



閱藏知津長經大經摘要彙編

大眾閱藏經典彙編 5.4 版・第三輯

长经大经摘要汇编说明

《大正藏》收入从印度传来的经律论三藏 1692 部，其中有居士不能阅读的声闻律藏 72 部、未受灌顶者不能阅读的密教经 620 部，又有很多佛经有重复翻译。把不能阅读和重复翻译的暂时搁置，则只有经藏 336 部，居士可读律藏 83 部，杂藏 40 部，论藏 133 部。

第一辑汇编收入 20 纸（约一万一千字）以内的短篇佛经有 216 部，占到经藏的 64%，合计 66 万字，1088 页，分为 4 册，最快 7 天即可阅完，便能得大藏佛经之概貌！

第二辑汇编收入 20-50 纸的中篇说法经 45 部。占到经藏的 13%，合计 79 万字，1240 页，分为 4 册，最快 10 天即可阅完。

第三辑汇编收入全部在家可读律藏（广义律藏，含居士戒、菩萨戒、禅修经典、礼忏颂赞、建造类经典）83 部，合计 86 万字，1317 页，分为 4 册，最快 10 天即可阅完。读完前三辑，已阅读 77% 的经藏、全部在家可读律藏。可称为小阅藏。

藕益大师在《阅藏知津》中为每部佛经写了一篇摘要。我们按第四-八辑《长篇佛经汇编》的顺序把各经摘要汇编在一起，共 71 页。再把 10 部大经——《佛本行集经》、《正法念处经》、四部阿含经、《大宝积经》、《大集经》、《华严经》、《大般涅槃经》的摘要汇编在一起共 85 页。还有《大般若经》摘要 122 页。合计 278 页，15 万字。读完三辑汇编，再读全部长经大经摘要，就可以对全部经藏有完整了解了。称之为小阅藏，更名符其实。

大众阅藏网是为倡导大众阅藏设立的公益性文化传播平台，祈愿在三宝加持护念下，使读经阅藏能普及到广大信众中去。

宗旨：本佛宗经，闻思正见

理念：阅藏很重要，人人能做到，活动无中心，引导有僧宝。

目标：让阅藏流行起来！

经书已打印，报名参加“大众阅藏”，留下姓名、微信号或 QQ 号，并写明邮递地址、收件人电话，便可收到经书。

参加“大众阅藏”报名邮箱：yuezang@vip.163.com

佛经安置须知

1. 经典应恭敬放在清静高处以及其他书籍的上面，不可随意扔放床上、座椅上等不净处。
2. 凡经书等法宝阅毕，可辗转流通，赠送其他道友，不可任意烧毁或丢弃。
3. 如手捧或装于口袋携带时，不得低于腰部，不可挟腋下。
4. 不得口吹经上灰尘，应以专用净布拭去。
5. 不可在经典所在的地方，有种种污秽行为。

读诵佛经须知

1. 经典乃三世诸佛之师，如来法身舍利，亦当作真佛看，不可作纸墨等看。礼诵持念，种种修持，皆当以诚敬为主。
2. 不可躺着看经书，以口水沾指翻经页，不可以污手触经。
3. 经书上不可涂写。不得一边散心杂话，一边看经书。
4. 中断不看时，应夹放纸条、书签做记号。不可折页、折角，或经书面朝下作“人”字形搁置。

保宁勇禅师示看经警策文

夫看经之法后学须知：当净三业。若三业无亏，则百福俱集。三业者，身、口、意业也。

（一）端身正坐，如对圣容，则身业净也。

（二）口无杂言，断诸嬉笑，则口业净也。

（三）意不散乱，屏息万缘，则意业净也。

内心既寂，外境俱捐。方契悟于真源，庶研穷于法理，可谓水澄珠莹，云散月明。义海涌于胸襟，智岳凝于耳目。辄莫容易，实非小缘。心法双忘，自他俱利。若能如是，真报佛恩。

阅藏仪轨

阅藏准备：

1. 关闭手机，净手等
2. 准备经本、法器 etc
3. 焚香后，静坐 5 分钟清净身口意三业准备阅藏

一、前行：

1. 礼佛（三拜/三问讯）
2. 南无本师释迦牟尼佛（三称）
3. 开经偈
无上甚深微妙法 百千万劫难遭遇
我今见闻得受持 愿解如来真实义

二、正行：阅藏

三、结行：

1. 补阙真言：南谟喝啰怛那，哆啰夜耶。佉啰佉啰。俱住俱住。摩
啰摩啰。虎啰，吽。贺贺，苏怛拏，吽。泼抹拏，娑婆诃。（三遍）
2. 七佛灭罪真言：离婆离婆帝。求诃求诃帝。陀罗尼帝。尼诃啰帝。
毗黎你帝。摩诃伽帝。真陵乾帝。娑婆诃。（三遍）
3. 回向
愿消三障诸烦恼 愿得智慧真明了
普愿罪障悉消除 世世常行菩萨道
愿以此功德 普及于一切
我等与众生 皆共成佛道
愿大众阅藏：
三宝加被，龙天拥护；顺缘具足，无诸难事。
启正法藏，传智慧灯；普及寰宇，广度群生。
4. 礼佛（三拜/三问讯）

（注：这是简版的阅藏仪轨，可以根据需要自行调整）

目 录

5.4 版第四輯：事緣類中長篇佛經彙編

壹、經藏（13 部中篇）

一、中篇事緣經（13 部）

（一）本行部类（佛傳）（5 部）

0196 中本起經(2 卷)〔後漢曇果共康孟詳譯〕(48 紙餘).....	1
0198 佛說義足經(2 卷)〔吳支謙譯〕(46 紙半).....	1
0383 摩訶摩耶經(2 卷)〔蕭齊沙門釋曇景譯〕(30 紙餘).....	1
0386 蓮華面經(2 卷)〔隋那連提耶舍譯〕(22 紙欠).....	2
0377 大般涅槃經後分(2 卷)〔唐若那跋陀羅譯〕(36 紙半).....	2

（二）本事部类（佛及弟子証道緣起）（2 部）

0197 佛說興起行經(2 卷)〔後漢康康孟詳〕(31 紙).....	3
0199 佛五百弟子自說本起經(1 卷)〔西晉竺法護譯〕(27 紙半).....	3

（三）因緣經（因果故事）（2 部）

0545 佛說德護長者經(2 卷)〔隋那連提耶舍譯〕(津選)(30 紙半).....	3
0534 佛說月光童子經(1 卷)〔西晉竺法護譯〕(8 紙半欠)	
0535 佛說申日經(1 卷)〔西晉竺法護譯〕(4 紙半) 堪同 0534	
0536 申日兒本經(1 卷)〔劉宋求那跋陀羅譯〕(2 紙半欠) 堪同 0534	
0549 佛說光明童子因緣經(4 卷)〔宋施護譯〕(32 紙欠).....	4
0540b 佛說樹提伽經(1 卷)〔劉宋求那跋陀羅譯〕(2 紙半餘)	
0540a 佛說樹提伽經(1 卷)〔劉宋求那跋陀羅譯〕(2 紙半)	

（四）未曾有經（稀有事）

（五）授記經(1 部)

0480 佛說月上女經(2 卷)〔隋闍那崛多譯〕(26 紙).....	4
-------------------------------------	---

（六）本生部类(3 部)

0170 佛說德光太子經(1 卷)〔西晉竺法護譯〕(20 紙餘).....	5
0173 佛說福力太子因緣經(4 卷)〔宋施護譯〕(24 紙餘).....	5
0155 佛說菩薩本行經(3 卷)〔失譯〕(46 紙).....	5
0162 金色王經(1 卷)〔東魏瞿曇般若流支譯〕(8 紙欠)	

（七）事緣經集

（5.4 版第四輯 1：事緣類中篇佛經彙編共一冊完）

5.4 版第四輯：事緣類中長篇佛經彙編

壹、經藏(51 部長篇—从第四到第八輯)

一、長篇事緣經(7 部)

(一) 本行部类(佛傳)(3 部)

- 0189 03 P0620 過去現在因果經(4 卷)〔劉宋求那跋陀羅譯〕(津選)(98 紙半)7
0184 03 P0461 修行本起經(2 卷)〔後漢竺大力共康孟詳譯〕(35 紙欠)
0185 03 P0472 佛說太子瑞應本起經(2 卷)〔吳支謙譯〕(31 紙半)
0188 異出菩薩本起經(1 卷)〔西晉聶道真譯〕(10 紙欠)
0498 佛說初分說經(2 卷)〔宋施護譯〕(16 紙)
0191 03 P0932 佛說眾許摩訶帝經(13 卷)〔宋法賢譯〕(131 紙欠)7
0187 03 P0539 方廣大莊嚴經(12 卷)〔唐地婆訶羅譯〕(津選)(235 紙餘)7
0186 03 P0483 佛說普曜經(8 卷)〔西晉竺法護譯〕(165 欠)

(5.4 版第四輯 2：事緣類長篇佛經彙編第一冊完)

(二) 本事部类(佛及弟子証道緣起)

(三) 因緣經(因果故事)(1 部)

- 0550 14 P0865 金色童子因緣經(12 卷)〔宋惟淨等譯〕(86 紙半餘)缺

(四) 未曾有經(稀有事)

(五) 授記經

(六) 本生部类(1 部)

- 0152 03 P0001 六度集經(8 卷)〔吳康僧會譯〕(津選)(154 紙)8
0171 太子須大拏經(1 卷 15 紙半) 勘出 0152 第 2 卷
0174 佛說菩薩睺子經(1 卷 6 紙余) 勘同六 2 卷
0175a 佛說睺子經(1 卷 5 紙余)
0175b 睺子經(1 卷 5 紙半)
0175c 佛說睺子經(1 卷 5 紙半)
0167 佛說太子慕魄經(1 卷 5 紙) 勘出 0152 第 4 卷
0168 佛說太子墓魄經(1 卷 3 紙欠)
0181a 佛說九色鹿經(1 卷 2 紙) 勘同 0152 第 6 卷
0181b 佛說九色鹿經(1 卷 2 紙)
0177 佛說大意經(1 卷 5 紙欠) 勘出 0152 第 1 卷
0161 長壽王經(1 卷 6 紙半欠) 勘出 0152 第 1 卷
0165 佛說頂生王因緣經(6 卷 40 紙半欠) 勘出 0152 第 2 卷

(5.4 版第四輯 3：事緣類長篇佛經彙編第二冊完)

(七) 事緣經集(2 部)

- 0202 04 P0349 賢愚經(13 卷)〔元魏慧覺等譯〕(288 紙)8
0154 03 P0070 生經(5 卷)〔西晉竺法護譯〕(116 紙)10

(5.4 版第四輯 4：事緣類長篇佛經彙編第三冊完)

5.4 版第五輯:菩薩廣行長篇佛經彙編

二、長篇说法经 (44 部)

(一) 佛法概要

(二) 第一时教 (1 部)

一) 正法念处部类 (人天乘经)

- 1、业道经 (描述六道轮回)
- 2、人道正法经 (为人处事的正确方法)
- 3、布施福报经
- 4、法会福德经
- 5、斋戒福德经

二) 阿含部类 (小乘经) (1 部)

1、勘入阿含部类 (1 部)

0765 17 P0662 本事經(7 卷)〔唐玄奘譯〕(111 紙餘)15

2、说戒律经

3、四部阿含经

(5.4 版第五輯 1: 阿含類長篇佛經彙編共一册完)

(三) 第二时教 (21 部)

一) 功德本愿净土经 (3 部)

- 1、功德经
- 2、佛名功德经 (1 部)

0434 14 P0087 佛說稱揚諸佛功德經(3 卷)〔元魏吉迦夜譯〕(54 紙欠)16

3、净土经

4、本愿经

5、礼忏功德经

6、甚深功德经 (2 部)

0411 13 P0721 大乘大集地藏十輪經(10 卷)〔唐玄奘譯〕(津選)(170紙)17

0410 13 P0681 大方廣十輪經(8 卷)〔失譯〕(117 紙半) 堪同0411

0380 12 P0945 大悲經(5 卷)〔高齊那連提耶舍譯〕(83 紙餘)19

(5.4 版第五輯 2: 功德經長篇佛經彙編共一册完)

二) 初机大乘经 (外凡夫位) (4 部)

- 1、褒扬大乘
- 2、劝发菩提心
- 3、发广大愿 (1 部)

0157 03 P0167 悲華經(10 卷)〔北涼曇無讖譯〕(津選)(200 紙餘)20

0158 03 P0233 大乘悲分陀利經(8 卷)〔失譯〕(166 紙半) 堪同 0157

(5.4 版第五輯 3: 廣大願長篇佛經彙編共一册完)

4、菩萨广行

(1) 对大众广说菩萨行 (3 部)

0156 03 P0124 大方便佛報恩經(7 卷)〔失譯〕(126 餘)22

0425 14 P0001 賢劫經(8 卷)〔西晉竺法護譯〕(194 紙半欠)	23
0660 16 P0283 佛說寶雨經(10 卷)〔唐達摩流支譯〕(津選)(135 紙半)	23
0658 16 P0209 寶雲經(7 卷)〔梁曼陀羅仙譯〕(96 紙欠) 堪同 0660	
0659 16 P0241 大乘寶雲經(7 卷)〔梁曼陀羅仙共僧伽婆羅譯〕(127 紙半)	
0489 14 P0704 佛說除蓋障菩薩所問經(20 卷)〔宋法護等譯〕(142 紙半餘) 堪是寶雲經廣本	

(2) 对女众说菩萨行转女身

(5.4 版第五辑 4: 菩萨广行長篇佛經彙編共一册完)

5.4 版第六辑: 第二时教方广部类長篇佛經彙編

三) 二时教菩萨道(详说贤位兼及地上)(14 部)

1、二时教的菩萨道次第

2、般若部类

3、方广部类(广说菩萨行)(14 部)

(1) 发菩提心经(4 部)

1) 发菩提心

2) 证不退转(柔顺法忍)(4 部)

0653 佛藏經(3 卷)〔姚秦鳩摩羅什譯〕(68 紙欠)	25
0416 13 P0872 大方等大集經賢護分(5 卷)〔隋闍那崛多譯〕(津選)(77 紙半)	25
0417 13 P0897 佛說般舟三昧經(1 卷)〔後漢支婁迦讖譯〕(15 紙欠)	
0418 13 P0902 般舟三昧經(3 卷)〔後漢支婁迦讖譯〕(50 紙半欠)	
0419 13 P0920 拔陂菩薩經(1 卷)〔失譯〕(13 紙半) 堪同般舟三昧經初四品	
0415 大方等大集經菩薩念佛三昧分(10 卷)〔隋達磨笈多譯〕(津選)(125 紙半)	28
0414 13 P0793 菩薩念佛三昧經(5 卷)〔劉宋功德直譯〕(111 紙欠) 堪同 0415	
0657 16 P0127 佛說華手經(10 卷)〔姚秦鳩摩羅什譯〕(245 紙半)	30

3) 证悟如幻

(5.4 版第六辑 1: 第二时教方广部类長篇佛經彙編第一册完)

(2) 证无生法忍经(7 部)

1) 多闻总持(1 部)

0598 15 P0131 佛說海龍王經(4 卷)〔西晉竺法護譯〕(79 紙欠)	32
0600 十善業道經(1 卷 5 紙)	
0601 佛為娑伽羅龍王所說大乘經(1 卷 8 紙余)	

2) 证无生法忍(6 部)

0625 15 P0367 大樹緊那羅王所問經(4 卷)〔姚秦鳩摩羅什譯〕(64 紙半)	33
0624 15 P0348 佛說佉真陀羅所問如來三昧經(3 卷)〔後漢支婁迦讖譯〕(57 紙欠)	
0586 15 P0033 思益梵天所問經(4 卷)〔姚秦鳩摩羅什譯〕(津選)(87 紙)	34
0585 15 P0001 持心梵天所問經(4 卷)〔西晉竺法護譯〕(96 紙餘)	
0587 15 P0062 勝思惟梵天所問經(6 卷)〔元魏菩提流支譯〕(103 紙) 堪同 0585	
0649 15 P0727 觀察諸法行經(4 卷)〔隋闍那崛多譯〕(66 紙欠)	37
0628 15 P0428 佛說未曾有正法經(6 卷)〔宋法天譯〕(63 紙欠)	38
0626 15 P0389 佛說阿閼世王經(2 卷)〔後漢支婁迦讖譯〕(52 紙餘) 堪同 0628	
0627 15 P0406 文殊支利普超三昧經(3 卷)〔西晉竺法護譯〕(65 紙半) 堪同 0628	

0629	15	P0449	佛說放鉢經(1 卷)〔失譯〕(6 紙餘) 堪同0628	
0403	13	P0583	阿差末菩薩經(7 卷)〔西晉竺法護譯〕(94 紙) ……………	39
0635	15	P0488	佛說弘道廣顯三昧經(4 卷)〔西晉竺法護譯〕(56 紙餘) ……………	39

(5.4 版第六輯 2: 第二時教方廣部類長篇佛經彙編第二冊完)

(3) 入不思議境界經 (3 部)

1) 證諸三昧經 (1 部)

0639	15	P0549	月燈三昧經(10 卷)〔高齊那連提耶舍譯〕(210 紙) ……………	40
0640	15	P0620	佛說月燈三昧經(1 卷)〔劉宋先公譯〕(9 紙半) 堪同0639	
0641	15	P0623	佛說月燈三昧經(1 卷)〔劉宋先公譯〕(17 紙半) 堪同0639	

2) 不可思議境界經 (2 部)

0475	14	P0537	維摩詰所說經(3 卷)〔姚秦鳩摩羅什譯〕(津選)(62 紙欠) ……………	41
0474	14	P0519	佛說維摩詰經(2 卷)〔吳支謙譯〕(54 紙欠) 堪同 0475	
0476	14	P0557	說無垢稱經(6 卷)〔唐玄奘譯〕(92 紙欠) 堪同 0475	
0485	14	P0673	無所有菩薩經(4 卷)〔隋闍那崛多等譯〕(72 紙欠) ……………	43

(4) 菩薩道經集

1) 大寶積經

2) 大方等大集經

(5.4 版第六輯 3: 第二時教方廣部類長篇佛經彙編第三冊完)

5.4 版第七輯: 第三時教長篇佛經彙編

(四) 第三時教 (詳講地上兼及地前) (11 部)

一) 三時教道次第

二) 三時教義理 (深密部類, 唯識經) (4 部)

1、緣生經

2、法相經 (1 部)

0482	14	P0642	持世經(4 卷)〔姚秦鳩摩羅什譯〕(74 紙欠) 堪同0481……………	44
0481	14	P0625	持人菩薩經(4 卷)〔西晉竺法護譯〕(51 紙)	

3、深密經 (3 部)

0676	16	P0688	解深密經(5 卷)〔唐玄奘譯〕(津選)(70 紙欠) ……………	45
0675	16	P0665	深密解脫經(5 卷)〔元魏菩提流支譯〕(68 紙半) 堪同0676	
0677	16	P0711	佛說解節經(1 卷)〔陳真諦譯〕(9 紙半) 堪是0676少分	
0678	16	P0714	相續解脫地波羅蜜了義經(1 卷)〔劉宋求那跋陀羅譯〕(半卷)(10紙餘)	
0679	16	P0718	相續解脫如來所作隨順處了義經(1卷)〔劉宋求那跋陀羅譯〕(半卷)(7 紙欠)	
0682	16	P0747	大乘密嚴經(3 卷)〔唐不空譯〕(津選?) (86 紙欠) ……………	46
0681	16	P0723	大乘密嚴經(3 卷)〔唐地婆訶羅譯〕(72 紙) 堪同0682	
0670	16	P0479	楞伽阿跋多羅寶經(4 卷)〔劉宋求那跋陀羅譯〕(津選)(103 紙半) ……	47
0671	16	P0514	入楞伽經(10 卷)〔元魏菩提流支譯〕(216 紙欠) 堪同0670	
0672	16	P0587	大乘入楞伽經(7 卷)〔唐實叉難陀譯〕(160 紙欠) 堪同0670	

(5.4 版第七輯 1: 第三時教義理長篇佛經彙編共一冊完)

三) 三时教菩萨行经 (5 部)

0261	08	P0865	大乘理趣六波罗蜜多经(10 卷)〔唐般若译〕(156 纸欠)49
1582	30	P0960	菩薩善戒經(9 卷)〔劉宋求那跋摩譯〕(161 紙半欠)(從論藏堪入) ...	50
1581	30	P0888	菩薩地持經(10 卷)〔北涼曇無讖譯〕(214 紙餘)(從論藏堪入)	
1583			菩薩善戒經(1 卷)〔宋求那跋摩譯〕(14 纸欠)	

(5.4 版第七辑 2: 第三时教菩萨行長篇佛經彙編第一册完)

0159	03	P0291	大乘本生心地觀經(8 卷)〔唐般若譯〕(122 紙半欠)51
0309	10	P0966	最勝問菩薩十住除垢斷結經(10 卷)〔姚秦竺佛念譯〕(244 紙餘)53

(5.4 版第七辑 3: 第三时教菩萨行長篇佛經彙編第二册完)

0656	16	P0001	菩薩瓔珞經(14 卷)〔姚秦竺佛念譯〕(378 紙欠)54
------	----	-------	-----------------------------	---------

(5.4 版第七辑 4: 第三时教菩萨行長篇佛經彙編第三册完)

四) 华严部类 (2 部)

1、佛境界经

2、华严部类经 (2 部)

0299	10	P0884	大方廣總持寶光明經(5 卷)〔宋法天譯〕(63 紙欠)57
0305	10	P0928	信力入印法門經(5 卷)〔元魏曇摩流支譯〕(91 紙餘)57

(5.4 版第七辑 5: 华严部类長篇佛經彙編共一册完)

5.4 版第八輯：法華涅槃部類長篇佛經彙編

（五）法華涅槃時教（圓教、佛乘）（11 部）

一）法性如來藏經（2 部）

1、法性經（1 部）

0231 08 P0687 勝天王般若波羅蜜經(7 卷)〔陳月婆首那譯〕（117 紙欠）……………58

2、如來藏經（1 部）

0120 02 P0512 央掘魔羅經(4 卷)〔劉宋求那跋陀羅譯〕（96 紙餘）……………58

二）法華經類（4 部）

0268 09 P0254 佛說廣博嚴淨不退轉輪經(6 卷)〔劉宋智嚴譯〕（94 紙欠）……………59

0266 09 P0198 佛說阿惟越致遮經(3 卷)〔西晉竺法護譯〕（83 紙餘）堪同0268

0267 09 P0226 不退轉法輪經(4 卷)〔失譯〕（84 紙半）堪同0268

0272 09 P0317 大薩遮尼乾子所說經(10 卷)〔元魏菩提流支譯〕（147紙欠）……………59

0271 09 P0300 佛說菩薩行方便境界神通變化經(3 卷)〔劉宋求那跋陀羅譯〕（48 紙餘）
堪同0272

（5.4 版第八輯 1：法華涅槃部類長篇佛經彙編第一冊完）

0262 09 P0001 妙法蓮華經(7 卷)〔姚秦鳩摩羅什譯〕（津選）（181 紙半）……………60

0263 正法華經（10 卷 215 紙欠）

0264 添品妙法蓮華經（7 卷 184 紙）

0265 薩曇分陀利經（1卷3紙余）勘同寶塔品少分及提婆達多品

0424 13 P0976 佛說大集會正法經(5 卷)〔宋施護譯〕（津選）（64 紙欠）……………63

0423 13 P0959 僧伽吒經(4 卷)〔元魏月婆首那譯〕（51 紙半餘）堪同0424

（5.4版第八輯2：法華涅槃部類長篇佛經彙編第二冊完）

三）涅槃經類（4 部）

0665 16 P0403 金光明最勝王經(10 卷)〔唐義淨譯〕（津選）（161 紙半餘）……………63

0663 16 P0335 金光明經(4 卷)〔北涼曇無讖譯〕（70 紙）堪同0665

0664 16 P0359 合部金光明經(8 卷)〔隋寶貴合〕（127 紙餘）

0307 10 P0961 佛說莊嚴菩提心經（1 卷）〔姚秦 鳩摩羅什譯〕（6 紙）堪同金光明經
淨地陀羅尼品

0761 17 P0609 佛說法集經(6 卷)〔元魏菩提流支譯〕（122 紙半）……………65

0387 12 P1077 大方等無想經(6 卷)〔北涼曇無讖譯〕（89 紙）……………67

0388 12 P1107 大雲無想經(9 卷)〔姚秦竺佛念譯〕（殘本，僅第9卷）（10 紙欠）

0384 12 P1015 菩薩從兜術天降神母胎說廣普經(7 卷)〔姚秦竺佛念譯〕（130 紙餘）…68

（5.4版第八輯3：法華涅槃部類長篇佛經彙編第三冊完）

四）佛乘總要（1 部）

0945 19 P0105 大佛頂如來密因修證了義諸菩薩萬行首楞嚴經(10 卷)〔唐般刺蜜帝譯〕
（147 紙餘）……………71

（5.4 版第八輯 4：法華涅槃部類長篇佛經彙編第四冊完）

十一部大經

0190	03	P0655	佛本行集經 (60 卷) 〔隋 闍那崛多譯〕 (832 紙欠)	72
0721	17	P0001	正法念處經 (70 卷) 〔元魏 瞿曇般若流支譯〕 (1249 紙)	73
0099	02	P0001	雜阿含經 (50 卷) 〔劉宋 求那跋陀羅譯〕 (1117 紙半)	74
0026	01	P0421	中阿含經 (60 卷) 〔東晉 瞿曇僧伽提婆譯〕 (1166 紙半)	74
0125	02	P0549	增一阿含經 (51 卷) 〔東晉 瞿曇僧伽提婆譯〕 (843 紙半)	93
0001	01	P0001	長阿含經 (22 卷) 〔後秦 佛陀耶舍共竺佛念譯〕 (447 紙)	108
0310	11	P0001	大寶積經 (120 卷) 〔唐 菩提流志譯併合〕 (2048 紙半)	111
0397	13	P0001	大方等大集經 (60 卷) 〔隋 僧就合〕 (1218 紙半)	132
0279	10	P0001	大方廣佛華嚴經 (80 卷) 〔唐 實叉難陀譯〕 (1330 紙餘)	145
0374	12	P0365	大般涅槃經 (40 卷) 〔北涼 曇無讖譯〕 (715 紙欠)	151
0220	05	P0001	大般若波羅蜜多經 (600 卷) 〔唐 玄奘譯〕 (9766 紙)	157

兩部大論

1509	25	P0057	大智度論 (100 卷) 〔後秦 鳩摩羅什譯〕 (2097 紙半)	279
1579	30	P0279	瑜伽師地論 (100 卷) 〔唐 玄奘譯〕 (1808 紙餘)	279

中本起經(二卷) (南積北緣)

(次名四部僧始起出長阿含)

後漢西域沙門曇果共康孟詳譯

轉法輪品第一。現變品第二。化迦葉品第三。度萍沙王品第四。舍利弗大目連來學品第五。還本國品第六。須達品第七。本起該容齋品第八。瞿曇彌來作比丘尼品第九。無常品第十。自愛品第十一。大迦葉始來學品第十二。度奈女品第十三。尼犍問疑品第十四。佛食馬麥品第十五(略敘如來行跡，文筆古雅)。

佛說義足經(二卷) 壁

吳月支國優婆塞支謙譯

桀貪第一。優填王第二。須陀利第三，殺女謗佛事。摩竭梵第四。鏡面王第五，盲人摸象喻。老少俱死第六。彌勒難第七。勇辭梵志第八。摩因提女第九。異學掬飛第十。猛觀梵志第十一。法觀梵志第十二。兜勒梵志第十三。蓮華色比丘尼第十四，佛從忉利天來事。子父共會第十五，佛與父王相見，令證果事。惟樓勒太子第十六，即琉璃王害釋種事。

十六經各有義足偈，故總名義足經，而譯文甚為難曉。

摩訶摩耶經(二卷) (南忘北彼)

(一名佛昇忉利天為母說法經)

蕭齊沙門釋曇景譯

佛於忉利天，放光現化，并敕文殊請母相見，令證初果，為說神咒，後從天下，漸次化度，受魔王請，乃入涅槃，摩耶來赴棺所，佛復開棺，現千化佛，母子相見，以彰孝道。

佛說蓮華面經(上下全卷) (南詩北景)

隋烏菴國沙門那連提黎耶舍譯

佛將入涅槃，敕阿難諦觀金身，為說舍利弗所作佛事，又為現將來壞法惡事，令生厭離，次至菩提樹下，諸天哀歎，佛為懸記蓮華面破佛鉢，及破鉢所作佛事。

大般涅槃經後分(二卷) 白

唐南海沙門若那跋陀羅與會寧等譯

憍陳如品之末，敘須跋陀羅焚屍現神變事。

遺教品第一。佛囑阿難大眾，護持大涅槃法，阿泥樓豆令阿難請問四事，佛答以十二因緣正觀，教示車匿，尸波羅戒，是汝大師，依四念處，嚴心而住，一切經初，當安如是我聞等語。次答滅後供物，不得餘用。次答深心供養舍利如芥子許，與現在供佛無異。答茶毘方法，當依轉輪聖王，及答茶毘處所，起塔處所，并示辟支四果輪王塔式，止許帝釋一牙舍利，卻衣顯示金身，放光三告，二十四反上昇虛空，殷勤勸諭。

應盡還源品第二。世尊三返從超入諸禪定，普為大眾三返說法，於其中夜，入第四禪，寂然無聲，便般涅槃，八樹

變白，十方大暗，尸棄大梵，釋提桓因，樓豆，阿難，各以偈歎。

機感荼毘品第三。金棺自舉，遶拘尸城，待迦葉來，棺開身顯，灌洗纏已，棺門即閉，復現雙足，心胸火踊，七日火盡。

聖軀廓潤品第四。七國興兵，圍拘尸城，煙婆羅門唱分八分，各各起塔。

佛說興起行經(三卷北作二卷) (南與北當)

(一名嚴威宿緣經)

後漢康居國沙門康孟詳譯

佛在阿耨達池，為舍利弗說夙緣十品。孫陀利。奢彌跋。頭痛。骨節煩疼。背痛。木槍刺腳。地婆達兜擲石。婆羅門女旃沙謗。食馬麥。苦行。

五百弟子自說本起經(一卷) 孝

西晉月支國沙門竺法護譯

前二十九品，諸弟子各說本因，第三十品，佛說九惱本因(似未完)。

佛說德護長者經(二卷) (南男北潔)

隋烏菴國沙門那連提黎耶舍譯

佛住耆闍崛山，外道嫉妒。勸德護長者於七種門各作火坑，復以毒藥置飲食中，請佛應供。月光童子向母月雲歎佛功德，母亦為子歎佛功德。一千綵女，聞皆歡歎。長者敕語家人營辦火坑毒食，月光廣說佛不受害。佛將受請，放光普召十方無數菩薩，同來應供。月光童子，月上童女，及德生女，智堅童子，又來向父說偈讚佛。佛至其家，長者見大神力，慚愧懺悔。佛以實語滅諸毒藥，授月光及長者等大菩提記。(內云。月光於末法時，脂那國內作大國王，名曰大行，令諸眾生信於佛法。又以大信心威德力，供養我鉢。受持一切佛法，造無量法塔。)

佛說光明童子因緣經(四卷今作二卷)(南斯北夙)

宋北印土沙門施護譯

王舍城善賢長者妻懷妊，長者問佛。佛記其生男，受天福，出家證果。長者誤信外道語，以毒藥摩妻腹，妻死，焚之。佛與大眾往視，子從火中坐蓮華生。佛命頻婆娑羅王，取以為子，後仍歸長者家。能辨白疊新舊，受天福樂，畏阿闍世，遂求出家證果，佛為比丘說其夙因。

月上女經(二卷) 染

隋北天竺沙門闍那崛多譯

佛在毗耶離草茅精舍，與五百比丘，八千菩薩眾俱。有一離車，名毗摩羅詰。生美女，名為月上。一切童子爭欲娶之，約七日後，自行選擇。至第六日，手有蓮華，華有化佛，執華而出，說偈訶欲，引眾見佛。路答舍利弗問。既到佛所，復答諸菩薩問。次以手中蓮華供佛，化成華帳，如是共出十華，共發十願。即得記，轉男出家。(記中先生天，次末世護法。次生兜率，次隨彌勒受持正法。次生阿彌陀佛國，次供養十方諸佛，乃成月上如來。)

佛說賴吒和羅所問德光太子經(一卷) 維

西晉月支國沙門竺法護譯

佛在靈山，為賴吒和羅比丘。說菩薩七種四法，五種四非法，次說往古吉義佛時，德光太子遠離放逸，見佛供養，護佛法藏事。

佛說福力太子因緣經(上中下合卷) (南馨北夙)

宋北印土沙門施護譯

阿難，聞二百億，阿尼樓陀，舍利子，各言色相，精進，工巧，智慧，行業，多獲義利，以問世尊。佛言：智慧為最勝，而修福因，又為極勝。即說往時眼力王四子，及最後一子事。

菩薩本行經(三卷) 墨

附東晉錄

一說往昔精進之行以策懈怠，一為波斯匿王說檀度事，一授婆羅門辟支佛記，一授牧羊人辟支佛記，一舍利弗度師質大臣出家，被弟遣賊斷臂證果夙世因緣。一婆多竭梨尊者自說夙因，一佛說往昔剗身求法事，一為貧士須達說施田差別。一說如來降毒龍除國疫事，并說三千寶蓋夙因。一說讚佛有大功德，一度輔相婆羅門夫婦證果，并說其往因。共十一節。

過去現在因果經(四卷) (南慶北尺)

劉宋中天竺沙門求那跋陀羅譯

說佛於過去普光佛所，得授記已，生生行菩薩道，乃至生兜率，示入胎，出胎，出家，降魔，成道，轉法輪，度五比丘，三迦葉，舍利弗，目犍連，大迦葉等事，一一結示往因。中有與仙人論破冥諦非想事。

佛說眾許摩訶帝經

(十三卷南作九卷北作七卷) (南深北命)

宋中印土沙門法賢譯

佛在迦毘羅國，釋眾欲聞過去種族之事，佛敕目連說之。次敘摩耶及摩賀摩耶生緣，次敘降神因緣，阿私陀占相因緣，童子時學書學射等緣，耶輸陀羅等三夫人緣，出家因緣，成道因緣，初受商主布薩婆梨迦食石鉢因緣，度五比丘因緣，度耶舍因緣，度彼四友因緣，度五十人因緣，度六十賢眾作優婆塞因緣，度難那及長女作近事因緣，度三迦葉波因緣，受民彌娑囉王請因緣，給孤長者請佛因緣，舍利弗議論降伏外道因緣，立祇園名因緣，化迦羅城因緣，烏波梨出家為上座，眾釋禮足，并說其往昔因緣。

方廣大莊嚴經(十二卷)

(亦名神通遊戲) (前有御製序文) (南化北四大)

唐中印度沙門地婆訶羅譯

序品第一，佛在祇洹。於中夜分，入佛莊嚴三昧，放頂髻光，照淨居天。說偈開發，淨居天子，遂來問法。佛受其請，晨朝為眾宣說。

兜率天宮品第二，勝族品第三，法門品第四，將下生時，為諸天說眾法門有一百八。

降生品第五，處胎品第六，誕生品第七，入天祠品第八，寶莊嚴具品第九，示書品第十，觀農務品第十一，現藝品第十二，樂音發悟品第十三，感夢品第十四，出家品第十五，頻婆娑羅王勸受俗利品第十六，苦行品第十七，往尼連河品第十八，詣菩提場品第十九，嚴菩提場品第二十，降魔品第二十一，成正覺品第二十二，讚歎品第二十三，商人蒙記品第二十四，成道十七日，始受商人供。

大梵天王勸請品第二十五，轉法輪品第二十六，囑累品第二十七。

六度集經(八卷) 萬

吳天竺沙門康僧會譯

皆如來往昔行菩薩道時。六波羅密行也。

賢愚因緣經(十三卷) (南誠美北左達)

元魏涼州沙門釋慧覺等譯

雜譬喻品第一(梵天請法六事)。摩訶薩埵以身施虎緣品第二。二梵志受齋緣品第三。波羅奈人身貿供養緣品第四。

海神難問船人緣品第五。恒伽達緣品第六。須闍提緣品第七。
波斯匿王女金剛緣品第八。金財因緣品第九。華天因緣品第十。
寶天因緣品第十一。羼提婆羅因緣品第十二。慈力王血施緣品第十三。
降六師緣品第十四。鋸陀身施緣品第十五。大光明王始發道心緣品第十六。
摩訶斯那優婆夷緣品第十七。出家功德尸利苾提緣品第十八(此云福增其年百歲)。
沙彌守戒自殺緣品第十九。長者無耳目舌緣品第二十。貧人夫婦疊施得現報緣品第二十一。
迦旃延教老母賣貧緣品第二十二。金天緣品第二十三。重姓緣品第二十四。
散檀寧緣品第二十五。月光王頭施緣品第二十六。快目王眼施緣品第二十七。
五百盲兒往返逐佛緣品第二十八。富那奇緣品第二十九。尼提度緣品第三十。
大劫賓寧緣品第三十一。微妙比丘尼緣品第三十二。梨耆彌七子緣品第三十三。
設頭羅健寧緣品第三十四。阿輸迦施土緣品第三十五。七瓶金施緣品第三十六。
差摩現報緣品第三十七。蓋事因緣品第三十八(往古王名也)。大施抒海緣品第三十九。
阿難總持緣品第四十。優婆斯兄所殺緣品第四十一。兒誤殺父緣品第四十二。
須達起精舍緣品第四十三。大光明始發無上心緣品第四十四。勒那闍耶緣品第四十五。
迦毘梨百頭緣品第四十六。淨居天請洗浴緣品第四十七。摩訶令奴緣品第四十八。
善求惡求緣品第四十九。善事太子入海緣品第五十。無惱指鬘緣品第五十一。
檀脂鞞緣品第五十二。貧女難陀緣品第五十三。師質子摩頭羅瑟質

緣品第五十四。檀彌離緣品第五十五。象護緣品第五十六。
波婆梨緣品第五十七。二鸚鵡聞四諦緣品第五十八。鳥聞比
丘說法生天緣品第五十九。五百雁聞佛法生天緣品第六十。
堅誓師子緣品第六十一。梵志施佛納衣得授記緣品第六十二。
佛始起慈心緣品第六十三。頂生王緣品第六十四。蘇曼女十
子緣品第六十五。婆世躡緣品第六十六。優婆鞠提緣品第六
十七。汪水中蟲緣品第六十八。沙彌均提緣品第六十九。

佛說生經(五卷) 璧

西晉月支國沙門竺法護譯

一那賴經。說佛昔為仙人名那賴，此云無樂，說法令方
跡王斷愛，今復說法斷比丘欲想，令證果。

二分衛比丘經。說此比丘昔為鰲時，亦曾係意獼猴，而
不遂所願。

三和難經。說和難釋子輒度人，昔時亦曾受博掩子所
欺。

四邪業自活經。亦說和難釋子往事。

五是我所經。說慳鄙長者曾為鳥，名我所。

六野雞經。說野貓巧誘野雞因緣，貓即旃遮比丘，雞即
佛是。

七前世諍女經。說調達最初結怨之由。

八墮珠著海中經。說佛昔時抒海事。

九旃闍摩暴志謗佛經。說尼謗佛夙緣。

- 十鰲獼猴經。亦說暴志昔為鰲婦，調達為鰲，佛為獼猴。
- 十一五仙人經。說一仙人侍四仙人事，四仙人，即前後四佛，梵志，即調達。
- 十二舅甥經。亦佛及舍利弗調達往事。
- 十三閑居經。為梵志說出家閑居行。
- 十四舍利弗般涅槃經。說尊者雖入滅，五分法身不滅，人宜自求歸依，處於法地，歸命於法，不處他地，不歸餘人。
- 十五子命過經。為喪子墮憂者說法，令悟無常。
- 十六比丘各言志經。與中阿含牛角娑羅林經上同。
- 十七迦旃延說無常經。
- 十八和利長者問事經。佛問長者四大諸法，長者一一能答。
- 十九心總持經。說大乘法，而有咒。
- 二十護諸比丘咒經。
- 二十一吉祥咒經。
- 二十二總持經。大似華嚴經中略出少許。
- 二十三所欣釋經。說所欣釋今昔麤獷事。
- 二十四國王五人經。說舍利弗，阿那律，阿難，輸輪，及佛往因，與今事同。
- 二十五蠱狐烏經。說調達與拘迦利，昔為狐烏，互相謬歎，今亦復然。
- 二十六比丘疾病經。即佛躬看病比丘事。
- 二十七審裸形子經。外道遣人覓佛短，反受佛化，得見道跡，因說夙事。

二十八腹使經。阿難勸匿王於饑世供佛及僧，佛說其往因，曾以腹使之語，利益眾人。

二十九弟子命過經。有弟子命過生天，見佛得道，其師憶之，佛為安慰說法，并說昔時仙人愛小象緣。

三十水牛經。說昔時水牛王忍獼猴辱，而梵志殺此獼猴，今外道亦然。

三十一兔王經。說兔王捨身奉仙人。仙人，即錠光佛。兔王，即釋迦也。

三十二無懼經。說昔人行道，死時無懼，得生內院。

三十三五百幼童經。童子行善遇水厄，生內院。

三十四毒草經。說大林毒草喻，警人勤去三毒。

三十五鰲喻經。喻三界無安。

三十六菩薩曾為鰲王經。說鰲王忍苦，不害商人事。

三十七毒喻經。說子息不肯行毒以為喻，喻人不宜行毒，宜去三毒，行六度等行。

三十八誨子經。說母善誨子事，歎後世人子，有從不從。

三十九負為牛者經。說佛救牛因緣。

四十光華梵志經。說維衛佛時梵志，即是今佛，眾眷屬，即今眾會。

四十一變悔喻經。居士出家，後又變悔，樹神現尼身以覺悟之，乃得證道。

四十二馬喻經。馬能調良，則受快樂，佛調眾生，亦復如是。

四十三比丘尼現變經。二尼現變，化度惡人。

四十四孤獨經。說昔時孤獨人能作福，有子反受其累，以喻迷心而生五陰六衰之患。

四十五梵志經。佛為梵志一家說法，令各得益，因說昔事亦爾。

四十六君臣經。說調達昔為大猶王，佛為密善財大臣。

四十七拘薩國烏王經。說四將昔為四烏事。

四十八蜜具經。授梵志施蜜者緣覺記，并說其往因。

四十九雜讚經。有比丘尼子出家，不順道法，母誨不從，父敕不順，後遇大苦，佛因說其曾為烏時，亦遭此苦。

五十草驢馳經。比丘妄授客比丘籌，後取衣鉢辱主乃去，佛說草驢馳梵志往因。

五十一孔雀經。說往時孔雀，令烏無光，今佛令外道失彩。

五十二仙人撥劫經。即往古仙人觸女失通事。

五十三清信士阿夷扇持父子經。父不喜其子，子他出後，方思之，喚不肯歸，佛因說昔時獼猴師事。

五十四夫婦經。夫不喜其妻，妻出家證果，後方喚之，佛因說其夙緣。

五十五譬喻經。一說昔時比丘化油供佛緣，比丘，即然燈佛。老母施油者，即釋迦佛也。二說大魚救荒結緣事。三說首達謗惟先墮獄事，首達，即釋迦。惟先，即阿彌陀佛。四說梵志儒童爭座成怨事，梵志，即調達。儒童，即釋迦。梵志發惡願已，大修功德，乃得世世與佛相值。五說驢隨馬，則與馬相似，隨驢，則仍似驢，誡人宜隨善知識。六說盜天

像金頭，稱南無佛，即得取去，人方知天不如佛。七說狗伏床下聽經。得為比丘尼證果。八說貧人乞得天帝瓶，墮地破之，便無所堪。喻人初聞佛法，能行精進，所願必得，後小懈怠，忘失經戒，譬如瓶破也。

雜有大乘法。

本事經(七卷) (南與北孝)

唐大慈恩寺沙門釋玄奘譯

一法品第一。無明蓋。貪愛結。一劫身骨。心意染汙，墮惡趣。心意清淨，昇善趣。皆由自業。意為前導(惡善)。破僧。僧和。一結斷時餘亦斷，所謂我慢。不放逸。捨貪、捨欲、捨瞋、捨恚、捨癡、捨覆、捨惱、捨忿、捨恨、捨嫉、捨慳、捨嗜、捨慢、捨害。念佛、念法、念眾、念戒、念施、念天、念休息、念安般、念身、念死。知貪、知瞋、知癡、知覆、知惱、知忿、知恨、知嫉、知慳、知耽、知慢、知害、知一切。修慈。外強緣，無如善知識。內強緣，無如正作意。惠施果報。犯戒報。持戒報。妄語，無慚愧，有慚愧。最勝有情八。邪見過。正見益。心速疾迴轉。

二法品第二。根門不守護，飲食不知量。守護根門，飲食知量。惟作罪，不修福。惟修福，不作罪。樂苦二速行。二遲行。惡戒，惡見。善戒，善見。作，不作各二。法智，類智。世間智，出世智。不真出家，真出家(三番)。於惡應了知應厭背。不淨斷貪，慈悲斷瞋。有餘涅槃，無餘涅槃。有見，無有見，二纏。隨證有餘，或不還果(二番)。有慚，有愧。靜慮，聽法。聖尋求，非聖尋求。慚，愧。不害尋思，永斷尋思。力、法、二輪。奢摩他，毘鉢舍那。慧，及解脫。無明，慧明，為惡善上首。斷無明愛，轉於法輪。剃髮，乞求，二苦。二有情墮地獄，一破戒，二謗他。父母恩難報。業智無欺誑。父母應供養。財施，法施。財祠祀，法祠祀。法言，宴默。言說，宴默，各有善惡。思擇力，修習力。業、

壽、相隨。短壽、長壽行。所緣行相，作意行相。生死相乖無間。不調伏死，調伏死。雜染法，清淨法。有見，無有見，互為怨害。世間正見，出世正見。

三法品第三。劣勝解妙勝解有情，三世各相親近。三因三緣，能感後有，無明，愛業。貪欲，耽著，受用，不見過患，三因緣，生多過患。三欲天，不出生死。三似驢鳴。增上三學(四番)。調善戒、法、慧。無學戒、定、慧。三種樂事，應持淨戒。三種香，不如戒香。等子，勝子，劣子。應修三善根，四念處等。三尋思能令退失，一親里，二利養，三妒勝。又一事業，二談話，三睡眠。淨信、施物、福田，三法和合現前，生無量福。三不堅，易三堅，身、命、財。三無漏根。三有情應親近，一劣(三學)、二等、三勝。身，不淨觀。息，隨念。行，無常。苦，無我。老、病、死，三怨賊。施、戒、修，三福業。佛、法、僧，最勝。三大師，一佛、二無學、三有學。三時諸天集會歡喜，一發心出家，二如法持戒，三依法證果。三事天勝於人，長壽、端嚴、快樂，然亦無常。

稱揚諸佛功德經(三卷) (南岡北靡)

(亦名集諸佛華)

元魏西域沙門吉迦夜共曇曜譯

佛在靈山，為舍利弗，及彌勒，迦葉，說諸佛名號功德。東五十三，南三十八，西三，北六，上二十七，與百七十佛名略同。

大乘大集地藏十輪經(十卷) 陶

唐大慈恩寺沙門釋玄奘譯

序品第一。薄伽梵於佉羅帝耶山，說月藏已，南方雲來，雨諸供養，演諸法聲，眾會手中，各各現如意珠，雨寶放光。見十方土，又見身各地界增強，堅重難舉。無垢生天帝釋問佛。佛為廣歎地藏菩薩功德，菩薩尋與無量眷屬，現聲聞像，來禮佛足，讚歎供養。佛又因好疑問菩薩問。廣述地藏無量功德，眾會興供。地藏轉供世尊，兼說神咒。利益一切。

十輪品第二。地藏問佛，云何於五濁世能轉佛輪？佛答由本願力，成就十種佛輪。能居此土，即十力也。一一喻如轉輪聖王。

無依行品第三。天藏大梵請問禪、誦、營福，三業為出為墜？刹帝輪王為沈為昇？佛答二種十無依行，隨有一行，不成三乘。次明出家破戒，猶能生人十種殊勝思惟，不宜非理辱害。次明五無間罪，四根本罪，謗三寶罪，皆非佛之弟子。宜極護持四根本戒。次因優波離問。具明舉罪有十非法，又十非人，有五法舉，有七法滅。次因地藏願救末世，為說末世有十惡輪。謂國王宰官等，護惡比丘，惱害淨眾，即名為旃陀羅。乃至破戒，無戒。不應辱害。引古羅刹醉象敬重袈裟為證。若能遠離十惡輪者，則得十法增長，離三十過。天藏乃說護國不退輪心神咒。

有依行品第四。金剛藏菩薩問，既言破戒非佛弟子，云何不許辱害，又他經處處獨讚大乘。今經云何說三乘法，悉

皆不許隱沒？佛答十種有情，難得人身。復有十種無依行法差別，有四種僧，及四沙門，是故破戒雖非佛子，不應受供。猶有聖賢幢相，不得辱害。三乘並是如來度生方便，雖修大乘，不得廢二。次示十有依行，三乘所共。復有十有依行，獨覺大乘所共。次復廣示大乘無塵垢行輪，無取行輪，隨眾生根。說三乘法，戒淨慈悲，安樂一切，乃名大乘。

懺悔品第五。眾會聞法，各懺先罪。佛為說十種法，能令菩薩獲得無罪正路法忍。謂不著五陰，此世，他世，三界。次明已得法忍，許處王位。或行十善，或信三寶，亦可為王。否則決當墮落。

善業道品第六。金剛藏問，云何於三乘人法，得無過失，乃至菩提行願，心無厭足？佛答，十善業道，即菩薩十輪。廣說因果利益。

福田相品第七。復明菩薩十財施大甲冑輪，十法施大甲冑輪，淨戒大甲冑輪，安忍大甲冑輪，精進大甲冑輪，靜慮大甲冑輪，般若，及善巧方便，大甲冑輪。大慈大甲冑輪，大悲大甲冑輪，堅固大忍大甲冑輪，故為一切聲聞獨覺作大福田。

獲益囑累品第八，眾各獲益無量，佛以此法付囑虛空藏菩薩。

大悲經(五卷) 駒

高齊烏菴國沙門那連提黎耶舍共法智譯

梵天品第一。佛命阿難敷床，右脅而臥，光掩大千，致大梵王問法生信，佛以大千界囑付之。

商主品第二。魔子商主請佛住世，佛為授辟支記。

帝釋品第三。佛教帝釋加被之法，并化脩羅，使離鬥諍。

羅睺羅品第四。羅睺羅不忍見佛涅槃，往至東北方難勝佛處，佛慰喻之，復往上方商主佛處，佛更慰諭令還此土，釋迦為說見實諦品，大眾獲三乘益。

迦葉品第五。阿難悲泣，佛以迦葉能弘傳法化事慰之。

持正法品第六。明佛滅後，有多弘法人，一毘提奢比丘，二提知迦比丘，三優波鞠多，四阿輸婆鞠多，五鬱多羅，六設陀沙荼上座，七毘頭羅及刪闍耶二人，八大精進，九末田提，十迦葉，十一闍知迦長者，十二法增優婆塞，十三祁婆迦比丘，十四大施國王。

舍利品第七。極明供養舍利，乃至散一華一念佛之功德，必得涅槃大果。

禮拜品第八。摩竭大魚聞商人稱南無佛聲，命終生人道中，出家證四果，何況種深善根。

善根品第九。先說寄滴水喻，次明於佛所種善根，決不失滅。

布施福德品第十。施佛福田，設求不涅槃，亦決當涅槃，因現五華供燃燈佛之妙報。

植善根品第十一。明佛從燃燈佛後供養諸佛事。

以諸譬喻付囑正法品第十二。佛親執阿難手，囑令流通正法寶藏。

問教品第十三。預示結集法，并囑莫放逸。

悲華經(十卷) 及

北涼中天竺沙門曇無讖譯

轉法輪品第一，佛在王城崛山。與大比丘僧六萬二千人俱。菩薩四百四十萬，及梵天六欲天等。時彌勒等上首菩薩，向東南方稱蓮華尊佛功德。寶日光明菩薩問佛因緣。佛答其故。謂蓮華尊佛昨夜初成正覺，作大佛事。

陀羅尼品第二，說彼東南世界相貌，及說過去日月尊佛授現佛記，授與解了一切陀羅尼門。說此事已，十方菩薩同來崛山，聽受陀羅尼門，皆得見彼蓮華佛刹。次有解脫怨憎菩薩，問修集陀羅尼法。佛答以四法，五法，六法。七歲中修。彌勒自言，於十恒沙劫前，已從娑羅王如來處得聞得修，以本願故，久在生死，待時成道，求佛授職。佛為說諸章句，令眾獲益。又入遍一切功德三昧，度三惡道眾生令生天人，為諸天人示宿世因緣。

大施品第三，寂意菩薩問佛出此濁世因緣，佛備述恒沙阿僧祇劫前事，謂刪提嵐世界，善持劫中，無諍念輪王，有大臣名為寶海，生寶藏佛，王及千子諸小王等，皆悉供養，未發大心。寶海求夢，知彼志劣。以夢白佛，勸彼諸人發無上心，各取淨土。

諸菩薩本受記品第四，寶藏如來授輪王記，即無量壽佛。第一太子，即觀世音。第二王子，即得大勢。第三王子，即文殊師利。第四王子，即普賢佛。第五王子，即今蓮華尊佛。第六王子，即法自在豐王佛。第七王子，即光明無垢堅香豐王佛。第八王子，即普賢菩薩。次授十千懈怠人記，次記第九王子，即阿閼佛。第十王子，即香手菩薩。第十一王子，即寶相菩薩。又授五百王子記，又授四百王子記，又授八十九王子記，又授八萬四千小王記，又授寶海八十子記，又授寶海三億弟子記，千童子記，侍者五人記，最後寶海發大悲願，諸菩薩等皆悉讚歎，六方諸佛，送華供養寶藏如來摩頂授記。并說菩薩四法懈怠，四法精進。一者願取清淨世界，二者願於善心調伏白淨眾中，施作佛事，三者願成佛已，不說聲聞辟支佛法。四者願成佛已，壽命無量，是名四法懈怠。一者願取不淨世界，二者於不淨人中。施作佛事，三者成佛已，說三乘法，四者成佛已，得中壽命，不長不短，是名四法精進。

檀波羅密品第五，寶藏如來為大悲菩薩說諸三昧門助菩提法清淨門經，大悲菩薩歷劫行諸難行苦行。

入定三昧門品第六，十方諸佛皆我釋迦所化度者，皆遣菩薩來會供養，佛入三昧，令諸大眾皆入身毛孔中，復說十專心發於菩提，能入一切行門。乃至結名，結益，勸持，無怨沸宿大仙夜叉，發願流通。

大方便佛報恩經(七卷) 墨

出後漢錄

序品第一，佛住耆闍崛山。阿難聞外道譏佛非孝，以是白佛。佛放面門光明，照十方界，集諸菩薩。

孝養品第二，佛坐寶華，現淨身中五道色相，明一切眾生，互為親屬。如來皆念報其恩德，并說須闍提太子，以身肉濟父母難。

對治品第三，說轉輪聖王，身剎千燈，以求半偈。

發菩提心品第四，佛為喜王菩薩說發心，乃名知恩，勸人發心，乃名報恩，及說昔於地獄初發心事。

論議品第五，佛昇忉利。為母說法，外道造諸誹謗。佛從天下，現往昔忍辱太子寶塔，并說摩耶夫人得為佛母本緣，又說沙彌均提本緣。

惡友品第六，佛以光照地獄，并說調達諸事，亦為發其巧便。

慈品第七，說舍利弗先入涅槃本緣，及說如來種種慈善化力。

優波離品第八，佛敕尊者問戒中義，半與薩婆多毘婆沙初卷同。

親近品第九，說佛往昔殺一惡賊救五百人，現在救惡瘡比丘，并說知恩報恩種種法要，亦說三十二相，亦說相好之因，然後囑累一切菩薩，一切菩薩各各發願(係結集家手筆)。

賢劫經(十卷)特 (亦名毘陀劫三昧經，晉曰賢劫定意。)

西晉月支國沙門竺法護譯

問三昧品第一，喜王菩薩請問。佛答以了諸法本三昧，成就二千一百諸度無極事，致八萬四千諸三昧門，諸總持門。

行品第二，四事品第三，明行四種四事，得此三昧。

法師品第四，法供養品第五，諸度無極品第六，喜王與佛從三昧起，更請問法。佛乃唱二千一百度無極名。

習行品第七，無際品第八，聞持品第九，神通品第十，三十二相品第十一，順時品第十二，三十七品第十三，寂度品第十四，十種力品第十五，四無所畏品第十六，十八不共法品第十七，方便品第十八，八等品第十九，已上共十三品，皆細釋諸度無極，各有六事。

千佛名號品第二十，千佛興立品第二十一，明國土，光明，父母，子，侍，弟子，壽命，法住，各各不同。

千佛發意品第二十二，明最初發心因緣。

歎古品第二十三，囑累品第二十四。

佛說寶雨經(十卷)

(一名顯授不退轉菩薩記) (南身北此)

唐南印度沙門達摩流支譯

佛於伽耶山，放頂光明，遍照十方，攝入面門。授月光天子記，當於支那國作女主。東方蓮華眼佛世界，止一切蓋菩薩，來問一百一事。佛每事答以十法。答竟，世界六種震

動，無情有情，同興供養十方諸佛，放眉間光，入如來頂，
長壽天女，得記流通。

佛藏經(四卷) (南職北篤)

姚秦天竺沙門鳩摩羅什譯

諸法實相品第一。為舍利弗說畫空等十喻，喻如來說一切法無生無滅，無相無為，令人信解，倍為希有。念佛品第二。明無有分別，無取無捨，是真念佛。念法品第三。念僧品第四。淨戒品第五。明破戒比丘，成就十憂惱箭，必墮惡道。淨法品第六，明迦葉佛預記釋迦佛法中多受供養，故法當疾滅，譬如諸盲為賊所誑，墮於深坑。往古品第七，明大莊嚴佛滅後，眾分五部，一解正法者，即今滿慈子，四說邪法者，久墮地獄，今出為調達等。淨見品第八。明釋迦曾於過去歷侍多佛，以有所得故，不獲受記，至錠光佛時，悟無生忍，乃得受記。了戒品第九。明三種人不喜聞此經，一破戒，二增上慢，三不淨說法，及貪著我者，次明白毫相光一分，能供如法修道比丘，比丘不必愁慮四事，但當一心辦道。囑累品第十。具明末世不如法事，并囑累竟，魔王憂惱啼哭，以佛預為之防，不能破正法故，佛更說偈，以結前義。

大方等大集賢護經(五卷) (南伐北罪)

(開元錄云亦名拔陀經)

隋北天竺沙門闍那崛多共笈多等譯

思惟品第一，佛在王城竹園，放光集眾。賢護問法，佛讚其德，為說思惟諸佛現前三昧(即般舟三昧也)，先說具諸方便功德，次說如聞阿彌陀佛在西方。便依所聞，繫念思惟，觀察不已，了了分明，終獲見之。如夢所見，無物能障。未

得天眼，能見彼佛。亦無天耳，聞彼法音。如有三人，各念姪女，夢與從事，寤已，來詣賢護，賢護為彼方便說法，住不退轉，得菩提記。念佛三昧，亦復如是。又昔須波日佛時，有飢人夢得飽食，寤已還飢。因思諸法皆空如夢，悟無生忍。如是隨佛方所，即向彼方至心頂禮，渴仰欲見，專精思惟色相，亦即作彼虛空之想。住正思惟，得見彼佛光明清徹，如淨琉璃。其形端正，如真金柱。

三昧行品第二，具四四法，得成三昧。見佛品第三，敬師如佛，精勤修學，則見十方各多多佛，不假作意，自然現前。

正信品第四，當應勇猛發勤精進莫如海船，未到先破。莫如愚人，嫌赤栴檀。莫如癡人，毀摩尼寶。因即較量持經功德。

受持品第五，能受持者，已於無邊佛所，種諸善根。一切功德，不能格量。

觀察品第六，一心思惟佛坐說法，相好殊特，樂觀無厭。見如來已，當先諮問不見頂相，次第遍觀諸相，皆令明了，願我未來得具妙相，得清淨戒，具足威儀，定慧解脫等亦爾。復更思惟，菩提為身得耶？為心得耶？身如草石，心不可見，菩提無色，亦不可見。無漏無為，無有以色證色。以心證心。無有證知，亦非無證。以如來身心，皆無漏故。五陰五分，及所說法。亦無漏故，如是觀一切法，則入寂定。無有分別，非無分別。何以故？定有分別，即是一邊。定無分別，復為一邊。如是觀察知如來時，不可執著。

戒行具足品第七，出家應護十支戒行(一清淨，二不缺，三不染，四不汙，五不濁，六不著，七不動，八不被訶，九智所讚，十聖愛敬是也)，在家應修布施、三歸、五戒、八齋，乃堪行此三昧。次記此經行世時節，多人發願。末世弘持，佛為授記。

稱讚功德品第八，具四法，得三昧現前，獲五功德。

饒益品第九，過去無畏王佛時，須達多長者子持此三昧，成然燈佛。欲成此三昧王，當勤觀察彼四念處。

具足五法品第十，賢護請佛設供，隨佛入園。復問幾法能證三昧？佛答六種五法。

授記品第十一，然燈佛時，聞此三昧，即證三昧。得菩提記。

甚深品第十二，觀五陰不取著，觀念處不分別。一切法中無障礙，成就三昧。即得睹見阿僧祇佛，聞法受持。

十法八法品第十三，具十法為他解斯三昧，當得八事。

不共功德品第十四，當成十八不共法，當受如來十力。

隨喜功德品第十五，四種隨喜(隨過去，隨當來，隨現在，隨三世)功德。不可格量。昔師子意佛時，梵德輪王隨喜功德已，成堅固精進佛。是故十由旬內，應往聽受，盡壽應隨法師不離。

覺寤品第十六，昔薩遮那摩佛後，和輪比丘說是三昧，佛為國王。夢中聞告，寤遂出家。承事法師三萬六千歲，魔障竟不得聞。汝等當應急疾聽受，事師不懈。

囑累品第十七。

佛說菩薩念佛三昧經(六卷) 弔

劉宋天竺沙門功德直共玄暢譯

序品第一。佛住耆闍崛山，淨居天子於夜後分供佛，請說念佛三昧。佛默許之。天子去後，微笑誓歎，聲遍十方，天人畢集。佛出僧坊，遙見寶地，復更微笑。不空見菩薩問知其故。即入三昧，於彼寶地，化作法座，請佛往坐。佛更動地，出廣長舌，述彼淨居天子請說念佛三昧。

不空見本事品第二。過去寶肩佛時，無量力王，與二王子，一名師子，二名師子意，同供養佛。佛入涅槃，師子投火說誓。佛於火中復起，作大利益，然後滅度。師子尋生梵天，歷侍普密王等諸佛。無量力王，即今世尊。師子意，即今彌勒。師子，即不空見。佛說此已，還入僧坊靜室。右脅而臥。

神通品第三。不空見以神通力，莊嚴此界。阿難遍問目連，舍利，迦葉，滿慈，羅睺，及須菩提。各師子吼，述已平日神通。各言今非已作，眾會各獲大益。

彌勒神通品第四。彌勒入城乞食，以一食供恒沙諸佛。化彼長者發菩提心，大地震動。彌勒亦師子吼，自說往因。

讚佛音聲辯才品第五。不空見從三昧起，為眾說佛音聲辯才，眾會獲益。

讚如來功德品第六。不空見說佛德已，心念如來降臨眾會。佛以神力，動地放光，來至大會。不空見復告阿難，廣歎佛德。

如來神力證正說品第七。佛摩不空見頂，印其所說。不空見復說偈，述其所見三世佛事。

不空見勸請品第八。問法興供，述意請答。

讚三昧相品第九。顯示念佛三昧功能。

正觀品第十。先觀五陰不實，深生怖畏，具足慚愧，修行止觀。三空，四念，及以四等，乃至十二頭陀，三十七品，十善，十力，等法。次復相續念佛十號，相好，六通，五分，等法。又當續觀即蘊異蘊是如來耶。六根四大，亦復如是。又觀無上菩提，不以身得，不以心得，不離身心，得無上道。次明離我見法，放光授記。

微密王品第十一。不空見問捨無慚愧得三昧法，佛述過去明相佛時，勝微密王聞法出家秉二二法。修此念佛三昧已，成蓮華上佛。

三法品第十二。不貪，不瞋，不癡。觀一切法無常，苦，無我。供佛，勸人供。發願，讚佛德，讚相好。發願隨喜，三世佛所，求念佛三昧。

勸持品第十三。說過去寶勝光佛滅後，樹王比丘流通此三昧寶王，有帝幢天轉輪王，夢中聞此三昧，出家修學，成高行佛。是故得聞此三昧者，決定成佛。

諸菩薩本行品第十四。九萬百千億那由他菩薩發心持說修行，佛笑印之。

正念品第十五。佛說正念諸法實相，是名念佛。菩薩聞已，得無生忍，安住三昧。皆見十方恒沙諸佛。

大眾奉持品第十六。菩薩天人興供，佛重現瑞讚持。

佛說大方等大集菩薩念佛三昧經(十卷) 民

隋南天竺沙門達磨笈多譯

與上經同，而文周足。正觀品分為三，於十號相好下，名思惟三昧品第十一。於放光授記，名示現微笑品第十二。神通品第十三，即微密王品。修習三昧品第十四，即三法、勸持兩品。但缺正念、奉持兩品。

佛說華手經(十卷)

(一名攝諸善根經) (南欲難北欲)

序品第一，大眾雲集，大迦葉亦來，佛分半座令坐。大千震動，迦葉謙讓，并說法要讚佛。

神力品第二，佛又命迦葉坐，以神力普集大眾。令目連敷座，目連化作大座。佛言，如來不於變化座上說法。復命無量緣菩薩敷座，一切菩薩各以上衣積成高座。佛現神力，令諸菩薩各於衣中，見將來成佛之事。華德藏法王子，請問大法。佛放口光，舉身警歎，遍至十方世界。

網明品第三，東方菩薩見光聞聲，承佛命來，以華作佛事。

如相品第四，東方不虛行力菩薩，持華來會，乃至佛與跋陀婆羅菩薩論如來義。

不信品第五，佛與跋陀婆羅菩薩論末世不信法事。

念處品第六，佛為跋陀菩薩說末世宜修四念處觀。

發心即轉法輪品第七，此東方菩薩名也，亦因光聲而來，佛乃說其往因。

現變品第八，此菩薩摘十方世界，俱置本國，佛更以神力，令諸世界互相擊碎，以警諸天計有常者。

如來力品第九，功德品第十，為堅意菩薩說持經功德。

發心品第十一，東方光明威德聚菩薩，持須彌肩佛之命，亦來集會，獻華供養。佛以華付彌勒，彌勒轉付七萬七千菩薩，菩薩俱發大願，仍奉於佛，佛乃廣讚發心功德。

無憂品第十二，佛為彌勒說真菩薩心，當如往昔無憂太子。

中說品第十三，敘東方諸菩薩見光聞聲而來集者。

總相品第十四，廣敘東方佛菩薩名。

上清淨品第十五，亦廣敘東方佛菩薩名。

散華品第十六，東方觀佛定善根莊嚴菩薩，聞此世界佛名，遙散華來。

眾相品第十七，亦廣敘東方佛菩薩。諸方品第十八，廣敘餘九方佛菩薩，見光聞聲而來集會。

三昧品第十九，佛次第入五十七種三昧，諸天偈讚。

求法品第二十，佛從三昧起 為舍利弗說菩薩求法之要，舍利弗更請法要。歎德品第二十一，佛為舍利弗說菩薩難事。

驗行品第二十二，佛為舍利弗說二種三事，驗菩薩心。

得念品第二十三：說往昔得念王子，不被失念魔所惑。

正見品第二十四，佛為舍利弗說菩薩正見。

歎教品第二十五，亦說如來本生。

毀壞品第二十六，說毀壞菩薩心之罪報。

眾雜品第二十七，選擇居士，及其愛妻。聞法證果。

眾妙品第二十八，逆順品第二十九，不退行品第三十，為法品第三十一，歎會品第三十二，上堅德品第三十三，堅意比丘以衣供佛，發大誓願，衣中見諸神變。阿難問其因緣，佛言且待須臾。堅意比丘請問法門，佛先說其昔為上堅德王，曾問是法。

法門品第三十四，正答堅意之問。

囑累品第三十五，以法門囑菩薩，菩薩發願弘通。次付囑阿難迦葉，皆辭不堪。

佛說海龍王經(四卷) (南彼北景)

西晉月支國沙門竺法護譯

行品第一，佛遊靈鷲山，與八千比丘，萬二千菩薩，及天龍八部俱。龍王問菩薩法，共四十九句。佛一一廣答之。

分別品第二，大眾獲益，龍王獻珠。

六度品第三，無盡藏品第四，總持品第五，總持身品第六，以法門為身也。

總持門咒品第七，咒作華言翻譯，諷誦者，得三十二無畏。

分別名品第八，授決品第九，說汙戒比丘，多生龍中，威首龍子，得受佛記。

請佛品第十，十德六度品第十一，與十善業道經同。

燕居阿須倫受決品第十二，無焚龍王受決品第十三，寶錦受決品第十四，龍王女也，與迦葉尊者論義。

天帝釋品第十五，為勸阿須倫，使不相戰。

金翅鳥品第十六，佛以皁衣，護諸龍等。有四金翅鳥惶怖趨佛，佛誨令持戒，令識宿命，不復為惡。

舍利品第十七，龍欲供佛全身舍利，須菩提謂其不可。諸龍子歎佛境界，非聲聞所知。

法供養品第十八，佛出龍宮，為海神說十德莊嚴大海。龍子名受現，化作宮殿，送佛還靈鷲山。

空淨品第十九，阿闍世王與龍王辨受決實義。

囑累受持品第二十，諸菩薩各說受持之法，佛皆印之。并說神咒(亦翻作華言)。

大樹緊那羅王所問經(四卷) (南恭北五)

姚秦天竺沙門鳩摩羅什譯

佛住耆闍崛山，與六萬二千比丘，七萬二千菩薩，及天龍八部俱。天冠菩薩偈讚問法，佛以三十二種四法答之。大

樹緊那羅王，與其眷屬彈琴詣佛，令天眾及山川等，乃至大阿羅漢，皆悉起舞，唯除不退菩薩。天冠菩薩問大樹緊那羅王何不成佛？大樹語以菩薩十二無滿足法。大樹請問寶住三昧。佛答以修習生起八十種寶，於世間寶，出世間寶，皆得自在。天冠問佛，大樹云何以伎樂音，教化眾生？佛具答之。大眾以佛神力，各有天華，供散大樹。大樹以右手接，無一墮地，即以供佛。佛令成一寶蓋，覆千世界，現諸華臺，釋迦佛像，讚大樹德。大樹復入莊嚴寶蓋三昧。以妙寶蓋，各覆諸如來像。復請佛及大眾至彼香山，受七日供。演說淨六度及方便法，各三十二。又為大樹之子，於樂音中演諸問答。又為大樹之妻，并諸女輩，說增一至十。捨女身成無上道之法，又許大樹之子無垢眼，當於樂音中出六十四護菩提音，令不放逸。次乘大樹所作寶車還靈鷲山，為阿闍世王等說三十二種菩薩法器，并說菩薩有憂悒無憂悒法，各四四種。次以偈答阿闍世王菩提行問，乃遣大樹還其所居。又為瞿夷天子說四四法，能得無生法忍。又為阿難說菩薩法施，有三十二功德名稱。次四天王說咒護持。

思益梵天所問經(四卷) (南五北傷)

姚秦天竺沙門鳩摩羅什譯

如來光明品第一，佛在迦蘭陀竹林，與六萬四千比丘，七萬二千菩薩，及天龍八部俱。網明菩薩讚佛光明，佛為說種種光明之名，能利眾生，并放光明。召東方思益梵天，同萬二千菩薩來會。日月光佛，囑以十法遊於娑婆國土，於毀

於譽。心無增減(一)。聞善聞惡，心無分別(二)。於諸愚智，等以悲心(三)。於上中下眾生之類，意常平等(四)。於輕毀供養，心無有二(五)。於他闕失，莫見其過(六)。見種種乘，皆是一乘(七)。聞三惡道，亦勿驚畏(八)。於諸菩薩，生如來想(九)。佛出五濁世，生希有想(十)。四法品第二，思益菩薩問二十事，佛一一答以四法。

菩薩正問品第三，網明菩薩問何謂正問，思益菩薩具答邪問正問不同，五百比丘不解。網明重啟，思益說涅槃者，但有名字，猶如虛空，不可得取。五百比丘漏盡解脫，思益復問種種名義。佛具答之。

四諦品第四，佛為思益說真聖諦，不得一法是實是虛。

歎功德品第五，思益廣歎信解此法功德。

如來五力說品第六，謂一者言說，二者隨宜，三者方便，四者法門，五者大悲。如來大悲品第七，說如來以三十二種大悲，救護眾生。

幻化品第八，網明問，思益答。佛讚印之。舍利弗歎仰之。普華菩薩，及網明菩薩，皆與舍利弗問答，令舍利弗默然。

菩薩光明品第九，佛因大迦葉問，敕網明放爪指光普照十方，令諸大眾，與佛無異。下方四菩薩來，不知何是真佛，發誠實語。佛乃昇空，令得作禮。

菩薩受記品第十因迦葉問，授網明菩薩記。因思益問授記義，具明過去不得記及得記因緣。謂依止所行，故不得記。出過一切諸行，具足六波羅密，故得受記。若菩薩能捨諸相，

名為檀波羅密。能滅諸受持，名為尸波羅密。不為六塵所傷，名為羼提波羅密。離諸所行，名為毘梨耶波羅密。不憶念一切法，名為禪波羅密。能忍諸法無生性，名為般若波羅密。

薩婆若品第十一，為思益梵天說薩婆若義，答網明菩薩家清淨義。

菩薩無二品第十二，思益梵天與文殊問答，又有等行天子與文殊問答。

名字義品第十三，一切菩薩各各說菩薩名義。

論寂品第十四，思益問等行，及問文殊正行正位義。

如來二事品第十五，謂聖說法，及聖默然。惟如來有此二法。

得聖道品第十六，文殊問，等行答。文殊問，思益答。

志大乘品第十七，等行問發行大乘，佛以偈答。

發菩提心品第十八，文殊白佛，若菩薩起二相發菩提心，是不行菩提道。思益問行菩提行，文殊答行一切法而於法無所行。釋梵四王散華讚護。佛言，惟有如說修行，是名能報師恩。

師子吼品第十九，釋提桓因讚歎菩薩能師子吼，不退轉天子復說師子吼義。

梵行牢強精進品第二十，授不退轉天子記，及說牢強精進法。謂於諸法，不起精進相。

海喻品第二十一，以大海喻諸菩薩，有十二事。

建立法品第二十二，明一切法無說無示，無有護念，是法終不可滅，不可護念。又明不求菩提，不願不貪不樂不念不分別菩提，乃得授記。

如來神咒品第二十三，囑累品第二十四。

觀察諸法行經(四卷) 器

隋北天竺沙門闍那崛多譯

無邊善方便行品第一，佛更遊鷲丘，與千比丘，八十俱致菩薩，及天龍八部俱。喜王菩薩七日斷食不臥，精進求法，請問三摩地。佛為說決定觀察諸法行，共五百三十五句。

先世勤相應品第二，佛又為說六十句法，及說十六字門，并說過去辯才瓔珞莊嚴雲鳴出吼顯音佛時，有說法菩薩，名無邊功德辨幢遊戲鳴音，復有王子，名福報清淨多人所愛鳴聲自在，從彼菩薩聞此三摩地寶，今成無量壽佛。又說過去淨面無垢月妙威藏佛時，有顯妙廣身長者子，供佛聞法，捨家修道，十千歲中，不坐不臥，今於南方成善意喜樂如來。又復偈說末世過患，喜王等三千菩薩立誓護持正法，佛讚印之。更說過去廣淨厚金普無疑光威王佛滅度後，有說法者，名無邊寶振聲淨行聚，被眾驅出，住大林中，勸化多人。無憂普欲喜音轉輪聖王得信樂已，弘此三摩地。今皆成佛。說法者，即無量壽佛。轉輪王，即不動佛。

受記品第三，佛為喜王說增一至十法具足，得此三摩地，七千眾生，法眼清淨；七千眾生，發無上心，皆得不退轉記。三萬菩薩，得無生忍；佛放身光，遍十方界，皆有蓮華。見

佛坐上喜王問法，既攝神力，遂明一切諸法，皆無來去，如燄幻等。佛又告喜王，過去寶光威輪王佛時，寶月轉輪王生一童子。名曰法上。同王覲佛問法。佛以伽陀說此三摩地。得不退轉。法上童子，即今喜王。輪王寶月，即今慈氏。喜王又問菩薩何法有？何法無？佛答以無一百五十惡法等。又總略說一切不善法，諸菩薩無，一切善法，諸菩薩有。

佛說未曾有正法經(六卷今作三卷)(南清北深)

宋中印土沙門法天譯

佛在鷲峰山，與萬二千五百比丘俱。復有八萬四千菩薩，從諸佛刹來集，及天龍八部來集，二十五菩薩，及四兜率天子各說趣證佛智之法。妙吉祥菩薩最後廣說已。辦積菩薩欲問於佛，妙吉祥即變身為佛答之。舍利子遙聞法音，稱歎希有。光嚴菩薩問佛，求見妙吉祥菩薩。佛警悟令來法會，二百天子欲退大心，佛以放鉢因緣而發起之，并說昔緣因，勸舍利子等發菩提心。次有摩竭國王見佛決疑，請妙吉祥入宮供養說法。妙吉祥於東方常聲世界，請得八萬大士，初中後夜為說法已。次日同迦葉等，共受王請，既受食竟，以疊奉施，菩薩聲聞，各皆隱身不現。乃至後宮，及王自身，亦不復見。如是令王悟無生忍，同來佛會。中路又化一殺人者，令其見佛，得證涅槃。次為國王，及四王子，授記作佛，囑累流通。

無盡意菩薩經(四卷) 罪

劉宋枳園寺沙門釋智嚴共寶雲譯

佛遊寶莊嚴堂，說大集經。東方大金色光，照此世界，出大蓮華。無盡意菩薩，與六十億眷屬俱，讚禮於佛。舍利弗問所從來，菩薩答以不來不去。次復問佛，佛答從不眴國普賢佛所來。兼明彼諸淨土菩薩，唯修念佛三昧，悟無生忍。無盡意以三昧力，令此眾會得見彼土，遙申禮供普賢如來，亦令彼眾得見此土遙申禮供。舍利弗問，誰字仁者為無盡意？答言，一切諸法不可盡故。即廣說八十無盡法門，所謂發心無盡，淨心無盡，六種四行無盡，心畢竟無盡，六波羅密無盡，大慈、大悲、大喜、大捨、無盡，五通無盡，四攝無盡，四無礙智無盡，四種依法無盡，修習助道無盡(懺悔、隨喜、勸請等)，三十七品無盡，定慧無盡，總持辯才無盡，撰集四法無盡(無常、苦、無我、寂滅)，一道無盡，方便無盡。

阿差末菩薩經(七卷) 罪

西晉月支國沙門竺法護譯

與上經同本。梵語阿差末。此翻無盡意也。

三昧弘道廣顯定意經(四卷)

(一名入金剛問定意) 絲

西晉月支國沙門竺法護譯

得普智心品第一，佛遊鷲山頂，與千二百五十比丘，八千菩薩俱。阿耨達龍王問法。

清淨道品第二，道無習品第三，請如來品第四，請入龍宮半月。

無欲行品第五，信值法品第六，轉法輪品第七，決諸疑難品第八，文殊與諸菩薩從下方來，與迦葉議論，次與龍王說觀如來義。

不起法忍品第九，龍王問，文殊答。

眾要法品第十，受封拜品第十一，授龍王大菩提記。

囑累法藏品第十二，靈山重囑流通。

月燈三昧經(十一卷北作十卷) 女

(一名大方等大集月燈經)

高齊烏菴國沙門那連提黎耶舍譯

佛在靈山。月光童子問法，佛答一法速得菩提。謂於眾生起平等心，救護心，無礙心，無毒心，證得諸法體性平等無戲論三昧。從彼三昧，成就二十一種十法，得種種美名。說已，大眾獲益。次說三昧四十義，次說古聲德佛事，次明於此三昧最初所行，以大悲心為首。次明應知入三忍法，次說古無所有起佛事。於是月光請佛及僧，佛詣其家受供養已。月光默念，作偈問法。佛告以一法相應，速成菩提。謂如實了知一切法體性離相無相。次明應修習顯示三昧智。月光偈讚佛德，佛亦偈答授記。乃還靈山，童子隨來，更問法要。佛言，成就四法，能速得此三昧。若如說行，得四功德。應

善巧知於不思議佛法。應諮請，應深信，應求，應聞，而不怖。次加持乾闥樂音，宣此不思議法。次明應知色身，及以法身。次明七十四種四不可思議。次明應成善巧方便，所謂隨喜他善。次明應住不放逸行。次明六度，多聞，法施，住空，宴坐，空閑，乞食，各得十利。亦得見佛藏，得聞法藏，得智藏。得三世智慧藏。謂得五通。次明應修神通本業，謂攝一切善法，而不取著。次又明古聲德佛時事。次明欲求三昧，應修法施財施。四種迴向而迴向之。應奉事持戒持三昧人，乃至以身分血肉除其病患。因說往昔血肉供法師事，次有阿難問苦行事。佛說古善華月法師因緣。（已上皆屬初品，元無初品之名。）

懺悔品第二，明古勇健得王，瞋心殺善華月法師，後極悔過，猶墮三塗，從三塗出，今成世尊。

校量功德品第三。

讚歎品第四，彌勒說偈。

本因品第五，先偈說古眾自在佛事，次勸修身戒，清淨身業，清淨身行，口戒，意戒，各具一切佛功德法。次釋初品中美名，凡三百句，是為大方等大集一切諸佛說月燈正行，一切諸法體性平等無戲論三昧。

維摩詰所說經(三卷)

(一名不可思議解脫) 方

姚秦天竺沙門鳩摩羅什譯

佛國品第一，佛在菴羅樹園，與八千比丘，三萬二千菩薩，及梵釋八部四眾俱。寶積等五百長者子，各持寶蓋供佛。佛令合為一蓋，普現世界中事，及現十方諸佛說法。寶積偈讚，并問淨土之行。佛答以眾生之類，是菩薩淨土。乃至隨其心淨，則佛土淨。舍利弗疑此土何以獨穢，佛按指現淨土相。

方便品第二，維摩詰長者方便現疾，為眾說法。

弟子品第三，佛遣十大弟子，乃至五百弟子問疾，皆辭不堪。

菩薩品第四，佛遣彌勒等諸菩薩問疾，亦辭不堪。

文殊師利問疾品第五，大眾同往，相見酬答。

不思議品第六，借座於須彌燈王佛國，演不思議解脫之法。

觀眾生品第七，維摩答文殊問，觀眾生如幻，如水月，如鏡像等。乃至從無住本，立一切法。次有天女散華，舍利弗等不能去華，與天女種種問答。

佛道品第八，維摩答文殊問，明菩薩行於非道，通達佛道。文殊答維摩問，明一切煩惱為如來種。維摩答普現色身問，明法門眷屬，智度母，方便父等。

入不二法門品第九，三十二菩薩各說入不二法門，最後文殊問維摩，維摩默然。

香積佛品第十，維摩遣化菩薩往上方香積佛所，乞世尊所食之餘，悉飽眾會。

菩薩行品第十一，維摩與大眾見佛，佛為阿難說諸佛一切施為，無非佛事。及為香積世界諸菩薩，說不盡有為，不住無為，法門。

見阿閼佛品第十二，維摩答佛觀如來問，及斷取妙喜世界，來示此會大眾。法供養品第十三，天帝讚歎持經，誓願擁護。佛為說過去藥王佛時，寶蓋轉輪聖王，與其千子，供養於佛。有一王子，名為月蓋，思惟供養，以何為勝？乃至問佛。佛示以法供養最。遂於末後守護法城，今得成佛。

囑累品第十四，囑彌勒及阿難廣宣流布。

按智者大師，曾有玄義及疏。今皆流入高麗。此間僅存四教義六卷，乃玄義中一分耳。

無所有菩薩經(四卷) 絲

隋北天竺沙門闍那崛多譯

佛在毘富羅山，與百千比丘，百千菩薩，及四眾八部俱。無所有菩薩，為斷眾疑，隱身不現。種種問法，令難調怨讎害人者，信佛神通，乃至得記。次為女人現身，令得成男。佛為波斯匿王等，說此菩薩大方便力。

持世經(四卷) (南四北常)

(一名佛說法印品經)

姚秦天竺沙門鳩摩羅什譯

四利品第一，佛在竹園，持世菩薩問法。佛答以八種四利，勤修諸法實相，亦善分別諸法之相。三種四利，能求念力。四種四法，名得念力七種四利。能修習一切法，分別章句慧。四種四法，轉身常得不斷念，乃至得大菩提。復有七種五淨智力。復有三法，一欲，二精進，三不放逸。

五陰品第二，明菩薩正觀五陰方便。十八性品第三，明菩薩正觀十八界方便。

十二入品第四，明菩薩正觀十二入。

十二因緣品第五，明菩薩善觀十二因緣。

四念處品第六，明菩薩觀擇四念處。五根品第七，明菩薩善知諸根。

八聖道分品第八，明菩薩善能知道。世間出世間品第九，明菩薩善知世間出世間法，得世間出世間法方便。

有為無為法品第十，明菩薩善知有為無為法，得有為無為法方便。

本事品第十一，說過去閻浮檀金須彌山王佛時，寶光菩薩精進持經，成一切義決定莊嚴佛。又無量光德高王佛法欲盡時，無量意菩薩精進持法，成無量光莊嚴王佛。於是跋陀婆羅伽羅訶達多菩薩等發願持經，佛讚印之。

囑累品第十二，佛以神力護念。令大千界香氣遍滿，授持經記。

解深密經(五卷) (南常北效)

唐大慈恩寺沙門釋玄奘譯

序品第一，薄伽梵住超過三界所行之處，與無量大聲聞俱，及無量菩薩，從種種佛土而來集會。

勝義諦相品第二，如理請問菩薩問，解甚深義密意菩薩答。具明有為非有為非無為，無為亦非無為非有為，但是本師假施設句，如幻事等。法涌菩薩向佛述東方外道之所思議。佛為說勝義超過一切尋思境相。善清淨慧菩薩，向佛述修解行地菩薩之所疑惑。佛為說勝義超過諸行一異性相。佛告善現，有情界中，幾懷增上慢，幾離增上慢。善現答以懷者甚多，離者甚少。佛為說遍一切一味相。

心意識相品第三，廣慧菩薩問佛，齊何名為於心意識秘密善巧菩薩？佛言，於內各別如實不見阿陀那及識，不見阿賴耶及識，不見積集及心，不見六根，六塵，六識，是名勝義善巧菩薩。

一切法相品第四，德本菩薩問佛，何名於諸法相善巧菩薩？佛為說遍計依他圓成三相，如實了知。

無自性品第五，為勝義生菩薩，說三種無自性性密意，勝義生言，初鹿林中，轉四諦法輪。雖甚希有，猶未了義。第二時中，依一切法皆無自性，以隱密相轉正法輪，雖更希有，猶未了義。今第三時，以顯了相轉正法輪，最為希有，是真了義。

分別瑜伽品第六：佛答彌勒菩薩種種諸問，謂奢摩他，毗鉢舍那，四種所緣境事，及緣別法，緣總法，三三摩地。知法，知義，聞、思、修，三慧。及總空性相等。

地波羅密品第七，佛答觀自在菩薩所問十一地義。及十波羅密義。

如來成所作事品第八。佛答文殊師利所問法身解脫身義。及答言音差別相，一切智者相。如來心無加行生起相，成正覺，轉法輪，入涅槃，皆無二相。乃至穢土淨土，何事易得，何事難得。

大乘密嚴經(三卷)(前有聖教序)(南染北清)

唐中印度沙門地婆訶羅譯

密嚴會品第一，佛住出過三界密嚴之國，與十億佛土微塵菩薩眾俱。放光照現莊嚴勝相，答如實見菩薩之問。有金剛藏菩薩，問第一義法性。佛答以如來藏不生不滅，如月普現。

妙身生品第二，如實見菩薩，請金剛藏菩薩，說諸聖人內證之境。金剛藏以偈答之。又請示歸依之處。亦以偈答。復示續像夢境等喻。又以偈明三性五法等義。復現大小無量身形，次有眾多菩薩，同問世間一切誰之所作。金剛藏偈答阿賴耶識，能現眾法，次有螺髻梵王，承佛威力，來密嚴國，以偈問法。金剛藏亦以偈說如來善示現義。

胎生品第三，金剛藏菩薩告螺髻梵王，訶斥胎生不淨，應當捨離。亦不應為三昧所縛，若離二取，生密嚴國。

顯示自作品第四，金剛藏菩薩復告螺髻梵王，深明五蘊不實。寶髻菩薩更請隨宜說法，金剛藏深明一切唯心。

分別觀行品第五，金剛藏復說舍拳軍車等喻，以明諸法無實。應速發廣大心，修清淨觀行，生清淨佛土。

阿賴耶建立品第六，金剛藏復明阿賴耶識，與染淨法恒作所依。

自識境界品第七，金剛藏菩薩放髻珠光，普照一切。告如實見菩薩，以雪山惡獸。喻外道於阿賴耶，所生我見。

阿賴耶微密品第八，寶手菩薩白眾色最勝王，令問金剛藏菩薩名想等義。金剛藏偈答。依相立名，名無實事。乃至賴耶與七識，如鐵與磁石，二俱無有思。若得如幻首楞嚴定，則於一切法皆得自在變現。又復廣明阿賴耶識，隨迷悟緣，為凡為聖，於是眾色最勝王等，復以偈請說法。月幢世尊分身眷屬，亦咸集會。金剛藏重以偈明唯識妙義，菩薩天人，咸皆讚歎供養。更請說法，金剛藏又與大樹緊那羅王，持進菩薩，觀自在等諸大菩薩，演說諸法性空，從心而起，乃至阿賴耶識，與如來藏不一不異等義。

楞伽阿跋多羅寶經(四卷) 惟

劉宋中天竺沙門求那跋陀羅譯

一切佛語心品之一。佛住楞伽山頂，與大比丘僧，及大菩薩眾俱。大慧菩薩以偈問百八句。佛以偈領。并為出所未問，總以一切句非一切句答之。次答諸識生住滅有二種。次明七種性自性，七種第一義。次答心，意，意識，五法，自

性，相。次明上聖智三相。次答所問聖智事分別自性經。次答淨除自心現流頓漸之問。次答常不思議非同外道之問。次明五無間種性，及菩薩一闡提。次明三自性。次明二種無我相。次答離建立，誹謗，見。次答一切法空。無生，無二。離自性相。之問。

一切佛語心品之二，答如來藏不同外道所說之我。次答修行者大方便。次答一切諸法緣因之相。次答言說妄想相心經之問。次答自覺聖智所行之問。次明四種禪。次答般涅槃問。次明二種自性相，二種神力建立。次答緣起不同外道因緣之問。次答常聲為惑亂。次明一切法如幻。次明當善觀名，句，形，身。及四種討論。次答四果差別通相之問。次明有二種覺。次明當善四大造色。次明當說諸陰自性相。次明外道有四種涅槃。次說妄想自性分別通相。次答自覺聖智相，及一乘之問。

一切佛語心品之三，說三種意生身。次答五無間不入地獄之問。次答佛知覺問。次答諸佛四等。謂字等，語等，法等，身等。次答不說是佛說問。次答離有無有相問。次答宗通相問。次答不實妄想問。次答善語義問。次明智識相。次明外道九種轉變論。次答一切法相續義，解脫義。次答一切法妄想自性非性問。次明一切法不生不應立宗。次答智不得問。次分別說通及宗通。次答勿習近世間論問。次答外道妄想涅槃，非順涅槃。

一切佛語心品之四，答如來為作為不作等問。次答不生不滅是如來異名問。次答不生不滅無奇特問。次答外道七種

無常，非是佛法。次答滅正受次第相續問。次答如來非常非無常。次因誰生誰滅之問，明如來藏是善不善因。次答五法，自性，識，二種無我，究竟分別相。次答如恒河沙問。次答一切法剎那問。次答六波羅密有三種分別。次答種種相違問難。次答不食肉義。

達磨大師指此可以印心，故獨流通於世。

大乘理趣六波羅密多經(十卷)

(前有代宗序) (南若北馨)

唐罽賓國沙門般若譯

歸依三寶品第一，佛在竹林，與眾多菩薩，眾多苾芻，及阿僧企耶發心諸有情俱。慈氏菩薩為眾請問三寶及歸依義。佛言，佛寶有二，一者佛身。二者佛德。法寶有三，一者涅槃常樂我淨般若解脫法身。二者戒定智慧諸妙功德。三者八萬四千諸妙法蘊。攝為五分，一素咀纚。二毗奈耶。三阿毘達磨。四般若波羅密多。五陀羅尼門。譬如乳，酪，生酥，熟酥，及妙醍醐。僧寶有三，一者第一義僧，所謂諸佛。二者聖僧，謂四果、四向、及辟支佛。三賢，十聖。三者福田僧，謂苾芻，苾芻尼等。為脫苦故，懺悔，隨喜，發大誓願。修行大乘，是名歸依。

陀羅尼護持國界品第二，東方不眴世界無盡藏菩薩，放大光明，現大神變，偈讚來會。以第一義答阿難問。佛為阿難說彼國土種種勝事。文殊請問持經之福。佛較答之，文殊

菩薩說六真言。普賢菩薩，觀自在菩薩，曼荼羅諸天菩薩，六波羅密多菩薩，四大天王。執金剛菩薩，鈴鐸耳微那夜迦，閻摩羅王，訶哩底愛子母，摩利支天，迦嚕拏王，迦嚕囉王，大自在天王，各說一咒。

發菩提心品第三，彌勒菩薩請問。佛答以先發五種勝心。次說入海取珠，發三勝心不退之喻。

不退轉品第四，彌勒菩薩復問。佛為細釋，一大悲心，緣五道苦而起。二大精進心，如入海求如意珠。更發三種勝心，誓不退轉。

布施波羅密多品第五，淨戒波羅密多品第六，安忍波羅密多品第七，精進波羅密多品第八，靜慮波羅密多品第九，般若波羅密多品第十，俱彌勒菩薩問，如來答也。事理詳明，發菩提心者，急宜受持。復有微末底外道，說自在天常，及說神我能生諸法。佛以正量委細破之。次復偈說八識熏習，及轉顯義。外道發菩提心。佛又為慈氏說八善巧，及智慧方便。解絡掖衣授之，四天釋魔。發願護持。

菩薩善戒經(九卷)(一名菩薩地) (南仕攝北辭)

劉宋中天竺沙門求那跋摩等譯

序品第一。與寶積中決定毘尼經同。善行性品第二。發菩提心品第三。利益內外品第四。真實義品第五。不可思議品第六。調伏品第七。菩提品第八。菩提力性品第九。施品

第十。戒品第十一。忍品第十二。精進品第十三。禪品第十四。慧品第十五。軟語品第十六。供養三寶品第十七。三十七助道品第十八。助菩提數法餘品第十九。功德品第二十。如法住菩薩相品第二十一。如法住禪品第二十二。如法住定心品第二十三。如法住生菩薩地品第二十四。如法住畢竟地生品第一。畢竟地攝取品第二。畢竟地畢竟品第三。畢竟地行品第四。畢竟地三十二相八十種好品第五。畢竟地住品第六。明十力，四無畏等，後有優波離問結經名。從第二品以下，並與瑜伽師地論中菩薩地同意。彌勒菩薩宗此經成地論，而地持一經，又從地論錄出別行，故仍與此大同也。

大乘本生心地觀經(八卷)

(有御製序) (南之北興)

唐罽賓國沙門般若等譯

序品第一，佛住耆闍崛山，與三萬二千比丘，八萬四千菩薩，及一切天龍八部，他方輪王，十六國王，夫人眷屬，四眾，四姓，外道，餓鬼，畜生，琰王，諸大眾俱。坐寶蓮華師子座上，入心瓔珞寶莊嚴王三昧，天雨華香，復入師子奮迅三昧，大千世界，六種震動。惡趣離苦，詣佛供養。如來於胸臆間，及諸毛孔，放金色光，普現十方五趣苦樂之相，及現三大阿僧祇劫因果本末之相。於是師子吼菩薩為眾說偈，歎佛功德，請佛出定。

報恩品第二，從三昧起，告彌勒菩薩，稱歎心地妙法。五百長者不愛苦行，讚二乘道。佛為廣說世間四恩，一父母恩，二眾生恩，三國王恩，四三寶恩。佛有三身(一自性身，二受用身，三變化身；受用又二，一自，二他)，法有四種(教、理、行、果)，僧有三種(一菩薩，二聲聞，三凡夫；凡夫又二，一具戒，二正見)，具足十義，得名為寶。為求菩提，有三種十波羅密。若修十種真實波羅密多，乃名能報四恩。次有智光長者，與不順子遠來聽法，佛為重宣，令發大心。

厭捨品第三，智光長者問出家不及在家。佛為廣說出家最勝，訶在家過。

無垢性品第四，廣明麤衣，乞食，陳藥，蘭若。四依知足功德，各十勝利。

阿蘭若品第五，為常精進菩薩說阿蘭若功德。

離世間品第六，樂遠離行菩薩，承佛威力，為諸菩薩說阿蘭若行，佛讚印之。

厭身品第七，為彌勒菩薩說三十七觀，訶身不淨。

波羅密多品第八，為彌勒菩薩說阿蘭若能滿十波羅密。

功德莊嚴品第九，為彌勒菩薩說有一德應住阿蘭若處，謂觀一切煩惱根源，即是自心。又有二種法，及兩番二種人，不堪住阿蘭若。次明十一種四法，五種八法。

觀心品第十，為文殊師利說觀心法，并說觀心陀羅尼。

發菩提心品第十一，為文殊說自覺悟心，有四種義。及說初觀菩提心相，并說真言。

成佛品第十二，為文殊說三種大秘密法，謂心秘密，語秘密，身秘密。欲修習者，當著菩薩三十二種大金剛甲。

囑累品第十三，明受持者，得三業各十種清淨。

十住斷結經(十四卷今作十二卷) 談彼

姚秦涼州沙門竺佛念譯

導引品第一，佛於奈園，放舌相光，照十方界。東方執志通慧菩薩，與五萬菩薩來集。佛歎其德。次有菩薩，名曰最勝，請問法要。佛具答之，先明初住法。

留化品第二，明二住法。

空觀品第三，明三住法。

色入品第四，明四住法。

了空品第五，明五住法。

根門品第六，明六住法。

廣受品第七，明七住法。座上諸大聲聞，皆悉號泣。

童真品第八，明八住法，授最勝記，敕令現相。

定意品第九，明九住法。

菩薩成道品第十，明十住法。

滅心品第十一，神足品第十二，恭敬品第十三，勇猛品第十四，碎身品第十五，大意與華嚴十定品同。

身入品第十六，辯才品第十七，權智品第十八，化眾生品第十九，三道滅度品第二十，乘無相品第二十一，等慈品第二十二，法界品第二十三，道智品第二十四，授九萬眾生，十一那術天人，皆於中陰成佛。

身口意品第二十五，一切菩薩，各各說菩薩慧。

夢中成道品第二十六，菩薩證品第二十七，解慧品第二十八，三毒品第二十九，問泥洹品第三十，四梵堂品第三十一，梵天請品第三十二，梵天囑累品第三十三。

菩薩瓔珞經(十三卷今作二十卷)

(一名現在報經) (南短摩北詩讚)

姚秦涼州沙門竺佛念譯

普稱品第一，普照菩薩問菩薩法，凡二十二句。佛答，當以十德瓔珞其體。

識定品第二，寶王菩薩請問瓔珞戒品。佛答以具戒，施，忍。由達唯識。

莊嚴道樹品第三，龍王浴太子品第四，法門品第五，略說瓔珞八萬法門中數十名，持者當得十無礙功德，次廣明六根瓔珞法門。

識界品第六，豪賢菩薩問識境界，次敕諸菩薩各說空慧無著行，次感十方佛各說空慧偈已，忽然不現，以決眾疑。

諸佛勸助品第七，說十無盡藏法門，十方諸佛，同聲說頌印之。

如來品第八，說十地各各四神足法。

音響品第九，因緣品第十，心品第十一，四聖諦品第十二，一無量聖諦，二行盡聖諦，三速疾聖諦，四等聖諦。

成道品第十三，料簡三世各三種成道。

生佛品第十四，本末品第十五，分別五陰本末空。

非有識非無識品第十六，無量品第十七，說佛三昧，所知無量。次明月照光菩薩，四果乃至九地中，所修三世禪行。次佛自說有情於無情，無情於有情法。隨行品第十八，尊復尊梵天請問。佛答以偈，廣明諸度無極。

光明品第十九，無想品第二十，無識品第二十一，受迦葉勸行品第二十二，佛放舌光，十方諸佛，各遣菩薩來會，佛揀聲聞不在聖例，迦葉等脫衣號泣，佛慰喻之。

有行無行品第二十三，諸菩薩各說有行無行，大迦葉亦說有行無行，佛不許可；阿若拘鄰亦說有行無行，佛許可之。舍利弗問答料簡，次目連等亦各說有行無行。

有受品第二十四，無著品第二十五，說無著行，授明觀菩薩記，并說八種記法。次授帝釋記，次令目連除魔心垢，懸記在彌勒時得決。

淨智除垢品第二十六，為淨一切地菩薩，說種種知他心三昧，廣至知億佛世界。

無斷品第二十七，明種種五法，及六度互具六度。

賢聖集品第二十八，一切菩薩各說六度清淨具足法，慧眼菩薩，與文殊菩薩，更相酬唱，演種種法門。

三道三乘品第二十九，佛為舍利弗分別三道各有三乘。

供養舍利品第三十，佛為須菩提說供舍利，供色身，供法身，優劣不同。

譬喻品第三十一，因退席人，說師子木雀喻。

三世法相品第三十二，佛為劫賓菟說三世受化差別，大眾有疑。十方佛各來說偈，令眾悟解。

清淨品第三十三，為邠耨文陀尼子，分別清淨不清淨法。

釋提桓因問品第三十四，本末行品第三十五，為眾首瓔珞菩薩，說退不退超不超法。

聞法品第三十六，文殊問有轉無轉法，佛分別答之。

淨居天品第三十七，佛為淨居天說三世常無常義，及說菩薩總持賢聖辯才，并授其記。

十方法界品第三十八，佛述初成道時，一切菩薩勸轉法輪。

十智品第三十九，為彌勒菩薩說十無量智門。

應時品第四十，為法妙菩薩說十種應時之行。

十不思議品第四十一，為道勝子說十法。

無我品第四十二，為心智菩薩說十無我行，等乘品第四十三，偈答淨眼。

三界品第四十四，淨施王與佛酬唱，菩薩受記，及六十二見皆空平等。次有究竟菩薩問淨施王，淨施王答而不悟。更令問文殊師利，乃決其疑。

大方廣總持寶光明經(五卷)(南竭北力)

宋中印土沙門法天譯

佛在鷲峰山中，與無量大菩薩俱。普賢與佛，問答法界深義。妙吉祥請問寶光明總持法門，佛令轉問普賢，因問覺與覺者二字之義。舍利弗廣歎菩薩智慧，不可角敵。次有法慧菩薩入定受加，出說十住法門(與華嚴經十住品長行偈頌俱同)，普賢菩薩讚歎印證，舍利弗自歎從來未聞。佛命其廣集諸天，重請妙吉祥說法。妙吉祥許已，大地震動，十方雲集，乃相與問答，令眾獲益。普賢復問如來大悲之義，復請如來說寶光明總持陀羅尼。舍利弗又與妙吉祥問答妙法，住世幾何。妙吉祥復問佛持經之福，謗經之罪。普賢又問持經者當生何土，又問云何得此寶光明總持法。佛答以一法，謂不起煞意；又有二法，謂離於瞋恚，善言誘喻。阿難又問佛聞經之處。佛又為普賢菩薩說偈。二卷有餘。(偈與華嚴經賢首品大同。)

信力入印法門經(五卷) (南遐北邇)

元魏南天竺沙門曇摩流支譯

佛在普光法殿，文殊請問清淨初地之法。佛以六十餘種五法答之。次問普賢菩薩，云何諸佛無障礙智？乃至無障礙身？普賢歎其難見難知，文殊再請，乃具答之。答已。較量功德殊勝。能滅重罪。其不信者。罪亦無量。

勝天王般若波羅密經(七卷) 羽

陳優禪尼國王子月婆首那譯

與大般若第六分同。

央掘摩羅經(四卷) 悲

劉宋中天竺沙門求那跋陀羅譯

佛在祇園，說執劍大方廣經。有婆羅門孤子，名一切世間現。順惡師教，取千指作鬘。將欲害母，佛往度之，說種種偈，欲稅佛指。佛亦說種種偈答之，遂令降伏。帝釋梵王四王獻與衣鉢，各受訶斥。魔及樹神，亦皆被訶。大弟子等。皆悉被難，亦與文殊菩薩論不空義。佛為授三皈五戒，央掘答以一皈無三。及殺煩惱盜菩提等義。佛又問以一學之義。央掘偈答，增一至十，具明大乘與聲聞異。佛唱善來，示成羅漢，同入祇洹。十方菩薩，悉皆雲集。央掘問佛，云何住無生際而復住此。佛敕與文殊同往北方問於他佛。乃至十方各問十佛。十佛皆言釋迦即是我身，彼當為汝解說。央掘仍來問佛，佛為廣釋百句生因，次明持經之難，須成就五八四十功德。次有波斯匿王，興四種兵，共來佛所，佛為發跡。央掘即是一切世間樂見上大精進佛化身。文殊是歡喜藏摩尼寶積佛化身。

廣博嚴淨不退轉法輪經(四卷) 髮

劉宋枳園寺沙門釋智嚴共寶雲譯

文殊師利以神通力，同舍利弗到十方世界供佛，集一切菩薩同到祇園，請轉不退法輪，說堅信堅法八人四果聲聞支佛密義，令諸眾會，捨離諸想，其諸羅漢，復作成就五逆，滿足五欲，遠離正見等密語，眾會驚疑，文殊釋之，佛現舌相，普授聞經不退轉記，波旬入會，佛復以密語遣之，大眾騰疑，佛為解釋，次有三菩薩來。一自稱是如來。一自稱是世尊，一自稱是佛。眾又騰疑，佛為解釋。於是眾菩薩各以偈讚，阿難請問較量功德，師子童女，及比丘尼、居士婦、發心受持，捨離女身，乃至明不信罪報，大眾悔過，請佛守護流通。

大薩遮尼犍子授記經(十卷) 豈

元魏北天竺沙門菩提留支譯

序品第一。佛住鬱闍延城，嚴熾王園，於大眾中，現殊勝身相。

問疑品第二。文殊偈讚請問，佛止之，文殊復問。

一乘品第三。明二種十二法，能發菩提，又布施乃至方便，各十二種妙行，又如來有十二勝妙功德，淨佛國土，為利眾生，示十二濁，實唯一乘，分別說三。

詣嚴熾王品第四。大薩遮詣王所也。

王論品第五。薩遮為嚴熾說聖王法，及小王法。

請食品第六。王請薩遮。

問罪過品第七。王問智人亦有罪否，薩遮次第舉諸人過，并王過，及自過。

如來無過功德品第八。薩遮為王備演如來所有功德，所謂三十二相，八十種好，大慈大悲，三念處，三不護，一切種智，十自在，三十七品，十力，四無所畏，十八不共法，及常無盡法身。

詣如來品第九。薩遮與王，同來見佛。

說法品第十。舍利弗與薩遮論見佛聞法事，佛為薩遮發跡。

授記品第十一。授薩遮大菩提記。

信功德品第十一。

此經文義俱暢，宣說世出世法，曲盡其妙，急宜流通。

妙法蓮華經(七卷) 草

姚秦天竺沙門鳩摩羅什譯

序品第一。佛在耆闍崛山，先說無量義經，次入無量義定，眉光東照萬八千土，彌勒疑問，文殊述往事以釋之。

方便品第二。世尊出定，告舍利弗，諸佛方便不可思議，唯佛與佛，乃能知之，即止不說。舍利弗三請，五千增上慢者退席，乃唱唯一大事。所謂開示悟入佛之知見，一切皆當作佛，實無三乘。

譬喻品第三。授舍利弗記，說火宅喻。

信解品第四。須菩提，迦旃延，大迦葉，目犍連，領解佛旨，說窮子喻。

藥草喻品第五。佛印四人所說，而推廣之。

授記品第六。授大迦葉等四人記。

化城喻品第七。先說大通智勝佛時，十六王子覆講結緣事，次說化城喻。

五百弟子授記品第八。富樓那為上首，五百弟子皆得受記，說繫珠喻。

授學無學人記品第九。阿難，羅睺羅為上首。

法師品第十。佛因藥王菩薩，告八萬大士，持此經，速得佛。并說鑿井喻。

見寶塔品第十一。多寶佛塔從地涌出，大聲讚善，釋迦如來以神力，三變淨土，分身諸佛咸集，與欲開塔，多寶如來，分半座與釋迦同坐，釋迦大聲唱告勸持。

提婆達多品第十二。說如來往昔求法，事阿私仙得聞妙法，今授提婆達多大菩提記。文殊入海弘經，龍女獻珠成佛。

持品第十三。藥王大樂說等，各各發願持經，佛授大愛道及耶輸記。又視八十萬億那由他諸菩薩。諸菩薩亦發願持經。

安樂行品第十四。文殊請問末世持經方法，佛以身口意誓願四安樂行答之，兼說輪王髻珠喻。

從地涌出品第十五。六萬恒沙菩薩，各將眷屬，從地涌出，大眾懷疑，彌勒興問。

如來壽量品第十六。佛自明成道已來甚久，以釋眾疑，說醫王喻。

分別功德品第十七。明在會聞法獲益之多，及明五品弟子功德。

隨喜功德品第十八。法師功德品第十九。明法師得六根清淨。

常不輕菩薩品第二十。明往古比丘，以隨喜行，得淨六根，速成佛道。

如來神力品第二十一。出廣長舌，放毛孔光。譬欬彈指，聲遍十方。

囑累品第二十二。三摩眾菩薩頂而囑付之。

藥王菩薩本事品第二十三。宿王華菩薩請問，佛為說一切眾生喜見菩薩然身然臂事。

妙音菩薩品第二十四。佛放眉間光，照東方世界，召此菩薩來作佛事。

觀世音菩薩普門品第二十五。無盡意菩薩請問，佛為說十四無畏，三十二應，種種功德。

陀羅尼品第二十六。菩薩及天神等各各說咒，護法。

妙莊嚴王本事品第二十七。明往古淨德夫人，淨藏淨眼二子，同化父王見佛。

普賢菩薩勸發品第二十八。佛為普賢重示四法，普賢說咒護持。

此一部經，乃如來究竟極談，具明施設一代時教所以然之線索，如家業之有總帳簿，如天子之有九鼎也，非精研智者大師玄義文句，不盡此經之奧，仍須以荊谿尊者釋籤妙樂輔之。

佛說大集會正法經(五卷北作四卷)(南淵北清)

宋北印土沙門施護譯

佛在鷲峰山中。普勇菩薩請問，佛為說聞大集會正法者，功德甚大。次有折伏尼犍事。普勇隱身往十方刹諸事。又為藥王軍菩薩，分別久生初生二義。

金光明最勝王經(十卷) (前有聖教序) 場

唐大薦福寺沙門釋義淨譯

序品第一，佛入甚深法界，大眾雲集，佛觀察說頌。

如來壽量品第二，妙幢菩薩疑佛壽短促，四方四佛於室中現，為說佛壽無量。妙幢與諸大眾，往鷲峰見佛。四佛亦到鷲峰，遣侍者勸說此經。佛許可之。有婆羅門，名法師授記，預求舍利。有童子名一切眾生喜見，以偈答之。妙幢因問，若無舍利。及般涅槃。云何經中說有涅槃，及流布舍利事？佛答以三種十法，說有涅槃。又應知十種希有如來之行。

分別三身品第三，虛空藏菩薩啟問，佛答以化、應、法，三身實義。

夢見懺悔品第四，妙幢夢金鼓出大音聲，說懺悔偈。次日述之於佛。

滅業障品第五，佛先放光息苦，次為帝釋廣說懺悔、勸請、隨喜、迴向，四法。滅除四種重障。四重障者，一於菩

薩律儀，犯極重惡。二於大乘經心生誹謗。三於自善根，不能增長。四貪著三有，無出離心。四法如次治之。

淨地陀羅尼品第六，師子相無礙光燄菩薩問菩提心義。佛先以勝義諦答之，次明十度為因，各依五法成就。次明波羅密義，次明十地先相。次釋十地名義，次明十地及佛地，各有二無明為障。次明十地行十波羅密。次說十咒，護於十地。

蓮華喻讚品第七，佛為菩提樹神，說過去金龍主王。以蓮華喻，讚於諸佛。今感金鼓妙夢。

金勝陀羅尼品第八，佛為善住菩薩說咒，并持法。

重顯空性品第九。偈說二空境觀。

依空滿願品第十，寶光耀天女問修行法。佛示依於法界，修平等行。天女領解，轉成梵身。佛授道記。并五十億苾芻重發大心，皆得授記。

四天王觀察人天品第十一，發弘護願。

四天王護國品第十二，有多聞天王如意寶珠咒法。

無染著陀羅尼品第十三，如意寶珠品第十四，佛，觀世音，金剛秘密主，各說一咒。梵天王，帝釋，各說一咒。四天王共說一咒。龍王說一咒。

大辯才天女品第十五，大吉祥天女品第十六，大吉祥天女增長財物品第十七，堅牢地神品第十八，僧慎爾耶藥叉大將品第十九，王法正論品第二十，善生王品第二十一。佛昔為王，請寶積法師說此經王。

諸天藥叉護持品第二十二，授記品第二十三，授妙幢，并二子，及十千天子記。

除病品第二十四，說流水長者子作醫本事。

長者子流水品第二十五，說救十千魚得生天事。

捨身品第二十六，說往昔薩埵王子捨身濟餓虎事。

十方菩薩讚歎品第二十七，妙幢菩薩讚歎品第二十八，菩提樹神讚歎品第二十九，大辯才天女讚歎品第三十，付囑品第三十一。

此經於三譯中最在後，而文義周足，亦猶華嚴之有唐譯也。最宜流通。

法集經(六卷) 難

元魏北天竺沙門菩提留支譯

佛在虛空界法界差別住處，最勝樓閣妙寶臺上。與千二百五十阿羅漢，及菩薩天龍等，說入一切修行次第法門經。時無所發菩薩，奮迅慧菩薩，與諸眷屬，於別樓閣寶堂上座。奮迅慧發十八問，無所發答以各有十種法行，七萬六千菩薩得無生法忍。奮迅慧又問諸波羅密相應法集，無所發又答之。乃至種種問答，又令六萬二千菩薩得無生法忍，八千天子得法眼淨。無所發又言菩薩應修行實諦法集，不捨菩提心，不捨諸眾生等。六萬菩薩得不退轉地，無量天女得法眼淨。奮迅慧又問菩薩心念處智，無所發答以無生智業及十種念處，所謂身、受、心、法、佛、法、僧。戒、捨、天，一一釋竟。二大菩薩，與諸眷屬，俱詣佛所。佛讚印之。舍利弗問以何

義故名無所發？無所發答之，八萬菩薩得無生法忍，六萬天子得法眼淨，五千比丘轉發大心。佛與授記。無所發問佛善知可取能取法，佛答以見一切法如夢幻等，乃至成就柔和恭敬質直等心，則能得彼如來妙法。無所發又復申述如實修行不放逸義，名為微妙法集。次有舍利弗，目犍連，富樓那，迦旃延，大迦葉，須菩提，阿那律，羅睺羅，優波離，阿難陀，各說勝妙法集。佛各印之。次有彌勒菩薩，見者愛樂菩薩，善目菩薩，善生菩薩，大導師菩薩，光明幢菩薩，解脫月菩薩，大海慧菩薩，觀世音菩薩，堅意菩薩，善護菩薩，虛空菩薩，文殊師利菩薩，各說勝妙法集。佛總印讚。若人聞此法門，能信能忍，不生於謗，我授是人無上道記。於是無所發脫頸上寶瓔珞，奉散如來，住虛空中，作大寶帳，并說偈讚佛。佛為授記。須菩提復與無所發問答，說甚深法。七萬六千眾生發菩提心，二百比丘心得解脫。復有善思惟天子問佛。佛答以成就深直之心，發無上意，名為根本住處，六度止觀，三十七品等，名為菩薩境界，及菩薩行，菩薩安隱，菩薩寂靜，菩薩常在三昧，菩薩到一切處，菩薩調伏，菩薩得滅，一一答竟。善思惟復申述最上妙法。佛讚印之。唱募流通。於是無所發，觀世音，彌勒，見愛樂，導師，文殊師利，各任護持。佛更讚印結勸。兼記法門所行之處。

大方等大雲經(四卷) (南毀北男)

北涼中天竺沙門曇無讖譯

大雲初分大眾犍度第一。一切大眾從禪定起 俱集靈山，大雲密藏菩薩雲興諸問，如來讚許，當說常樂我淨之法，所謂大雲經，總持大海，三昧大海，如來法師，諸佛法城，法界甚深，常住不變，不可思議，常樂我淨。此經中有四百不可思議解脫法門，及無量法門，亦說妙咒，令降甘雨，震動世界，致諸妙供。

三昧犍度第二。陀羅尼犍度第三。密語犍度第四。轉生有藏犍度第五。得轉生死業煩惱犍度第六。智狂入犍度第七。解脫轉福德藏法門犍度第八。解脫有德轉藏犍度第九。轉功德行犍度第十。大雲虛空生犍度第十一。電光轉犍度第十二。電轉犍度第十三。神通犍度第十四。寶泡犍度第十五。金剛智犍度第十六。無盡犍度第十七。正行犍度第十八。師子吼犍度第十九。師子吼神通犍度第二十。善方便犍度第二十一。神通犍度第二十二。金翅鳥犍度第二十三。大捨犍度第二十四。無畏犍度第二十五。入行犍度第二十六。至心犍度第二十七。勇力犍度第二十八。善犍度第二十九。神通犍度第三十。智犍度第三十一。智寶藏犍度第三十二。施犍度第三十三。福田犍度第三十四。正法犍度第三十五。已上即是釋初品中法門，各出其差別名字也。每一犍度，各有一天女天子等供養偈讚。

如來涅槃變度第三十六。健行梵王問法，無盡意天子答之，大雲密藏請說四百三昧義，佛讚許之。先說祈雨神咒，次釋甚深淨水大海三昧等名義，及其勝用。次有善德婆羅門，疑問提婆達及六群事大雲密藏答之，善德思求如來舍利供養，一切眾生樂見童子答之，善德開解，淨光天女問此二人來處，佛為說其往因，并為授記。

增長變度第三十七。南方諸天子來問經名，佛答以三名，一大雲，二大般涅槃，三無想，并授記末法中事，乃至安樂世界無量壽佛，遣無邊光菩薩，來此法會，佛即授淨光天女大菩提記。

此經分分皆有大雲初分四字，當知經來未盡。

菩薩處胎經(五卷) 悲

姚秦涼州沙門竺佛念譯

天宮品第一。二月八日夜半，佛臥金棺，以神足力，示處母胎宮殿，集十方菩薩，為文殊說法。

遊步品第二。與彌勒及分別身觀菩薩說法。

聖諦品第三。為大眾說十住四禪。

佛樹品第四。化現寶樹，說希有法。

三世等品第五。答喜見菩薩問，答彌勒菩薩問。

想無想品第六。為彌勒菩薩說，并答迦葉問，有盲人摸象喻。

住不住品第七。答無住菩薩問。

八種身品第八。說八方佛刹事，并說西方有懈怠世界，執心不牢固者生之。

全身舍利品第九。說諸佛舍利住在下方者。

常無常品第十。答觀見無常菩薩問。

隨喜品第十一。答東方頂王菩薩問。

五道尋識品第十二。現無量骨瑣，令彌勒敲，至佛舍利，則不能尋究其識。

諸佛行齊無差別品第十三。變一切菩薩，盡作佛身，同音說法，度無量眾，次答無盡意菩薩問，明往古諸天發心，即成正覺之事。

行定不定品第十四。答常笑菩薩問，令大眾不復願樂在家俗業。

入六道眾生品第十五。答自在菩薩問，令眾生知六道苦。

轉法輪品第十六。放光感上方東南方菩薩來，次說有盡無盡法。

五神通品第十七。答妙勝菩薩問，令諸眾生捨俗五通，得六通慧。

識住品第十八。答普光菩薩問，明識與身非有先後。

善權品第十九。答舉手菩薩問，明菩薩權變適化。

無明品第二十。答智清淨菩薩問，明黑業受黑報，白業受白報，又明補處菩薩生卑賤家，化度父母事。

苦行品第二十一。明六年苦行無益，思惟正道，乃得佛。

四道和合品第二十二。答遍光菩薩問，明不二入。

意品第二十三。答根蓮華菩薩問，明意在去來今，去來今無意。

定意品第二十四。答持空菩薩問，明真實四不思議。

光影品第二十五。佛現光影，令諸會者皆同一色，次答賢光菩薩問，明佛光神德。

破邪見品第二十六。說光明佛時授記事。

文殊身變化品第二十七。顯發文殊過去舍利，現在他方作佛。

八賢聖齋品第二十八。答智積菩薩問，明過去化生龍受八戒齋，化金翅鳥王，亦受八齋。

五樂品第二十九。明往古帝釋憶佛功德，降阿脩羅。

緊陀羅品第三十。信解脫菩薩過去本事。

香音神品第三十一。世尊過去本生事。

地神品第三十二。答善業菩薩問，明六大以識為王。

人品第三十三。答法印菩薩問，明人種法。

行品第三十四。答造行菩薩問，明如來不免九惱。

法住品第三十五。囑彌勒菩薩傳布此經。

復本形品第三十六。世尊還在金棺，寂然無聲，迦葉趨到，說偈哀歎。

起塔品第三十七。分舍利，各起塔供養。

出經品第三十八。大迦葉，與優波離，阿難，五百羅漢，并集他方羅漢，八億四千眾，同結法藏，一胎化藏，二中陰藏，三方等藏，四戒律藏，五十住菩薩藏，六雜藏，七金剛藏，八佛藏。

大佛頂如來密因修證了義諸 菩薩萬行首楞嚴經(十卷) 羔

唐中天竺沙門般刺密帝譯

阿難示墮摩登伽難，佛放頂光說咒。敕文殊將咒往護，提獎來歸，啟請大法。佛為先開圓解，次示圓行，次明圓位，乃至精研七趣，詳辨陰魔，此宗教司南，性相總要，一代法門之精髓，成佛作祖之正印也。

佛本行集經(六十卷)

(南父事君曰嚴北父事君曰嚴與)

隋北天竺沙門闍那崛多譯

發心供養品第一。受決定記品第二。賢劫王種品第三。託兜率品第四。俯降王宮品第五。樹下誕生品第六。從園還城品第七。相師占看品第八。私陀問瑞品第九。姨母養育品第十。習學技藝品第十一。遊戲觀矚品第十二。掬術爭婚品第十三。常飾納妃品第十四。空聲勸厭品第十五。出逢老人品第十六。淨飯王夢品第十七。見病人品第十八。路逢死屍品第十九。耶輸陀羅夢品第二十。捨宮出家品第二十一。剃髮染衣品第二十二。車匿等還品第二十三。觀諸異道品第二十四。王使往還品第二十五。問阿羅邏品第二十六。答羅摩子品第二十七。勸受世利品第二十八。精進苦行品第二十九。向菩提樹品第三十。魔怖菩薩品第三十一。菩薩降魔品第三十二。成無上道品第三十三。昔與魔競品第三十四。二商奉食品第三十五。梵天勸請品第三十六。轉妙法輪品第三十七。耶輸陀因緣品第三十八(耶輸陀，即耶舍，此云上傘)。耶輸陀宿緣品第三十九。富樓那出家品第四十(即富樓那彌多羅尼子，此云滿慈子，亦云滿願子)。那羅陀出家品第四十一(即迦旃延也)。娑毘耶出家品第四十二。教化兵將品第四十三。先明三歸得戒，次化提婆大婆羅門夫婦證初果。迦葉三兄弟品第四十四。優波斯那品第四十五(即三迦葉波之甥，亦有二百五十人，同出家證果)。布施竹園品第四十六。大迦葉因緣品第四十七。跋陀羅夫婦因緣品第四十八(即紫金光比

丘尼也)。舍利目連因緣品第四十九。五百比丘因緣品第五十。斷不信人行品第五十一。說法儀式品第五十二。尸棄佛本生地品第五十三。優陀夷品第五十四。優波離品第五十五。羅睺羅因緣品第五十六。難陀出家因緣品第五十七。婆提唎迦等因緣品第五十八。摩尼婁陀品第五十九。阿難因緣品第六十。

摩訶僧祇師，名為大事，薩婆多師，名此經為大莊嚴，迦葉維師，名為佛往因緣，曇無德師，名為釋迦牟尼佛本行，尼沙塞師，名為毘尼藏根本。

正法念處經(七十卷) 非寶寸陰是競資

元魏中天竺婆羅門瞿曇般若流支譯

十善業道品第一。因外道說佛法與彼無別，新學比丘不能答。告舍利弗，舍利弗令問佛。佛為具說十不善果報差別，及說十善世出世果。

生死品第二。說比丘應觀察生死過患，次第修十地行等。

地獄品第三。說十惡因，感得種種地獄苦報差別，善能觀察，乃至得十三地。

餓鬼品第四。說三十六種餓鬼因果差別，觀察得十五地。

畜生品第五。說畜生品類差別最多，及說脩羅與天鬥戰事，觀察得十七地。

觀天品第六。觀察四王，及三十三天，得十八地。又觀夜摩天有三十二處，隨業受果，樂盡苦生，有夜摩天王，及鵝王，孔雀王，諸天鳥等說種種訶放逸法。

身念處品第七。說內身觀，四大調與不調，戶蟲行業，諸風作用等，作外身觀，四洲眾生苦樂因果，生死不斷，觀已厭離。

雜阿含經(五十卷) 谷傳聲虛堂

宋天竺三藏求那跋陀羅譯

第一品不出名，然多就五陰，廣破愛見。誦六入處品第二。皆就內六入，外六塵，及六識，六觸，六受，六想，六思，六愛等。廣明無常苦空，破於愛見。雜因誦品第三。弟子所說誦品第四。第五誦道品第一(品名多缺略)。

大約有小半與中阿含增一阿含相同，而文順暢。

中阿含經(六十卷) 作聖德建名立

東晉罽賓國沙門瞿曇僧伽提婆譯

七法品第一 一善法經。謂知法，知義，知時，知節，知己，知眾，知人勝如。二晝度樹經，以天樹從葉萎至華敷，喻比丘從捨家至證四果。三城喻經，以王舍城七事具足，四食豐饒，喻比丘七財具足，四禪成就(七財，謂信、慚、愧、進、聞、念、慧)。四水喻經，以常臥水中，乃至住岸等七人。喻常作惡，乃至成四果者。五木積喻經。寧抱火木，不抱女人。寧斷骨髓，不以破戒身受按摩。寧截髀，不以破戒

身受禮敬。寧鑠絡身，不以破戒身受衣服。寧吞鐵丸，不以破戒食人信施。寧臥鐵床，不以破戒身受臥具。寧倒入釜中，不以破戒入溫室等。六善人往來經。七種那含喻。七世間福經。施房床座衣等，為世間七種福。聞佛名及弟子，極喜，乃至受戒，為出世七種福。八七日經。以劫盡七日並出，而觀無常。九七車經。滿慈子為舍梨子說波斯匿七車速行之喻，喻戒淨，心淨，見淨，疑蓋淨，道非道知見淨，道跡知見淨，道跡斷智淨，展轉施設無餘涅槃。十漏盡經。謂有漏，或從見斷，或從護斷，或從離斷，或從用斷，或從忍斷，或從除斷，或從思惟斷。

業相應品第二 一鹽喻經。不修身戒心智者，作不善業，必招地獄之報，能修身戒心智者，設有不善業，受現輕報。如一兩鹽投少水中，則不可飲，投恒水中，則不覺鹽。又作奪羊負債二喻。二和破經。佛為和破外道，說無明盡者不受後有，及說六善住處，謂眼見色不喜不憂等。三度經。破外道宿命，尊祐，無因緣，三種論。顯正教六處法，六界法。四羅云經。傾水覆器，誡羅云莫妄語。又說象護鼻喻，人照鏡喻。五思經。說故作十惡，必受惡報。若不故作，則不定受，及勸修四無量心。六伽藍經。為伽藍國眾人說戒十惡，修慈悲喜捨，得四安隱住處。七伽彌尼經。為伽彌尼天子，說黑白果報，如石如油，一沈一浮。八師子經。為師子大臣，說宗本不可作可作等義。九尼犍經。為比丘說破尼犍義，說尼犍五可憎惡，如來得五稱譽。十波羅牢經。為波羅牢說知

幻非即幻，及說現法不定受報，并示四無量心遠離法，定能斷疑惑。

舍梨子相應品第三 一等心經。舍梨子為諸比丘分別內結外結，等心天以此白佛，佛於眾中讚之。二成就戒經。舍梨子說成就戒定慧者，現法證滅定，設不究竟，生意生天中，必知滅定，烏陀夷非之，如是至三，次於佛前亦三說三非，佛乃訶烏陀夷，并訶阿難，次因白淨尊者說五法可愛敬尊，重敕諸比丘尊重舍梨子。三智經。舍梨子答黑齒比丘之問，黑齒白佛，佛設種種問，舍梨子一一善答，佛讚許之。四師子吼經。有一梵行，於佛前誣舍梨子輕慢之，佛召舍梨子，故問虛實，舍梨子說截角牛，截手旃陀羅，地、水、火、風、掃簣、晡旃尼、破膏瓶、死屍繫，等喻，明無此事。彼比丘乃求悔過，佛敕舍梨子受之。五水喻經。舍梨子說五除惱法，謂於身口意淨不淨等，皆莫生惱，四喻於水，一喻曠野病人。六瞿尼師經。瞿尼師比丘，在無事室，調笑憍擾，舍梨子乃於眾中說無事比丘，當學敬重，不調笑，不畜生論，不憍傲，護根，食知止足，精進，正念智，知時，知善坐，論律阿毘曇，論息解脫，論漏盡智通，人間比丘亦爾。七梵志陀然經。舍梨子為知友陀然說法，令信佛，次又為其病時，說四無量心。八教化病經。舍梨子為給孤長者說法，令病得愈，長者自說造園因緣。九大拘絺那經。舍梨子問比丘成就見得正見，入正法事，於拘絺那，拘絺那答之，知不善不善根，知善善根，知食集滅道，知漏集滅道，知苦集滅道，乃至從老死一一說至無明，若無明已盡，明已生，無所復作。十象跡喻經。

一切善法，皆四聖諦所攝，如諸跡中，象跡第一，因廣說內外四大觀。十一分別聖諦經。佛讚舍梨子善能說法已，入於靜室，舍梨子即為大眾廣釋四諦義。

未曾有法品第四 一未曾有經。阿難述佛種種未曾有事，佛教令更受持如來知生住滅智。二侍者經。目連勸阿難侍佛，阿難乞三願，佛讚其種種未曾有法。三薄拘羅經。因一異學問薄拘羅，八十年來行欲事否，薄拘羅為說種種未曾有知足之行。四阿脩羅經。阿脩羅說大海八未曾有法，佛亦為說佛法中八未曾有法。五地動經。說三因緣地動，及說如來於天人中說法，不可思議。六瞻波經。目連牽犯戒比丘去，佛為目連重說八種海喻。七郁伽長者經上。郁伽大醉，見佛得醒，聞法證果。以妻施人，佛讚其八未曾有法。八郁伽長者經下。長者恒設大施，海中沒失大船，眾比丘令阿難辭其施會，郁伽但願如轉輪王，希求出家。九手長者經上。以四攝攝眾，修四無量心，天讚之而不喜，佛歎其七未曾有法。十手長者經下，佛又讚其八未曾有法(少欲、信、慚、愧、進、念、定、慧)。

習相應品第五 一何義經。阿難問持戒為何義，佛言：令不悔義。如是展轉問不悔，歡悅，得喜，得止，得樂，得定，見知如實，得厭，無欲，即得解脫婬怒癡。二不思經。明持戒便得不悔不須思量等。三念經。謂多忘無正智，便害正念正智，害護諸根護戒，乃至害涅槃。四慚愧經上。明有慚愧，便習愛恭敬，便有信有正思惟正念正智，護根護戒，乃至涅槃。五慚愧經下。舍梨子復說壞樹皮喻。六戒經上。

明犯戒，便害不悔等。七戒經下。舍梨子復說害樹根喻。八恭敬經上。明恭敬能具威儀，具學法，具戒身定慧等，乃至涅槃。九恭敬經下。明恭敬能展轉護根，乃至無欲涅槃。十本際經。謂無明為愛習，五蓋為無明習，三惡行為五蓋習，不護根為惡行習，不正念智為不護根習，不正思惟為不正念智習，不信為不正思惟習，聞惡法為不信習，近惡知識為聞惡法習，惡人為近惡知識習，七覺為明脫習，四念處為七覺習，三妙行為念處習，護根為妙行習，乃至正念智，正思惟，正信，聞法，近善知識，善人，展轉為習。十一食經上。食與習同，而說大海以大河為食，乃至雨為食喻。十二食經下。法同，喻稍略。十三盡智經。謂盡智以解脫為習，乃至不悔以護戒為習，護戒又以護根為習，如是正念智，正思惟，正信，觀法忍，玩誦法，受持法，觀法義，耳界聞善法，往詣奉事善知識，展轉為習。十四涅槃經。明涅槃以解脫為習，乃至正信以苦為習，苦以無明為習，遍觀十二因緣而得涅槃。十五彌醯經。彌醯侍佛，辭佛往靜處學斷，反起欲，患害，三惡念，乃歸佛所。佛為說心解脫未熟，欲令熟者，有五習法，一與善知識俱，二護戒威儀，三說聖法，四精進斷惡修善，五觀興衰法。又修四法，惡露斷欲，慈斷患，出入息斷亂，無常斷慢，而皆以與善知識俱，乃得成後四事，及四法。十六即為比丘說經，重說上義也。

王相應品第六 一七寶經。佛法有七覺，如輪王七寶。二三十二相經。三四洲經。說頂生王不知足而死之事。四牛糞喻經。佛以手爪抄少牛糞而告比丘，不見有少色常住不變，

而一向樂也，覺想行識，亦復如是。五頻鞞娑羅王迎佛經。為說無常等法，令證果。六鞞婆麗陵耆經。說迦葉佛時，難提波羅陶師，勸優多羅童子見佛出家事。七天使經。說閻王以生，老，病，死，治罪。五種事詰責罪人，名為五天使者。及說地獄眾苦(初一日誦竟)。八烏鳥喻經。說比丘莫如獼、究暮、鷲、食吐鳥、豺、鳥，當如猩猩。九說本經。阿那律說過去因，佛更為說未來彌勒佛事。十大天捺林經。說往古大天輪王，髮白出家，教子孫亦如是出家，凡八萬四千世，最後王名尼彌，廣行戒善，帝釋請到天上事，并囑阿難轉相繼法，莫令佛種斷。十一大善見王經。說往古王於拘尸城修四無量，六返捨身，今如來入滅為第七。十二三十喻經。戒德為嚴飾具，乃至心解脫為珠寶，自觀己心，為身極淨。十三轉輪王經。說增減劫，由善惡業，誠諸比丘應如螺轉輪王，謂念處為自境界，如意足為壽，戒為色，禪為樂，無漏為力，能降伏魔。十四蜚肆經。鳩摩羅迦葉以種種喻，斷蜚肆王無後世見，又以種種喻，令捨見，捨欲恚怖癡，乃受三歸，行布施，但不至心，僅生叢樹林空宮殿中，反不如監布施人，得生四王天。

長壽王品第七 一長壽王本起經。為鬥諍比丘，說長壽王，及長生太子事，比丘不改過，佛以神足，至阿那律等三人住處，見其習行無事而讚之，并為說修天眼法。二天品經。佛為比丘說自己修行得光明事，凡八行，謂見形色，乃至知曾生此天等。三八念經。阿那律陀作是七念，道從無欲，非有欲得，及知足，遠離，精勤，正念，定意，智慧。一一對

明。佛知其所念，便往讚之，并為說道，從不戲，樂不戲行不戲得，非從戲，樂戲行戲得，是名八大人念。四淨不動道經。說三種淨不動道，三種淨無所有處道，一淨無想道，及說涅槃，聖解脫。五郁伽支羅經。為一比丘略說法要，謂四念處。應與三定，四共俱禪，並修。亦修四無量心，必得果證。六娑雞帝三族姓子經。為阿那律等三年少說離欲法，乃至說授四輩生處記義。七梵天請佛經。佛知梵天邪見，無常計常，往為說法，并訶魔說，令梵天得正見。八有勝天經。仙餘財主，請阿那律飯，問大心無量心義，阿那律為分別之，并說光天，淨光，遍淨光，差別因果。九迦絺那經。八百比丘，并世尊，共為阿那律作衣。佛敕阿那律為眾說法，從信心出家，持戒，護根，棄蓋，得禪，乃至證六通三明，是名迦絺那法。十念身經。為諸比丘廣說念身法，成就十八功德。十一支離彌梨經。拘絺羅訶質多羅象子比丘，不恭敬，不善觀，并為其親友比丘說種種退失法喻，於後象子，果捨戒還俗。十二長老上尊睡眠經。因目連晝眠，佛為說除睡法，并說究竟梵行法。十三無刺經。因諸比丘知聲為定刺，佛為更說犯為戒刺，嚴飾為護根刺，乃至欲恚癡三刺，惟阿羅訶離之。十四真人經。佛為比丘說恃善法者，為不真人法，不自貴賤他，為真人法。十五說處經。為阿難說教訶，訓誨，年少比丘說處，謂應說五盛陰，內六處，外六處，六識身，更樂覺想思愛，六界，緣起，念處，正斷，如意，四禪，四諦，四想，四無量，四無色，四聖種，四果，五熟解脫想，五解

脫處，五根，五力，五出要界，七財，七力，七覺，八正，又說頂法，及頂退法。

穢品第八 一穢經。舍梨子分別內有穢，內無穢，各有二種，不知如真者，皆最下賤，知如真者，皆最勝，為說買銅盤喻，又說盛糞盛食喻。二求法經。佛說比丘宜求法，莫求飲食。又說上中下弟子隨師不隨師功過，舍梨子因即廣明三可毀，三可稱法，及說中道斷欲斷貪等，又有中道謂八聖道。三比丘請經。目連說比丘應請諸尊教我，訶我，莫難於我，及說成就戾語法，與善語法者，過失功德，并說照鏡之喻。四知法經。周那說比丘知法不知法者，猶貧稱富，及富稱貧。五周那問見經。佛為周那說漸損法，發心法，對法，昇上法，涅槃法。六青白蓮華喻經。佛說有法從身滅，有法從口滅，有法但從慧見滅，謂能修身戒心智，如蓮水生水長，而不著水。七水淨梵志經。佛因水淨梵志，告諸比丘，有二十一穢汙於心者，必至地獄，謂邪見，非法欲、惡貪、邪法、貪、恚、睡眠、掉悔、疑惑、瞋纏、不語結、慳、嫉、欺誑、諛諂、無慚、無愧、慢、大慢、憍傲、放逸、若不汙心，必至善處，兼為梵志說淨洗以善法偈，令梵志悟。八黑比丘經。因黑比丘喜鬥諍，佛為說不可愛及可愛法，亦說惡馬良馬喻。九住法經。佛說比丘，於善法有退有住有增，須自觀知善不善法，求斷求增，如救頭然。十無經。舍梨子說淨法衰退，及轉增之由，又述斷惡修善，如救頭然之喻。

因品第九 一大因經。佛為阿難廣明緣起甚深，又明七識住，及二處，於此知如真者，名慧解脫，兼修八解脫者，

名俱解脫。二念處經。說三世諸佛，皆斷五蓋，住四念處，修七覺支，而證道。因廣明四念處觀。三苦陰經上。因異學亦言知斷欲斷色斷覺，比丘以此白佛，佛為分別欲味，欲患，欲出要，色覺亦爾。四苦陰經下。釋摩訶男生染，患、癡、法。佛為說欲味，欲患，若知如真，不為所覆，便得無上息。五增上心經。比丘欲得增上心者，當數數念於五相，一念相善相應，二觀念惡患，三不念念，四以思行漸減念，五以心修心，受持降伏。六念經。分別諸念作二分，欲患害念作一分，無欲患害念作一分，若生欲患害念，須不受斷除吐，若生無欲患害念，須速修習廣布，次應治內心，常住在內，止息一意得定，向法，次法，乃至證四禪，斷諸漏。七師子吼經。謂斷一切受，知欲受，戒受，見受，我受，以無明為本，無明盡者，不復更受此四受，尊信此師，信此法，具戒德，敬同學，乃堪師子吼曰，此有第一第二三四沙門，此外更無沙門梵志。八優曇婆羅經。實意居士詣異學園，異學欲以一論滅瞿曇，如弄空瓶，佛至其園，為說苦行穢不穢法，總名不了。亦說正解脫法，異學屈服，但以魔力所持，而不發心。九願經。因一比丘心願佛與慰勞，共語，說法，得具足戒而不廢禪，成就觀行於空靜處，佛乃廣說比丘所應願事。十想經。謂若計地是神，便不知地，不計地即是神，彼便知地，乃至一切悉皆如是。

林品第十 一林經上。料簡四種所住林，或不得正念等，雖有四事，不應住，或可得正念等，雖乏四事，不應去，或二俱不得，應夜半而去，莫與彼別，或二俱得，應盡命住。

二林經下，四料簡與上同，此約得沙門義說。三自觀心經上。料簡止觀得不得有四句，不得者方便令得，得者當求漏盡。四自觀心經下。觀增伺瞋恚，乃至惡慧等多少有無，有惡須斷，有善須求漏盡。五達梵行經。知漏，知漏因，知報，知勝如，知盡，知滅道，如是覺、想、欲、業、苦。一一知因，乃至知道是謂達梵行，能盡一切苦。六阿奴波經。記提和達多入地獄，并為阿難說大人根智，善知六種人。七諸法本經。欲為諸法本，更樂為和，覺為來，思想為有，念為上主，定為前，慧為上，解脫為真，涅槃為諸法訖。八優陀羅經。說優陀羅不知癰本，雖生非非想處，還墮狸中，比丘應知身為癰，愛為癰本，六更觸處為一切漏。九蜜丸喻經。先為執杖釋說宗本法，執杖不是不非而去，次為比丘略說，即入室坐，諸比丘轉問大迦旃延，然後白佛印可。十瞿曇彌經。大愛道三求出家，佛三止之，因阿難為請，乃制八尊師法，後又請求少年比丘禮敬老尼，佛為說滅正法事(第二小土城誦訖)。

大品第十一 一柔軟經。佛說在家時受用，但為老病死而出家。二龍象經。佛說惟佛為大龍，烏陀夷因作頌讚。三說處經。比丘有三說處，謂三世有，又以二種四處觀人，知可共說，不可共說。四說無常經。謂觀五陰無常，得證果。五請請經。佛因說戒時，唱言：我是後邊身，汝等真法子，身口意清淨，無枝亦無葉，舍梨子因作頌讚。六瞻波經。說戒時，有犯戒者佛默不說，目連牽犯戒者出，佛種種訶犯戒之罪。七沙門二十億經。二十億比丘精進而不證果，心生退悔，佛為說彈琴喻，遂盡諸漏，向佛善說所證之義。八八難

經。謂學道有八難，惟有一不難。九貧窮經。以無善法財，喻貧窮。以惡行，喻舉貸。以覆藏，喻長息。以梵行所知，為責索，以頻生三惡念，為數往求索，以墮惡道，喻被收縛。十行欲經。為給孤居士說十種行欲人，非法三，法非法三，如法四。十一福田經。為給孤居士，說二種福田，謂十八學人，九無學人。十二優婆塞經。佛說優婆塞善護五戒，及念佛法僧戒，必得證果。十三怨家經。謂瞋恚是怨家，妨人七事，一妨好色，二妨安眠，三妨得利，四妨友朋，五妨名稱，六妨大富，七妨生善處。十四教曇彌經。曇彌罵責比丘，比丘皆去，諸優婆塞乃逐曇彌，佛為曇彌說樹神喻，令彼住沙門法。十五降魔經。魔入目連腹中，目連喚出，為說昔日波旬擾佛弟子，招大苦報，汝即我甥事，魔乃怖而降伏。十六賴吒和羅經。賴吒和羅居士子，聞佛說法，發心出家，父母不許，臥地不食，許已，方起，出家證果，後還父家，不被財色所動，為父母說法，次為拘牢婆王，說信如來所說四事故出家，一此世無可依恃，二必趨老，三必無常，四無厭足。十七優婆離經。苦行尼犍與佛論議，立身罰最重，佛立意業最重，優婆離居士，從尼犍處欲來難佛，反受佛化，證果斷邪，不聽尼犍入門。十八釋問經。天王先遣五結樂子，以琴歌見佛，次來問法，佛為說因思有念，因念有欲，因欲有愛不愛，因愛不愛有慳嫉結，生大苦陰，及說八正道，護六根等，天王證初果，發願來生出家。十九善生經。善生居士奉父遺命，敬禮六方，佛為說離四惡業，四惡行，六非道，四似親，應知四善親，及內法六方，謂東為父母，南為師尊，

西為妻子，北為婢使，下為友臣，上為沙門梵志。二十商人求財經。先說往古商人入海墮羅剎國，乃至乘天馬時，若稍念男女情愛，即便墮落，次正說比丘若計根塵陰界是我者，必皆被害。二十一世間經。明如來知苦斷集，證滅修道，自覺覺他，從成道至涅槃，所說皆實。二十二福經。明往昔七年行慈福報，勸人修福。二十三息止道經。謂初學比丘，常應念骨相，青相，腐相，食相，骨鎖相，除欲患病。二十四至邊經。謂欲盡苦，甘行乞食，而復不修沙門法行，如墨浣墨，如血除血，從冥入冥。二十五喻經。謂無量善法，以不放逸為本，如地，如沈水，栴檀青蓮，須摩，象跡，師王，乃至如如來等。

梵志品第十二 一雨勢經。未生怨遣雨勢大臣，問佛跋耆國事，佛為說彼國行七不衰法，必當得勝，大臣去後，因為比丘說七種七不衰法，及說六慰勞法。二傷歌羅經。此摩納始謂作齋行，無量福跡，學道行一福跡，阿難三問而屈服之，佛為說三輪示現法，摩納歸信。三算數目犍連經。此梵志以堂及算法為喻，問佛法中次第，佛為分別說之，次問何緣有得究竟，不得究竟者，佛為說問路之喻。四瞿默目犍連經。佛涅槃後，阿難往此田作人所，彼問可有比丘與佛等者，適遇雨勢大臣來到，重復問之，阿難答以無有此人，次說有法可依，及有十德可敬，又說訶貪等四伺，讚四禪四伺，雨勢去後，又答三種解脫，無有勝如。五象跡喻經。異學卑盧，為生聞梵志，說象跡喻，以讚於佛，生聞見佛，佛為具足說此法喻，謂從出家，護根，除蓋，成四禪，證無漏，方為極

大象跡。六聞德經。為生聞說博聞誦習差別功德，謂從捨家，乃至證滅。七何苦經。答生聞所問在家出家苦樂之事，及答饒益天人法，觀善惡知識，如黑白月。八何欲經。生聞梵志，問剎利，居士，婦人，偷劫，梵志，沙門，各何欲，何行，何立，何依，何訖。佛一一答之。九鬱瘦歌羅經。此梵志，向佛說四種奉事，及四種自有財物，佛展轉破之，謂如強與他肉而取其直，次正作虛空，慈心，洗浴，取火，等喻。明四姓平等。十阿攝和經。諸梵志自恃其種獨淨，遣阿攝和與佛辯之，佛亦為說虛空，乃至取火等喻，又說父母驢馬等喻以屈之(第三念誦訖)。十一鸚鵡經。佛為此摩納分別在家，出家事，摩納述梵志所施設五法功德，佛詰以現知現覺義，彼則瞋恚，佛為說五法障礙，謂欲、恚、身見、戒取、疑。及說法從心起。十二鬚閑提經。此異學見佛臥室而起敬，聞佛名而毀訾，見佛說離欲法喻，而出家證果，所謂喻者，癩人炙火，盲著垢衣也。十三婆羅婆堂經。婆私吒及婆羅婆二人，皆梵志種出家，被諸梵志訶責，佛為說劫初漸立四姓事，及說善惡業報無差別。十四須達多經。為此居士說施心差別，非關麤妙之物，次較勝田，從凡人，四果，支佛，如來，不若作四方僧房，又不若受歸戒，修慈心，及作無常觀。十五梵波羅延經。佛答今之梵志，久已越梵志法，無復學者。十六黃蘆園經。佛在園中，有百二十歲老梵志，來責佛不敬一切。佛言：若如來起迎請坐者，彼人必當頭破七分。梵志又訶佛無味，無怖，不入胎。佛言：於五欲無味無怖，證四禪三明，故不入胎。梵志乃終身自歸。十七頭那經。為頭那說

五種梵志法，一如梵，二如天，三不越界，四越界，五旃陀羅。十八阿伽羅訶經。此梵志問梵志經典，何所依住，佛言：依於人住，展轉問人，稻麥，地，水，風，空，日月，四王，乃至大梵。依忍辱溫良，忍辱溫良，又依涅槃，涅槃無依。十九阿蘭那經。諸比丘共論人命極少，宜力行善，佛讚印之。并說昔時阿蘭那梵志出家，說無常法，利益無量，即佛往因也。二十梵摩經。梵志梵摩，先遣摩訶優多羅，觀佛三十二相，及觀威儀，優多羅發心出家，次後梵摩自來見佛，諦觀諸相，信心歸依，證那含果。

中阿含經之餘

根本分別品第十三 一分別六界經。佛於陶師屋中，為弗迦羅娑利比丘，說六界聚，六觸處，十八意行，四住處法。二分別六處經。為比丘說六處，六更樂，十八意行，三十六刀，斷彼成就是，無量說法，內三意止，調御士趣一切方法。三分別觀法經。佛略說如是觀，心灑散，不住內，不受而恐怖，如是觀，心不灑散，住內，不受不恐怖，說已入室，眾比丘請大迦旃延廣說之。謂根著塵，則心灑散，著四禪八定，則不住內，不離五陰，則恐怖，反是，便不灑散等。四溫泉林天經。天勸三彌提尊者，受持跋地羅帝偈，尊者問佛，佛說偈曰：「慎莫念過去，亦勿願未來，過去事已滅，未來復未至，現在所有法，彼亦當為思，念無有堅強，慧者覺如是，若作聖人行，孰知愁於死，我要不會彼，大苦災患終，如是行精勤，晝夜無懈怠，是故常當說，跋地羅帝偈。」說已，

入室。比丘請大迦旃延廣釋，迦旃延約根塵釋之。五釋中禪室尊經。又一天問盧夷強耆尊者偈，并義，尊者問佛，佛為說偈，并約五陰釋義。六阿難說經。阿難以偈及義，為比丘說，佛讚印之。七意行經。佛為比丘說八定，及八天處，二俱等等，及說滅定為最勝。八拘樓瘦無諍經。佛為比丘分別諍無諍法。九鸚鵡經。鸚鵡摩納父，轉生為白狗，見佛而吠，佛言：「汝不應爾，謂汝從護至吠。」狗瞋極臥地，鸚鵡怒而見佛，佛為說其成驗，再來見佛，佛為說業報差別之法。十分別大業經。異學與三彌提論三業義，周那與阿難，以此問佛，佛訶其不善分別，次正說三報受時差別，及臨終善惡念不同，雖天眼所見，不宜執一非餘，惟佛知其所以然耳，兼說柰果生熟四料簡，以喻於人。

心品第十四 一心經。有一比丘問，誰將世間去，誰為染著，誰起自在，佛言：一切唯心，多聞聖弟子不隨心，而心隨多聞。次又問多聞義，智慧義，點慧廣慧義。佛言：「順梵行為多聞，知四諦為智慧，能利人為廣慧。」二浮彌經。浮彌為王子說梵行得果，或願，或無願，或願無願，或非有願非無願義。佛為浮彌說四喻，穀角及乳，桴水及酪，壓沙及麻，取火毋溼及乾，喻邪梵行正梵行，得果不得。三受法經上。現在未來苦樂四料簡也，姪欲，現樂後苦，強制煩惱，現苦後樂，外道苦行，現苦後苦，歡喜修行，證三果，現樂後樂。四受法經下。亦四料簡，而約苦樂心，修十善行十惡論。五行禪經。料簡四種行禪，一熾盛而謂衰退，二衰退而謂熾盛，三知衰退，四知熾盛，八定皆爾。六說經。分別八

定中，皆有退，住，進，及漏盡義，修者應知。七獵師經。以四種鹿群，喻沙門梵志，三不脫魔境，一能脫之，謂修四禪，四無量，四空，斷漏者。八五支物主經。此物主先詣異學文祁子處，文祁子立四事為第一義，謂身不作惡，口不惡言，不行邪命，不念惡念，物主以此白佛。佛言：此則嬰孩皆第一義，若多聞聖弟子，當知善戒不善戒，善念不善念，何由生，何由滅，知己，具足八正道，乃至正解脫正智，是名第一義。質直沙門。九瞿曇彌經。大愛道以金縷衣供佛，佛令施比丘眾，三勸不從，佛為阿難說七施眾，十四私施，皆得大福報。乃料簡施受淨不淨四句。十多界經。阿難作是思惟，一切恐怖，及災患等，皆從愚癡生，不從智慧，佛為廣申明之，次問云何名愚癡，云何名智慧。佛言：不知界、處、因緣、是處非處者，為愚癡。知者，為智慧，界者，眼等十八，地等六，欲無欲等六。樂、苦、憂、喜、捨、無明，亦為六。覺、想、行、識，為四。欲、色、無色，三。色、無色、滅，三。過、現、未，三。妙、不妙、中，三。善、不善、無記，三。學、無學、俱非，三。漏、無漏，二。為、無為，二。共名六十二界。處者，十二處。因緣者，十二緣生。是處非處者，若因若果。

雙品第十五 一馬邑經上。說沙門法，須身行清淨，口行清淨，意行清淨，命行清淨，守護諸根，正知出入，斷除五蓋，成就四禪，趨向漏盡。二馬邑經下。謂應息貪伺，恚伺，乃至邪見，成就四無量心，乃至漏盡。三牛角娑羅林經上。舍梨子與阿難等，各說發起此林之法，佛皆讚之。并說

不解趺坐，乃至漏盡，是名發起此林。四牛角娑羅林經下。阿那律等三人，在此林中，佛往問之，各言安隱，并說上人之法，佛讚歎之。長鬼天等展轉讚歎，乃達梵天。五求解經。佛說求解於如來，正知如來法(第四分別誦訖)。六說智經。為比丘說與梵行成立人問答法。七阿夷那經。因異學阿夷那，為比丘略說知法非法，義非義，令學如法如義，諸比丘請阿難廣釋，謂邪見乃至邪智為非法，因此生不善惡法為非義，正見等為法，所生善法為義。八聖道經。正定為一道，有習，有助，有具，共七支，正見最在前，一一釋已，并正解脫，正智，為十支，約邪、正、斷、修，成四十大法品。九小空經。從不念人想，不念村想，不念無事想，次第至不住無想心定。十大空經。因眾比丘集加羅差摩精舍，佛為阿難說遠離法，及說修內空，外空，內外空，不移動法。又說正知法，讚不放逸法，分別煩師，煩弟子，煩梵行法，又誡弟子不恭敬順行者，名於師行怨事，能恭敬順行者，名於師行慈事。

後大品第十六 一迦樓烏陀夷經。烏陀夷念世尊恩深，讚斷過中食，佛印可之，深訶不順此戒，謂為小事者，如彼癡蠅。二牟梨破群那經。此比丘與比丘尼數共集會，護過瞋諍，佛呼而誨之，謂以信捨家，應修無欲，如調馬，治林，於時非時等五言道，皆習慈心，悲喜捨心，如大地不可壞，如恒河不可沸，如虛空不可畫，如治皮無瓦聲，乃至應數數念利鋸刀喻，則所遊皆安，堪證學無學道。三跋陀和利經。佛讚歎一坐食法，跋陀和利固辭不堪，夏三月竟，復來見佛，佛種種訶之，為說出要，又答其苦治不苦治之問。次說清淨

馬喻法。四阿濕具經。此比丘與弗那婆修二人，不遵佛戒，過中暮食。佛呼而責之。為說樂覺，苦覺，修不修義，及說修行不放逸義。五周那經。周那述尼犍諍事於阿難，阿難問佛，佛為說六諍本，七滅法，六慰勞法。六優波離經。問答七滅諍等如法不如法事。七調御地經。王童子不信阿夷那和提所說法，阿夷那和提白佛，佛為說山下不見園林喻，及說調野象喻。八癡慧地經。說癡慧各三相，謂思、說、作也。各受現法三苦樂，謂惡名，治罰，惡死，為三苦。善名，無罪，善死，為三樂。又有地獄天宮苦樂果報。九阿梨吒經。阿梨吒說欲不障道，諸比丘諫而不捨，佛呼而責之，謂比丘於法尚應知如筏喻，況執非法。十喑帝經。喑帝執此識往生不更異，諸比丘諫而不捨，佛呼責之，為比丘細明十二因緣生滅。

脯利多品第十七 一持齋經。為毘舍佉說放牛尼犍齋無福，應持聖八支齋，更修五念，念佛如沐首，念法如浴身，念僧如浣衣，念戒如磨鏡，念天如煉金。二脯利多經。為此居士說八支斷俗事，一離殺，二離盜，三離婬，四離妄，五離貪，六離恚，七離嫉惱，八離增上慢。更有八支，謂欲如骨，如小肉，如手把炬，如火坑，如毒蛇，如夢，如假借，如聚樹，離欲得禪，盡漏作證，居士悟道。三羅摩經。於此梵志家，為諸比丘說聖求，非聖求，隨說未成道時，先學二定，次坐菩提樹，求得正覺，度五比丘事。四五下分結經。說依道依跡斷結，猶如入林求實，亦如度河，度山水。五心穢經。說比丘須拔心中五穢，謂疑佛，疑法，疑戒，疑教，

疑梵行者。又須解心中五縛，謂身縛，欲縛，說縛，聚會縛，昇進縛。次應修五法，謂四如意足，及堪任。六箭毛經上。此異學說瞿曇有五法，令諸弟子恭敬不離，謂麤衣，麤食，少食，麤臥具，晏坐，佛言：不以此五法，更有五法，謂無上戒，無上慧，無上知見，說四諦，宿命漏盡通。七箭毛經下。為此異學說天眼宿命通事，彼述邪師所說上色，佛展轉以螢、火、星、月、日、天光等，破之。及為說四禪道跡。八鞞摩那修經。亦為此異學破上色邪見。又為說置前世後世，但令質直無諂誑，隨教化，必得知正法，如火不益油，柴不益薪，必期於滅，異學悟道出家。九法樂比丘尼經。毘舍佉問，此比丘尼答，問答已，尼往白佛，佛印可之。十大拘絺羅經。舍利弗問，此尊者答。

例品第十八 一一切智經。佛為波斯匿王說四姓勝如義，阿難與大將論遣退天義 年少與大將互推謬說義 王因多事，讚佛而去。二法莊嚴經。波斯匿信佛種種法靖，而稱述之。王去之後，佛令比丘受持此說。三鞞訶提經。波斯匿以佛身行問於阿難，阿難具答行不行義。王喜，以衣布施，阿難白佛，佛印可之。四第一得經。佛言一切變易有異法，從人王乃至十一切處，多聞聖弟子總不欲之，況下賤法，惟應廣布八正道耳。五愛生經。梵志兒死，愁憂見佛。佛言：愛生便生愁苦。梵志不悟，波斯匿王聞之，以告末利夫人，夫人所說同佛，王遣人問佛，佛為廣說，人還白王，夫人更為王詳說，王乃信佛自歸。六八城經。阿難為此居士說十二禪，居士信心施食及房。七阿那律陀經上。尊者為諸比丘說四禪及

漏盡，為賢死賢命終。八阿那律陀經下。又說見質直，得聖戒，修念處，四無量，四空定，得漏盡，為不煩熱死，不煩熱命終。九見經。阿難為異學說如來不一向說有常無常等。十箭喻經。鬻童子欲如來一向說世有常等，佛訶責之，為諸比丘說拔毒箭喻。十一例經。佛說欲斷無明，別知無明，乃至老死者，應修念處，正勤，如意，四禪，根，力，覺，道，十一切處，十無學法(第五後誦訖)。

增壹阿含經(五十卷)

(前有釋道安序) 形端表正空

符秦兜佉勒國沙門曇摩難提譯

序品第一。先偈讚述意，次彌勒菩薩告賢劫大士，及諸天，共流布法，阿難以此法，囑累優多羅尊者。大迦葉隨問：

「何以獨囑此增壹阿含？何以獨囑優多羅？」阿難答曰：「增一即是一切法，優多羅曾受持七佛之法故也。」

十念品第二。念佛、念法、念僧、念戒、念施、念天、念休息、念安般、念身非常、念死。

廣演品第三。廣說十念法門。

弟子品第四。佛說百比丘各有第一法。

比丘尼品第五。說五十尼功德。

清信士品第六。說四十優婆塞功德。

清信女品第七。說三十優婆塞功德。

阿須倫品第八。說阿須倫欲犯日而不能，喻波旬不能得如法比丘六根之便。次說如來一人出世，饒益多人，令人入

道，有智慧光，消滅無明，現助道法。如來若沒，人民失蔭，若復出世，人民光澤，三惡減少，無能及者。

一子品第九。說一子一女喻，誠比丘善念專心，求於果證。次說不見一法疾於心者。次說不見一法眩惑於人，如女色者。次說亂想過失，不淨想力用。

護心品第十。謂無放逸修善法，及說施主果報，亦勸比丘修福修信。

不還品第十一。說滅一法，成阿那含，謂欲也，恚也，癡也，慳也，次說心難降伏，則受苦，心易降伏，則受樂，次說財利為害最重，提婆達因利養入泥犁。

一入道品第十二。說一入道，能證泥洹。謂滅五蓋，思惟四意止。次勸修慈三業。說佛為世尊，說瞻病功德，阿練若頭陀功德，讚迦葉年老不捨頭陀行，能令佛法久住於世，成就三乘道果。次說提婆達因利養障無上道。次明提婆達愚人，不知善惡報，故作是說：「何處有惡，惡從誰生，誰作此惡而受其報。」次更二番訶利養過。

利養品第十三。說脩羅陀因利養退道，佛滅味欲而證道。摩利夫人說愛別離苦，以悟王心。佛，及舍利弗，為長者說身心有患無患法。佛為婆羅門說二十一結，必墮惡趣。一瞋、二害、三眠、四調、五疑、六怒、七忌、八惱、九嫉、十憎、十一無慚、十二無愧、十三幻、十四姦、十五偽、十六諍、十七憍、十八慢、十九妒、二十增上慢、二十一貪。息此二十一結，修慈悲喜護，便證三明。佛以偈答帝釋，釋問須菩提病。

五戒品第十四。說殺等，墮三塗，不殺等，人天得道。

有無品第十五(二法初)。說有無二見過患，分別二施、二業、二恩。智愚二像貌。思惟二法，禮如來，禮法塔寺。二因緣起正見，謂受彼教誨，內思止觀。

火滅品第十六。難陀成道，魔擾之而不動，為波斯匿王說法。佛為比丘說二涅槃。烏豬二喻，驢牛二喻，善不善二行，邪正二法，燭明之法，忍思惟二力。阿那律為梵志說法。佛記羅云漸當得道。

安般品第十七。佛為羅云說安般法，令證果位。說如來輪王出世甚難，支佛羅漢亦難。二法甚為煩惱。邪見一切不可貴，正見一切可貴。欲無厭足，如頂生王。善惡知識，如黑白月，貢高為惡知識，不貢高為善知識。周利槃特，及舍利弗，化世典婆羅門。提婆達勸太子弑父。佛為比丘說當捨非法，行正法。

慚愧品第十八。讚慚愧二法。分別二無厭足，當習法施，勿習食施。佛令迦葉受梵志婦食，俾其夫婦證果。降伏醉象，令大眾獲益。執難陀見天堂地獄，而令證果。為大愛道說禮佛法。說二人謗佛。謂法說非法，非法說法。二人獲福，謂稱譽應稱譽者，不稱不應稱者。

勸請品第十九。佛初成道，梵王請轉法輪，為五比丘說捨苦樂二事，行八正中道。為天帝說斷欲法，目連重往驗之。佛說二人無恐怖，師王，及羅漢，二法無智慧，不問，不精進。二法常貧賤，阻施，及不施。二法生貧家，不孝，不事勝。佛涅槃後，須深女，問大拘絺羅優蹋藍弗等二人，何時

盡苦際。迦遮延為婆羅門說老地壯地法，佛說二人難得，一說法，二聞法奉行。為諸童子說應念返復，不忘小恩。

善知識品第二十。歎善知識功德，為五百比丘訶惡知識過，受其懺悔而證道果。因曇摩留支，說錠光佛時之事。為比丘說師子似羊法。讚知返復人，訶懈怠法，勸修止觀，勸修恭敬精進。說無信及慳貪人，難與說法。供養父母，及一生補處菩薩，得大果報。勸供養父母，教朱利槃特誦掃簪，悟除垢義。教比丘除愛，則離愛怨二苦。

三寶品第二十一(三法初)。首明三自歸之德。次明三福業，一施，二平等四無量心，三思惟七覺支。次明三緣受胎，應方便求斷。次明欲起慈心，應緣三寶。次因瞿波離謗二尊者，墮大地獄，而勸修三善行。次明三法盡漏，謂諸根寂靜，飲食知節，不失經行。次明風痰冷三患，酥蜜油為良藥。貪瞋癡三患，不淨慈心因緣為良藥。次明三惡應捨，三善應修。次明欲、色、痛，各有味、有過、有捨離法。次明應於三不牢要，求成牢要，謂身、命、財。

三供養品第二十二。如來、羅漢，輪王，應供養，於三寶所，種善根不可盡。當以四念處滅三痛。三事宜覆，女人、咒術、邪見。三事宜露，日、月、佛法。應觀三有為相，愚有三相三法，智有三相三法，即三業也。戒定慧三法不可覺知，覺則成道。三法可愛而不可保，謂少壯，無病，長壽。三事速入惡趣，謂貪欲，睡眠，掉戲。三法無厭足，謂貪欲，飲酒，睡眠。

地主品第二十三，佛為波斯匿王說作福無厭，宜如昔王。帝釋試婆拘盧能說法。佛以琴喻，化二十億耳比丘。佛為波斯匿王說婆提長者因緣，勸行廣施。佛為阿難說戒、聞、施，三妙香。佛因提婆達，為比丘說不著利養，能獲戒定慧法。說三不善根墮三惡，三善根生人天。分別三聚，謂邪、正、不定。分別三惡觀三善觀果報。

高幢品第二十四。念三寶得無畏，猶諸天念三幢勝脩羅。為毘沙鬼說法，救那優羅小兒。為釋種說法王勝於輪王。為比丘說無常。為五比丘說法，乃至度三迦葉，度釋種。為比丘說三齋日，天王使者，太子，及自身，觀察世間，應受八齋法。為比丘說三事現在前，獲福無量，一信，二財，三持梵行者。為鬥諍比丘說長壽王事。為大將讚阿那律等三人。為比丘說三結使過患，一身邪，二戒盜，三疑。為比丘說三三昧。

四諦品第二十五(四法初)。說知四諦者出苦，不知者墮五道中。說四法饒益，一親近善知識，二聞法，三知法，四法法相明。說如來出世，便成四未曾有法。說擔、持擔、擔因緣、捨擔。說四生應捨離。舍利弗說四人，謂有結無結，各論知與不知。佛說生熟四果，似四種人。說鳥聲形四料簡，說雲雷雨四料簡，皆喻比丘。

四意斷品第二十六。說無放逸，修行四意斷。如地、如輪王、如月、如婆斯華。為匿王說先闇後明等四人。為比丘說老、病、死、愛別離、四不可喜。應覺四法，謂戒、定、慧、解脫。為匿王說老、病、死、無常，猶四山來合。說諸

行無常，苦、無我、涅槃、休息。舍利弗為眾說四辯。佛為舍利弗說四不可思議事，謂世界、眾生、龍、及佛土。因舍利弗目連滅度，佛為阿難說四人應起塔，謂輪王、聲聞、支佛、如來。說婆迦梨比丘得四諦，魔欲覓其生處不可得。

等趣四諦品第二十七。佛敕人親近舍利弗目連，聞其廣演四諦義。佛說外道不能分別四受，謂欲受、見受、戒受、我受。佛為長者說至心布施，及作房，三歸，五戒，慈心，厭離，功德轉勝。佛為比丘說日出喻。為彌勒說四法具足六度。為比丘說四無畏。說四眾多聞，博古通今，為第一。說四金翅鳥食四龍，而不能食事佛者。以如來行四等心故，說惠施有四功德不可稱量、謂知時、自手、淨潔、極妙。說四人可敬，謂持信、奉法、身證、見到。

聲聞品第二十八。目連、迦葉、阿那律、共化跋提長者。賓頭盧化老母難陀。佛因長者，為比丘說授三歸五戒法，許分分受。佛說日月四翳，喻欲、恚、癡、利養、四結。佛為童子說四種座，卑座、天座、梵座、佛座。佛令鹿頭梵志擊骨，辨男女病原，及所生處，惟不能辨阿羅漢骨。梵志因出家成道，說四界八界義。佛為比丘說四大廣演之義，謂契經，律，阿毘曇戒。或非經本，或是義說，或戒行與味相應，或真是佛說。佛為匿王說世間四事，先苦後樂。亦為比丘說四事先苦後樂，謂梵行、誦習、坐禪、數息，能得四禪四果之樂。佛說四果，一如黃藍花，一如芬陀利，一似柔軟，一柔軟中柔軟。

苦樂品第二十九。說先苦後樂等四人，說身樂心不樂等四人。說四梵福，一起塔，二治故寺，三和合聖眾，四請轉法輪。說四食宜捨離，說四辯宜求成就。說四事不可思議，當思四諦。說四神足當修行。說四起愛法莫貪著，謂四事供養。說四姓出家，同名釋子。如四河入海。說四等心，名為梵堂。

須陀品第三十。須陀沙彌隨佛問隨答，佛讚印之，許其即為比丘。老比丘舒腳眠，小沙彌正身坐。佛說眠者當生龍中，坐者當見四諦。阿那邠邸長者女修摩提，嫁滿財長者子，令其家供佛僧，同悟道。

增上品第三十一。為生漏梵志說閒居處修成道法。為比丘說善知識應以四事教諸父母知親，謂恭敬三寶，受持戒律。為比丘說四事行跡，謂苦樂各有愚惑速疾，應奉行苦速疾行跡。為四梵志不免無常，說四法本，所謂無常，苦，無我，滅盡為涅槃。說諸天四園四池。比丘亦四園四池。四等為園，四三昧為池。說四蛇，五持刀，六怨家喻。說身、口、意、命、善生善處，惡生惡處。修四禪得盡漏。說初苦行不得道，依戒、定、慧、解脫，四賢聖道而成佛。為天人說四流，四樂，四諦法。說比丘當修無常想。為二弟子訶勝負心。

善聚品第三十二(五法初)。說信等五根為善聚，貪等五蓋為不善聚。說禮佛五功德。說佛以天眼，見閻羅王將五天使，詰責罪人，及說地獄眾苦。誡諸比丘當滅五結，修行五根。說自恣時，眾僧清淨。印讚多耆奢造偈第一。說天子五衰相現，歸佛得免惡道。為長者子，出家證道。尊者那羅陀

為文茶王說除憂經，謂除去五愁憂刺。佛說病人五法難差，五法易差。又說瞻病人五法難差，五法易差。佛為師子大將說惠施五德，又為比丘說惠施五功德，又說應時施有五事。

五王品第三十三。五國王各論一塵偏妙，佛言：平等論之，隨所好則各妙，然各有過失，各有出要。佛為月光長者，記其子尸婆羅當出家，後果同五百童子出家，福德第一。并說其往因，佛兩番說五戰鬥人，皆喻比丘。佛說掃地五事，掃塔五事。說長遊五難，不多遊五功德。說恒一處止，五非法。又說不一處住，五功德。佛因大火燒樹，說破戒受供，倍於猛火。

等見品第三十四。舍利弗說戒成就人，乃至阿那含人，皆當思惟五陰苦惱。敘流離王滅釋因果本末。佛說諸天有五衰相。說出家有五毀辱法，一髮長，二爪長，三衣垢，四不知時宜，五多有所論。雞頭梵志以二金錢營供，諸天助之，乃至出家成道。佛說世間五事最不可得，謂不喪、不盡、不老、不病、不死。說五人不可療治，一諛諂，二姦邪，三惡口，四嫉妒，五無反復。說脩羅謂諸天非法，則被天縛。比丘興結使，則被魔縛。為阿難說五陰名盡法。為生漏梵志說使民減少因緣。

邪聚品第三十五。說五事知是邪聚，應笑不笑，應喜不喜，應慈不慈，作惡不恥，聞善不著意。反是為正聚相。說如來出現，必為五事，一轉法輪，二度父母，三無信令信，四使發心，五授佛決。說五施無福，一刀、二毒、三野牛、四姪女、五神祠。五施福大，一園觀，二林樹，三橋梁，四

大船。五住處。說女人以五力輕夫，夫以富貴力蔽之。魔以五塵力縛人，人以無放逸力勝之。說女人有五想，比丘亦應有五想，謂戒、聞、定、慧、解脫。說五時不應向人禮，塔中、眾中、道路、病臥、飲食。因度毘舍羅長者，而說湯施之德。為欲捨戒比丘，說女人五難。多耆耆比丘，觀五陰而斷欲證果。僧伽摩比丘，七返降魔。

聽法品第三十六。說隨時聽法五功德。說作浴室五功德。說施楊枝五功德。說屠牛等人無善根，目連降二龍。佛往忉利為母說法，優填王造栴檀像，波斯匿王造金像，佛從天下，五王起大神寺。

六重品第三十七(六法初)。說六重法，謂身、口、意、三業慈、同利、同戒、同見。說舍利弗所入三昧，目連不知名字，然目連其實神足第一。舍利弗等，各說牛師子園快樂之法，佛咸印之。佛說咒願六德，施主成就信、戒、聞、彼物成就色、味、香。佛說比丘欲求佛教，欲得四事，欲求知足，欲多知識，欲求四禪，欲求八解，欲求天耳，欲求心通，欲得神足，欲知宿命，欲求天眼，欲求漏盡，皆當念戒德具足。舍利弗為比丘說六法入地獄，六法生天，六法至涅槃。佛為比丘說第一空法，謂觀六入因緣生滅。佛為生漏梵志，說剎利乃至比丘，所欲、所行、所著、所究竟，各各不同。又為梵志說不修梵行事。薩遮尼犍子受佛化，命終生天。

力品第三十八。說凡常六力，小兒啼，女人悲，沙門梵志忍，國王慢，羅漢專精，佛大慈悲。應學大慈悲力。說應修無常想，不修者生三惡道，修者生人天，得涅槃。佛為梵

志說內外六塵六入法。佛說未成道時，思惟十二因緣，如見古昔王城。佛訶阿那律睡眠，阿那律不眠失明，證天眼。當補衣時，佛為貫鍼。因說六法無有厭足。一施，二教戒，三忍，四法說義說，五將護眾生，六求無上道。佛降央掘魔，令寤如來滅六見法，出家證果。以至誠言而救產難，忍打罵辱，并為比丘說其往因。佛說諸山前後各有異名，唯仙人山更無異名。佛敕比丘專念修己，謂觀六情。佛勸修無常想。述古時女人因辟支說法，思惟六情無主，得生梵天。佛為波斯匿王，說正法治化，增六事功德。王亦讚佛，以六事應受禮拜。佛為毘舍離除疫病苦，說二千五百寶蓋夙因所致。輸盧比丘尼降伏六師。佛說六情染著則流轉，思惟不淨，即成道跡。

等法品第三十九(七法初)。明七法得樂，得果。謂知法、知義、知時、自知、知足、知入眾、觀察眾人。法者，十二部經。義者，如來機趣。時者，止觀語默等。自者，善能修己。足者，行住進止之宜，皆知止足。眾者，刹利、梵志、長者、沙門等，語默法則。觀察眾人者，知其根原勝劣。說晝度樹七喻，喻賢聖弟子發心，出家，遊四禪，成無漏。說七事水喻，喻無善、退善、不進、及四果證。說王治七法，喻淨戒、護根、多聞、方便、四增上心、四神足、分別陰界入緣起法。說七神識住處。敕病比丘均頭，說七覺意而病愈。說輪王七寶，法王七覺，有比丘慕輪王快樂，佛令修梵行證果。有天語童真迦葉，此舍七喻，迦葉問佛知義而證果。滿願子為舍利弗說七車喻。

七日品第四十。說七日出時，世界無常。及說成劫，漸有四姓。說跋祇人修七法，不為外寇所壞。比丘亦有七不退轉法，魔不得便。說貪欲、瞋恚、憍慢、癡、疑、見、欲、七使，七覺治之。說七人可事可敬。一慈、二悲、三喜、四護、五空、六無相、七無願。說毘羅先長者，七日應命終墮落，阿難度令出家，一日修十念，生天上。說淨諸漏法，或緣見，或恭敬，或親近，或遠離，或娛樂，或威儀，或思惟。說七事增益功德。起僧藍，施床座，施食，施雨衣，施藥，作井，作近道舍。說思惟死想，宜於出入息中。為波斯匿王說七裸形等，非是梵行人。迦旃延廣演佛所說不著世，不住世義。

莫畏品第四十一。說斷三結，名不退轉義，敕摩訶男莫生怖畏，那伽波羅，度長老梵志成道。佛敕比丘觀七處善。又察四法。謂慈、悲、喜、護、空、無相、願，及四念處。舍利弗為北遊比丘說八道七覺法，迦葉不捨頭陀行，佛以法寶付囑之。并付阿難。

八難品第四十二(八法初)。說地獄、畜生、餓鬼、長壽天、邊地、根缺、邪見、無佛世，為八難。說八大地獄因果，應修八正道離之。佛以父母力起石，令力士降伏，次說神力智慧，遠勝目連舍利。又度君荼羅比丘尼。又讚阿難有四未曾有法，又為阿難說待女人法，罰車匿法。又度五百摩羅，及摩須跋。佛因阿須倫說八法如海。佛說八緣，天地大動。佛為阿那律說戒勝於聞，及說八大人念：一少欲。二知足。三閒居。四戒。五三昧。六智慧解脫。七多聞。八精進。佛

說八部眾：一刹利。二婆羅門。三長者。四沙門。五四王。六三十三天。七魔。八梵。佛以八法勝之。阿那邠邸長者八處惠施，佛讚歎之，并為說福田勝劣。佛說惠施八德：一隨時。二鮮潔。三親手。四誓願。五不望報。六求滅度。七施良田。八迴向眾生。佛說八邪趨泥犁，八正向涅槃。

馬血天子品第四十三。佛為馬血天子說惟八正道，得盡世界邊際。佛說八關齋法，及發願功德，引古本生事為證。佛因水漂木，說無八事，便漸至海，喻人得至涅槃。牧牛難陀因發心出家，并問其義。佛言：「此岸是身邪，彼岸身邪滅，中沒者欲愛，岸上者五欲，人捉求王福，非人捉求天，迴轉是邪疑，腐敗是八邪。」佛因提婆達說利養能害八正道。佛為比丘說筏喻，敘昔降魔之事。佛說牧牛度水愚黠喻。佛度阿闍世王得無根信。佛說比丘應除世八法，說佛不著八法，說八人不住生死，謂四果四向。

九眾生居品第四十四(九法初)。說九眾生居。說嚫願九德。施主三法，信、願、不殺。物三法，色、香、味。受者三法，戒、慧、定。說惡比丘成九法不成道，一強顏。二耐辱。三貪心。四慳著。五健忘。六邪思。七隱匿。八無返復。九念不捨離。說孔雀九法，喻比丘九善法：一端正。二清徹。三庠序。四知時。五知節。六知足。七念不分散。八少睡。九少欲知返復。說女人九法繫縛男子，當念捨之。佛為比丘說諸法之本，謂不著地等，乃至涅槃。佛躬看病比丘，敕比丘看病。佛說九人可教，謂四果，四向，及種性人。佛為滿

呼王子，顯朱利槃特之德。佛為阿難說善知識是全梵行。佛為天帝說眾生性行不同。

馬王品第四十五。婆羅門獻女於佛，佛不受之。有一比丘欲受，佛為說女人九惡，并說往昔商人墮羅刹國，乘馬王度難因緣。佛為舍利弗，目犍連，說九法不得長大，九法有所成辦。佛說比丘應念少欲知足。佛為惡魔說拘留孫佛時事，明世間四食：段、觸、思、識。出世五食：禪、願、念、解脫、喜。佛勸比丘應修慈心，如食金剛。佛為舍利弗讚空三昧。佛應尸利掘長者火坑毒食之請，令其見諦。

結禁品第四十六(十法初)。說十事功德結戒。說聖賢所居之處，有十事。說如來成就十力，知五陰四諦因緣生滅。說如來十力，四無所畏。說十念法，謂念佛、念法、念僧、念戒、念施、念天、念止觀、念安般、念身、念死。說比丘親近國家，有十非法，說國王十非法十法。比丘亦十非法十法，十法者：一持戒。二敬佛。三敬法。四敬僧。五少欲知足。六隨戒。七坐禪。八閒靜。九與善知識從事。十多聞。佛為比丘說十論十義十演：一依食。二名色。三受。四諦。五根。六重。七神止處。八世法。九眾生居。十念。佛勸比丘修十想：一白骨。二青瘀。三胖脹。四食不消。五血。六噉。七無常。八貪食。九死。十不可樂。佛為比丘訶欲想，令重修十想證果。

善惡品第四十七。說十惡墮落，十善生天，十念滅度。說十惡果報，說知善惡罪福，名知幻者。警世論比丘當論十功德論，亦警求四事者。亦警分別國主善惡者。亦警評論波

斯匿王者。為羅云施主說平等施法，為均頭說十善，除滅邪見，論壽命長短事。

十不善品第四十八。廣說十不善果報。說七佛略廣二戒因緣。說彌勒佛時事。說七佛事。為師子長者說供僧福多。及讚平等行施。說金剛三昧力，鬼不能害，火不能燒。

牧牛品第四十九(第四分別誦)。佛說牧牛得失，各十一法。比丘得失。亦各十一法：一知色。二知相。三知摩刷，謂離惡念。四知護瘡，謂護根。五知起煙，謂多聞說法。六知良田茂草，謂八正道。七知所愛，謂愛法寶。八知擇道行，謂行十二部經。九知渡處，謂四意止。十知止足，謂不貪食。十一恭奉長老比丘。佛說比丘應成就十一法：戒、定、慧、解脫、解脫見慧、根寂、知足、修法、知方便、分別義、不著利。并讚十一苦行迦葉比丘。佛因十大弟子，并提婆達，各將徒眾遊行，因說善惡各各以類相從。象舍利弗還俗，重出家證果，為諸人民說十一法，阿羅漢所不習，一捨戒。二不淨。三殺生。四盜。五殘食。六妄語。七群黨。八惡言。九狐疑。十恐懼。十一受餘師及受胞胎。又分別五通六通不同。佛為比丘釋十二因緣法，并為阿難說其甚深。翅甯梵志聞法請佛。施羅梵志出家證果。佛讚一坐食法。佛說有習行沙門，有誓願沙門，及說沙門法行，婆羅門法行。敘提婆達出家得神足，造逆墮地獄，悔心蒙授記，及目連往訊始末，佛說慈心十一果報：臥安、覺安、無惡夢、天護、人愛、不毒、不兵，水火盜賊俱不侵，得生梵天。

禮三寶品第五十。說禮佛寺十一法。禮法十一法。禮僧十一法。說過去轉輪王以法相繼事，敕阿難莫增減所受持法。說四人泥犁罪報相。說佛明知五趣，及涅槃因果。說雪山樹五事長大，人亦如是。當求信、戒、聞、施、慧。說姪欲決定障道。及說受持十二部經。須善知義，不知義者：如捉蛇尾，反被其害。知義者：如捉蛇頸。佛為生漏梵志，說三世劫數無量。佛為異比丘說辟支佛出名小劫。佛出名大劫。

非常品第五十一。說生死中，墮淚多於恒水，流血亦多於恒水。勸修無常想。說音響王求得子成辟支，起塔供養事以證之。說比丘及尼，應除心五弊，斷心五結。五弊者：疑佛、法、僧、犯戒不悔，為生天而修行。五結者：懈怠、眠寐、心亂、根不定、喜在鬧。佛說比丘應精進持戒，勝犯戒眾，如王治國。佛說寧常睡眠，不於覺寤，亂想造業。佛說長者以金誘四子歸依三寶，得無量福報。舍利弗為阿那邠邸長者說法，令其生天。佛說四種婦人法。令長者兒婦改過見道。佛為舍利弗說生死苦，亦說生者宜在豪貴。

大愛道般涅槃品第五十二。大愛道等五百比丘尼，及二沙彌尼滅度。佛自供養大愛道，以報養育之恩。婆陀比丘尼憶宿命而笑。因為眾尼說之。佛為比丘說生死劫長，應生厭患。一作大城芥子喻。一作天衣拂石喻。佛說隨時聞法五功德。佛為師子大將說施主五功德。為波斯匿王說福田有勝劣。施心宜平等。因波斯匿王殺庶母百子而悔過，為說四苦難免，十惡報劇，應正法治化，莫以非法，佛為王釋十夢，而王歸信。

佛說長阿含經(二十二卷)

(南克念北習聽) (前有僧肇序)

姚秦罽賓國沙門佛陀耶舍共竺佛念譯

第一分初大本緣經第一。說七佛事。遊行經第二。因阿闍世王問伐鄰國事，廣為比丘說七法六法，乃至歷敘入涅槃分舍利事。典尊經第三。般遮翌子，述梵童為忉利天說過去大典尊臣事，以之問佛，佛為說究竟梵行法。闍尼沙經第四。此云勝結使，乃摩竭國王，命終生四王天，為毘沙門作子，述梵童為諸天所說法，佛即以之酬阿難請。

第二分四姓經第一。為二出家婆羅門說，四姓平等，作惡墮落，作善超昇，見諦證道。轉輪聖王修行經第二。誠敕比丘當自熾然，當自歸依，謂修四念處觀，并說古先聖王治世，末後出家，至第七王，不如法治，漸生惡法，致成滅劫，刀兵劫後，漸次修善，倍倍壽增，至八萬歲時，慈氏出世，是故比丘當修善法，則壽命延長，謂四神足，顏色增益，謂具戒品，安隱快樂，謂成四禪，財寶豐饒，謂行四等，威力具足，謂見四諦，力能降魔。弊宿經第三。童女迦葉，為弊宿婆羅門種種說法，破其斷見，皈依設會，死得生天。散陀那經第四。此居士往梵志尼俱陀處，梵志毀佛，佛至其處，為說苦行淨不淨法，折伏梵志。眾集經第五。佛敕舍利弗說法，因說種種增一之法。十上經第六。佛敕舍利弗說法，因說十上法，謂多成法，修法，覺法，滅法，退法，增法，難解法，生法，知法，證法。各各增一至十，共五百五十法。

增一經第七。佛為比丘說多成法，修法，覺法，滅法，證法，皆增一至十。三聚經第八。佛為比丘說三法聚，謂趨惡趣，趨善趣，趨涅槃法，各增一至十。大緣方便經第九。為阿難廣說十二因緣甚深義。釋提桓因問經第十。為帝釋說因調有想，因想有欲，有愛憎，有貪嫉，乃至共相傷害。阿菟夷經第十一。為房伽婆梵志說善宿比丘事，及說破世見事。善生經第十二。為善生長者子，說離四惡行，禮敬六方法。清淨經第十三。因周那沙彌，述外道徒眾鬥諍事，佛為說無諍正法。自歡喜經第十四。舍利弗向佛師子吼，稱說如來難及之法。大會經第十五。諸天集會，佛為結咒。

第三分阿摩晝經第一。沸伽羅娑羅，遣其弟子阿摩晝，觀佛相好，阿摩晝輕慢釋種，佛出其種姓之因，并為說妙法，如大小持戒犍度所明，次令得見相好，還白厥師，師來見佛，睹相設供，為阿摩晝悔過，除白癩病，自復悟道，生不還天。梵動經第二。佛誡比丘，於毀三寶者，不得懷忿，於稱讚者，亦勿歡喜，凡夫寡聞，直讚小緣威儀戒行，唯賢聖弟子，能以甚微妙大法光明讚佛，謂佛善知六十二見本末因緣，知己不著，而得解脫。種德經第三。種德婆羅門見佛，佛問以婆羅門法，於五法中，以次揀去生，誦，端正，惟持戒，智慧，缺一不可。佛讚印之。并為說比丘戒慧，彼即受三歸五戒。究羅檀頭經第四。佛為此婆羅門說大祀法，及說歸戒，慈心，出家，功德，此婆羅門即放牛羊等物，受歸戒，供佛證果，生不還天。堅固經第五。堅固長者子，三請佛敕弟子現神足。佛言：我但教弟子於空閑處，靜默思道，覆德、露過。以現

神足，能起謗故。裸形梵志經第六。為此梵志說苦行亦有善惡二趣，不皆訶責，但非出要，惟如來大師子吼，能令人出家成道，此梵志即出家證果。三明經第七。為二梵志弟子，破三明所說梵道虛妄，及為正說梵道。沙門果經第八。為阿闍世說沙門現在得果，并受其懺。布吒婆樓經第九。破梵志相違論，為說有因緣想生，有因緣想滅。露遮經第十。此婆羅門見佛，請佛，尋起惡見，謂不應為人說法，佛受供時破之。

第四分世記經第十一。閻浮提洲品第一。鬱單越品第二。轉輪聖王品第三。地獄品第四。龍鳥品第五。阿須倫品第六。四天王品第七。忉利天品第八。三災品第九。戰鬥品第十。三中劫品第十一。世本緣品第十二。

大寶積經(一百二十卷)龍師火帝至始制文字

唐南印土三藏沙門菩提流志譯

三律儀會第一(三卷) 佛住耆闍崛山王，坐大蓮華。與八千大比丘，八千大菩薩，五百比丘尼，五百優婆塞，五百優婆夷，及天龍八部俱。摩訶迦葉請問攝受何法修行，增長成熟諸如來道，取諸功德，增長證入無上菩提，得不退轉？佛告以求佛智慧力無畏者，無有少法為其可得。無所依倚，種諸善根，若有所得，即為著想，乃至備明執著過患，亦明法滅天人悲歎等事。後明在家菩薩種種三法。

無邊莊嚴會第二(四卷) 無上陀羅尼品第一，佛住迦蘭陀竹林。無邊莊嚴菩薩為諸菩薩請問微妙法門，佛為說如來之智，攝諸善巧，有所宣說，無不清淨，隨根成熟，法皆平等，自性清淨，如實了知，而無有法了不了者。以一切法皆假名說，不可施設，亦無示現，皆真勝義，不住分別，亦非不住，乃至如幻如夢，無有高下。以此清淨弘誓攝眾生時，實無少法而可著故。復說法門陀羅尼句，廣說陀羅尼門理趣差別。智慧善巧。出離陀羅尼品第二，說佛十力及說陀羅尼二章。清淨陀羅尼品第三，佛先以神通力，令此眾會見十方佛。及聞說法，次說四無所畏，及說十四咒說頌竟，勸持結益。然後無量辯才菩薩請問結名。

密跡金剛力士會第三(七卷)(竺法護譯) 佛遊靈鷲山，與四萬二千比丘，八萬四千菩薩，及天龍八部四眾人等說大士業。法名淨濟，金剛密跡稱歎方便智度二業，當成佛道。寂意菩薩請密跡敷演如來秘要。佛亦敕之。密跡誡眾勿恐勿

怖，先說四不思議，寂意入定，散華作供。密跡乃說諸菩薩密，引古帝釋善自在，化作仁良蟲，以身肉普救國人病，明身秘密。次明言密，引古寂然梵志，答樓夷仙樹葉多少之數。樓夷，即舍利弗。寂然，即釋尊也。次說心密竟。大眾獲益，地動雨華。雷音菩薩以神通力，先於天樂，讚歎法門，次來禮佛。傳雷音王佛問訊之命。眾會乃問密跡夙因。佛具述千佛探籌，樓由最後。及法意法念二弟，一願作金剛力士，侍衛千佛。一願作梵天，勸請千佛轉法輪，今密跡。即法意也。次說行佛道業三十二事，寂意復問如來三密。密跡先說身密，引應持菩薩不見佛頂事證。又明佛不受食，諸天取去濟苦眾生等事，大眾獲益，天樂自鳴。世尊摩頂讚印。次說口密，具明六十種音，引大目連窮佛音聲不得邊際事證，及說咒二十二首，廣明如來言辭不可限量，大眾獲益。次說心秘要，現瑞獲益。又地裂出水，高灑世界，表持經瑞，寂意復請密跡具說如來苦行。莊嚴道樹，降魔受供轉法輪事。眾復獲益，佛讚印之。寂意又問寂然憐怕等義，佛詳答之。眾又獲益。欲知密跡何時成佛，佛為授記。密跡請佛於曠野國七日受供。佛於毘沙門宮應病演法，令各獲益。又為護世四王說十法、八法、六事、四事、二事。為密跡說菩薩十事無瞋恚法。八法心無恐懼，四事而得自在。四事入於法門，八力致開士行。密跡宣咒，諸天偈歎。佛還靈鷲，阿闍世王來見。佛為說密跡夙因，密跡以金剛著地，王及帝釋目連皆不能舉。因為王說有十大法，逮得大力。及說仁和八法，往來周旋四法。又答世王信坐之問，答賢王天子寂然之義。讚其從阿闍國來，

入法室總持。密跡請佛建立法典。佛周觀四方，說頌建立，并述往事以結成之。

淨居天子會第四(二卷)(竺法護譯) 佛住耆闍崛山，與大菩薩比丘眾六萬人俱。佛於食後入三昧，震動大千，諸天來集。金剛摧天子說偈問法。佛為說菩薩百八夢相；先標，次釋。後偈明菩提心無有退轉，眾生行不可思議。六萬天人，得不退轉。十八那由他天人，發菩提心。十千欲退菩薩，捨除罪過，徑登補處。與彌勒同時成佛。

無量壽如來會第五(二卷) 佛住耆闍崛山，與萬二千大比丘俱。及普賢文殊彌勒賢護等無量無邊菩薩，皆來集會。阿難問佛光瑞希有之故。佛為說往昔法處比丘四十八願，現成無量壽佛，廣讚極樂世界依正之妙，極勸發願往生。

不動如來會第六(二卷) 授記莊嚴品第一。佛在耆闍崛山，與千二百五十比丘俱。舍利弗請問往昔菩薩發趣修行。被精進甲，功德莊嚴。佛舉不動菩薩所發種種弘誓答之。佛刹功德莊嚴品第二，具明妙喜世界諸莊嚴事。聲聞眾品第三，明不動國聲聞無數。菩薩眾品第四，明不動國菩薩更多。在家者少。出家者多。及明魔不為擾。涅槃功德莊嚴品第五，明不動佛入涅槃後所作佛事，法住久遠。往生因緣品第六，明種種善根迴向，得生彼刹，及勸囑流通。

被甲莊嚴會第七(五卷) 佛住迦蘭陀竹園。無邊慧菩薩說偈問法。佛亦說偈許答。次正問被大甲冑，佛具答之。初一番長行偈頌，列諸甲冑名。第二番長行偈頌，明此甲冑無相無名，不可破壞。第三番長行偈頌，明其乘於大乘。第四

番長行偈頌，明其住八正道。第五番長行偈頌，明發趣攝取正道之法。第六番長行偈頌，明一一皆以慧為先導。第七番長行偈頌，明其隨入一切法，大饒益眾生。第八番長行偈頌，引古栴檀香光明佛時，有轉輪王名一切義成，能求此法，已成超無邊境界王佛。第九番長行偈頌，明於諸法得法光明，不墮諸見。第十番長行偈頌，因勝慧菩薩問，明無所行而行。第十一番，勝慧說頌讚佛，誓願持法。第十二番，佛說偈讚成之，并說古遍照佛時，勇猛軍轉輪王聞法受持，已成無邊精進光明功德超勝王佛。次因無邊勝菩薩問，為說長行偈頌，明無住而住，為如理住。次因無邊慧問，為說長行偈頌，明無所安立無畏發趣之義。又說往古月燈王佛時，雲音無邊音二大士聞此法門，皆已成佛。若有精勤修習者，當得一切法海印三昧，又能攝得阿字等諸三昧印。又說往古超過須彌光王佛時，勇猛軍勇猛力二大士受持此法，皆已成佛。一名無邊辯才，一名最勝光明。次有慧義菩薩歎法希有，佛印成之。次加持付囑流通。

法界體性無分別會第八(二卷)(曼陀羅仙譯) 佛在給孤獨園，與八千比丘，萬二千菩薩，三萬二千天子俱。寶上天子念請文殊說法。佛敕文殊說法界體性因緣。文殊與舍利弗互相問答，五百比丘得無漏心。文殊復與舍利弗問答，發明無縛無脫。二百比丘不忍而去。文殊化作一比丘與之問答，令得無漏。次與阿難發明比丘有增上慢無增上慢之義。次答寶上天子發明菩薩六度清淨，四念清淨，如實授記等義。及明菩薩得自在品，諸天發心。世尊，讚印。天子與文殊種種

問答，發明不生自在等義，五百菩薩皆得道記。次授寶上天子道記。魔王波旬與眷屬來，佛以神力。令問文殊。菩薩修畢竟行，善知方便行般若義。文殊答之。又以神力，令魔變作佛身，說於佛法，五百菩薩得無生法忍。又變舍利弗亦為佛身，與魔問答。比丘斷漏，諸天發心，有千菩薩從四方乘空來，發願受持守護此經。佛亦放光守護。付囑流通。

大乘十法會第九(一卷)(佛陀扇多譯) 佛住耆闍崛山，與五百羅漢，無量無邊菩薩俱。淨無垢寶月王光菩薩問大乘義。佛以十法答之，一信成就。二行成就。三性成就。四樂菩提心。五樂法。六觀正法行。七行法慎法。八捨慢大慢。九善解如來秘密之教。十心不憚求二乘。各有長行偈頌，魔外皆悟無生。

文殊師利普門會第十(一卷) 佛在耆闍崛山，與八百比丘，四萬二千菩薩俱。又無垢藏菩薩，與九萬二千菩薩，從普花佛國而來。及他方此界無量無邊菩薩悉來集會。文殊請說普入不思議法門，佛為說二十八三昧名，一一頌示。又說十四種三昧名，及功用。

出現光明會第十一(五卷) 佛在耆闍崛山，與五百比丘，八十那由他補處菩薩，及四十那由他大士俱。月光童子問佛昔修何業，能得決定光明等一切光明。佛以偈答先五言偈，答光音。次七言偈，答光用。次四言偈，說月光本事。次七言偈，明愛樂此經不愛樂此經差別，及顯受持功德。次五言偈，明昔求經之行，及懸知未來之事。次明八十種善根資糧成就，出現光明。復有八十種法，能成如來無礙解脫。月光

偈讚發願，世尊微笑放光。彌勒偈讚廣問，世尊摩月光頂，說偈付囑。月光請佛受食。佛入城時，現大神變，空中宣百千頌，廣說妙法，及說咒二章。既受供已，為說行施資糧，有八十種殊勝功德。次說欲成陀羅尼者，應當遠離八十種人。

菩薩藏會第十二(二十卷)(玄奘譯) 開化長者品第一，佛於室羅筏國安居竟。遊摩竭陀國，詣鷲峰山。賢守等五百長者見佛於路，頌讚相好。問捨家因，佛答以觀諸眾生十苦、十惱、十稠林、十毒箭、十愛、十邪、十不善業、十染汙法，十種纏縛。所以捨家。長者說頌，願聞妙法。佛廣說根、塵、蘊、界，因緣等法。無我不實，長者得法眼淨。次說一切熾然，長者即善來得戒，證阿羅漢。金毘羅天授記品第二，護城藥叉名金毘羅，奉佛妙供。眾神各奉僧供。佛授金毘羅無上道記。金毘羅莊嚴道路，隨佛至鷲峰山。佛命阿難敷大法座，命目連集諸苾芻大迦葉等。同來法會。試驗菩薩品第三，舍利子問菩薩法，佛答以菩提心，及備信欲。如來不思議性品第四，詳說如來十種不可思議法，一信受如來不思議身。二不思議音聲。三智。四光。五尸羅。及以等觀。六神通。七力。八無畏。九大悲。十不共佛法。四無量品第五，述過去大蘊如來，為精進行童子。說大慈等四波羅密。陀那波羅密多品第六，具明五十種清淨行施，三十種上妙功德。尸波羅密多品第七，明身語意三種妙行，十種極深重心，十種發心。獲人中天上各四廣勝處法，乃至種種四法。次明五十種清淨尸羅，次明過去最勝眾佛之時，有得念菩薩，常修梵行，

已成娑羅王佛。次明菩薩行清淨戒，應於眾生起父母想，訶欲過失。麤底波羅蜜多品第八，具明畢竟非畢竟忍。毘利耶波羅蜜多品第九，明十障礙法不應隨轉，當勤精進受持開演此菩薩藏，及明三業精進之相，次明在家出家菩薩，各有五損減法。次說往古律儀童子精進行，及法行苾芻精進行。靜慮波羅蜜多品第十，明菩薩依四禪發五通，遠勝二乘，及得種種大定。般若波羅蜜多品第十一，先明四十一法趣入聞相，次明起正行相，次明如理方便作意，次明如理證入如理之句，如理正觀。次復廣明十種善巧，次明妙慧，及到彼岸義。次明五番十種功德。大自在天授記品第十二，結前大蘊如來，為精進行童子。廣說四無量，及六度已。又說四攝法，然不授菩提記。次值寶性如來，轉名善慧長者，亦不得記。次值放光如來，轉名迷伽儒童，散華布髮，乃得授記。證無生忍，皆即釋迦本生事也。於是那羅達多長者子，發大乘意，與妻子眷屬樂工，及城中十千人民，廣興供養，立大乘誓，佛為現大神變，授三乘記。及勸受持。

佛為阿難說人處胎會第十三(一卷) 佛在給孤獨園。阿難日晡從禪定起，與五百比丘見佛。佛為說入胎因緣，胎中三十八七生長相貌，出胎七日後所生八萬戶蟲名字。結明五陰皆無常、苦、無我、我所，阿難得法眼淨。五百比丘，漏盡意解。

佛說入胎藏會第十四(二卷)(義淨譯) 度難陀出家，令見天宮地獄。為說入胎住胎出胎諸苦。同前。又說三塗劇苦，

教令修四念處。乃至重說偈已，難陀證阿羅漢。大眾疑問往因，佛為具說本事。

文殊師利授記會第十五(三卷)(實叉難陀譯) 佛在耆闍崛山，與比丘千人，菩薩八萬四千，諸天七十二億，及天龍八部諸大眾俱。向阿闍世王宮，現大神通。為摧過咎菩薩說大悲法，及授道記。次應供還山，從禪定起，天人雲集。舍利弗請問嚴淨佛剎之行，佛現神變，更集十方無量剎中諸大菩薩。命彌勒敷大法座，昇座動地，乃為舍利弗說一法增至十法。及說種種淨行，因果相稱，結以三法。謂大願殊勝，住不放逸，如所聞法，起正修行，次授四萬菩薩道記。次有師子勇猛雷音菩薩，請問文殊何時成佛，得何佛剎。佛令自問文殊，深顯第一義諦法界實相之理，大眾獲益。次問發心久近，佛述雷音佛時普覆王事，已化二十億眾生皆成佛竟。次問將來佛剎莊嚴。佛敕文殊自說昔願。略有十節。佛因記其佛名普見，剎名隨順積集清淨圓滿。所有莊嚴，遠勝極樂世界。如以大海比一滴水，唯東方普光常多功德海王佛剎，名住最上願，與等無異。及有四大菩薩，東光明幢，南智上，西諸根寂靜，北願慧，亦當得此淨剎。佛復以神力，令大慧見東方剎依正莊嚴，隨授八萬四千菩薩道記。有十六人，猶如文殊。餘所得剎，皆如極樂。次四大菩薩皆來入會，文殊令諸菩薩各說一相法門，略敘一十四人。次問文殊久如成佛，佛明其劫數甚遠，無有疲倦。

菩薩見實會第十六(十六卷)(那連提耶舍譯) 序品第一，佛在尼居陀林，遣迦盧陀夷教化父淨飯王。淨飯王詣佛

品第二，天龍八部同集佛所，王亦來禮。說偈問答。阿修羅王授記品第三，毘摩質多等十一阿修羅王，與六十那由他眷屬，設大供養，而得受記。本事品第四，大迦葉入如實三昧，憶念過去阿僧祇阿僧祇劫如來所修一切功德，以偈讚佛。佛為說不可說劫之前，有佛號因陀幢王，以恒沙世界為一佛刹，莊嚴清淨，國中眾生，純正定聚。於是文殊菩薩從東方高威德王佛所而來，發明因陀幢王即我釋迦。迦樓羅王授記品第五，龍女授記品第六，龍王授記品第七，鳩槃荼授記品第八，乾闥婆授記品第九，夜叉授記品第十，緊那羅授記品第十一，先有疑問，如來答釋。乃設供授記。虛空行天授記品第十二，四天王授記品第十三，三十三天授記品第十四，夜摩天授記品第十五，歎佛能知二諦，及廣設供，佛與授記。兜率陀天得授記品第十六，推授記不可得。但是世諦言說，如夢不實。倍設供養，得記。化樂天授記品第十七，解一切法實際無二際，而得道記。他化自在天授記品第十八，自言尚不見實，況復見際。彼法非可知，非可識，非可捨，非可修，非可證，而得道記。諸梵天等授記品第十九，離諸分別，定心清淨。以寂滅法，說偈讚佛，而得道記。光音天等得授記品第二十，說照耀一切法三昧，及偈讚佛，而得道記。遍淨天授記品第二十一，說超過一切法三昧，及偈讚佛，而得道記。廣果天授記品第二十二，說無量門陀羅尼，及偈讚佛，而得道記。淨居天子讚偈品第二十三，共四百五十三人，各說偈讚。遮羅迦波利婆羅闍迦外道品第二十四，八千外道請問決疑，佛說從六道來受生習氣，及說對治法。外道悟無生忍，偈讚獲

記。六界差別品第二十五，佛為淨飯王說內外六界，皆是假名，無來無去。及說諸根如幻，境界如夢，順違中庸三種六塵，皆具三解脫門。四轉輪王品第二十六，一無量稱王，二地天王，三頂生王，皆以無厭足而取大苦。四尼彌王，以不放逸而成大益。說此本生四王事已，勸淨飯王修不放逸，觀一切法無生陀羅尼門，及不滅等六十七法門，七萬釋種得無生法忍，佛與授記。皆生安樂世界，後皆成佛。次囑舍利弗受持流通。

富樓那會第十七(三卷)(鳩摩羅什譯) 菩薩行品第一，佛住王舍城竹園，富樓那問菩薩多聞不退轉事。佛答以四大希有事，精進(一)。忍辱(二)。正道(三)。深心(四)。又四法生喜心，四法得離難。多聞品第二，明四法能集多聞。不退品第三，明四法能不退轉，說古那羅延法師，及摩訶耐摩陀比丘弘法事。次說四法退失菩提，成聲聞乘。四法不退心，及善根。戒清淨(一)。念成就(二)。勤精進(三)。多聞慧(四)。四法利益菩提。持戒(一)。忍辱(二)。精進(三)。多聞(四)。四法具足身色財物眷屬。行慈(一)。供佛(二)。供法(三)。供僧(四)。具善根品第四，明親近四法，能攝一切善法。忍辱(一)。出家(二)。頭陀(三)。近善知識(四)。神通力品第五，放毛孔光，以經付囑阿難，及讚竹園功德。大悲品第六，因目連問，廣說因中大悲行。荅難品第七，因象手比丘問，廣明眾生性空，佛亦不滅。富樓那品第八，歎述流通。

護國菩薩會第十八(二卷)(闍那崛多譯) 婆伽婆在耆闍崛山，與千二百五十比丘，五千菩薩，及一切八部俱。喜

王菩薩以偈讚佛觀於法界，護國菩薩比丘夏安居竟。共諸初學比丘見佛偈讚，問菩薩法要。佛答四法能成清淨之事，真實無諂(一)。行於平等(二)。心念行空(三)。如言而行(四)。四種無畏之法，得陀羅尼(一)。值善知識(二)。得深法忍(三)。戒行清淨(四)。有四功德，令心歡喜，見佛(一)。聞法(二)。捨一切(三)。順法忍(四)。四法應棄捨，居家(一)。利養(二)。檀越(三)。身命(四)。四種無悔之法，不破戒(一)。住阿蘭(二)。四聖種(三)。多聞(四)。四調伏行，願值佛(一)。供師長(二)。樂空閑(三)。頭陀忍(四)。四法淨菩薩行，無瞋恨(一)。捨所有(二)。不求果報(三)。不見師過(四)。四墮落法，不恭敬他(一)。背恩諂曲(二)。多求名利(三)。詐善揚德(四)。四障道法，懈怠(一)。不信(二)。我慢(三)。瞋恚(四)。四種人不得親近，惡知識(一)。執見人(二)。謗法人(三)。貪利養人(四)。四法受未來苦，輕慢智人(一)。懷嫉妒心(二)。於法無信(三)。無忍求利(四)。四繫縛，輕慢他(一)。世俗定(二)。行放逸(三)。求利養(四)。次七言偈，廣說佛本生妙行，及歎末世不如法事，又明八種障菩提法，次明古成利慧佛時，福燄王子不放逸事。次結益囑持。

郁伽長者會第十九(一卷)(康僧鎧譯) 佛在給孤精舍，與千二百五十比丘，五千菩薩俱。郁伽等十長者，各與五百長者見佛，問在家出家二種菩薩行法。佛先廣說在家三歸五戒法義，及布施功德，厭離家想，六時悔過，隨喜勸請，希慕出家，供養眾僧。次說出家四聖種行。頭陀，淨戒，淨定，淨慧。次問菩薩住在家地，學出家戒。佛以五法答之，施不

望報(一)，不習欲想(二)，修禪不證(三)，學慧行慈(四)，護法勸他(五)。次授記其供養千佛化度眾生所有功德，百千出家菩薩所不能及。

無盡伏藏會第二十(二卷) 佛在耆闍崛山，與千比丘，五百菩薩，及天龍八部俱。電德菩薩問速成菩提之法。佛答以五大伏藏，謂貪行伏藏，瞋行伏藏，癡行伏藏，等分行伏藏，諸法伏藏。於法伏藏中，說過去寶聚功德聲佛時，廣授大王欲害無垢比丘事，深戒勿生害心。又勝生佛時，旃陀羅聞法得無生忍，牛聞法得生兜率，深明眾生根行難測。次答月幢菩薩無功用智之問，地動雨華。

授幻師跋陀羅記會第二十一(一卷) 佛在耆闍崛山，與千二百五十比丘，五千菩薩，及天龍八部俱。幻師欲試佛故，詐言請佛，於穢處化作道場。四王帝釋亦各化作莊嚴道場。幻師驚悔，欲攝所化而不能得。次日世尊現大神變，幻師悔過。見一切處佛身，便獲念佛三昧。以偈問法，佛亦偈答。幻師得順法忍。阿難啟佛加持，令彼幻莊嚴事七日不沒。幻師隨佛至山，請問菩薩速至道場之行。佛說四十三種四法，幻師證無生忍。得記。

大神變會第二十二(二卷) 佛在給孤獨園，與千二百五十比丘，八千菩薩俱。商主天子問佛幾種神變，調伏眾生。佛答以說法，教誡，神通，三種。又問頗有神變能過此耶？佛令問文殊。文殊答於無言說法而作言說，一切言說實無所說，名大神變。舍利弗問商主往因。佛答以過去等須彌佛時，淨莊嚴王本事。舍利弗歎文殊久修梵行，多供養佛，種諸善

根。文殊為說三種決定之義。佛又讚商主，更為說大神變。文殊又答商主問菩薩智，及答四十二問。大眾獲益，更答種種密意之問，及答諸菩薩行之問，眾又獲益。佛又答商主無生法忍之問，現瑞獲益。受記勸持。

摩訶迦葉會第二十三(二卷)(月婆首那譯) 婆伽婆在給孤獨園，與五千比丘，八千菩薩俱。迦葉問出家者，當云何學？云何行？云何修觀？佛為說持戒念佛，及說出家為二事故。一為現得道果，二為見未來佛。次廣明沙門四賊，及種種過。迦葉勸佛久住，佛以護法囑之。迦葉極言不堪，勸付彌勒菩薩。佛遂摩彌勒頂，大千震動。諸天勸助彌勒受持，更請世尊說當來惡，以作警誡。佛為說之。及說古智上佛時，樂精進菩薩本所修行，深顯法施功德。次明菩薩二十法業，四種畢定，四法離薩婆若，四法應急捨離。次明瞋餘菩薩得罪甚大。於是彌勒作師子吼，五百比丘自愧信施難消，退還歸俗。文殊先讚印之。次與如來問答方便，令得盡漏。迦葉復請世尊說末世菩薩諂曲之過。佛說古妙華佛時，達磨善法二童子事。勸誡應修沙門二業，一修禪，二習誦，不應唯修供養福業，尤不應以破戒之身而著袈裟。次說古光明佛世，大精進菩薩觀佛畫像法門。

優波離會第二十四(一卷) 佛在給孤獨園，與千二百五十比丘，五萬菩薩俱。佛問誰能於後末世，護持正法，成熟眾生。有五十五菩薩各自承當。舍利弗向佛稱歎。佛印述之。并說三十五佛悔除罪法。時優波離從禪定起。請佛廣說決定

毘尼。佛為分別聲聞菩薩持犯不同，次敕文殊說究竟毘尼。佛又廣答聲聞菩薩增上慢相。說偈結持。

發勝志樂會第二十五(二卷) 佛在鹿苑，與千比丘，五百菩薩俱。有諸菩薩業障深重，疑惑退轉。彌勒菩薩慰問令喜，有六十人隨勸詣佛，投地悲淚，佛慰令起。說其往昔誹謗法師惡業，多受眾苦。後亦當生極樂世界。時諸菩薩隨發十三弘誓，佛讚印之。彌勒因問末世菩薩成就幾法，安隱得脫？佛答以二種四法，不求他過失，亦不舉人罪，離麤語，慳吝，是人當解脫。當捨於懈怠，遠離諸憤鬧，寂靜，常知足，是人當解脫。次明無希望心行法施時，成二十利。又二十利。次明末世種種過惡。次明慧行菩薩與初業菩薩不同之相。次明初業菩薩應當觀察利養之過。亦當觀察憤鬧過有二十，世話過有二十，睡眠過有二十，眾務過有二十。次明不修諸行，不斷煩惱，不習禪誦，不求多聞，非出家者。次明略說戲論過有二十。次明發十種心，能生極樂世界。

善臂菩薩會第二十六(二卷)(鳩摩羅什譯) 佛在王城竹園，為善臂菩薩廣說六波羅蜜法。常當具足。

善順菩薩會第二十七(一卷) 佛在給孤獨園，與五百聲聞，十千菩薩俱。舍衛城有菩薩名善順，恒以五戒八齋教化眾生，令修六度四等。帝釋種種試驗，不能令其破戒。偶得劫初金鈴，價過南洲。謂唯波斯匿王最貧，與眾往見，而奉與之。王問誰證我貧，善順請佛為證。佛與五百聲聞，十千菩薩，及天龍八部，從地涌出，為作證明。兼說三種無量功德資糧，復有三十二法。能勤修者，則為見於如來，大眾獲

益。王以二衣施善順，善順不受。王求以足踏之，次即轉施貧苦，咸令得益。勸使見佛，兼為王說菩薩法門眷屬。

勤受長者會第二十八(一卷) 佛在給孤獨園，與千二百五十比丘，五百菩薩俱。城有長者名勇猛授。與五百長者見佛。請問求菩提者。應云何學。云何住。云何修行。佛答以。大悲六度。次問云何觀察於身命財。能無貪吝。佛教以觀身過患。又說四十四種觀身。長者得無生忍。說偈歎菩提心。佛為授記。

優陀延王會第二十九(一卷) 佛在瞿師羅園，與千二百五十比丘俱。舍摩夫人供養佛僧。帝女夫人譖於優陀延王。王極瞋怒，以箭三射。舍摩入慈三昧，箭還住王頂上空中，王乃驚悔。舍摩勸令見佛懺罪，因問女人過患。佛為廣說丈夫四種愆過，王受三歸，作優婆塞。

妙慧童女會第三十(二會同卷) 佛在耆闍崛山，與千二百五十比丘，十千菩薩俱。王舍城有長者女妙慧，年始八歲，詣佛問法。佛為說四十行。女發大願，動地雨華，眾變金色。次答文殊諸問。文殊向佛讚之。佛因說其發菩提心，經三十劫，然後佛始發心。女又發大誓願，即轉如三十歲知法比丘。眾會獲益。

恒河上優婆夷會第三十一 佛在給孤獨園。此優婆夷來禮佛足，與佛問答第一深義。佛為授記。

大寶積經之餘

無畏德菩薩會第三十二(一卷)(佛陀扇多譯) 婆伽婆住耆闍崛山，與五百比丘，無量無邊菩薩，及八千大菩薩俱。舍利弗等入城乞食，至阿闍世王宮殿，王女名無畏德，年始十二，安坐不起。王語令起，女即種種彈訶聲聞。舍利弗目犍連往問，皆被屈服。又以誓願令諸聲聞得見香象世界，放香光明如來。次答大迦葉問，答須菩提問，答羅睺羅問，答父王問，人天獲益。然後下床禮敬聲聞，施妙飲食，同至佛所，現丈夫身。佛與授記，并授其母月光夫人道記。

無垢施菩薩應辯會第三十三(一卷)(聶道真譯) 序品第一，佛遊給孤獨園，與千比丘，萬二千菩薩俱。文殊等八大菩薩，舍利弗等八聲聞，各發勝願。入城乞食，波斯匿王女無垢施，年始八歲，與五百婆羅門出城浴洗天像，為婆羅門說其初生七日，即聞三寶功德，乃趨菩薩聲聞處禮足。王亦隨至。聲聞品第二，女問八大聲聞，皆不能答。菩薩品第三，女又次第問八菩薩已。須菩提語諸聲聞菩薩，已得法食，不須乞食，遂同還佛所。女即以偈問佛菩薩諸行。菩薩行品第四，佛為說十八種四法，女即發誓奉行，震動世界，雨眾天花，天樂自鳴，變成十六童子。佛乃明其修菩薩行經六十劫，文殊乃發菩薩之心。授記品第五，佛為授菩提記，及授五百婆羅門記。

功德寶華敷菩薩會第三十四(二會同卷) 佛在耆闍崛山。開敷功德寶華菩薩問受持佛名，速證菩提之義。佛為說十方佛號，及受持功德。東方無量功德寶莊嚴威德王如來，

南方功德寶勝莊嚴威德王如來，西方一切法殊勝辯才莊嚴如來，北方積集無量辯才智慧如來，東南方千雲雷吼聲王如來，西南方最上妙色殊勝光明如來，西北方種種勝光明威德王如來，東北方無數劫積集菩提如來，上方虛空吼聲淨妙莊嚴光明照如來，下方一切法門神變威德光明照耀如來。

善德天子會第三十五 佛在給孤園，與千比丘，十千菩薩，并欲色諸天子俱。佛敕文殊為天眾說諸佛甚深境界，所謂平等，無依，無數，無得等。次受善德天子請，現大神變。往兜率天，說四種法，住不放逸，則能攝取一切佛法。一住於戒律而具多聞，二住於禪定而行智慧，三住於神通而起大智，四住於寂靜而常觀察。及說八種八法。又說依不放逸，不損三樂，得離三苦。超三畏，三有，離三垢，滿三學，近三寶，離波羅蜜三障，得波羅蜜三伴助。次示觀察正勤，念處。如意，根，力，覺，道等法。次以光照上方普賢佛刹，與持法炬菩薩同來見佛。

善住意天子會第三十六(四卷)(達磨笈多譯三菩提流志譯一) 緣起品第一，婆伽婆住耆闍崛山，與六萬二千比丘，四萬二千菩薩，及天龍八部俱。文殊入無諍除心三昧，震動十方佛土。又入普光無垢莊嚴三昧，大集十方菩薩來到佛所，皆入隱身三昧。迦葉舍利弗須菩提入二萬三萬四萬三昧求之，不見微相。文殊復遣化佛菩薩，遍召諸天。開實義品第二，文殊與善住意天子問答，共談實義。文殊神變品第三，善住意先發後至，文殊後發先至。華臺諸化菩薩說偈讚佛，眾益地動。破魔品第四，文殊入破散諸魔三昧，魔見衰相，恐怖

歸佛。次說具二十法，得是三昧。復有六種四法。菩薩身行品第五，十方菩薩從隱身三昧起，各現其身。文殊問菩薩名義。佛答以覺一切法。破菩薩相品第六，明初發心義，無生忍義，超越轉入諸地義。破二乘相品第七，明真出家持戒頭陀禪行等義，及明聰辯利智，是嬰兒凡夫。得陀羅尼，是愚癡凡夫。諸餘智人，盡入頑鈍。五百比丘不信誹謗，墮大地獄。佛記其從地獄出，速證涅槃。以聞如是甚深法門故。破凡夫相品第八，說殺三毒謗三寶等性惡法門。神通證說品第九，文殊為善住意入如幻三昧，及為五百五通菩薩執劍害佛，以除彼分別心。令得無生法忍。稱讚付法品第十。

阿闍世王子會第三十七(半卷) 佛在耆闍崛山，王子名師子，與五百人見佛。問答各十六頌，佛與授記。

大乘方便會第三十八(二卷半)(竺難提譯) 佛在給孤園，與八千比丘，萬二千菩薩俱。智勝問菩薩行於方便。佛具答之。兼明眾尊王菩薩與女人同坐事，過去樹提梵志十二年攝受女人事，無垢比丘容女借宿事，愛作菩薩度德增女事，於是阿難歎諸菩薩如須彌山。亦如藥王。迦葉亦說空澤大城之喻。以歎菩薩。次因德菩薩之問。佛為具說示現八相十惱等一切方便。皆為化度眾生。非有實事。

賢護長者會第三十九(三卷)(闍那崛多譯) 佛在迦蘭陀竹園。與千二百五十比丘俱。跋陀羅波梨長者，與千眷屬，向世尊前請問決疑。佛先為阿難具說長者所受樂果，雖帝釋亦不能及。唯真月童子則又勝之。由於古樂光佛時，作大法師，開示未聞。以是法施因緣，九十一劫恒受福報。長者乃

問眾生神識相貌名義，及此世他世作受等義，佛具答之。真月童子問，色，及欲取，見取，戒取，云何須觀？佛亦答之。次有大藥王子菩薩問神識從此身移，當有何色？佛答如幻師火，如人水內影，如風輪無定，無有定色，如眾生眼見虛空等。及問答受罪受福等事。次又答賢護問聚、積、陰、移，四種名義。

淨信童女會第四十(三會同卷) 佛在給孤獨園，與五百比丘，八千菩薩，及賢劫諸菩薩，文殊等六十人，賢護等十六大士，二萬兜率天子俱。波斯匿王女名淨信，詣佛問法。佛答以十二種八法，又轉女身二種八法。淨信與五百童女，俱得授記。

彌勒菩薩問八法會第四十一(菩提留支譯) 婆伽婆住耆闍崛山，與千二百五十比丘，十千菩薩俱。彌勒問速成菩提之法。佛答以成就八法，一深心，二行心，三捨心，四善知回向方便心，五大慈心，六大悲心，七善知方便，八般若波羅蜜。

彌勒菩薩所問會第四十二 佛在鹿林，與五百比丘，一萬菩薩俱。彌勒問菩薩成就幾法，離諸惡道，及惡知識，速證菩提？佛答以增一至十法。彌勒以偈讚佛。阿難歎其辯才。佛明其十無數劫前。於燄光遊戲妙音自在王佛時，曾為婆羅門子賢壽，悟無生忍，便獲神通。本先四十劫前，發心行道，由我勇猛精進，行於二種十法，故能超之。次明彌勒往昔所行善巧方便安樂之道，次明見一切義太子施血，妙華太子施髓，月光國王施眼，本生苦行。次明佛與彌勒二人本願不同。

普明菩薩會第四十三(一卷)(附秦錄勘同編入) 佛在耆闍崛山與八千比丘，萬六千菩薩俱。佛為迦葉說菩薩二十種四法，又說三十二法，又說如地如水等喻，又說中道真實正觀，又說菩薩為真佛子，又說畢竟智藥，又說當來比丘，如犬逐塊。又說二不淨心，一讀外道書，二畜好衣鉢。二堅縛，一見，二利養。二障法，一親近白衣，二憎惡善人。二垢，一忍受煩惱，二貪諸檀越。二雨雹壞諸善根，一敗逆正法，二破戒受施。二癰瘡，一求見他過，二自覆其罪。二燒法，一垢心受著法衣，二受他持戒供養。二病，一懷增上慢，二壞他大心。又說四種沙門，一形服，二威儀欺誑。三貪求名聞，四真實。又說四種破戒似持，一說有我論，二身見不滅，三取相行慈，四見有所得。於是五百比丘得解脫，三萬二千人得法眼淨。五百比丘從坐去。佛化二比丘隨與問答，令其解脫。來詣佛所，答須菩提種種諸問。又有五百比丘得解脫。三萬二千人得法眼淨。普明菩薩問云何住？及云何學？佛言不取不著，發大精進，習大法船。

寶梁聚會第四十四(二卷)(道龔譯) 沙門品第一。佛在耆闍崛山，與八千比丘。萬六千菩薩俱。摩訶迦葉問沙門義，佛詳答之。并說三十二垢，八覆，十二表式，八法敬重袈裟，及說破戒比丘不能消信施。比丘品第二，先正說比丘法，次說惡比丘能壞正法，有十六種四惡法。旃陀羅沙門品第三，說惡沙門如旃陀羅，亦名敗壞，亦名篋，亦名枸欄茶，亦名求利，亦名稗，亦名逋生稻，亦名形似，亦名失血氣。五百比丘捨戒還俗。佛記其信解慚悔，得生兜率，在彌勒初會數

中。營事比丘品第四，詳明營事之法。蘭若比丘品第五，詳明阿蘭若法。五百比丘，漏盡解脫。乞食比丘品第六，糞掃衣比丘品第七。

無盡慧菩薩會第四十五(半卷) 佛在耆闍崛山，與千二百五十比丘，一萬菩薩，十六在家菩薩，六十無比喻心菩薩，賢劫一切菩薩，及無盡慧等六萬菩薩俱。無盡慧問菩提心義，及依何義而得修行。佛答菩提本無名字言說，若依言說敷演，則以十波羅蜜為十發心。一一波羅蜜皆以十法為首，及明十地先相。十地圓滿十度，得十三昧，十陀羅尼。於是無礙光明師子幢天子歎佛及法。佛更為說聽受此法門者，必不退轉。

文殊師利說般若會第四十六(卷半)(曼陀羅仙譯) 佛在給孤獨園，與千比丘，十千菩薩俱。文殊晨朝詣佛，舍利弗等亦至。佛問文殊，欲見如來耶？文殊即說正觀如來法門。佛印許之。舍利弗與文殊問答深義，佛亦與文殊互相問答。深明修般若義，觀身實相，觀佛亦然，等義。乃至福田無差別相，大地震動，眾會獲益。次明入不思議三昧，如人學射，久習則巧。次明欲具一切佛法，當學般若。次明一行三昧，乃至微笑放光。以為無相法印。

寶髻菩薩會第四十七(二卷)(竺法護譯) 佛在靈鷲山，與四萬二千比丘，八萬四千菩薩，及天龍八部俱。東方淨住佛國寶髻菩薩，與八千菩薩俱，以一寶蓋覆此忍土，雨花說頌，來禮佛足，請問清淨之行。佛總告以四事，一曰行度無極，二曰遵修諸佛道品，三曰具足神通，四曰開化眾生。次

詳解釋六度，三十七品，五通，及化眾生有二十事不厭生死。次說古普壞世佛時，有珍寶菩薩問饒益眾生，嚴淨道場等義。佛以無放逸答之。彼時珍寶，即今寶髻。次又說開化眾生有四四法，又說古離垢光佛時，有極妙精進菩薩，以大忍力，仰承佛命，往化業首太子。彼時菩薩，即今世尊。彼時太子，即今彌勒。次說菩薩一種四法自在道業，寶髻以其髻中明月珠，貢佛發願佛為授記。

勝鬘夫人會第四十八(一卷) 佛在給孤獨園，波斯匿王與末利夫人致書於女勝鬘，稱揚佛德，勝鬘發書尋繹，遙空請佛，佛即現身。勝鬘說偈歎德，佛為授記。勝鬘復發十弘誓願，感於天花天音。又發三願，佛讚印之。又說一大願攝恒沙願，所謂攝受正法。更復演說廣大之義，及大威力。佛讚印之。又說大乘了義，廣明二乘為不了義。以不出變易生死，不斷無明住地故，唯一佛乘。一歸依，一實諦為了義耳。佛亦印之。次又說三種人入大乘道，一成就甚深法智，二成就隨順法智，三仰推唯佛所知。餘有隨己所取，執著妄說，違背正法者，一切天人應共摧伏。佛亦讚印。然後放光，昇空步還，告語阿難，及與天帝，結名付囑。

廣博仙人會第四十九(一卷) 佛在恒河岸上，與無量比丘俱。廣博仙人與五百同行來見，問云何為施，何者施義，及施主、施者、等義。佛詳答之，并示三十二種不淨之施。次明五大施，又五大施，又五無上施，又九大施等。次答中有識，及明智識差別。次答六道來生差別，僅說持鬘，四王，忉利，三種生死時相。文來未盡。

大方等大集經(三十卷) 位讓國

北涼中天竺沙門曇無讖譯

序品第一。佛在耆闍崛山，往古佛住大塔之中，與六萬八千比丘，無量諸菩薩俱。時成正覺，始十六年，知眾大集，堪任受持菩薩法藏。即入佛境神通實見眾生三昧，於欲色二界中間，出大坊庭，如大千界。從三昧起，放大光明，與諸大眾上升寶坊。六欲天王，各各偈讚隨侍。佛至寶坊，坐師子座。又入無礙解脫三昧，一一毛孔放光，普照十方無量世界。光中說偈，為勸放逸諸菩薩故。光遍十方，還從頂入。十方各有一大菩薩，與十恒沙諸大菩薩俱來。右繞萬匝，供養讚歎，次第而坐。佛從定起，警歎聲徹十方。人及非人，四禪天眾，一切畢集。復放眉間光，入諸菩薩頂。於是諸法自在功德華子菩薩，入瓔珞莊嚴三昧。出師子座，從三昧起，偈讚請佛登座。次有寶杖等十菩薩各入三昧，令眾得益。乃至召魔王來，令其請轉法輪。佛讚其譬如百年閤室，一燈能破。次有法自在王菩薩，廣讚如來境界不可思議，歎惜眾生捨大喜小。會中三十億那由他百千萬億天人，發無上心。

陀羅尼自在王菩薩品第二。佛放白毫光明，入陀羅尼自在王菩薩頂。菩薩化大寶蓋以覆如來，偈讚問法。佛答菩薩有四瓔珞莊嚴，一戒瓔珞莊嚴，二三昧瓔珞莊嚴，三智慧瓔珞莊嚴，四陀羅尼瓔珞莊嚴。一一各有增一至十等事，次明有八光明能壞諸闇，淨菩薩行。一念光，二意光，三行光，四法光，五智光，六實光，七神通光，八無礙智光。一一光

復各八種。次明修習大悲有十六事，一壞妄見，二壞四倒，三破憍慢，四壞五蓋，五拔沈沒，六斷七慢，七斷惡道，八斷繫縛，九斷惡友，十施智慧，十一施因緣智，十二斷所見，十三斷三有，十四壞魔網，十五示樂因，十六開涅槃門。次明修三十二善業，壞眾生三十二惡業，一智慧，二上解欲，三法自在，四正命，五正見，六不放逸，七壞羸獷，八一切施，九淨戒，十忍，十一進，十二定，十三智，十四正義，十五壞世行，十六斷煩惱，十七除我見，十八調諸根，十九壞邪說，二十知恩，二十一壞增上慢，二十二善口語，二十三知足，二十四恭敬父母師長，二十五修七財，二十六身念處，二十七燃慧燈，二十八出離道，二十九捨左道，三十捨愛著，三十一信三寶，三十二修六念。次廣答如來十六大悲，非諸聲聞菩薩所及。引古栴檀窟佛，度非非想天一人。入定八萬四千大劫，待其下生與授記已。方般涅槃，次復明如來三十二業，即是十力，四無所畏，及十八不共法。於是如來顧問大眾，誰能守護如是供具，及此寶坊，令不毀損。待彌勒成佛十六年後，供養彼佛，及賢劫中五百如來。爾時諸法神通自在王菩薩，即承當之。有一神通魔王，問其安置何器？菩薩令其諦觀我身，見其臍中有水王光世界，佛號寶優鉢羅，坐大寶山，宣說正法。魔王即發大菩提心，誓不退轉。次陀羅尼自在王菩薩，答師子幢菩薩，廣說八陀羅尼。所謂淨聲光明陀羅尼，無盡器陀羅尼，無量際陀羅尼，大海陀羅尼，蓮華陀羅尼，入無礙門陀羅尼，四無礙智陀羅尼，佛莊嚴瓔珞陀羅尼。佛讚印之。并說其曾於過去淨光明佛時，名為光

頂菩薩。問佛寶炬陀羅尼義，聞已，即得，故今能說。次有慧聚菩薩，請問得已不失之故。佛廣答以安住慧根，造作慧業，大地震動。次有具足四無礙智菩薩，請問以何因緣，名為慧聚？佛說過去功德佛藏時，曾為念意菩薩，不起於座，答佛所問百億事義，大眾獲益，故得此名。次乃付囑流通。

寶女品第三。世尊故在大寶坊中，有寶女手持白真珠貫，隨誠言力，遍著佛及諸菩薩頂。眾歎希有，佛述成之。女問實語，法語，義語，毘尼語義。佛具答之。十千菩薩得無生忍。女為舍利弗說三十二菩薩寶心，悉無聲聞辟支佛心。又為說四無礙智。舍利弗問其夙因。佛說過去分別見佛時，曾為輪王，供佛發心，久已離男女身，今以方便示女身耳。寶女請問十力世尊，是即是離，又何故說十？非一非百？佛說非即非離，能說十事，故名十力。雖說十力，一具無量，為流布故，說言十力。因廣說十力，無畏，十八不共，皆從菩薩修行所得。又答三十二相業因，地動獲益。次答修行法行問。次寶女為舍利弗說不退印，地動獲益。佛又答寶女大乘問。次說三十二障礙事，三十二速得大乘事，結益囑持。

不眴菩薩品第四。東方普賢佛所，不眴菩薩來供養佛，讚歎問法。佛為說一切法自在三昧，次明具足一至十法。能得三昧，大眾獲益。次不眴為舍利弗說無住義，無生忍義，佛讚印之。因說得心自在，即能得法自在三昧。次為舍利弗說不眴夙因。乃於過去自在王佛時，名為法語比丘，久修久證此妙三昧。不眴又為舍利弗說梵行法，大眾獲益，付囑流通。

海慧菩薩品第五。大水盈滿，出生無量芬陀利華。大眾各自見在華上，華出大光。彌勒問何因緣。佛言，下方寶莊嚴土，海智神通佛所，有海慧菩薩，欲來聽法故，海慧即來。先入三昧，令此大眾得見彼土，次偈讚佛。請問淨印三昧。佛為具說菩提心寶，三押不壞。具足六度。次說穿菩提心，次說三昧根本，所謂三業隨智，復有十淨，具三十法，得八不共。次明遠離滓濁，破壞四魔。次為舍利弗說師子初產，小火燒薪等喻。復為海慧說過去勤精進佛，示堅固莊嚴菩薩四法，一者發心，二者作心，三者觀心，四者如法住。既廣釋已，菩薩奉持，勤行精進，今成世尊。次有修悲梵天請問海慧，何名佛法？答以一切法即是佛法，無有二相。菩薩有八種力，聞深佛法，不生怖畏。佛讚印之。兼明能護正法，有四攝。次有功德寶光菩薩問護法義。佛舉過去大智聲力如來，答法護菩薩所問護法之義。兼以付之山王等十九菩薩，各言能護。文殊師利言其悉是謬語。以世尊不得一法故。佛讚印之。文殊又說持經有十利益，大眾發心，地動出光。海慧復問世尊何法攝取大乘？佛答以百種一法，百三十種二法，五十六種三法，及障礙大乘三十七種四法。眾又獲益，大地震動，天人讚善。佛復偈歎大乘功德，又為海慧廣說門句，法句，及金剛句，於是十方菩薩興供偈讚。慧聚菩薩申明佛出世義。佛舉然燈授記時，七種三淨，以印成之。海慧復問菩薩發何等願？佛答以如本發願，及說種種方便智慧。次說過去無邊光佛，為淨聲輪王說八種四法，王悟無生，出家修道。佛又為說出家二十四益，并示以當淨自界，淨聲如法觀

已，即得神通辨才。彼時淨聲，即今海慧。次又為說如法而說，如說而住之義。引古師子捨身救二猴子之事為證。次有二十一菩薩各說如法住義，海慧復廣明魔業。佛廣說壞魔業道，波旬莊嚴四兵，來趣寶坊。海慧以神通力，持置東方破疑淨光佛國，令發大菩提心。又令此彼兩國，互得相見，互得大益。佛復說咒四章，付囑流通。

虛空藏菩薩所問品第六。婆伽婆遊妙寶莊嚴堂上，與比丘六百萬，菩薩不可說人俱。世尊分別大法方便，於時大千世界，忽皆不見，唯見微妙寶臺，及見高師子座。舍利弗請問因緣。佛言東方一寶莊嚴佛所，有虛空藏菩薩，欲來至此。菩薩尋與十二億眾俱來，供養讚歎，寶臺震動。乃問云何行六度與虛空等？凡三十問。佛一一答之。於六度中，一一各有四法成就，又有八法能淨。於六念中，詳明念佛三身，及念天差別。於陀羅尼中，具明三十二修，於二十四辯，具明二十四種修因。既答釋竟，大眾獲益。速辯菩薩問何因緣，名虛空藏？佛言過去普光明王佛時，曾為師子進菩薩，入定雨寶，即獲此名。於是眾會渴仰，欲見神力。遂承佛命，入稱一切眾生意三昧，雨法及財，大眾獲益。又以神力，釋生疑菩薩之疑。佛又述久遠過去淨一切願威德勝王佛時，曾為眾天灌頂輪王，已得不退菩提心三昧，生疑因請虛空藏說三昧行業。虛空藏答八萬四千諸三昧門，略舉八十三名。次舍利弗問生疑名，生疑自答釋之。虛空藏復請佛說諸菩薩大誓莊嚴，及道莊嚴。次有寶德菩薩問虛空藏修出世聖道之義，及入於涅槃，行菩薩行之義。眾又獲益，如來讚印。虛空藏

乃推功於佛力。寶德問其意旨，仍答釋之。次又答阿難問，於是五百聲聞，各脫鬱多羅僧，供虛空藏。虛空藏即遣此衣至東方袈裟幢世界，山王佛所，施作佛事。次有光明莊嚴梵天，雨花作樂供養。請問菩薩善根資糧，及出要智方便。佛廣答之。天歎希有。謂能以四句義，總說一切菩薩行。虛空藏語梵天言，一句亦能總攝一切佛法。謂離欲句，空句等。略舉十四一句，一一皆能總攝佛法。如佛法，一切法亦然。以是等句，皆非句故。一切佛法非句，假名為句。次有寶手菩薩，請問何謂安一切佛法根本？虛空藏答以住菩提心。次以二法攝菩提心。次以四法攝二，八法攝四，十六攝八，三十二攝十六，六十四攝三十二，百二十八攝六十四。寶手讚歎興供，波旬化作長者，與佛問答。佛敕十六菩薩，各說過魔界行。波旬興供，虛空藏說咒，魔子亦勉強發心。佛為懸授記莚申越長者疑悔盡除。六十八億菩薩發願持經，佛為較量功德，并說咒術。四王帝釋亦各說咒，梵王，彌勒，阿難，及功德莊嚴菩薩。皆悉受持。佛與十方諸佛，同放大光囑累。

無言菩薩品第七。王舍城師子將軍生一子，空中有天誡之，八歲不言。今以佛力，同其父母親屬，共到寶坊，現大神通，說偈讚佛。大眾獲益，興供，將欲問佛，先與舍利弗互相問答，次問聞聲，及善思惟，生於正見。佛廣答之。無言復答舍利弗問得正見義。次乃問信，進，念，慧，四力。佛廣答之。眾會得益。無言次答蓮華菩薩倒見如見義，及菩薩義。佛讚其得慧燈三昧。因即廣明能攝六萬諸三昧門。譬如日出，能為四事。又如寶珠，亦如虛空，亦為一切法頂。

眾又得益。動地興供。次於世尊臍中，出一金剛臍菩薩。傳東方慧橋如來命，問安聽法。及六萬億菩薩皆在佛身內坐聽法。次從一毛孔出，禮佛卻坐。金剛臍復與無言問答，顯發無性，無聲，法界無二，深義。無言復入金剛三昧，令此世界悉為金剛。金剛臍盡其神力，不能破一微塵。次明有四法能得金剛三昧。無言次為同來眷屬說四十事莊嚴菩提之心。十法常得親近諸佛菩薩，父及眷屬。得柔順忍。佛乃付囑受持。

不可說菩薩品第八。世尊故在大寶坊中，不可說菩薩讚佛。入定問說大事，地動興供，眾獲大益。又即演說不誑如來之義。無畏菩薩因問云何名誑如來？不可說分別答之。兼明無出之出，名佛出世。佛讚印已。無畏問誰當信者，寶女遂與廣相問答。次為舍利弗廣說譬喻，明聲聞與如來。於無差別法界中而有差別。又答無畏調伏問，報恩問。謂三十二業名菩提行，此能報恩。二人必死不治。謂聲聞緣覺，無畏以衣供養。寶女不受，復作種種問答。次有勝意天子問說與不說之義。不可說化作比丘證信。復與勝意種種問答，亦與舍利弗種種問答，舍利弗深讚印之。佛亦讚舍利弗。不可說復與佛問難得受記義，八千菩薩得無生忍。昇空說偈，魔王化作比丘而來。不可說以神通力，令其懺悔。為說十六種法，發菩提心。又說三十二法，向菩提心。又請世尊說不可說六波羅密，魔王歡喜。大眾發心。

寶幢分 魔苦品第一。世尊在寶坊中，重述初成道時，優波提舍，及拘律陀。遇見馬宿比丘，聞法見諦，魔不能擾之事。

往古品第二。仍述魔眾發心問法，答以四法。不近惡友，速得菩提。於是地意菩薩請問不可說義可覺知否？佛言不可說智，即一切智。因反問以佛智。十五菩薩各各答已。樂欲菩薩復與文殊問答，佛讚印之。魔眾得無生忍。大會獲益。佛為說過去業，謂往古香功德佛，說寶幢陀羅尼門，華目比丘，化無量眾，善行大臣，發惡誓願，華目今成世尊。善行今為波旬，還得受記。

魔調伏品第三。魔盡其力，欲害於佛。舍利弗目犍連富樓那須菩提入城四門，各調五百魔子。佛現蓮華，說偈遠聞。魔被五縛，詐心歸依，七走不脫，至心聽法。

三昧神足品第四。佛欲入城，諸天競阻。佛以大聲慰之，心遊首楞嚴定。令諸眾生各見所事之像。光味仙人，與五百弟子，聞佛說偈，皆得寶幢三昧。讚佛得記。

相品第五。佛入三昧。令王舍城有十二門，門一如來，諸魔天神，各興供養。於香花中，說偈周聞。佛又入佛莊嚴瑠瓔三昧，令界清淨，十方雲集，說偈普益。次登光味所造寶梯，坐蓮華上，勸發波旬，生歡喜心。波旬吐惡歔佛，佛變其氣成須曼華，遍供十方諸佛。集十方佛，及諸菩薩。

陀羅尼品第六。十方諸佛同聲說大集金剛法心因緣自在陀羅尼。月光童子菩薩亦說神咒。菩提自在梵王正語梵天，皆現女身說咒。佛又說咒以加護之。

護品第七。善繫意菩薩變現八萬四千色身，調伏眾生。佛與授記。

授記品第八。莊嚴華魔王，誓以女身廣度眾生。說咒護法，吉意菩薩述其本事。佛皆與記。

悲品第九。十方諸佛，為莊嚴華及吉意二大菩薩說咒，二人受持。佛復勸諭波旬發心，波旬不發。

護法品第十。佛以正法，付囑國王諸天，各發弘願。

四天王護法品第十一。梵王帝釋四王各說一咒。疑心菩薩問魔悉來集否？佛言都集。又問有信心否？佛言皆有信心。唯除波旬眷屬千人，當來破壞三寶，至法滅時，乃得信心，亦當成佛。次有太白魔天說咒動地，護持佛法。

曠野鬼品第十二。五百菩薩以大願力，現鬼畜身，調伏鬼畜。說二神咒。

還本品第十三。十方諸佛欲還本界，動地雨花。月香如來答梵天問，成就十法。能護正法。

虛空目分 聲聞品第一。世尊故在大寶坊中，諸聲聞等猶生大慢，不得四果。佛舉瞻婆華鬘，發大誓願，出生四寶。寶出大光，擲之虛空。鬘中說偈，眾悉來集。佛為宣說雜四真諦。華鬘遍往四方佛上，南方金剛光明功德如來，遣金剛山童子說法目陀羅尼來贈。西方智幢如來，遣勝幢童子說淨目陀羅尼來贈。北方發光明功德如來，遣勝意童子說光目陀羅尼來贈。東方寶蓋光明功德如來，遣虛空聲童子說聖目陀羅尼來贈。四童子變此世界令淨，與大眾來，供養偈讚，各傳佛命，地動龍集。正語天女說咒護法。佛為憍陳如廣說法

行。具明阿那般那，乃至八忍八智。亦說滅後六部差別，亦說奢摩他毘婆舍那。四念處，三解脫，四禪，四定，及出世定。是名法目陀羅尼。與金剛山所持來者無異。說是法已，舍利弗目犍連等，皆得四果。

世間目品第二。佛放白毫相光，照十方土，人天畢集。頻婆娑羅請問十二月相。佛說雪山仙人共虎行欲，生十二子，父母亡後，歸依梵天，至十二年，感天與願。（佛說相法悉不譯出。）

彌勒品第三。彌勒心念說偈問佛，佛為廣說十二因緣。是名淨目陀羅尼也。

四無量心品第四。頻婆娑羅王問供養修四無量菩薩，得幾所福？佛言，具八事，無八怖，具足八大丈夫。次有淨光菩薩，與無勝菩薩，互相問答，眾會獲益。

淨目品第五。無勝意童子請問慈無量心，相體因緣果報。佛入調伏眾生無所畏懼三昧，放肉髻光，照無邊界，說偈，眾生悉集寶坊。佛為說三種慈，并說修相。明星天子問慈心果，佛具答之。天子於諸禪定，出入自在，說咒利生。佛因為說十二菩薩現為畜生，調伏眾生。居閻浮外四方海中，每方各三（東，蛇馬羊。西，豬鼠牛。南，猴雞犬。北，師子兔龍。即今十二生肖也），并說求見咒法。

聖目品第六。明星菩薩問修悲法。佛言，當觀八苦，明星得無生忍。眾獲多益。次說修喜，修捨。

辟支佛乘品第七。無勝意問緣覺乘人所修慈、悲、喜、捨。佛答以修法緣慈等。

聖目無礙智品第八。虛空聲童子請問無緣梵行。佛入虛空幢三昧，面門放光，照十方界，大聲集眾，乃演說之。大眾獲益。

護法品第九。文殊等九萬二千億童子，請佛願力加持法門。佛言，四方四佛，先已有願。今以此法付囑天龍鬼神，十方菩薩請佛制戒。佛言止止，佛自知時。次問頻婆娑羅國法，隨制四重。及囑護佛法者，應擯治不如法惡比丘。

大眾還品第十。佛復安慰諸天，一切眾生各發願。

寶髻菩薩品第十一。東方淨住佛國，寶髻菩薩，與八千菩薩，齎妙寶蓋，覆大千世界，來供養佛。讚聲遍滿大千。請問淨行法印。佛答以十分之一，謂一者波羅密行，二者助菩提行，三者神通行，四者調眾生行。并說過去一切眾生樂念如來亦說此法。時有寶聚菩薩，復問莊嚴自身，莊嚴菩提樹法。彼佛答以不放逸法。其時寶聚，即今寶聚。次又說四種四法。調伏眾生，及說過去廣光明佛時，淨精進菩薩，調伏財功德婆羅門事，寶髻即解髻珠供佛。佛與授記。

日密分 護法品第一。世尊故在大寶坊中，蓮華光功德大梵菩薩，請說清淨法聚。佛令菩薩各入禪定放光，十方雲集。佛示生身，法身。二種供養。次明破戒受施，現在未來各四惡果。又明未來惡王侵奪法師物者，現得二十種惡。捨身墮大地獄。備歷鬼畜，能護法者，功德甚大。

陀羅尼品第二。東方五功德佛，遣日密菩薩。持真陀羅尼，及蓮華陀羅尼來。南方山王佛，遣香像王菩薩，持隨空三昧陀羅尼，及大行陀羅尼來。西方高貴德王佛，遣光密功

德菩薩，持斷業陀羅尼，亦名隨無願，及大神良咒來。北方德華密佛，遣虛空密菩薩，持淨陀羅尼來。

分別說欲品第三。日密偈讚傳欲。佛語舍利弗，受持是陀羅尼。

分別品第四。四大菩薩各各入定放光。憍陳如請問愛與士夫行於生死。佛為分別廣說如實陀羅尼，眾得大益。重問蓮華陀羅尼，佛不許說。次問如空空行陀羅尼，佛為說之。眾又得益。次問隨無願陀羅尼，佛為說之。眾亦得益。次問一切世間不可樂想，食不淨想。佛為說之。亦即是隨無願陀羅尼。眾又得益。舍利弗次問淨陀羅尼。佛說破四倒法。眾又大益。

不思議大通品第五。頻婆娑羅王請問佛光，佛敕四眾各入三昧，佛亦自入佛境界三昧，一切世界，悉入佛身。一切眾生，獲大利益。波旬大苦，命空樹大臣，往敕諸龍。龍集大山，皆失勢力。復有戒梯大臣，先往佛所，佛令憶本誓願，得如法忍。龍受大苦，歸依光味大仙光味勸令歸佛。

救龍品第六。佛趨須彌山頂，放光救龍王苦。大聲說諸法印，所謂無常、苦、無我等。文來未盡。

大方廣佛華嚴經(八十卷) 拱平章愛育黎首臣

唐于闐國三藏沙門實叉難陀譯

世主妙嚴品第一，佛在菩提場中，初成正覺，一切器世間主，眾生世間主，正覺世間主，皆悉雲集。各得解脫法門，各有上首，同時各說十頌。復於師子座莊嚴具中，各出微塵數菩薩，亦各說頌。復興不可思議諸供養雲。如此華藏莊嚴世界海，如是一切法界海，亦復如是。

如來現相品第二，菩薩於供養具中，出問法頌，佛從齒間放光，照十方各一億世界海，出頌集眾；又從眉間放光，顯示十方。從足下入，即時有大蓮華，忽現佛前。佛毫相中，出一菩薩；名一切法勝音。并塵數眷屬，坐此蓮華。與十方菩薩，各各說頌。

普賢三昧品第三，普賢菩薩入一切諸佛毘盧遮那如來藏身三昧。十方諸佛，現前讚歎。與智摩頂，從三昧起，大眾獲益。如來毛孔放光，頌讚。一切菩薩，亦皆讚請。

世界成就品第四，普賢菩薩說世界海十種事。

華藏世界品第五，普賢菩薩說世界海中一切世界種一切世界，及佛名號。

毘盧遮那品第六，普賢菩薩說往古大威光太子本行。（已上六品，是第一會）

如來名號品第七，佛在普光明殿，以神通力。集十色世界十智佛所文殊等十菩薩，文殊即唱名號差別法門。

四聖諦品第八，文殊隨說四諦名號差別。

光明覺品第九，佛放兩足輪光，悉照十方世界，一切處文殊菩薩說頌。

菩薩問明品第十，文殊與覺首等九菩薩，互相問答，發明法要。

淨行品第十一，智首菩薩啟問，文殊菩薩答以一切事中發願法門。

賢首品第十二，文殊菩薩啟問，賢首菩薩廣頌信心功德法門。（已上六品，是第二會。）

升須彌山頂品第十三，如來不離一切菩提樹下，上升須彌。帝釋莊嚴殿座請佛，并說十頌。

須彌山頂上偈讚品第十四，法慧等十菩薩，從百剎塵數外十華世界十月佛所而來。佛放兩足指光。十慧菩薩，各說偈頌。

十住品第十五，法慧菩薩入無量方便三昧。十方各千剎塵數同名諸佛現前讚歎，與智摩頂，乃出定說十住法。說已，十方各萬剎塵數世界六種震動。各十剎塵數同名菩薩，來為作證。

梵行品第十六，正念天子問，法慧菩薩說觀察無相法。

初發心功德品第十七，天帝釋問，法慧菩薩廣說喻以顯之。十方各萬剎塵數世界，又六種震動，又有萬剎塵數同名諸佛，現身讚歎。

明法品第十八，精進慧菩薩問發心菩薩云何修習。法慧菩薩答以住十種不放逸法等。（已上六品，是第三會。）

升夜摩天宮品第十九，如來不離一切菩提樹，及須彌頂，而升夜摩。天王化座請佛，亦說十頌。

夜摩宮中偈讚品第二十，功德林等十菩薩，從十萬剎塵數外十慧世界十眼佛所而來。佛放兩足上光。十林菩薩，各說偈頌。

十行品第二十一，功德林菩薩，入菩薩善思惟三昧。十方各萬剎塵同號諸佛現前讚歎，與智摩頂，乃起定說十行法。說已，十方各剎塵世界震動，各十萬剎塵同名菩薩，來為作證。

十無盡藏品第二十二，亦功德林菩薩所說。（已上四品，是第四會。）

升兜率天宮品第二十三，如來不離一切菩提樹，及須彌頂夜摩宮，而升兜率。天王敷座嚴飾請佛，亦說十頌。

兜率宮中偈讚品第二十四，金剛幢等十菩薩，從萬剎塵數外十妙世界十幢佛所來集。佛放兩膝輪光，普照十方，令互相見。十幢菩薩，各說頌讚。

十回向品第二十五，金剛幢菩薩入菩薩智光三昧，十方各十萬剎塵數同名諸佛現前讚歎，與智摩頂。乃起定說十回向法，說已，十方百萬剎塵數世界震動。各百萬剎塵數同名菩薩，來為作證。（已上三品，是第五會。）

十地品第二十六，佛在他化自在天宮，與金剛藏等不可說大菩薩俱。金剛藏菩薩入菩薩大智慧光明三昧。十方各十億剎塵數同名諸佛現前稱歎，與智摩頂。乃出定唱十地名，還復默然。解脫月菩薩二請，金剛藏菩薩二止之。解脫月第

三請，在會菩薩亦同聲頌請，佛放眉間光，普照十方，十方佛亦各放眉間光，普照此會，皆於虛空中成大光明雲網臺，出頌勸說，乃唱地義。說已，十方各十億塵刹震動，各十億塵刹同名菩薩來證。（此一品，是第六會。）

十定品第二十七，佛在普光明殿，入剎那際諸佛三昧，與十刹塵數菩薩俱。普眼菩薩請問普賢菩薩三昧，佛令自問普賢。時大會皆不得見普賢身座，乃至入十千阿僧祇三昧觀察，亦不能見。佛令更禮普賢，并遍十方觀察，發起大願，應可得見。大眾遵誨，普賢現身。雨十千雲，世界震動，光明遍照。佛自唱十大三昧名，敕普賢菩薩說之。

十通品第二十八，十忍品第二十九，皆普賢菩薩所說。

阿僧祇品第三十，心王菩薩問，如來自答。

壽量品第三十一，諸菩薩住處品第三十二，皆心王菩薩所說。

佛不思議法品第三十三，眾會心念不思議法。佛即加持青蓮華藏菩薩，向蓮華藏菩薩廣說佛所住法。

如來十身相海品第三十四，普賢菩薩略說九十七種大人之相。

如來隨好光明功德品第三十五，佛告寶手菩薩，菩薩將下生時，放光照地獄眾，蒙光生天。聞天鼓音，乃至證十地位等。

普賢行品第三十六，普賢復告大眾，極陳瞋心障道，應勤修十法，能具十種清淨等。十方各十不可說百千億那由他

剎塵世界震動，雨種種雲。各十不可說剎塵數同名菩薩，來為作證。

如來出現品第三十七，佛放白毫相光，普照十方。右繞十匝，入如來性起妙德菩薩頂。菩薩即起，請問大法。佛復口放光明，普照十方。右繞十匝，入普賢菩薩口，普賢身座。即過本時百倍，甫唱法門名字，大地悉皆震動。妙德再以頌問，普賢具演其義，於是十方各十不可說百千億那由他剎塵數世界震動，雨種種雲。各八十不可說百千億那由他剎塵數同名諸佛，現前讚歎，授菩薩記。又各有十不可說百千億那由他剎塵數同名菩薩，來為作證，普賢復說勸持之頌。（已上十一品，是第七會。）

離世間品第三十八，佛在普光明殿，與十不可說百千億那由他剎塵數菩薩俱。爾時普賢菩薩入佛華莊嚴三昧，一切世界十八相動。從三昧起，普慧菩薩致二百問。普賢菩薩酬二千答。十方世界震動光照，一切諸佛現前讚喜。（此一品，是第八會。）

入法界品第三十九，佛在給孤獨園，與普賢文殊等五百大菩薩及五百聲聞無量世主俱。心念請法，佛乃入師子嚩申三昧。樓閣及林，忽皆廣博。與不可說剎塵數世界量等，備極莊嚴。爾時十方各有不可說剎塵數菩薩雲集，興供現通。諸大聲聞，總不知見，善根異故。十方各一上首菩薩說頌讚佛。普賢菩薩以十種法句，開發顯示照明演說師子嚩申三昧。佛欲令諸菩薩安住此三昧故，復放白毫相光普照十方。令諸菩薩普見法界佛事，即以不可說剎塵三昧。入佛神變海方便

門，出生大神變莊嚴雲。文殊菩薩觀察說頌宣明，時諸菩薩皆得塵數大悲門。不離佛所，悉於十方種種示現，利益眾生。文殊亦出自所住處，辭佛南行。舍利弗與六千共行弟子，承佛神力，見文殊眾會，發心同遊人間，令海覺等六千比丘，得覲文殊，成就佛法。文殊行至福城之東，住莊嚴幢娑羅林中大塔廟處，觀善財童子夙因，為說大法。善財即隨文殊求菩薩道。文殊指示，令參知識。始從德雲比丘，終至普賢菩薩。（此一品，是第九會。）

大般涅槃經(四十卷) (南率賓歸王北賓歸王鳴)

北涼中天竺沙門曇無讖譯

壽命品第一，佛在拘尸那城，力士生地，阿利羅跋提河邊，娑羅雙樹間，二月十五日，臨涅槃時，大聲普告眾生，若有所疑，今悉可問，為最後問，面門放光，遍照十方。爾時八十百千諸比丘，六十億比丘尼，一恒河沙菩薩，二恒河沙優婆塞，三恒河沙優婆夷，四恒河沙諸離車等男女大小，五恒河沙大臣長者，六恒河沙諸王眷屬，七恒河沙諸王夫人，八恒河沙諸天女等，九恒河沙諸龍王等，十恒河沙諸鬼神王，二十恒河沙金翅鳥王，三十恒河沙乾闥婆王，四十恒河沙緊那羅王，五十恒河沙摩睺羅伽王，六十恒河沙阿脩羅王，七十恒河沙陀那婆王，八十恒河沙羅刹王，九十恒河沙樹林神王，千恒河沙持咒王，億恒河沙貪色鬼魅，百億恒河沙天諸采女，千億恒河沙地諸鬼王，千萬億恒河沙諸天子，十萬億恒河沙四方風神，十萬億恒河沙主雲雨神，二十恒河沙大香象王，二十恒河沙師子獸王，二十恒河沙諸飛鳥王，二十恒河沙水牛牛羊，二十恒河沙諸神仙人，一切蜂王，一切山神，海神，河神，皆悉集會。樹林變白，猶如白鶴，四天王，三十三天，乃至第六天，大梵天王，阿脩羅王，所設供養，倍勝前，佛皆不受。魔王獻供，并護法咒，佛受其咒，不受其供。大自在天王，設供倍前，東方虛空等佛，遣無邊身菩薩來獻香飯，大地震動，南西北方諸佛世界，亦有無量無邊身菩薩，所持供養，倍勝於前。乃至毒蛇，及惡業者，一切來集。唯除摩訶迦葉阿難二眾，阿闍世王及其眷屬。佛面所

出光明，燿覆大眾，所應作已，還從口入，純陀與同類十五人俱，願設最後供養，佛即許之，為說二施果報無別。一者受已得菩提，二者受已入涅槃。純陀因大眾勸，說偈請佛住世。佛以偈答：純陀次答文殊，不應以如來法同於諸行，乃至既去辦供，地大震動，眾會哀請，佛慰諭之，令問所疑，并示秘密之藏，猶如、字，略斥無常苦無我三修，無有實義，為說勝三修法，又我所有無上正法，悉以付囑摩訶迦葉，當為汝等作大依止，并說明醫禁乳用乳之喻，次勸問戒律所疑。比丘再辭不堪，於是迦葉菩薩承佛神力，說偈問法，佛讚之曰，我初成道，有諸菩薩曾問是義，如是問者，則能利益無量眾生，次為說菩提因業，得壽命長，佛視眾生，同於子想，愛念成就，諸毀禁者，囑令苦治，無有惡心。如來長壽，最為第一，如彼醍醐，賊不能得，法性無滅，三歸無異。

金剛身品第二。佛為迦葉菩薩說如來身常住不壞，由於往昔護法因緣，今得成就是金剛身。

名字功德品第三。釋大般涅槃名義。

如來性品第四。分別開示四義，一自正，二正他，三能隨問答，四善解因緣義。迦葉菩薩言：「世尊唯有密語，無有密藏，咸令眾生悉得知見。」佛讚印之。次說百句解脫之義，次說四人為世間依，次明魔說佛說經律，種種差別之相，次明知常住者，知四聖諦，次明四顛倒相，次說貧女金藏喻，塗乳洗乳喻，力士額珠喻，雪山樂味藥喻。次明方等經者，猶如甘露，亦如毒藥，消則為藥，不消為毒。次明大乘無有三歸分別之相，次明無二之性，即是實性，次說金鑰抉膜，

示二三指之喻，又廣說十住菩薩見性少分之喻，又說夢語刀刀之喻，次明十四音，名曰字本，應離半字，善解滿字。次明二鳥雙遊之喻，次說月無出沒半滿之喻，日出三時長短之喻，次廣說喻，明大涅槃經利益一切，唯不能益一闡提人。次說先陀婆一名四實之喻，以喻如來密語難解，次明自知有佛性者，名丈夫相，次為文殊釋本無今有偈義。

一切大眾所問品第五。佛面放光照純陀身，受其供養，又化佛及僧，受諸大眾供養，說偈慰喻，次廣明一切契經有餘無餘之義，為欲調伏諸眾生故，現身有疾，右脅而臥，如彼病人。

現病品第六。迦葉菩薩勸佛起坐，放光遍照，利益一切，廣為迦葉說秘密教，及說五人有病行處，所謂四果辟支，非如來也。

聖行品第七。為迦葉菩薩說五種行，一聖行，二梵行，三天行，四嬰兒行，五病行。復有一行是如來行，所謂大乘大涅槃經。次即廣明聖行，護戒如護浮囊，得四念處，住堪忍地，觀四聖諦，乃至住無畏地，得二十五三昧，壞二十五有，次答住無垢藏王菩薩，說從牛出乳喻，并說往昔捨身求半偈事。

梵行品第八。為迦葉菩薩說住七善法，得具梵行，一知法，謂知十二部經，二知義，三知時，四知足，五知自，六知眾，七知尊卑。復有梵行，謂慈悲喜捨。因即廣明如來慈善根力，令諸眾生見種種事，又為重釋本有今無偈義，又釋

一切世間不知見覺 菩薩悉能知見覺義 於中廣明六念法門，次敘阿闍世王見佛之事，次結示天行品者，如雜華說。

嬰兒行品第九。不能起住來去語言，是名嬰兒，如來亦爾。

光明遍照高貴德王菩薩品第十。佛告德王，修行大涅槃經，得十事功德。一者有五(一、所不聞者而能得聞，二、聞已能為利益，三、能斷疑惑之心，四、慧心正直無曲，五、能知如來秘藏)。二，(昔所不得而今得之，昔所不見而今見之，昔所不聞而今聞之，昔所不到而今得到，昔所不知而今知之)。三，捨世諦慈，得第一義慈。四，有十事(一、根深難可傾拔，二、於自身生決定想，三、不觀福田及非福田，四、修佛淨土，五、滅除有餘，六、斷除業緣，七、修清淨身，八、了知諸緣，九、離諸怨敵，十、斷除二邊)。五有五事(一、諸根完具，二不生邊地，三、諸天愛念，四、常為天魔沙門刹利婆羅門等之所恭敬，五、得宿命智)。六，得金剛三昧。七，知四法為大涅槃近因(一、親近善友，二、專心聽法，三、繫念思惟，四、如法修行)。八，除斷五事(五陰)，遠離五事(五見)，成就六事(六念)，修集五事(知定，寂定，身心受快樂定，無樂定，首楞嚴定)，守護一事(菩提心)，親近四事(大慈、大悲、大喜、大捨)，信順一實(一道大乘)，心善解脫(貪恚癡心永斷滅)，慧善解脫(於一切法，知無障礙)。九，初發五事悉得成就(一信心，二直心，三戒，四親近善友，五多聞)。十，修集三十七品，入大涅槃常樂

我淨，為諸眾生分別解說大涅槃經，顯示佛性。若四果辟支菩薩信是語者，悉得入大涅槃，若不信者，輪迴生死。

師子吼品第十一。佛告大眾，恣汝所問，吾當解說，師子吼菩薩請問：「以何義故，名為佛性？何故復名常樂我淨，若一切眾生有佛性者，何故不見，十住菩薩住何等法，不了了見，佛住何等法，而了了見？」佛讚其具二莊嚴，并細答釋，於中具明觀十二緣智，凡有四種，下者得聲聞道，中者得緣覺道，上者住十住地，上上者得無上菩提，是故十二因緣，名為佛性，即第一義空，名為中道，即名為佛，名為涅槃，又凡有心者，定當得成菩提，故說一切眾生悉有佛性。又不可以有退心故，言無佛性。若有修集三十二相業因緣者，得名不退菩薩。次明真修戒定慧相，次答拘尸那城入般涅槃之因，次答何等比丘莊嚴雙樹之問，次答涅槃無十相故名為無相(色、聲、香、味、觸、生、住、壞、男、女)，時時修習定慧捨相能斷十相。次答成就十法能見涅槃無相，一者信心具足，二者淨戒具足，三者親近善知識，四者樂於寂靜，五者精進，六者念具足，七者軟語，八者護法，九者供給同學，十者具足智慧。次明能修身戒心慧是名智者，能令重業輕受；不修身戒心慧名為愚癡，能令輕業重受。次說恒河七種人喻，眾盲觸象喻。次明菩薩當以苦行自試其心，次明大海有八不可思議，大涅槃經亦復如是。次答如來示同胎生之故，師子吼說偈讚佛。

迦葉菩薩品第十二。問善星比丘事，佛為答之，問未來種種異說事，佛具釋之，又明如是諍訟，是佛境界，非諸二

乘所知，若人於是生疑心者，猶能摧壞無量煩惱，若於是中生決定者，是名執著。次明斷善根者，非是下劣愚鈍之人，亦非天中，及三惡道。次明佛性非有非無，亦有亦無。次明十二部經，或隨自意說，或隨他意說，或隨自他意說。次說恒河七眾生喻，次說佛性常故，非三世攝，虛空無故，非三世攝，次明修無常等十想者，能得涅槃，迦葉菩薩以偈讚佛。

憍陳如品第十三。世尊告憍陳如，色是無常，因滅是色，獲得常住解脫之色，受想行識亦爾，苦空無我不淨亦爾。若離佛法，無有沙門及婆羅門，亦無沙門婆羅門法。爾時外道聞已瞋恚，共往阿闍世所，求與瞿曇論議，王與外道，同來佛所，先答闍提首那婆羅門問，度令出家證果，次答婆私吒梵志問，亦令證果，即入涅槃。次答先尼梵志問，善來得果。次答迦葉梵志問，出家五日而證四果。次答富那梵志問，善來得果，次答清淨梵志問，出家十五日後，得阿羅漢。次答犢子梵志問，出家十五日後，得於初果。復來問法，佛為說奢摩他毗婆舍那，聞已修習，得阿羅漢，寄謝於佛，入般涅槃，次答納衣梵志問，善來得果，次答弘廣婆羅門問，并因憍陳如答，發廣大心，佛為發跡顯本，次明阿難具足八種不可思議，敕文殊師利以咒攝歸，命其往語須跋陀梵志，尋來見佛，問答實相深義，大眾獲益無量，須跋得證四果。

大般若波羅密多經(六百卷)

(有唐太宗三藏聖教序唐高宗三藏聖教記 沙門玄奘大般若
經初會序) (十六分各有一序) 天字至柰字

唐玉華寺沙門釋玄奘譯

初分緣起品第一。佛住鷲峰山頂，與千二百苾芻，五百苾芻尼，無量鄔波索迦，鄔波斯迦，無量無數菩薩眾俱。世尊於師子座上，自敷尼師壇，結加趺坐，入等持王妙三摩地，從定而起，觀察十方，從兩足，乃至眉間毫相，一切毛孔，各出六十百千俱胝那庾多光，各照大千世界，乃至十方殑伽沙等諸佛世界，遇斯光者，必得無上菩提，又演常光，出廣長舌，流雜色光，現寶蓮華，華有化佛，皆演般若，聞者必得無上菩提。復入師子遊戲等持，令大千界，乃至十方佛刹，六種震動，惡道離苦，生人天中，同來佛會，佛以神力，現本色身，令此大千有情，皆悉睹見，諸天散華，變成華臺，量等大千，此土莊嚴，猶如極樂。又從面門放光，照十方土，令此彼有情，互得相見，東方寶性佛所，普光菩薩，南方無憂德佛所，離憂見菩薩，西方寶焰佛所，行慧菩薩，北方勝帝佛所，勝授菩薩，東北方定象勝德佛所，離塵勇猛菩薩，東南方蓮華勝德佛所，蓮華手菩薩，西南方日輪遍照勝德佛所，日光明菩薩，西北方一寶蓋勝佛所，寶勝菩薩，下方蓮華德佛所，蓮華勝菩薩，上方喜德佛所，喜授菩薩，及一切世界上首菩薩，各奉佛命，以千莖金色蓮華寄上，佛受此華，還散各方，遍諸佛土，諸華臺中，各有化佛，說大般若，聞者必得無上菩提，爾時此界，如眾蓮華世界普華如來淨土。

學觀品第二。佛告舍利子言，菩薩欲於一切法，等覺一切相，當學般若波羅密多。謂以無住而為方便，安住般若，所住，能住，不可得故。以無捨無護無取無勤無思無著而為方便，圓滿六波羅密。施者，受者，及所施物，不可得，犯無犯相不可得，動不動相不可得，身心勤怠不可得，有味無味不可得，諸法性相不可得故，復以無所得而為方便，應圓滿三十七品，三解脫門，四靜慮，四無量，四無色定，八解脫，八勝處，九次第定，十遍處，九想，十隨念，十想，十一智，三三摩地，三無漏根，不淨處觀，遍滿處觀，一切智智，奢摩他，毗鉢舍那，四攝事，四勝住，三明，五眼，六神通，六波羅蜜多，七聖財，八大士覺，九有情居智，陀羅尼門，三摩地門，十地，十行，十忍，二十增上意樂，如來十力，四無所畏，四無礙解，十八不共法，三十二相，八十隨好，無忘失法，恒住捨性，一切智，道相智，一切相智，一切相微妙智，大慈，大悲，大喜，大捨，及餘無量無邊佛法，如是一切，不可得故。舍利子問，「云何修行般若波羅密多，能如實知如是六度，由方便善巧故，各互能滿六度？」佛言：「以無所得而為方便，能滿六度。又菩薩欲得一切不可思議功德，皆應學般若波羅密多，知一切法，皆但有名，不生執著，若五蘊，若十二處，若十八界，若觸，若受，若六界，若四緣，及所生法，若十二支，若六度，若二十空，若三十七品，若三解脫門，若四聖諦，若四靜慮，四無量，四無色定，若八解脫，八勝處，九次第定，十遍處，若陀羅尼門，三摩地門，若極喜等十地，若正觀等十地，若五眼，

六通，十力，四無所畏，四無礙解，大慈悲喜捨，十八不共法，若三十二相，八十隨好，若無忘失法，恒住捨性，若一切智，道相智，一切相智，一切智智，若永拔習氣，若四果獨覺，若一切菩薩行，若諸佛無上菩提，以要言之，世出世法，有漏無漏，有為無為，十六知見，皆但有名，實不可得，菩薩於名，所名，俱無所得，以不觀見，無執著故，如是智慧，勝於聲聞智慧，不可比喻，以能成勝事故，聲聞智慧如螢，菩薩智慧如日，從初發心，乃至菩提，常與二乘作真福田，已報諸施主恩。」

相應品第三。謂與一切蘊處界，乃至無上菩提空相應故，與般若波羅密多相應，亦不見若相應若不相應等。又於一切諸法，不著有，不著非有，不著常無常，不著樂苦，不著我無我，不著寂靜不寂靜，不著空不空，無相有相，無願有願。又不為一切法故，修行般若，不見有所修般若，如是善能安立有情於涅槃界，魔不得便，煩惱伏滅，諸佛菩薩，皆共護念，設有罪業，轉現輕受，如是菩薩，不見空與諸法相應，不見諸法與空相應，是為第一與空相應，畢竟不起慳貪犯戒忿恚懈怠散亂惡慧障礙之心，六度任運現前，無間無斷。

轉生品第四。舍利子問：「安住般若菩薩，從何處沒，來生此間，從此處沒，當生何處。」佛為廣分別答：「無量大苾芻眾，以新淨衣獻佛，發無上心，佛為授菩提記，又有無量有情，願生十方淨土，佛亦授記。」

讚勝德品第五。舍利子，大目連，大飲光，善現等，同讚菩薩般若，佛印成之。

現舌相品第六。佛復現廣長舌，放光照十方土，十方菩薩雲集供養，諸天亦來供養，佛令諸供養具，合成臺蓋，遍覆佛土，百千俱胝那庾多眾，悟無生忍，授記作佛。

教誡教授品第七。佛命善現，為菩薩說般若相應法，善現告舍利子，諸佛弟子所說教法，皆承佛威神力，非以自慧辯才力也。因即問佛：何法名為菩薩？何法名為般若？佛言：菩薩但有名，般若亦但有名，如是二名，亦但有名，如是假名，不生不滅，不在內外中間，不可得故，譬如我人等十六知見，乃至色等，但是假名，不可得故，菩薩於一切法，名假，法假，及教授假，應正修學。復次不應觀色等若常，若無常，若樂，若苦，若我，若無我，若淨，若不淨，若空，若不空，若有相，若無相，若有願，若無願，若寂靜，若不寂靜，若遠離，若不遠離，若有為，若無為，若有漏，若無漏，若生，若滅，若善，若非善，若有罪，若無罪，若有煩惱，若無煩惱，若世間，若出世間，若雜染，若清淨，若屬生死，若屬涅槃，若在內，若在外，若在兩間，若可得，若不可得，菩薩於一切法，住無分別，能修六度，能住二十空，及真如等。能修三十七品，能住四聖諦，能修十二門禪，乃至三脫，十地，及三智等。不見菩薩及菩薩名，不見般若及般若名，唯正勤求一切智智。何以故？於一切法，善達實相，了知其中無染淨故。復次於名假施設，法假施設，如實覺已，不著色等，乃至不著方便善巧，以一切法，皆無所有，能著，所著，著處，著時，不可得故。次問善現，即色等是菩薩不？異色等是菩薩不？色等中有菩薩不？菩薩中有色等不？離

色等有菩薩不？善現一一答云：不也！又問：汝觀何義，言即色等非菩薩，乃至非離色等有菩薩耶？善現一一答言：若菩提，若薩埵，若色等，尚畢竟不可得，性非有故，況有菩薩，此既非有，如何可言即色等是菩薩。云云！佛讚印之。又問：即色等真如是菩薩不？乃至離色等真如有菩薩不？善現一一答言：不也！又問：汝觀何義，言即色等真如非菩薩，乃至非離色等真如有菩薩耶？善現一一答言：若色等尚畢竟不可得，性非有故，況有色等真如，此真如既非有，如何可言即色等真如是菩薩。云云！佛讚印之。又問：即色等增語，色等常無常等增語，是菩薩不？善現一一答言：不也！又問：汝觀何義，言即色等增語非菩薩，乃至即色等若可得若不可得增語非菩薩耶？善現一一答言：若色等，若色等常無常，乃至可得不可得等，尚畢竟不可得，性非有故，況有色等乃至可得不可得等增語，此增語既非有，如何可言即色等增語，乃至即色等若可得若不可得增語，是菩薩。佛讚印之。次明諸法不見諸法，諸法不見法界，法界不見諸法，法界不見法界。乃至非離有為施設無為，非離無為施設有為，於一切法，都無所見，其心不驚，不恐不怖，於一切法，心不沈沒，亦不憂悔。

勸學品第八。善現白佛言：菩薩欲滿六度，欲遍知一切善法，欲永斷一切惡法，欲修習一切善法，欲得一切佛法，欲滿一切有情心願，欲滿殊勝善根，當學般若。舍利子問菩薩頂墮。答言：無方便善巧，住三解脫而起想著，是為順道法愛，如宿食生，能為過患，若於二十空門，不見不得，若

作是觀，名入菩薩正性離生。又於一切法，及一切名，皆應知不應著是心非心，本性淨故，與一切法非相應，非不相應，無變異，無分別。舍利子問：如心無變異，無分別，色等一切法亦無變異無分別耶？善現一一答言：如是！舍利子讚言：欲學聲聞地，獨覺地，菩薩地，如來地者，皆當於般若聽習讀誦受持，如理思惟，令其究竟。何以故？般若廣說開示三乘法故，菩薩若學般若，則為遍學三乘，亦於三乘法皆得善巧。

無住品第九。善現白佛：我於諸法，不得不見若集若散，諸法名義，既無所有，故色等名皆無所住，亦非不住，云何令我以般若相應法，教誡教授諸菩薩，必當有悔，諸法因緣和合，施設假名，於蘊處界，乃至佛菩薩聲聞僧等，皆不可說。又一切若有名，若無名，皆無處可說，若菩薩聞時，心不沈沒憂悔，不驚，不恐，不怖，當知己住不退地，以無所住方便而住。又修行般若菩薩，不應住色，不應住受想行識等，何以故？色，色性空，受想行識，受想行識性空，是色非色空，是色空非色，色不離空，空不離色，色即是空，空即是色，受想行識，乃至一切陀羅尼門，一切三摩地門，亦如是，故不應住。若菩薩無方便善巧，我我所執所纏擾故，心住色等，於色等作加行故，不能攝受修行圓滿般若波羅密多，不能成辦一切智相，是故色等一切法，皆不應攝受，既不應攝受，便非色等一切法，所以者何，本性空故。其所攝受修行圓滿般若波羅密多，亦不應攝受，既不應攝受，便非般若波羅密多。本性空故，菩薩應以本性空，觀一切法，作

此觀時，於一切法，心無行處，是名無所攝受三摩地，此三摩地，微妙殊勝，廣大無量，能集無邊無礙作用，其所成辦一切相智，亦不應攝受，既不應攝受，便非一切相智，以內空故，乃至無性自性空故，是一切相智，非取相修得，諸取相者，皆是煩惱，勝軍梵志，由勝解力，於一切法不取不捨，實相法中，無取捨故，菩薩於一切法無所取著，能從此岸到彼岸故，若於諸法少有取著，則於彼岸非為能到，雖無所取，而以本願，不於中間而般涅槃，雖圓滿一切佛法，亦不見一切佛法。以一切法，非法非非法故，於一切法雖無所取，而能成辦一切事業。

般若行相品第十。善現白佛：菩薩修行般若審諦觀察，若法無所有，不可得，是為般若。於無所有不可得中，何所徵責。舍利子問：何法為無所有不可得耶？善現言：謂般若等六度無所有不可得，由內空故，乃至無性自性空故，又蘊處界觸受等，乃至菩薩法，如來法，若常，若無常，乃至若內，若外，若兩間，一一皆爾。菩薩審諦觀察一切法皆無所有不可得時，心不沈沒憂悔，不驚恐怖，當知能於般若，常不捨離，以如實知一切法，離一切法自性故。舍利子問：何者是般若自性？乃至一切法自性？善現答言：無性是般若自性，乃至無性是一切法自性，又般若離般若相，乃至一切法離一切法相，自性亦離自性，相亦離相，自性亦離相，相亦離自性，自性相亦離相自性，相自性亦離自性相。舍利子言：菩薩於此中學，則能成辦一切相智。善現言：如是如是。知一切法無生無成辦故。舍利子言：何因緣故，一切法無生無

成辦。善現言：色等空故，色等生成辦不可得，菩薩作如是學，便近一切相智，得身語意清淨，得相清淨，不墮胎生，不生惡趣，乃至菩提，常不離佛。善現白佛：若菩薩無方便善巧，若行色，若行色相，非行般若，若行色常無常等，若行色常無常相等，非行般若，廣說一切法亦如是。乃至若作是念，我行般若，我是菩薩，彼行般若，彼是菩薩，皆是有所得行相，非行般若。又語舍利子，若於色住想勝解，便於色作加行，由加行故，不能解脫生老病死，及當來苦，乃至於獨覺菩薩如來，及於彼法，亦如是，是名無方便善巧，若有方便善巧，不行色，不行色相，不行色常無常等，不行色常無常相等，乃至一切法，亦如是，於一切法，不取有，不取非有，不取亦有亦非有，不取非有非非有，於不取亦不取，由一切法自性不可得，以無性為自性故，於般若波羅密多，不取行，不取不行，不取亦行亦不行，不取非行非不行，於不取亦不取，由般若自性不可得，以無性為自性故，是名於一切法無所取著三摩地，恒住不捨，速證無上菩提。更有健行三摩地等，略舉一百五十七名，復有無量無數三摩地門，陀羅尼門，若善修學，亦令速證菩提，菩薩雖住諸三摩地，而不見不著，亦不念我已入，今入，當入，唯我能入，非餘所能，如是尋思分別，皆不現行，以無所有中，分別想解無由起故，佛讚印之。兼勸菩薩應如是學。舍利子問：此為正學般若，乃至正學一切相智耶？佛言：如是！又問：以無所得為方便，為何等法不可得耶？佛言：我不可得，畢竟淨故，有情命者等，乃至如來不可得，畢竟淨故，諸法不出生，

不沒不盡，無染無淨，無得無為，是名畢竟淨義，如是學時，於一切法，都無所學，若於無所有法不能了達，說名無明，由無明，及愛勢力，分別執著斷常二邊，不知不見諸法無所有性，墮於愚夫異生數中，不能出離三界，不能成辦三乘，不能信受一切法空，不能住於三十七品六度等法，是故欲學般若，欲成辦一切智，道相智，一切相智，當以無所得為方便，如應而學。

譬喻品第十一。善現與如來問答，明一切法不異幻，幻不異一切法，一切法即幻，幻即一切法。若無方便善巧，不為善友之所攝受。聞說甚深般若，其心有驚恐怖，若以應一切智智心，觀一切法常無常相等不可得，是有方便善巧，其心不驚恐怖，次明善友之相，雖說一切法不可得，而勸依此法勤修善根，不令迴向二乘，唯令證得一切智智，若離應一切智智心，於修一切法有所得，有所恃，以有所得為方便故，聞說甚深般若，有驚恐怖。次明惡友之相，若教厭離般若等相應法，若不為說魔事魔過，是名惡友，應速遠離。

菩薩品第十二。善現白佛：菩薩是何句義。佛言：菩提不生，薩埵非有，故無句義，是菩薩句義，如空中鳥跡句義，幻事等句義，真如等句義。又如幻土色相等句義，如來色相等句義，當知一切句義，無所有，不可得。菩薩句義亦如是，菩薩於一切法皆無所有，無礙，無著，應學，應知，次為善現分別解釋善法，非善法，有記法，無記法，世間法，出世間法，有漏法，無漏法，有為法，無為法，共法，不共法，

菩薩於如是自相空法，不應執著，應以無二而為方便，覺一切法，以一切法無動相故。

摩訶薩品第十三。佛答善現：發金剛喻心，發殊勝廣大心，發不可傾動心，發利益安樂心，愛法，樂法，欣法，喜法，以無所得而為方便，亦不自恃而生憍舉，故於大有情眾，定為上首，又以無所得而為方便，安住二十空四靜慮等，故於大有情眾，定為上首，舍利子，善現，滿慈子，亦各廣說摩訶薩義。

大乘鎧品第十四。佛答善現：菩薩擐大乘鎧，謂六度，十二禪，三十七品，二十空，五眼，六通，十力，無畏，無礙，大慈悲喜捨，十八不共法，三智，身相諸功德等，擐如是鎧，放光遍照，令諸世界六三變動，息三途苦，為讚三寶，令生天人，覲佛稟法，猶如幻師，雖有所為，而無一實，諸法性空，皆如幻故。善現白佛：不擐功德鎧，是為擐大乘鎧，以一切法自相空故。佛言：如是。當知一切智智，無造無作，一切有情，亦無造無作，菩薩為是事故，擐大乘鎧，由諸作者不可得故，我非造非不造，非作非不作，我畢竟不可得故，廣說乃至一切法皆爾。善現白佛：如我解佛所說義，一切諸法，性無所有，性遠離，性寂靜，性空，性無相，性無願，性無生，性無滅，性無染，性無淨故，皆無縛無解。滿慈子問：何等色、受、想、行、識、無縛無解。善現答言：如幻、如夢、如像、如響、如光影、如空華、如陽燄、如尋香城、如變化事色等。無縛無解，以性無所有，乃至性無淨故。又過去未來現在色等，善、不善、無記、有染、無染、有罪、

無罪、有漏、無漏、雜染、清淨、世出世間色等，皆無縛無解。以性無所有，乃至性無淨故。廣說一切法亦如是。菩薩於是無縛無解法門，以無所得而為方便，應如實知，應勤修學，應住無縛無解一切相智，應成熟無縛無解有情，應嚴淨無縛無解佛土，應親近供養無縛無解諸佛，應聽受無縛無解法門。

辯大乘品第十五。善現白佛：云何知菩薩大乘相，云何知發趣大乘，如是大乘，從何處出，至何處住。如是大乘，為何所住，誰乘大乘而出。佛言：六度是大乘相，發應一切智智心，大悲為上首，以無所得而為方便，修行施等，持此善根，與一切有情，迴向無上菩提。又大乘相者，謂二十空，一百五十七三摩地，三十七品，空無相無願三三摩地，十一智，三無漏根，有尋等三三摩地，十隨念四靜慮，四無量，四無色定，八解脫，八勝處，九次第定，十遍處，佛十力，四無所畏，四無礙解，大慈悲喜捨，五眼，六通，三智，十八不共法，四十二字陀羅尼門(多有細釋)。從一地趣一地，是為發趣大乘。初地修治十種勝業。二地思惟修習八法。三地應住五法。四地應住十法。五地遠離十法。六地圓滿六法，應遠六法。七地離二十法，滿二十法。八地應滿四法。九地應滿四法。十地滿十二法(各有徵釋)。如是大乘，從三界中出，至一切智智中住，然無二故，無出無至，非已出已至，非當出當至，非今出今至，無相之法，無動轉故。如是大乘，都無所住，諸法住處不可得故。然此大乘，住無所住，如一切法非住非不住，大乘亦爾。若所乘乘，若能乘者，由此為

此，所出所至，及出至時，如是一切，皆無所有，都不可得。以一切法畢竟淨故，非已可得，非當可得，非現可得，如是菩薩修行般若，雖觀一切法皆無所有不可得畢竟淨故，無乘大乘而出至者，然以無所得為方便，乘於大乘，出三界生死，至一切智智，利益安樂一切有情，窮未來際，常無斷盡。

讚大乘品第十六。善現略讚，如來廣讚，菩薩住此三世平等相中，精勤修學一切智智，無取著故，速得圓滿，菩薩安住如是大乘相中，超勝一切世間。

隨順品第十七。滿慈子問：如來令善現宣般若，而今何故乃說大乘。佛言：一切善法，無不攝入般若，若大乘，若般若，其性無二，無二分故。

無所得品第十八。善現白佛：三際菩薩不可得，色等無邊故，菩薩亦無邊，即色等菩薩無所有不可得，離色等菩薩無所有不可得，我於一切法，以一切種一切時求菩薩，都無所見，竟不可得。云何令我以般若教誡教授諸菩薩？世尊，菩薩但有假名，如說我等，畢竟不生，諸法亦爾，都無自性。世尊，色等諸法若畢竟不生，則不名色等，我豈能以畢竟不生般若，教誡教授畢竟不生諸菩薩，世尊，離畢竟不生，亦無菩薩能行無上菩提，若菩薩聞作是說，其心不驚恐怖，不沈沒憂悔，當知能行般若。舍利子問善現：何緣故作是說。善現廣答釋之。

觀行品第十九。善現白佛：菩薩修行般若，觀諸法時，於色等不受不取不執不著，亦不施設為色等，又修行般若時，不見色等，以色等性空，無生滅故。又色等不生，則非色等，

色等與不生，無二無二分，以不生法，非一非二，非多非異故，色等不滅亦爾。又色等不二，則非色等。又色等皆入不二無妄法數。舍利子問：何謂菩薩，何謂般若，何謂觀諸法？善現答言：為有情類求大菩提，亦有菩提，故名菩薩，能如實知一切法相而不執著，故復名摩訶薩。所謂如實知色相等而不執著，有勝妙慧，於一切煩惱見趣，一切六趣四生，一切蘊處界等，而得遠離，有勝妙慧，於色等實性而得遠到，故名般若波羅密多。觀色等非常非無常，非樂非苦，非我非無我，非淨非不淨，非空非不空，非有相非無相，非有願非無願，非寂靜非不寂靜，非遠離非不遠離，是謂觀諸法。舍利子問：何緣故說色等不生，則非色等？善現答言：色等，色等性空，此性空中，無生無色等，故說色等不生則非色等，問答色等不滅亦爾。又問：何緣故說色等不二，則非色等？答：若色等若不二，如是一切，皆非相應非不相應，非有色非無色，非有見非無見，非有對非無對，咸同一相。所謂無相，故說色等不二，則非色等。又問：何緣故說色等入不二無妄法數？答：色等不異無生滅，無生滅不異色等，色等即是無生滅，無生滅即是色等，故說色等入不二無妄法數。

無生品第二十。善現白佛：菩薩修行般若，觀諸法時，見我等無生，畢竟淨故，見色等無生，乃至見如來法無生，畢竟淨故。舍利子問：若如是者，六趣受生，應無差別？又若一切法定無生者，何緣為預流果？修斷三結道，乃至何緣諸佛為有情故，轉妙法輪？善現答言：非於無生法中，見有六趣受生差別，乃至非於無生法中，見有諸佛證無上菩提，

轉妙法輪，度無量眾。又但隨世間言說施設，有得有現觀，非勝義中，有得有現觀，乃至六趣差別，亦隨世間言說施設故有，非勝義也。色等是不生法，我不欲令生，以自性空故。又色等是已生法，我不欲令生。以自性空故，生與不生，俱非相應非不相應，乃至非有對非無對，咸同一相。所謂無相，故我不欲令生生，亦不欲令不生生，乃至於不生法起不生言，此不生言亦不生。以色等皆本性空故，諸佛弟子能隨問答。以一切法無所依故，色等本性空，依內、依外、依兩中間、不可得故。

淨道品第二十一。善現謂舍利子：菩薩修行六度，應淨色等，乃至應淨一切相智，應淨菩提道。具明六度各有二種，一者世間，二出世間。以有所得為方便，著三輪而行施等，名為世間。三輪清淨，以大悲為上首，所修施等，普施有情，於諸有情，都無所得，雖與一切有情同共迴向無上菩提，而於其中不見少相，由都無所執而行施等，名出世間波羅密多，又二十空，真如等，四諦六度，四靜慮等，八解脫等，四念住等，乃至一切相智，名菩提道。如是功德，皆由般若勢力所致，如是般若，能與一切善法為母。一切三乘善法從此生故，如是般若，普能攝受一切善法。一切三乘善法依此住故，若菩薩聞說般若，心無疑惑，亦不迷悶，當知住如是住，不離大悲作意，以有情等非有故，作意亦非有，有情等無實故，無自性故，空故，遠離故，寂靜故，無覺知故，作意亦無實，乃至無覺知，佛讚印之。大千六種轉變，如來微笑明益。

天帝品第二十二。諸天來會，帝釋問言：何者是菩薩般若，云何應住，云何應學？善現答言：以應一切智智心，用無所得為方便，思惟蘊、處、界、觸、受、六大、十二因緣、皆無常、苦、無我、不淨、空、無相、無願、寂靜、遠離、如病、如癰、如箭，如瘡，熱惱逼切，敗壞衰朽，變動速滅，可畏可厭，有災有橫，有疫有癘，性不安隱，不可保信，無生無滅，無染無淨，無作無為，是為般若。復次以應一切智智心用無所得為方便，觀察二十空真如等，無我我所，無相、無願、寂靜遠離，無生無滅，無染無淨，無作無為，是為般若。復次以應一切智智心，用無所得為方便，行六度十二禪，乃至修一切相智，是為般若。復次作如是觀，唯有諸法，互相緣藉，滋潤增長，遍滿充溢，無我我所，雖觀諸法，而於諸法都無所見，佛讚印之。善現又答：色等，色等性空，菩薩，菩薩性空。若色等性空，若菩薩性空，如是一切，皆無二無二分。菩薩於般若，應如是住，不應住色等。不應住此是色等，不應住色等若常若無常，乃至若有願若無願，以有所得為方便故。又不應住預流等是無為相，是福田，不應住初地等殊勝事，不應住我當圓滿六度十二禪，乃至我當成辦三十二相，八十隨好等。又不應住願我當得淨佛土中，無一切法名聲，以有所得為方便故。一切如來得菩提時，覺一切法都無所有，名字音聲，皆不可得。舍利子作是念，若菩薩於一切法不應住者，云何應住般若？善現謂曰：諸如來心為何所住，舍利子言：諸佛之心，都無所住，以色等不可得故，如來之心，於一切法都無所住，亦非不住。善現謂言：菩薩

雖住般若，而同如來，於一切法都無所住，亦非不住，以色等無二相故，以無所得而為方便，應如是學。

大般若經之餘一

諸天子品第二十三。有諸天子竊作是念，諸藥叉等言辭咒句，雖復隱密，而尚可知。尊者於此般若，雖以種種言辭顯示，而我等輩竟不能解。善現告言：我曾於此不說一字，汝亦不聞，當何所解。何以故？甚深般若，文字言說皆遠離故，由此於中說者聽者，及能解者，皆不可得。如來所證無上菩提，其相甚深，亦復如是。如化、如夢、如響、如幻。時諸天子復作是念，尊者雖復方便顯說，欲令易解，而其意趣甚深轉甚深，微細更微細。善現告言：色等非甚深，非微細。色等深細性不可得故。諸天子復作是念。尊者所說法中，不施設色等，色性等不可說故，亦不施設文字語言，文字語言性等不可說故。善現告言：如是！如是！應住無說、無聽、無解、甚深般若。常勤修學，不應捨離，乃至我今欲為如幻如化如夢有情，說如幻化夢法，設更有法勝涅槃者，我亦說為如幻化夢所見。所以者何？幻化夢事，與一切法，乃至涅槃，皆悉無二無二分故。

受教品第二十四。舍利子等同聲問善現曰：所說般若，如是甚深，誰能信受。善現答言：菩薩住不退地，能深信受，已見聖諦，及漏盡羅漢，亦能信受，已於多佛植眾善本，諸善知識所攝受者，亦能信受，如是人等，終不以空不空分別色等，亦不以色等分別空不空。有相無相，有願無願，生不

生，滅不滅，寂靜不寂靜，遠離不遠離，以對色等。廣說亦如是。舍利子問：豈不於此般若甚深教中，廣說三乘法等。善現答言：誠如所說。如是深教諸有所說，以無所得而為方便，謂於我有情等，色等、處等、乃至有為界，無為界，以無所得而為方便。又問：何因緣故？答言：由內空故，由外空乃至無性自性空故。

散花品第二十五。諸天化花散供，佛力合成花臺，覆大千界。善現念言：非草木水陸所生，從心化出。天帝釋言：亦不從心實能化出，但變現耳。善現言：是花不生，則非花也。帝釋問：為但是花不生，為餘法亦爾。善現答：色亦不生則非色，乃至無上乘亦不生則非無上乘，以不生法，離諸戲論，不可施設為色等故。

學般若品第二十六。帝釋心念：尊者智慧甚深，不壞假名而說法性。佛便印言：色等但假名，如是假名，不離法性。善現不壞如是色等假名，而說色等法性，以色等法性，無壞無不壞故。善現所說，亦無壞無不壞。善現語帝釋言：菩薩知一切法但假名已，應學般若，如是學時，不於色等學，不見色等可於中學故。帝釋問言：何緣不見色等。善現答言：色等色等性空故，菩薩不見色等，不見色等故，不於色等學。何以故？不可色等空見色等空，不可色等空於色等空學故。若菩薩不於空學，是菩薩為於空學，無二分故，不於色等空學，為於色等空學，無二分故，若於色等空學無二分故，是能於布施等學，是能於內空等學，是能於真如等學，乃至是能於三乘學。何以故？無二分故。若能於布施等學無二分故，

是能學無量無數無邊不可思議清淨佛法。何以故？無二分故。若能學無量清淨佛法，是不為色等增減故學。以色等無二分故，若不為色等增減故學，是不為色等攝受壞滅故學，以色等無二分故。舍利子問：不為色等攝受壞滅故學耶？善現答言：如是！如是！舍利子問：何緣不為色等攝受壞滅故學？善現答言：不見有色等是可攝受，及所壞滅，亦不見有能攝受色等，及壞滅者，以色等若能若所，內外俱空，不可得故。若菩薩於色等，乃至於無上乘，不見是可攝受及可壞滅，亦不見有能攝受及壞滅者，而學般若，是菩薩能成辦一切智智，是不見色等若生若滅，若取若捨，若染若淨，若集若散，若增若減，以色性等，空無所有，不可得故。是菩薩於一切法不見若生若滅等而學般若，則能成辦一切智智，以無所學無所成辦為方便故。

求般若品第二十七。帝釋問舍利子：菩薩所行般若，當於何求？舍利子言：當於善現所說中求。帝釋問善現言：舍利子所說，是誰神力，誰為依處？善現報言：是如來神力，如來為依處。帝釋言：一切法無依處。如何可言如來為依處。善現答言：如是！如是！如來非所依處，亦無所依。但隨順世俗施設說為依處，非離無依處。如來可得，非離無依處真如，如來可得，非離無依處法性，如來可得，非離無依處，如來真如可得，非離無依處，如來法性可得，非離無依處真如，如來真如可得，非離無依處法性，如來法性可得。又非無依處中，如來可得。非如來中，無依處可得。非無依處真如中，如來可得。非如來中，無依處真如可得。非無依處法

性中，如來可得。非如來中，無依處法性可得。非無依處中，如來真如可得。非如來真如中，無依處可得。非無依處中，如來法性可得。非如來法性中，無依處可得。非無依處真如中，如來真如可得。非如來真如中，無依處真如可得。非無依處法性中，如來法性可得。非如來法性中，無依處法性可得。廣歷色等一切法，各作二十一句亦如是。憍尸迦，如來於色等非相應非不相應，於色等真如非相應非不相應，於色等法性非相應非不相應，如來真如於色等非相應非不相應，於色等真如非相應非不相應，如來法性於色等非相應非不相應，於色等法性非相應非不相應。又如來於離色等非相應非不相應，例作七句。彼舍利子所說，是於一切法，非離非即，非相應非不相應。如來之神力，如來為依處。以無依處為依處故。善現復告帝釋：菩薩所行般若，不應於色等求，不應離色等求。所以者何？若色等，若離色等，若菩薩，若般若，若求，如是一切，皆非相應非不相應，非有色非無色，非有見非無見，非有對非無對，咸同一相，所謂無相。何以故？菩薩所行般若，非色等，非離色等。如是一切，皆無所有，性不可得，是故不應於色等求，不應離色等求，色等真如，廣說亦如是，色等法性，廣說亦如是。

歎眾德品第二十八。帝釋白善現言：菩薩所行般若，是大波羅密多，是無量波羅密多，是無邊波羅密多，三乘皆於此中學而得果。善現印之。廣明色等大故，般若亦大，以色等前中後際皆不可得，故說為大。色等無量故，般若亦無量。譬如虛空量不可得，色等亦如是，量不可得。色等無邊故，

般若亦無邊。以色等若中若邊皆不可得故。又一切智智所緣無邊故，般若亦無邊，法界無邊故，所緣亦無邊，所緣無邊故，法界亦無邊，真如無邊故，所緣亦無邊，所緣無邊故，真如亦無邊，法界所緣真如所緣無邊故，般若亦無邊，又有情無邊故，般若亦無邊，以諸有情本性淨故，彼從本來無所有故。

攝受品第二十九。天仙三返唱善，若有菩薩於此般若能如說行，不遠離者，我等於彼敬事如佛。如是甚深教中，無色等法可得，而有施設三乘之教。佛讚印之。廣明非即布施等如來可得，非離布施等如來可得，若菩薩以無所得為方便，於一切法能勤修學，便得不離一切佛法。如我於然燈佛時，便得受記。天仙讚言：如是般若，甚為希有，令諸菩薩，速能攝取一切智智，謂於色等不取不捨為方便故，世尊照知四眾諸天，同為明證。顧命帝釋，若有不離一切智智心，以無所得為方便，於此般若受持讀誦，精勤修習，如理思惟，為他演說，廣令流布，魔不得便，以善住色等空無相無願，不可以空而得空便，不可無相得無相便，不可無願得無願便，以色等自性皆空，能惱所惱，及惱害事，不可得故，又人及非人，無能惱害，由是人以無所得為方便，於一切有情，善修慈悲喜捨心故，又不橫為諸險惡緣所害，亦不橫死，以修行布施，於諸有情正安養故，又不怖畏驚恐毛豎，以善修內空等故，於是諸天發願恭敬擁護，以由是菩薩，令諸有情斷四惡趣，離一切苦，由是菩薩便有十善四禪等一切善法，由是菩薩，便有人天三乘勝果。佛讚印之。較量供養一初發心

功德，展轉乃至供養十方二乘聖眾所不能及。帝釋復歎受持般若功能，復歎攝受般若，則為攝受一切善法。佛印述之。并示現法後法功德勝利，若有魔外惡慢，暫聞般若聲故，眾惡漸滅，功德漸生，如莫耆妙藥，能消蛇毒，及般若能滅貪等惡法，增彼對治，乃至能滅般涅槃取，增彼對治，如是能滅一切魔所住法，及能生長一切善事，以無所得為方便故，是菩薩自離十惡，教他離十惡，讚說離十惡法，歡喜讚歎離十惡者，自行施等，教他行施等，讚說施等法，歡喜讚歎行施等者，是菩薩行六度時所行施等，以無所得為方便，與一切有情，同共迴向無上菩提，常作是念，我不應隨慳貪破戒等勢力，若隨彼力，則施戒等不得圓滿，終不能成一切智智。帝釋歎言：如是般若，甚為希有，調伏菩薩，令不高心，而能迴向一切智智，謂世間施等，無方便善巧，遂起高心，不能迴向一切智智。我我所執，擾亂心故，若出世間施等，善修般若故，不得三輪，能如實調伏高心，亦能如實迴向一切智智。佛告帝釋，念誦般若，不為刀仗所傷，以自除貪等刀仗，亦能除他貪等刀仗故，毒不能害，水不能溺，火不能燒，邪不能傷，以是般若，是大神咒，大明咒，無上咒，無等等咒，一切咒王。是人精勤修學如是咒王，不為自害，不為害他，不為俱害。所以者何？了自他俱，皆不可得。所謂不得色等，乃至不得無上乘。是人學此般若大咒王時，於我，及法，雖無所得，而證無上菩提。觀諸有情心行差別，隨宜為轉無上法輪，令如說行，皆獲饒益，三世菩薩皆爾。此大咒王，諸天守護，不令有留難者。

較量功德品第三十。帝釋問書經福聚，供設利羅福聚，何者為多。佛言：我於般若修學，得一切智智，及相好身，不以獲相好身，說名如來。但以一切智智，說名如來，一切智智，及相好身，并設利羅，皆以般若為根本故。是故書經福多，以一切善法，皆從般若而出生故。又十方有情，發心定趣無上菩提，而由遠離甚深般若方便善巧，多分退墮二乘地中，若欲住不退轉地，速證無上菩提。應於般若數數聽聞，受持讀誦，精勤修習，如理思惟，好請問師，樂為他說，書寫供養，又於餘攝入般若諸勝善法，亦應聽聞，乃至樂為他說，所謂五度，二十空，乃至三智等，又隨順般若蘊處界等無量法門，亦應聽受思惟，不應非毀，令於菩提而作留難，以諸如來，昔皆修學如是等無量法門，證得無上菩提。如是等法，是三乘真實法印，是一切聖凡利益安樂所依處故。帝釋問持經福：佛展轉較答：以此般若在瞻部洲人中住，則三寶皆住不滅，則世間常有十善六度等一切善法，則世間常有人天三乘等一切勝果，於是欲色諸天，同白帝釋，勸令受持讀誦，精勤修學，如理思惟，供養恭敬尊重讚歎如是般若，能令惡法損減，善法增益，普攝一切三乘法故。佛告帝釋：依因般若大咒王故，一切勝因勝果，出現世間。復次依因般若，故有菩薩。依因菩薩，故一切勝因勝果顯現。譬如依因滿月輪故，一切藥物星辰山海皆得增明。若如來未出世時，唯菩薩具方便善巧，為諸有情，無倒宣說世出世法，當知菩薩能出生五乘，而菩薩所有方便善巧，皆從是般若生長，若於此般若聽受，乃至流布，成就現在未來功德勝利。爾時外

道為求佛過，來詣佛所。帝釋念誦般若，外道退還。惡魔化作四兵，來詣佛所，帝釋念誦般若，惡魔退還。諸天化供，願此般若人中久住。慶喜問佛：何緣不廣稱讚施等，但廣稱讚般若。佛言：由此般若與彼一切善法為尊為導，若不迴向一切智智而修施等，不名真修施等。故我但讚般若。慶喜又問：云何迴向一切智智？佛言：以無二為方便，無生為方便，無所得為方便，修習施等，是名迴向一切智智。慶喜又問：以何無二無生無所得為方便？佛言：以色等無二無生無所得為方便，迴向一切智智，修習施等。慶喜又問：云何以色等無二無生無所得為方便，迴向一切智智，修習施等。佛言：色等，色等性空。以色等性空，與布施等無二無二分故，由此故說以色等無二無生無所得為方便，修習施等。慶喜當知，由此般若故，能迴向一切智智，復由迴向一切智智，能令修習施等得至究竟，故此般若於彼施等為尊為導。譬如大地，以種散中，眾緣和合，則得生長。應知大地與種生長，為所依止，為能建立，如是般若及所迴向一切智智，與施等一切善法為所依止，為能建立，故此般若，與彼施等為尊為導。帝釋更廣說般若功德，佛更廣說般若功德。若此般若隨所在處，周匝除去諸不淨物，掃拭塗治，香水散灑，敷設寶座而安置之，燒香散華，莊嚴供養，便有威德天龍，來觀禮讀，歡喜護念，是人身心安樂，寢得善夢，不貪四事。因問帝釋，佛設利羅，及此般若，汝取何者。帝釋白佛：寧取般若。舍利子言：般若無色無見，無對一相，所謂無相，汝云何取。帝釋言：若於般若能如是知，是為真取般若，亦真修行般若，

以不隨二行，無二相故，前五度亦不隨二行，無二相故。佛讚印之。帝釋又更廣讚：乃至若無般若，施等不能到彼岸故。譬如無價大寶神珠，又若欲得常見一切如來法身色身智慧身等，當於般若供養。乃至流布，若修般若，應以法性，於諸如來，修隨佛念，法性有二，如實知我智有情智等無量門智，皆名有為法性，一切法無生無滅等無性自性，皆名無為法性。佛言：三世三乘，皆因般若得果，如是般若秘密藏中，廣說三乘相應法故。然此所說，以無所得為方便故，無性無相為方便故。無生無滅為方便故，無染無淨為方便故，無造無作為方便故，無入無出為方便故。無增無減為方便故，無取無捨為方便故。如是所說，由世俗故，非勝義故，如是般若，非般若非非般若，乃至非境非智，不與三乘法，不捨異生法。帝釋白佛：如是般若，是大波羅密多，是無上波羅密多，是無等等波羅密多，雖知一切有情心行境界差別，而不得我等，不得色等，乃至不得三藐三佛陀法，以能得所得，及二依處，性相皆空，不可得故。佛言：菩薩以無所得為方便，具行六度，由甚深般若為尊為導，修習施等，無所執著，速得圓滿。又於色等一切法，以無所得為方便，修習般若，由此因緣，無所執著，令所修習，速得圓滿。如瞻部洲諸樹，枝莖花葉果實，雖有種種形色不同，影無差別，如是施等雖各有異，而由般若攝受，迴向一切智智，以無所得為方便故，亦無差別。次較量書寫供養功德，不若書寫施他功德，次明佛成道已，還依此法而住，供養恭敬，尊重讚歎。況欲求無上菩提者，而不至心歸依甚深般若。次更展轉較量福多，乃至教化

十方一切世界有情，皆學四禪四等四定五通，不如書寫般若，施他流布，以此秘密藏中，廣說施等一切無漏之法，三乘種性修學此法，各速獲果證故，又教化一切有情，皆修四禪，乃至五通，不免三惡，不如教一有情，住預流果，教化一切有情，令住四果，不如教一有情，安住獨覺菩提，教化一切有情，皆住獨覺，不如教一有情，趨無上覺，則令世間佛眼不斷，由有菩薩，便有三乘三寶，由此般若秘密藏中所說法故，便有世出世間善果善因施設可得。若於般若如理思惟，所獲福聚，勝於教化一切有情。住五神通，如理思惟者，謂以非二非不二行覺，於此般若，及六度二十空等，如理思惟，又若於此般若，以無量門，廣為他說，宣示開演，顯了解釋，分別義趣，令其易解，勝自受持讀誦如理思惟功德，所言般若義趣者，非二非不二，非有相非無相，乃至非實際非非實際，如是義趣，有無量門，若能廣教他令易解者，勝自受持功德無量倍數。帝釋白言：諸善男子善女人等，應以種種巧妙文義，宣說開示如是般若。佛讚印之。次明有所得而為方便，但名施等，不名波羅密多。無所得為方便，能滿六種波羅密多。若說相似般若，乃至相似布施，初心聞者，心便迷謬，失於中道，是故應以無所得慧，及以種種巧妙文義，為發無上菩提心者，宣說六度。若說有所得六度，名說相似六度，若說色等若常若無常，若樂若苦，若我若無我，若淨若不淨，復說行般若者，應求色等若常若無常等，若人如是求色等若常若無常等，皆是說有所得相似般若，廣說靜慮，乃至布施亦爾。又凡以有相為方便，有所得為方便，及時分想，

教他修學六度，乃至隨喜迴向，皆是說相似法。若說無所得六度，是名宣說真正六度。作如是言，汝應修般若，不應觀色等若常若無常，何以故？色等，色等自性空，是色等自性，即非自性，若非自性，即是般若。於此般若，色等不可得，彼常無常亦不可得。所以者何？此中尚無色等可得，何況有彼常與無常，汝若能修如是般若，是修般若波羅密多，若樂若苦，若我若無我，若淨若不淨，亦如是說。是為宣說真正般若，廣說靜慮，乃至布施，亦爾。又言：汝修學時，勿觀諸法有少可住，可超可入，可得可證，可受持等，所獲功德，及可隨喜迴向菩提，何以故？於此般若，乃至布施波羅密多，畢竟無有少法可住可超入等，以一切法自性皆空，都無所有，若無所有，即是般若，乃至布施波羅密多，於此般若等，畢竟無少法有入有出，有生有滅，有斷有常，有一有異，有來有去，而可得者，作此等說，是說真正般若。乃至布施波羅密多，次又廣較福德，乃至若十方一切有情，皆於無上菩提得不退轉，有人於此般若，以無量門巧妙文義，為他廣說，令其易解，復作是言。來！善男子，汝當於此甚深般若，聽受通利，如理思惟，隨此般若所說法門，應正信解，則能修學，則能證得一切智法，則修般若增益圓滿，便證無上菩提。是人所獲功德，甚多於前。復次乃至若教十方一切有情，皆於無上菩提不退，復以般若說令易解，有人於中，勸一速證無上菩提，令說三乘救度一切。復以般若說令易解，功多於前。何以故？速趣大菩提菩薩，要甚假藉所說法故，於無上

覺，求速趣故，觀生死苦，運大悲心，極痛切故，於是帝釋歎述，善現讚印。

隨喜迴向品第三十一。彌勒菩薩白上座善現言：菩薩於一切有情所有功德，隨喜俱行諸福業事，以此福業事，與一切有情同共迴向無上菩提，以無所得為方便故，於彼異生二乘諸福業事，為最，為勝，為尊，為高，為妙，為微妙，為上，為無上，無等，無等等，以諸異生，但為令己自在安樂，二乘為自調伏寂靜涅槃，菩薩普為一切有情故。善現白言：是菩薩普緣十方佛及聖眾諸事，起隨喜迴向心，為有如是所緣事，如彼菩薩所取相不。彌勒答言：實無如是所緣事，如彼菩薩所取相。善現言：如是所起隨喜迴向，將非想顛倒，心顛倒，見顛倒。彌勒答言：若菩薩久修行六度，曾供養諸佛，宿植善根，久發大願，為諸善友所攝受，善學諸法，自相空義，能於所緣事，及一切法，皆不取相，而能發起隨喜迴向無上菩提，如是隨喜迴向，以非二非不二為方便，非相非無相為方便，非有所得非無所得為方便，非染非淨為方便，非生非滅為方便故，於所緣事，乃至無上菩提，能不取相，非顛倒攝，若不久修六度等所起隨喜迴向，以取相故，猶顛倒攝。復次不應為新學菩薩宣說般若，乃至一切法自相空義，以雖有少分信敬愛樂，而聞已尋皆忘失，驚疑恐懼，生毀謗故。若不退轉菩薩，或曾供養諸佛等者，應為廣說般若，乃至一切法自相空義，以能受持，終不廢忘等故。善現言：此所用心，盡滅離變，此所緣事，及諸善根，亦皆盡滅離變。何等是所用心，復以何等為所緣事，及諸善根，而說隨喜迴

向無上菩提，是心於心，理不應有隨喜迴向，以無二心俱時起故，心亦不可隨喜迴向心自性故。若菩薩修行般若，能如實知色等皆無所有，以隨喜俱行福業事，迴向無上菩提，是名無顛倒隨喜迴向菩提。帝釋問言：新學菩薩，聞如是法，將無驚疑怖畏，云何以所修善根迴向，云何攝受隨喜俱行諸福事業迴向？善現承彌勒加被答言：新學菩薩修般若，以無所得為方便，無相為方便，攝受般若，乃至修無上菩提亦爾。由此因緣，多信解般若，乃至多信解無上菩提，由此因緣，常為善友之所攝受，以無量門巧妙文義，為其辨說六度相應之法，令其乃至得入菩薩正性離生，常不遠離般若等法。復次新學菩薩，隨所修習施等，隨所安住內空等，皆應以無所得為方便，無相為方便，與一切有情同共迴向無上菩提。復次新學菩薩，應普於十方佛及弟子功德，人天善根，一切合集稱量現前，發起無等等隨喜心。復以隨喜福業，與一切有情同共迴向無上菩提。彌勒問善現言：云何不墮想顛倒，心顛倒，見顛倒？善現答言：於所念佛及弟子眾所有功德，不起佛弟子眾功德之想，於人天等所種善根，不起善根人天等想，於所發起隨喜迴向之心，亦復不起隨喜迴向心想，是菩薩無想顛倒，心顛倒，見顛倒，若取其相，是有顛倒。復次正知此心盡滅離變，非能隨喜，正知彼法，其性亦然，非所隨喜，又正了達能迴向心，法性亦爾，非能迴向，及正了達所迴向法，其性亦爾。非所迴向，若能依是所說隨喜迴向，是正非邪。彌勒又問：云何不取相而能隨喜迴向？善現答言：菩薩所學般若中，有如是善巧方便，雖不取相，而所作成，

非離般若，有能發起隨喜迴向。彌勒言：勿作是說，以般若中，佛弟子眾功德善根，皆無所有，不可得故；所作隨喜發心迴向，亦無所有，不可得故；應作是觀，過去佛弟子眾功德善根，性皆已滅，所作隨喜發心回向，性皆寂滅，若取相分別，佛所不許。妄想分別，雜毒藥故。大德應說云何隨喜回向？善現答言：應作是念，如諸佛以無上智，遍知諸功德善根，有如是類，如是體，如是相，如是法，而可隨喜，我亦如是隨喜。又如諸佛以無上智，遍知應以如是福業回向菩提，我亦如是回向。則不謗佛，隨佛所教，隨法而說，不雜眾毒。復次如色等，不墮三界，非三世攝，隨喜回向，亦應如是。以彼諸法自性空故，又如實知色等自性不生，則無所有，不可以彼無所有法，隨喜回向無所有故，若以有相為方便，或有所得為方便，發生隨喜回向，佛不稱讚，不能圓滿六度等法，於是佛讚印之。諸天亦皆讚印。佛告善現：菩薩欲於三世佛，及三乘功德，人天福業，發起無倒隨喜回向心者，應作是念，如解脫，色等亦如是，乃至一切有情亦如是，一切法性亦如是，一切隨喜迴向亦如是，如諸法性無縛無解，無染無淨，無起無盡，無生無滅，無取無捨，我於如是功德善根，現前隨喜迴向菩提，如是隨喜，非能隨喜，無所隨喜故，如是迴向，非能迴向，無所迴向故，如是所起隨喜迴向，非轉非息無生滅故，是隨喜迴向，為最、為勝、乃至為無等等，疾證無上菩提，功德無比。

大般若經之餘二

讚般若品第三十二。舍利子向佛廣讚般若，佛以一切善法皆由般若出現答之。帝釋與舍利子問答，廣顯五度如盲，般若如導。佛又廣答舍利子。菩薩不為引發色等一切法故，應引發般若，以一切法，無作無止，無生無滅，無成無壞，無得無捨，無自性故。舍利子問：如是引發般若，與何法合？佛言：不與一切法合，如是般若，於一切法無所得故。帝釋問：豈亦不合一切智智？佛言：亦不合。由此於彼不可得故，如是合得而無合得，於一切法，亦如是合得而無合得。善現白佛：若菩薩起如是想，般若與一切法合，般若與一切法不合，是俱棄捨般若，遠離般若。佛言：復有棄捨遠離般若，謂菩薩起如是想，般若無所有，非真實，不堅固，不自在，是俱棄捨遠離般若。善現問：若菩薩信般若，為不信何法？佛言：信般若，則不信色等一切法。以行般若時，觀一切法不可得故。善現白佛：菩薩般若，名大波羅密多。佛言：緣何意說。善現白佛：菩薩般若，於色等一切法，不作大，不作小，不作集，不作散，不作有量，不作無量，不作廣，不作狹，不作有力，不作無力，緣此意說，名大波羅密多。復次新學菩薩，依般若等六度，起如是想，如是般若，於色等一切法不作大不作小等，由起此想。非行般若，若依六度，起如是想，如是般若，於一切法作大作小等。若不依六度，起如是想，如是般若，於一切法不作大不作小等。若不依六度，起如是想，如是般若，於一切法作大作小等，如是一切，皆非行般若，皆非般若等流果故，是名大有所得，非能證無

上菩提故。所以者何，有情無生故，無滅故，無自性故，無所有故，空故，無相故，無願故，遠離故，寂靜故，不可得故，不可思議故，無覺知故，勢力不成就故，當知般若亦無生，乃至勢力亦不成就。色等一切法，一一廣說亦如是，故名大波羅密多。

謗般若品第三十三。舍利子問：於此般若能信解者，從何處來生，發菩提幾時，供幾所如來，修六度久如？佛言：從十方如來法會來生，發菩提經無數劫，供無數如來，常修六度，經無數劫。善現白佛：甚深般若，為有能聞能見者不？佛言：實無能聞及能見者，亦非所聞，及非所見，何以故？色等一切法無聞無見，諸法鈍故。善現復問：菩薩積行久如，便能修學甚深般若？佛言：有菩薩從初發心，即能修學六度，有方便善巧故，不謗諸法，於一切法不增不減，常不遠離六度相應之行，亦常不離諸佛菩薩，有菩薩雖曾見多佛，亦多修習六度，而有所得為方便故，不能修學甚深般若，及靜慮等，聞說如是甚深般若，便從座去，不敬般若，亦不敬佛，既捨般若，亦捨諸佛，乃至造作增長能感匱正法業，墮三惡道，各無數劫。諸愚癡人，謗毀般若，由四因緣，一者為諸邪魔所扇惑故，二者於甚深法不信解故，三者不勤精進，堅著五蘊，諸惡知識所攝受故，四者多懷瞋恚，樂行惡法，喜自高舉，輕毀他故。

難信解品第三十四。善現白佛：不勤精進，未種善根，具不善根，為惡知識所攝受者，於佛所說甚深般若，實難信解？佛言：如是！如是！善現復問：如是般若，云何甚深難

信難解？佛言：色等非縛非解，以色等無所有性，為色等自性故，色等前後中際廣說亦爾。又色等清淨，即果清淨，果清淨，即色等清淨，是色等清淨，與果清淨，無二無二分，無別無斷故，色等清淨，與般若清淨，廣說亦如是。色等清淨，與一切智智清淨，廣說亦如是。我清淨，有情清淨，命者清淨，乃至見者清淨，一一對色等清淨，廣說亦如是。復次我清淨故，色等清淨，色等清淨故，一切智智清淨。何以故？若我清淨，若色等清淨，若一切智智清淨，無二無二分，無別無斷故，有情清淨，乃至見者清淨，一一廣說亦如是。復次貪清淨，即色等清淨，色等清淨，即貪清淨。何以故？是貪清淨，與色等清淨，無二無二分，無別無斷故，瞋清淨，癡清淨，廣說亦如是。復次貪清淨故，色等清淨，色等清淨故，一切智智清淨，乃至無二無二分，無別無斷故，瞋癡廣說亦如是。復次色清淨故，受清淨，受清淨故，色清淨，無二無二分，無別無斷故，受清淨故，想清淨，乃至一切菩薩行清淨故，諸佛無上菩提清淨，展轉廣說亦如是。復次般若波羅密多清淨故，色清淨，色清淨故，一切智智清淨，無二無二分，無別無斷故，廣說乃至無上菩提亦如是，靜慮波羅密多清淨，乃至布施清淨，一一廣說亦如是。復次內空清淨故，色等清淨，色等清淨故，一切智智清淨，無二無二分，無別無斷故，外空清淨，乃至無性自性空清淨，一一廣說亦如是。真如清淨，乃至不思議界清淨，一一廣說亦如是。苦聖諦清淨，乃至道聖諦清淨，一一廣說亦如是。四靜慮清淨，乃至十遍處清淨，一一廣說亦如是。四念住清淨，乃至八聖

道支清淨，一一廣說亦如是。空無相無願三解脫門清淨，一一廣說亦如是。菩薩十地清淨，五眼清淨，六神通清淨，佛十力清淨，乃至十八不共法清淨，無忘失法清淨，恒住捨性清淨，一切智清淨，道相智清淨，一切相智清淨，一切陀羅尼門清淨，一切三摩地門清淨，預流果清淨，一來果清淨，不還果清淨，阿羅漢果清淨，獨覺菩提清淨，一切菩薩摩訶薩行清淨，諸佛無上正等菩提清淨，一一廣說亦如是。復次一切智智清淨故，色等清淨，色等清淨故，般若波羅密多清淨，無二無二分，無別無斷故，以對靜慮，乃至布施波羅密多，對內空等，乃至諸佛無上菩提，一一廣說亦如是。復次有為清淨故，無為清淨，無為清淨故，有為清淨，無二無二分，無別無斷故，過去未來現在，互對亦爾。（此品共一百零三卷，具明一切諸法互攝互融。）

讚清淨品第三十五。舍利子白佛言：如是清淨，最為甚深。佛言：如是，畢竟淨故，廣說色等一一畢竟淨故。復言：極為明了，不轉不續，本無雜染，本性光潔，無得無觀，無生無顯，一一廣說亦如是。又如是清淨，不生欲界，不生色界，不生無色界，三界自性不可得故，又如是清淨，本性無知，以一切法本性鈍故，又色等性無知，即是清淨，畢竟淨故，自相空故，又般若於一切智智無益無損，畢竟淨故，法界常住故，清淨般若於一切法無所執受，畢竟淨故，法界不動故，又我清淨故，色等一切法清淨，畢竟淨故，我無所有故，色等一切法無所有。是畢竟淨，又我無邊故，色等無邊，

以畢竟空無際空故，是畢竟淨。菩薩修行般若，不住此岸，彼岸，中流，即畢竟淨，以三世法性平等故，成道相智。

著不著相品第三十六。善現白佛：菩薩若無善巧方便，於此般若起般若想，以有所得為方便故，棄捨遠離甚深般若。佛言：如是！彼等著名著相，是故於此棄捨遠離，謂於此般若，取名取相，耽著般若，或恃此般若而生憍慢，不能證得實相般若。若有善巧方便，以無所得為方便，於此般若，不取名相，不起耽著，不生憍慢，便能證得實相般若。舍利子問：云何為著及不著相？善現答言：若無方便善巧，於色等謂空，起空想著。又或於色等謂色等，起色等想著。又從初發心，於六度二十空等，起行想著，名為著相。若有方便善巧，於色等不起空不空想，乃至不作是念，我能行施，惠彼受者，此所施物及惠施性等，以無所得為方便，無一切分別妄想執著。由善通達內空，乃至無性自性空故，是名無執著相。帝釋問：云何著相？善現答言：起六度二十空等想著，乃至起於佛所種諸善根想著，起和合迴向無上菩提想著，是名修行般若時所有著相，由著想故，不能修行無著般若迴向無上菩提。何以故？非色等本性可能迴向故。復次應以如實相意，示現教導勸勵讚喜有情，謂行六度二十空等，不應分別我能惠捨，乃至我能住內空等。若能如是於自無損，亦不損他，便能遠離一切想著。佛讚印之。更說微細著相，謂於佛及弟子有情善法，不應取相而憶念故，諸取相者，皆虛妄故，如是般若，最為甚深，以一切法本性離故，皆應禮敬，功德多故，然無造無作，無能覺者，以一切法，一性非二，

諸法一性，即是無性，諸法無性，即是一性。若如實知諸所有法一性無性，無造無作，則能遠離一切執著。如是般若，難可覺了，無能見聞覺知者，離證相故，不可思議，不可以心知，離心相故，不可以色等知，離色等相故，無所造作，色等不可得故，作者不可得，若不行色等，不行色等若常若無常，乃至若淨若不淨，是行般若。何以故？色性等尚無所有，況有色等若常若無常等。復次不行色等圓滿及不圓滿，是行般若。何以故？若色等圓滿及不圓滿，俱不名色等，亦不如是行，是行般若。復次不行色等著不著相，是行般若，如是行般若時，於色等不起著不著想，如是般若甚深法性，若說不說，俱無增減，如彼虛空，亦如幻土，若讚若毀，不增不減。善現白言：菩薩修行般若，甚為難事，謂若修不修，無增無減，亦無向背，而勤修學如是般若，乃至菩提，曾無退轉，何以故？如修虛空，都無所有，如虛空中，無色等可施設，所修般若，亦復如是。是菩薩能擐大功德鎧，我等皆應敬禮。會中有一苾芻心念領解。佛讚印之。帝釋問善現言：菩薩當如何學？善現答言：當如虛空學。帝釋白佛：若人受持般若，我當云何守護？善現謂言：汝見有法可守護不？帝釋言：不也。善現言：若人住如所說甚深般若，即為守護，一切求便欲害，終不能得。若欲守護，無異欲護虛空。帝釋問言：云何菩薩修行般若，雖知諸法如幻，夢，響，像，陽燄，光影，變化事，尋香城，而不執是幻等，亦不執由幻等，亦不執屬幻等，亦不執依幻等。善現答言：若菩薩不執是色

等，由色等，屬色等，依色等，是菩薩雖知諸法如幻等，而不執是幻等，乃至依幻等。

說般若相品第三十七。諸天由佛神力，於十方面，各見千佛宣說般若，請說上首，皆名善現。問難上首，皆名帝釋。佛告善現，彌勒等當來諸佛，亦於此處宣說般若，善現白佛：彌勒得菩提時，以何諸行相狀宣說。佛言：當以色等非常非無常，非樂非苦，非我非無我，非淨非不淨，非寂靜非不寂靜，非遠離非不遠離，非縛非解，非有非空，非過去非未來非現在，宣說如是甚深般若。善現復問：彌勒得菩提時，證何等法，復說何法？佛言：證色等畢竟淨法，說色等畢竟淨法。善現復問：如是般若，云何清淨？佛言：色等清淨故，無生無滅無染無淨故。復次色等無染汙故，不可取故，復次色等唯假說故，如依虛空，二事響現，色等亦復如是。復次色等不可說故，無可說事故。復次色等不可得故，無可得事故。復次色等不生不滅不染不淨故，畢竟空故。善現白佛：於六齋日，讀說般若，諸天來聽，獲勝功德。佛言：如是般若，名大寶藏。爾時諸天散華，慶慰唱言，今見第二轉妙法輪。佛告善現，如是法輪，非第一轉，非第二轉，於一切法不為轉故，不為還故，出現於世，以無性自性空故。

波羅密多品第三十八。善現與佛酬唱廣歎。

難聞功德品第三十九。帝釋心念難聞。舍利子向佛分別信解不信解，由於夙因。帝釋自言敬禮般若，即為敬禮一切智智。佛言：一切智智，皆從般若而得生故，菩薩應學般若。帝釋問佛，菩薩修行般若，云何住色等，云何習色等。佛言：

若於色等不住不習，是為住習色等，以所住習色等不可得故。復次若於色等非住非不住，非習非不習，是為住習色等，以觀色等前後中際不可得故。舍利子言：般若最為甚深。佛言：色等真如甚深故。舍利子言：般若難可測量。佛言：色等真如難測量故。舍利子言：般若最為無量。佛言：色等真如無量故。舍利子言：云何菩薩行般若。佛言：不行色等甚深性，是行般若，以色等甚深性，則非色等故，不行色等難測量性，不行色等無量性，一一廣說亦如是。舍利子言：如是般若，不應在新學前說，忽彼聞此，不能信解，但應在不退轉菩薩前說，帝釋問：頗有未受記菩薩，聞說不驚恐怖者不。舍利子言：有。是菩薩不久當受大菩提記。舍利子向佛說王都前相譬，見海近相譬，樹枝滋潤譬，懷孕身重譬。佛讚印之。善現歎佛甚奇希有。善能付囑菩薩，攝受菩薩，佛為說菩薩四攝。善現又問：云何修行般若，速得圓滿。佛言：不見色等若增若減，又不見是法非法，有漏無漏，有為無為，過去未來現在，善不善無記，欲色無色，乃至不見六度二十空等，是菩薩修行般若，速得圓滿。以一切法無性相故，無作用故，不可轉故，虛妄誑詐，性不堅實，不自在故，無覺受故，離我有情，廣說乃至知見者故。善現白佛：如來所說不可思議。佛言：如是色等不可思議故，若菩薩於色等不起不思議想，修行般若，速得圓滿，若菩薩不思惟分別色等，色等相，色等性，以色等不可思議故，齊此應知已久修六度，久種善根，供養多佛，事多善友。又色等甚深故，般若極為甚深，如是般若，是大寶聚，能與有情一切功德寶故，又色等清淨故，

般若是清淨聚，乃至應疾書寫等，以佛神力，令彼惡魔，不能留難。佛滅度後，東南方漸當興盛，乃至後五百歲，於東北方當廣流布。

魔事品第四十。佛為善現具說修諸行時留難魔事。

佛母品第四十一。佛言：善現，如母得病，子求醫療，佛眼觀視護念甚深般若，亦復如是。般若能示世間諸法實相，如來皆依般若，普能證知有情心行差別，乃至依於般若，證一切法真如，究竟得無上覺，故說般若能生諸佛，是諸佛母。雖能生諸佛，能示世間相，而無所生，亦無所示，不見色等故，名示色等相，由不緣色等而生於識，是為不見色等故，名示色等相。復次般若能為諸佛顯色等世間空，能示諸佛色等世間空相，能示諸佛色等世間不可思議相，遠離相，寂靜相，畢竟空相，無性空相，自性空相，無性自性空相，純空相，純無相，無願相，由是能示諸佛世間實相，名諸佛母。謂令不起此世間想，他世間想，以實無法可起此世他世想故。

不思議等品第四十二。善現白佛：甚深般若，為大事故而現於世，為不可思議事，為不可稱量事，為無數量事，為無等等事，而現於世。佛言：如是，如是。善現復言：為但佛性，如來性，自然法性，一切智智性，不可思議，不可稱量，無數量，無等等，為更有餘法耶。佛言：色等亦不可思議，乃至無等等。復次色等不可施設，不可思議，乃至無等等性。善現白佛：何因緣故？佛言：色等不可施設，思議，稱量，數量，平等不平等性故。善現又問：何因緣故？佛言：

色等自性不可思議，不可稱量，無數量，無等等，無自性故，於意云何？色等不可思議，乃至無等等無自性中色等可得不？善現言：不也！佛言：如是。由此一切法皆不可思議，乃至無等等，以一切法皆不可思議，乃至無等等故，一切如來所有佛法，如來法，自然法，一切智智法，亦不可思議。乃至無等等，思議滅故，稱量滅故，數量滅故，等等滅故，但有增語，如虛空故，於是四眾得益，菩薩得記。

辦事品第四十三。佛答善現，般若能辦六度二十空等，如王以諸國事，付囑大臣，如來亦爾。以三乘法，付囑般若，般若取著色等，出現世間，能成辦事。善現白言：云何般若出現世間，不取著色等。佛言：汝頗見色等可取可著不，頗見有法能取能著不，頗見由是法有取有著不？善現一一答言：不也！佛言：善哉，如是。是故菩薩亦不應取著色等，諸天子白佛：假使大千有情，皆成四果獨覺，不如有人。一日於此甚深般若所成就忍，勝彼智斷無量無邊，以諸四果獨覺所有智斷，皆是菩薩忍少分故。佛言：如是。

眾喻品第四十四。善現問言：若菩薩信解般若，復能修習，從何處沒，來生此間。佛言：從人趣來，亦有從他方佛處來，亦有從睹史多天來，若於先世，雖得聞般若等，而不請問甚深義趣，今聞說是般若，其心迷悶，猶豫怯弱，或生異解。若於先世，雖曾請問甚深義趣，而不能經一日二日三四五日，隨順修行。今聞說是般若，設經一日乃至五日，其心堅固，若離所聞，尋便退失。復次若不以般若等攝他有情，若不隨順修行深般若等，或墮聲聞及獨覺地，如海船破，不

取木器屍等以為依附。如度曠野，不攝受資糧器具。如執坏瓶，如船未具裝治。如老病無人扶，若能攝受般若，方便善巧者，反是。善現白佛：云何不攝受般若，亦不攝受方便善巧，退墮聲聞及獨覺地？佛言：從初發心，住我我所執，修行施等，所以者何，施等波羅密中，無如是分別，何以故？遠離此彼岸，是施等波羅蜜多相故，此人不知此彼岸相故，不能攝受施等一切善法，由是或墮二地，不證無上菩提。又修施等時，執為我所而生憍慢，由不攝受甚深般若，亦不攝受方便善巧，退墮二地，若從初發心，離我我所執，修行施等，了知此岸彼岸相故，便能攝受施等一切善法，不墮二地，疾證菩提。

真善友品第四十五。佛答善現，初業菩薩，應先親近真善知識，謂說修施等時，普施有情，同共迴向無上菩提，不應以色等而取無上菩提，若不取色等，便得無上菩提，勿於色等而生貪愛，以色等非可貪愛，一切法自性空故。善現白佛：菩薩能為難事，於一切法自性空中，希求菩提，欲證菩提，佛言：如是。雖知一切法如幻，夢，響，像，影，燄，化，尋香城，自性皆空。而為世間得義利故，得利益故，得安樂故，欲救拔故，作歸依故，作舍宅故，作究竟道故，作洲渚故，作光明故，作燄炬故，作導師故，作將帥故，作所趣故，發趣菩提。善現白佛：云何為世間得義利，乃至作所趣？佛一一詳答。是中作舍宅者，說一切法皆不和合。色等不和合，即色等不相屬，不相屬即無生，無生即無滅，無滅即不和合。作究竟道者，色等究竟，即非色等，如此諸法究

竟相，一切法相亦如是。善現白佛：若一切法相如究竟相者，云何菩薩於一切法應現等覺。佛言：如是色等究竟中，無如是分別，謂此是色等，是為菩薩難事，謂雖觀一切法皆寂滅相，而心不沈沒，作是念言，我於是法現等覺已，證得菩提，為諸有情宣示寂滅微妙之法，作洲渚者，色等前後際斷，即是寂滅微妙如實。作將帥者，開示色等無生無滅，無染無淨。作所趣者，開示色等以虛空為所趣，開示色等非趣非不趣，以色等性空，空中無趣無不趣故，所以者何？一切法皆以空為趣，彼於是趣不可超越，以空中趣非趣不可得故，無相為趣，無願為趣，無起無作為趣，乃至尋香城為趣，無量無邊等為趣，我有情等為趣，常樂我淨為趣，無常苦，無我，不淨，為趣，貪事，瞋事，癡事，見所作事，真如等，色等，為趣，一一廣說亦如是。

趣智品第四十六。善現白佛：誰於甚深般若，能生信解。佛言：久發意，供多佛，善根熟，善友攝，乃能信解。善現復問：生信解者，何性，何相，何狀，何貌？佛言：調伏貪瞋癡性為性，遠離貪瞋癡相狀貌為相狀貌，又調伏貪無貪瞋無瞋癡無癡性為性，遠離貪無貪等相狀貌為相狀貌。又問：信解般若，當何所趣。佛言：當趣一切智智，能與一切有情為所歸趣。又問：菩薩能為難事，擯堅固甲，度脫有情，令證涅槃，而都不見有情施設。佛言：如是，復次菩薩所擯甲冑，不屬色等。以色等畢竟無所有，非菩薩非甲冑故。善現白佛：是菩薩無容當墮二地，所以者何？菩薩非為度脫少分有情，非為求少分智故，普為救拔一切有情，但為求得一切

智智，而擐甲冑。佛言：如是。善現白佛：般若甚深，無能修者，無所修法，亦無修處，亦無由此而得修習，所以者何？非此甚深義中，而有少分實法可得，若修虛空，是修般若，若修一切法，是修般若，若修不實法，若修無所有，若修無攝受，若修除遣，是修般若。所謂修除遣色等，佛印述之。復次於般若等不生執著，驗知是不退菩薩，諸不退轉菩薩，不觀他語，及他教敕，以為真要。非但信他而有所作，不為貪瞋癡慢餘雜染心之所牽引，相續隨順趣向臨入一切智智。善現白佛：是菩薩行色等不。佛言：不行色等，是菩薩隨順趣向臨入一切智智，無能作，無能壞，無所從來，無所去處，亦無所住，無方無域，無數無量，無往無來，亦無能證。不可以色等證，何以故？色等即是一切智智。所以者何？若色等真如，若一切智智真如，若一切法真如，皆一真如，無二無別。

真如品第四十七。諸天散華禮讚。言一切佛般若經中，皆作是說，色等即是一切智智，一切智智即是色等，若色等真如，若一切智智真如，若一切法真如，皆一真如，無二無別，亦無窮盡。佛印述云：我觀此義，心恒趣寂，不樂說法，謂深般若，即佛所證無上菩提。無能證，非所證，無證處，無證時，此法深妙，不二現行，非諸世間所能比度，虛空等甚深故，此法甚深，我等甚深故，色等甚深故，此法甚深。諸天白佛：此深妙法，不為攝取色等故說，不為棄捨色等故說，世間有情，多行攝取行，起我我所執，謂色是我是我所，乃至一切相智是我是我所。佛印述云：若菩薩為攝取色等故

行，為棄捨色等故行，不能修六度等，不能證二十空等，一一廣說。善現白佛：此深妙法，隨順般若，乃至三智等一切法，於色等都無有礙，以無礙為相，虛空等平等性故，色等無生無滅故，色等足跡不可得故。諸天白佛：善現隨如來生，佛真弟子。善現謂諸天言：一切法真如平等故，如來真如平等，如來真如平等故，一切法真如平等，同一真如平等，無二無別。善現於此真如，能深信解，故說善現隨如來生。說是真如相時，大千震動，天散香華。善現復言：善現不由色等故，隨如來生，不由色等真如故，隨如來生，不離色等故，隨如來生，不離色等真如故，隨如來生，是一切法，都無所有諸隨生者，若所隨生，由此隨生，及隨生處，皆不可得。舍利子白佛：此中色等不可得，色等真如亦不可得。何以故？色等尚不可得，況有色等真如可得。佛印述之：六萬菩薩，成阿羅漢。佛言：此諸菩薩，雖有菩薩道空無相無願解脫門，而遠離般若，及方便善巧力故，於實際作證，取聲聞果。舍利子問：何因緣故，有菩薩修三脫門，不攝受般若，無方便善巧力，便證實際，取二乘果。有菩薩修三脫門，攝受般若，有方便善巧力，不證實際，趣無上覺。佛言：若遠離一切智智心修三脫門，是不攝受般若，無方便善巧力。若不離一切智智心修三脫門，是攝受般若，有方便善巧力。次說大鳥無翅喻。以喻菩薩依聲執相，若不取相，直趣無上菩提。以離相心，修行施等，安住二十空等。舍利子言：是菩薩從初發心，乃至究竟，都不見有少法可得。謂若能證，若所證，若證處，若證時，若由此證，都不可得。若色等乃至一切相智

都不可得，有人遠離般若方便善巧而求菩提，當知彼於所求，或得不得，於所修行六度等，於所安住二十空等，皆取相故，若欲證無上菩提，決定不應遠離般若方便善巧，用無所得為方便，以無相俱行心，應修六度等，應住二十空等。諸天白佛：無上菩提，極難信解，甚難證得，所以者何？菩薩於一切法自相共相，皆應證知，方得無上菩提，而所知法相，都無所有，皆不可得。佛言：我亦現覺一切法相，證得無上菩提，而都不得勝義法相，可說名為此是能證，此是所證，此是證處，此是證時，及可說為由此而證。以一切法畢竟淨故，有為無為畢竟空故。善現白佛：如我思惟佛所說義，無上菩提，極易信解，甚易證得。若能信解無法能證，無法所證，無有證處，無有證時，亦無由此而有所證。則能信解無上菩提，若有證知無法能證等，則能證得無上菩提。以一切法畢竟皆空，若增若減，都不可得，不應於中謂難信解，及難證得。所以者何？色等，色等自性空，若於如是自性空，深生信解，無倒證知，便得無上菩提。舍利子言：由是因緣，無上菩提極難信解證得，譬如虛空，不作是念，我當信解，速證菩提，菩薩亦應如是，要信解一切法與虛空等，及能證知，乃得無上菩提。若信解一切法皆與虛空等，便於菩提易生信解易證得者，則不應有恒沙菩薩壞大功德鎧而有退屈。善現問言：色等與菩提有退屈不，離色等，有法於菩提有退屈不，色等真如於菩提有退屈不，離色等真如，有法於菩提有退屈不？舍利子一一答言：不也！善現語言：若一切法，諦故住故，都無所有，皆不可得，說何等法，可於菩提而有退屈。

舍利子言：若爾。何故佛說三種住菩薩乘有情，但應說一，又應無三乘，但有一乘。滿慈子語舍利子，應問許有一菩薩乘不？然後可難應無三乘建立差別。舍利子以問善現。善現語言：一切法真如中，為有三種住菩薩乘有情差別相不，為有三乘菩薩異不，為實有一定無退屈菩薩乘不，為實有一正等覺乘不，有一有二有三相不，為有一法或一菩薩而可得不？舍利子一一答言：不也！善現語言：若一切法，諦故住故，都無所有，皆不可得，云何作是念言，如是菩薩，於無上菩提，定有退屈，定無退屈，及不決定，乃至如是為三，如是為一，若菩薩聞說如是諸法真如不可得相，其心不驚恐怖疑悔退沒，疾得無上菩提。佛讚印之。

大般若經之餘三

菩薩住品第四十八。善現白佛：「菩薩欲得菩提，當於何住？應云何住？」佛言：「當於一切有情，住平等心，起平等心，以平等心與語，起大慈心、大悲心、大喜心、大捨心、恭敬心、質直心、調柔心、利益心、安樂心、無礙心，如父母兄弟姊妹男女親族心，朋友心，如親教師軌範師弟子同學心，如預流一來不還阿羅漢心，如獨覺心，如菩薩心，如如來心，應供養恭敬尊重讚歎心，應救濟憐愍覆護心，畢竟空無所有不可得心，空、無相、無願心，當於此住。復次，應自離十惡，勸他離十惡，恒正稱揚離十惡法，歡喜讚歎離十惡者；應自修一切善，勸他修一切善，稱揚一切善法，讚歎修一切善者，應如是住。若如是學，如是安住，則於色等

得無障礙。所以者何？從前際來，不攝受色等。何以故？色等不可攝受故，若色等不可攝受，則非色等。說是品時，萬二千菩薩，得無生法忍。」

不退轉品第四十九。善現白佛：「不退轉菩薩，有何行，有何狀，有何相，我等云何知？」佛言：「菩薩如實知異生地，二乘地，菩薩地，佛地，於諸法真如中，無變異，無分別，皆無二無二分，雖如實悟入諸法真如，而於諸法真如無所分別，以無所得為方便故，聞真如與一切法無二無別，而無疑滯，以真如與一切法，不可說一異俱不俱故。是菩薩若無義利，終不發言，不觀視他好惡長短，平等憐愍，而為說法。」善現復白佛：「以何行狀相，知是不退轉菩薩！」佛言：「能觀一切法無行狀相，是為不退轉菩薩。謂於色等退轉故，名不退轉，以色等自性無所有，菩薩於中不住，故名退轉。若不退轉菩薩，終不樂觀外道，於毘奈耶。終無疑惑，無戒禁取，不生三惡趣等。受行十善，恒修六度，通利十二分教，持法施善根，與諸有情迴向菩提，於深法門，不生疑惑猶豫，都不見有色等，可於中生疑惑猶豫，成就柔潤三業。於諸有情，心無罣礙，決定不與五蓋共居，恒住正念正知，身心清淨，不貪四事，雖受十二杜多功德，而無所恃。惡魔化現，不信不隨，決定不退一切善法。於色等想退轉，以自相空，觀一切法已入菩薩正性離生，乃至不見少法可得，無所造作，畢竟不生，故名無生法忍。得是忍故，名不退轉。」又答善現：「是菩薩不復退墮二乘地中，故說不退轉故，名不退轉。遠離二乘地，於彼二地決定退捨，故說以退轉故，

名不退轉。隨意能入十二門禪三十七品等，而不受其果，常不遠離大菩提心，不貴重色等。雖現攝受五欲，而不染著，不行邪命。復有所餘諸行狀相，通達諸法，皆無所有，常不遠離大菩提心，不樂觀察論說色等，但樂觀察論說般若。常不遠離一切智智相應作意，修行施等，離慳貪等。雖住一切法空，而愛樂正法，不樂非法。雖住不可得空，而常稱讚不壞法性，饒益有情。雖住真如法界，而愛善友，不樂惡友。常樂見佛聞法，常不遠離念佛聞法作意，生生之處，常不離佛，恒聞正法，護持正法，不惜身命。」

巧方便品第五十。佛告善現：「不退菩薩，成就廣大無量無邊，不可數，難思議，勝功德聚，住不共二乘智，引發四無礙解，又色等亦名甚深，色等真如甚深故，色等真如，非即色等，非離色等故。」善現白佛：「甚奇微妙方便，為不退菩薩遮遣色等，顯示涅槃。」佛印述云「菩薩應於如是諸甚深處，依深般若相應理趣，審諦思惟，稱量觀察，應作是念！我今應如所說而住，應如所說而學，則能攝取無數功德，超無量劫生死流轉，疾證菩提，若此功德有形量者，恒沙世界不能容受。次以遠離般若所修得福，與依深般若所獲功德，重重較勝。」善現白佛：「分別所作，皆非實有，何緣是諸菩薩獲福無邊！」佛言：「菩薩行深般若，知一切種分別所作，空無所有，虛妄不實，善學二十空，如如觀察，即不遠離甚深般若，獲福無數無量無邊，不可數在有為無為界中，不可量在去來現在法中，不可測度彼邊際故。復次，色等亦無數無量無邊，色等空故。」善現白佛：「一切法空，

即是無盡，亦是無數無量無邊。」佛言：「如是！」善現復問：「若不可說義無增無減，則布施等亦無增無減，云何菩薩修行施等，證得無上菩提？」佛言：「如是！菩薩不作是念，我於般若等若增若減。但作是念，唯有名想，謂為般若等。是菩薩修施等時，持此施等俱行作意，及依此起心及善根，與諸有情平等共有，迴向菩提，如佛菩提微妙甚深而起迴向，由此迴向巧方便力，證得無上菩提。」善現白佛：「何謂無上菩提！」佛言：「諸法真如是！」又問：「何謂諸法真如？」佛言：「色等真如是，諸法真如無增無減故，無上菩提亦無增無減，菩薩不離般若，常樂安住諸法真如，都不見法有增有減，由此不可說義無增無減，施等乃至一切相智，亦無增無減，菩薩依止無增無減，方便修行般若，由此為門，集諸功德，便證無上菩提。」善現白佛：「用初心證，用後心證。」佛言：「如然燈時，為初燄能焦炷，為後燄能焦炷？」善現言：「非初燄亦不離初燄，非後燄亦不離後燄，其炷實焦。」佛言：「菩薩亦爾！」善現言：「菩薩不作是念，我當壞相，及壞相想；亦不作是念，我當壞無相，及壞無相想，於一切種無分別故。是菩薩雖能離諸分別，而佛十力等未圓滿故，未證無上菩提。由此善巧方便力故，於一切法，不取不壞，知一切法自相空故，住一切法自相空中，為度有情，入三三摩地，大悲願力所牽逼故，用此三定，成熟有情。」佛言：「如是！」舍利子問菩薩夢中入三三摩地，於深般若有益不？善現答言：「晝時入三三摩地，於深般若有益

者，彼夢中入，亦有增益，晝與夢中無差別故。」乃至令與慈氏問答。

願行品第五十一。佛告善現，菩薩修行施等，見有情苦，作願勤修，速得圓滿鄰近菩提。又見有情三聚無別，墮三惡趣等，皆悉作願勤修六度，令速圓滿。

菟伽天等第五十二。授天女菩提記。

善學品第五十三。善現白佛：「行深般若菩薩，云何修習，近空三摩地等，云何入空三摩地等。」佛言：「應觀色等空，不令心亂，若心不亂，則不見法，若不見法，則不作證，善學諸法自相皆空，無法可增，無法可減，故於諸法不見不證，以勝義諦中，能證，所證，證處，證時，及由此證，若合若離，皆不可得不可見故，菩薩觀法空時，先作是念，我為學故觀，不為證故觀，今是學時，非為證時，是菩薩未入定位，繫心於所緣，已入定時，不繫心於境，不退六度二十空等，不證漏盡，如堅翅鳥飛騰虛空，自在翱翔，久不墮地，雖依空戲，而不住空，亦不為空之所拘礙。又如善射，箭箭相承，不令墮落。」次廣明不退轉相，及廣明魔惱亂相。又廣明傲慢餘菩薩罪，申明菩薩真遠離行，并示菩薩真勝善友，勸諸菩薩當學般若。於此經中廣說菩薩所應修學一切法相。善現白佛：「般若以何為相。」佛言：「以虛空為相，無相為相，諸法諸相，皆不可得，無所有故，又有因緣故，可說般若所有妙相，諸法亦有如是妙相，所以者何？般若以性空為相，諸法亦以性空為相，般若以遠離為相，諸法亦以遠離為相，以一切法皆自性空，離眾相故。」善現白佛：「則

一切法，一切法空，亦一切法，一切法離，云何有情可施設有雜染清淨？」佛言：「有情長夜有我我所心，執我我所不？」答言：「如是！」佛言：「彼心所執我及我所，空遠離不？」答言：「如是！」佛言：「豈不有情，由我我所執，流轉生死！」答言：「如是！」佛言：「如是有情流轉生死，由有雜染，以是證知，雜染可得。若諸有情，無心執著我及我所，則無雜染，若無雜染，是則應無流轉生死，流轉生死既現可得，應知有雜染法，既有雜染，亦有清淨，是故應知有情雖自性空，遠離眾相，而有雜染清淨可得。」善現白佛：「菩薩若如是行，則不行色等。」佛言：「如是！乃復廣較宣說般若相應作意功德，當知已到福田彼岸，一切有情無能及者，雖於有情平等發起大慈悲等，而於一切無所執著。」

斷分別品第五十四。善現白佛：「一切作意，皆自性離自性空，諸法亦爾。云何菩薩不離般若相應作意，不離一切智智相應作意。」佛言：「如是離空，非二乘菩薩佛作，亦非餘作，然一切法法住法定等，法爾常住，是菩薩不離般若相應作意，亦不離一切智智相應作意，何以故？甚深般若一切智智，及諸作意皆自性離自性空故。如是離空，無增無減，能正通達，名不離故。」善現復問：「云何修證般若平等性已，證得無上菩提。」佛言：「非諸佛法有增有減，亦非一切法法住法定等有增有減，以甚深般若非一非二，非三非四，亦非多故。」善現復問：「為即深般若，空虛非有，不自在性，不堅實性，能行般若不？為離深般若，空虛非有，不自在性，不堅實性，有法可得能行般若不？為即深般若能行般

若不？為離深般若能行般若不？為即空性能行空不？為離空性能行空不？為即色等能行般若不？為離色等能行般若不？」佛一一答言：「不也！色等空虛非有，不自在性，不堅實性，若即若離。」廣作問答亦如是。「色等真如，乃至不思議界，若即若離。」廣作問答亦如是。善現白佛：「若如是諸法，皆不能行般若，云何菩薩能行般若？」佛言：「汝見有法，能行般若不？汝見般若，是菩薩所行處不？汝所不見法，是法可得不可得？不可得法，有生滅不？」善現一一答言：「不也！」佛言：「如汝所見諸法實性，即是菩薩無生法忍，成就是忍，便為如來授菩提記。」善現復問：「菩薩以一切法無生性得記不？以一切法生性得記不？以一切法生無生性得記不？以一切法非生非無生性得記不？」佛皆答言：「不也！」善現白佛：「云何菩薩得不退記。」佛言：「汝見有法得佛記不？」善現答言：「不也！」佛言：「如是！菩薩於一切法無所得時，不作是念：『我於菩提當能證得，我用是法證得菩提，我由此法，於如是時、如是處證得菩提。』所以者何？無分別故。」

巧便學品第五十五。帝釋白佛：若於般若聽受修行，正為他說，乃至菩提，不雜諸餘心心所者，當知必不成就微少善根。佛印述較勝已，帝釋為一苾芻，復廣較勝，兼為阿難明是佛威神力。佛言：般若功德非人天等所能知故。次為阿難分別有擾亂不擾亂相，及明出罪還補善法，或無或有差別，深囑菩薩，於有情類，不應發起瞋忿等心，亦不應生麤惡言說。次答阿難菩薩與菩薩共住之問。善現白佛：云何菩薩平

等性，而諸菩薩於中學故，名平等學？佛言：內空等是平等性。復次色等，色等自性空，是平等性，菩薩於中學故，名平等學。善現復問：為色等盡故學，離故學，滅故學，無生故學，無滅故學，本來寂靜故學，自性涅槃故學，是學一切智智不？如是廣問竟。佛言：如汝所說，於意云何？色等真如盡滅斷不？答言：不也！佛言：若菩薩於真如如是學，是學一切智智。當知真如無盡，無滅，無斷，不可作證。一一述答亦爾！復次如是學時，是學施等，乃至是學無上菩提，若學施等，是學一切智智，至一切學圓滿彼岸。善現白佛：若一切法本性清淨，云何菩薩於諸法中復得清淨。佛言：如是諸法，本來自性清淨，菩薩於中，精勤修學甚深般若，如實通達，無沒無滯，遠離一切煩惱染著，故說菩薩復得清淨。復次雖一切法本性清淨，而諸異生不知見覺，菩薩欲令彼知見覺，修行布施等，安住內空等。如是學時，於佛十力等無量佛法，皆得清淨，不墮二地。於諸有情心行差別，皆能通達至極彼岸，善巧方便，令諸有情證一切法本性清淨，如是修學，終不發起慳貪破戒等心，終不發起執取色相等相應之心，何以故？都不見法是可得者，無所得故，不起執取色等法相相應之心，修學如是般若，無有一切功德善根而不能得。

願喻品第五十六。帝釋心念歎勝，佛讚印之，散華發願。問隨喜福，佛答不可數知。善現白佛：云何菩薩以如幻心，能證無上菩提。佛言：汝見如幻心不？答言：不也！佛言：若處無幻，無如幻心，汝見有是心，能證菩提不？答言：不

也！佛言：若處離幻，離如幻心，汝見有是法，能證菩提不？
答言：不也！我都不見即離心法，說何等法，是有是無，以一切法畢竟離故，若法畢竟離，是法不應修，亦不應壞，亦不應引。般若畢竟離故，不應能引，云何離法能證離法。佛言：善哉！以般若等畢竟離故，菩薩可得無上菩提，若般若等非畢竟離，應非般若等。以般若等畢竟離故，名為般若等，是故菩薩非不依般若，能證無上菩提，雖非離法能證離法，而證菩提，非不依止甚深般若，是故菩薩欲得菩提，應學般若。善現白佛：菩薩所行法義，極為甚深。佛言：如是！菩薩能為難事，行甚深義而不作證。善現白言：菩薩所作不難，所以者何，所證法義，能證般若，證法，證者，證處，證時，都不可得。譬如虛空，幻士，影像，如來，變化，機關，於一切法，無分別故。舍利子問：但般若無分別耶？善現答言：靜慮等亦無分別。舍利子問：色等亦無分別耶？善現印答。舍利子問：若一切法皆無分別，云何有五趣差別，云何復有三乘位異。善現言：有情顛倒煩惱因緣造種種業，感異熟果，依此施設五趣差別，無分別故有，修預流及預流果等三乘聖位。去來現在如來，由無分別，分別斷故，可施設有。由此因緣，知一切法皆無分別，以無分別真如法界法性實際為定量故，菩薩應行如是無分別相般若，便能證得無分別相所求菩提。

堅等讚品第五十七。舍利子問：菩薩行深般若，為行堅實法，無堅實法耶？善現答言：行無堅實法。般若等無堅實故，尚不見無堅實可得，況見有堅實可得。諸天作念，若人

發心如深般若義行，不墮二地，甚為希有，應當敬禮，善現告言：是未希有，若菩薩知一切法及諸有情，皆不可得，而發心擐功德鎧，度令究竟涅槃，乃甚希有。如調伏虛空，如與虛空戰，何以故？色等離故有情離。復次，色等離，故施等離，若菩薩聞說諸法無不遠離，心不沈沒驚怖憂悔，是為行深般若。佛言：何因緣故，菩薩於深般若，心不沈沒。善現言：以一切法，皆非有故，皆遠離故，皆寂靜故，無所有故，無生滅故，觀一切法，皆不可得，不可施設是能沈沒，是所沈沒，是沈沒時，是沈沒處，是沈沒者，由此沈沒。若能如是行深般若，釋梵禮敬。佛言：非但釋梵，亦為淨居諸天禮敬，亦為十方佛所護念，則令一切功德圓滿，一切惡魔不能沮壞，以成就二法故。一觀諸法皆畢竟空，二不棄捨一切有情。又一如所言皆悉能作，二為諸佛常所護念。若菩薩聞說般若，心無疑惑，深生淨信，當於不動佛所，及諸菩薩所，廣聞其義，信解不退，證得一切智智。善現白佛：諸法實性，皆不可得，云何安住真如，精勤修學，疾證菩提。佛言：如佛所化，安住真如，修菩薩行，疾證菩提，宣說正法。菩薩亦復如是。帝釋白佛：般若極難信解，菩薩甚為難事，觀一切法，都無所有，於深法性，無疑無滯。善現語言：菩薩觀一切法，無不皆空，都無所有，誰沈誰沒，誰怖誰驚，誰疑誰滯，未為希有。帝釋白言：如箭射空，近遠無礙，尊者所說，亦復如是。

囑累品第五十八。帝釋白佛：讚善現所說，無不依空等。佛告帝釋：善現安住空故，觀施等尚不可得，況有行施等者，

善現於一切法，住遠離住，寂靜住，無所得住，空住，無相住，無願住，如是等無量勝住，比菩薩所住般若最勝行住，乃至鄔波尼殺曇分，所不及一。於是諸天散華，六千苾芻得菩提記，同名散華如來。佛語慶喜：雖種三乘善根，要於甚深般若，修行六度，安住二十空等，令得圓滿。是故我以般若，付囑於汝，忘失餘法，其罪猶小，忘失般若，其罪甚大。乃至種種讚說付囑，令受持已，復現神力，令眾皆見不動如來海會說法，彼土莊嚴，佛攝神力，眾忽不見。佛告慶喜：如彼佛土，非此土眼所行境界，一切法亦如是，皆非眼根之所行境，法不行法，法不見法，法不知法，一切法無行者，無見者，無知者，無動無作，能取所取，性遠離故，能所思議，性遠離故，如幻事等，眾緣和合，相似有故，無作受者，妄現似有，無堅實故。若如是知如是見如是行者，是行般若，亦不執著此諸法相，如是學時，於諸學中為最，為勝，為長，為尊，為妙，為微妙，為上，為無上，諸有欲取般若量邊際者，如愚欲取虛空量及邊際。慶喜白佛：何故般若無量。佛言：性無盡故，性遠離故，性寂靜故，如實際故，如虛空故，三世諸佛皆學般若，證得菩提，宣說開示，而此般若，亦無有盡，已不盡，今不盡，當不盡，靜慮等一一皆爾，內空等一一皆爾。所以者何？此等諸法，無生無滅，亦無住異，云何可得施設有盡。佛復出廣長舌，明無虛妄，若能受持般若陀羅尼者，則為總持一切佛法。

無盡品第五十九。善現問佛：般若為無盡不？佛言：實為無盡，猶如虛空，不可盡故。復問：云何應引般若。佛言：

色等無盡故，應引般若。復次色等虛空無盡故，應引般若，復次觀無明等如虛空無盡故，應引般若，如是觀察十二緣起，遠離二邊，是諸菩薩不共妙觀。不見有法無因而生，不見有法無因而滅，不見有法常住不滅，不見有法有我有情等，不見有法若常若無常，若樂若苦，若我若無我，若淨若不淨，若寂靜若不寂靜，若遠離若不遠離，是菩薩雖行般若等，而不見有所行，亦不見有法能見所行，以無所得而為方便，修行如是般若，一切魔大愁惱。次答善現，菩薩能正修行般若，便能具足修滿六波羅密。

相引攝品第六十。善現白佛：云何安住布施，引攝淨戒等五；乃至安住般若，引攝布施等五，佛廣答之。

多問不二品第六十一。善現白佛：如是菩薩，發心幾時，乃至植幾善根。佛言：發心甚久，善根無不圓滿，如是般若，如日月輪，照餘五度。如有七寶，乃名輪王，如強夫守護美女，如軍將善備鎧杖，如小王朝侍輪王，如水隨恒河入海，如右手能作眾事，如大海同一鹹味，如聖王輪，最居先導而無分別，何以故？波羅密多，及一切法，自性皆鈍，無所能為，虛妄不實空無所有不自在相。譬如陽燄、光影、水月、鏡中像等。其中都無分別作用，真實自體。善現白佛：若一切法自性皆空，云何菩薩勤修六度，當得菩提？佛言：菩薩恒作是念，有情心皆顛倒，沒生死苦，我若不修善巧方便，不能解脫彼苦。作是念已，捨內外物，捨已，復作思惟，我於此物，都無所捨，此內外物，自性皆空，非關於我，不可捨故。又復為諸有情，終不犯戒，不起瞋恨，常無懈怠，不

起亂心，修學勝慧，由此觀察修行六度，速得圓滿，疾證菩提。善現白佛：若六度無差別相，皆是般若所攝受故，皆由般若修成滿故，應合成一波羅密多，云何可說般若於布施等，為最，為勝，及無上等？佛言：如諸有情，種種相別，若近妙高山王，咸同一色。善現復問：波羅密多及一切法，若隨實義，皆無此彼勝劣差別，何緣故說般若最勝。佛言：但依世俗言說作用，說有此彼勝劣差別，施設六度，度脫有情世俗作用生老病死，然諸有情生老病死，皆非實有，但假施設，所以者何？有情無故，當知諸法亦無所有，甚深般若，了達一切都無所有，能拔有情世俗作用生老病死，由此故說般若最勝。善現白佛：般若於諸善法，有取捨不？佛言：無取無捨，以一切法，皆不可取不可捨故，謂於色等無取無捨。善現復問：般若云何於色等無取無捨。佛言：般若不思惟色等，如是於色等無取無捨。善現復問：般若云何不思惟色等。佛言：般若於色等，不思惟一切相，亦不思惟一切所緣，如是不思惟色等。善現復問：若菩薩不思惟色等，云何增長所種善根，云何圓滿波羅密多，云何能得一切智智。佛言：若時菩薩不思惟色等，是時便能增長所種善根，便能圓滿波羅密多，便能證得一切智智。所以者何？要不思惟色等，乃能具足修菩薩行，證得無上菩提。善現復問：「何緣要不思惟色等，乃能具足修菩薩行，證得菩提？」佛言：「若思惟色等，則染著欲界色無色界，不能具足修菩薩行，證得菩提。若不思惟色等，則不染著三界，則能具足修行，證得菩提。」善現復問：「菩薩勤學般若，當於何住？」佛言：「不應住色，

乃至不應住諸佛無上菩提。」又問：「何緣不應住色等？」佛言：「於一切法無執著故，不應住色等，是菩薩不見有法可於其中而起執著，及安住故。如是以無執著及無安住而為方便，行深般若波羅密多。復次，若作是念，能如是無所執著安住行深般若，是行般若，能如是無所執著安住修深般若，是修般若，我應如是行，如是修，由如是念，取相執著，遠離般若，亦遠離靜慮等，乃至遠離無上菩提，何以故？甚深般若，於一切法無所執著，非深般若有所執著性，所以者何？甚深般若，都無自性，可於諸法有所執著，是故菩薩修行般若，於一切法及深般若，皆無執著。復次，若起是想，此是般若，我行般若，則是遍行諸法實相。菩薩由起此想，便退般若，亦退靜慮等，何以故？般若是一切種白法根本，若退般若則為退失一切白法。復次，若作是念，般若遍能攝受六度二十空等，則退失般若，亦不能攝受六度二十空等，何以故？非離般若，能遍攝受殊勝善法，及證菩提。復次，若作是念，安住般若，便於菩提定得受記，則為退失般若，不得受記。復次，若作是念，安住般若，則遍引發布施等，亦遍安住內空等，則退失般若，不能引發布施等，不能安住內空等。復次，若作是念，佛知諸法無攝受相，自證菩提，得菩提已，為諸有情宣示諸法實相，則為退失般若。何以故？如來於法，無知無覺，無說無示，以諸法實相，不可知覺，不可施設，云何得有知覺說示一切法者，若言實有知覺說示一切法者，無有是處。」善現白佛：「云何遠離種種過失？」佛言：「若作是念，諸法無所有，不可取，無有能現等覺者，

亦無有能宣說開示，若如是行，是行般若，離諸過失，若著無所有不可取法，則離般若。何以故？甚深般若，於一切法無所執著，無所攝受。」善現白佛：「般若於般若，為遠離為不遠離，乃至三智於三智，為遠離為不遠離，若般若於般若等，設遠離設不遠離，云何能無執著引發般若等？（內空等，則云安住。）」佛言：「非遠離非不遠離，是故能無執著，引發安住。何以故？非即自性，非離自性，而能安住引發自性。復次，菩薩行深般若時，不執著色等，謂此是色等，此色等屬彼，於如是一切法無執著故，便能引發般若等，安住內空等，若於諸法中有所執著，謂此是法，此法屬彼，則不能隨意引發安住殊勝功德。復次，菩薩行深般若時，不觀色等若常若無常，乃至若遠離若不遠離，便能引發安住殊勝功德。復次，若行深般若，則為行靜慮，乃至行一切相智。復次，甚深般若，隨所行處，餘善皆從，隨所至處，餘善皆至，如四軍隨輪王。又般若如善御者，御餘善法，行於正道，至一切智智。」善現白佛：「云何為道，云何非道？」佛言：「諸異生道，聲聞道，獨覺道，非菩薩道，自利利他道，一切智智道。不住生死及涅槃道是菩薩道，甚深般若，能為大事，示現道非道相，令菩薩知，速證一切智智。復次，能為大事，度諸有情，皆獲利益安樂，雖作無邊利樂他事，而於此事無所取著，雖能示現色等所作事，而無取著，引導菩薩，令趣菩提，定不退轉，而於諸法，無起無滅，以法住性為定量故。」善現白佛：「若深般若，於一切法無起無滅，云何菩薩應修六度？」佛言：「菩薩應緣一切智智，為諸有情而

修施等，持此善根，與諸有情平等共有，迴向菩提，於迴向時，遠離三心，謂誰迴向，用何迴向，迴向何處，是菩薩持此善根，如是迴向菩提，則修六度四等，速得圓滿，疾得一切智智。」善現白佛：「云何能與六度常共相應，不相捨離？」佛言：「如實觀色等非相應非不相應，是能與六度常共相應，不相捨離。復次，恒作是念，我不應住色等，以色等非能住非所住故，是能與六度相應不離。」善現白佛：「菩薩應於般若，常勤學耶？」佛言：「如是！般若如大海，是諸善法生長方便所趣向門，三乘皆當勤學，菩薩於般若勤修學時，應勤修學布施等，應勤安住內空等，如善射人，甲冑堅固，執好弓箭，不懼怨敵，菩薩亦如是。攝受般若及靜慮等諸功德時，皆以般若而為方便，一切魔外皆不能伏，便為三世諸佛護念，以能行布施，乃至能行一切相智故。」善現復問：「云何行布施等，便為諸佛護念？」佛言：「行施等時，觀施等不可得故，為佛護念。復次，三世諸佛如色等不可得故，護念是菩薩。復次，三世諸佛不以色等故，護念是菩薩。」善現白佛：「菩薩雖多處學，而無所學？佛言：如是！實無有法，可令菩薩於中學故。」善現復言：「佛為菩薩，或略或廣宣說六度相應之法，若欲證菩提，皆應聽受讀誦通利，如理思惟，審正觀察，心心所法，於所緣相，皆不復轉？」佛言：「如是！」又問：「云何於一切法，如實了知略廣之相。」佛言：「若如實了知色等真如相，是於一切法知略廣相。」又問：「云何色等真如相，菩薩如實了知而於中學，於一切法知略廣相？」佛言：「色等真如無生無滅，亦無住

異而可施設，菩薩如實了知當於中學，於一切法，如實了知略廣之相，乃至無上菩提。」一一問答亦爾。復次，如實了知色等實際相，是於一切法，如實了知略廣之相，善現白佛：

「云何色實際相？」佛言：「無色際是名色實際相，乃至無上菩提。」一一問答亦爾。復次，如實了知色等法界相，是於一切法如實了知略廣之相。善現白佛：「云何色法界相？」

佛言：「色界虛空界，是名色法界，此色法界無斷無別而可施設，是名色法界相，乃至無上菩提。」一一問答亦爾。善現又問：「復云何應知一切法略廣相？」佛言：「如實了知一切法不合不散，當知一切法略廣相，謂色等皆不合不散，何以故？如是諸法，皆無自性，則無所有，則不可說有合有散，於一切法如是了知，則能了知略廣之相。」善現白佛：

「如是名為略攝六度，若於中學，能多所作，初修業，乃至十住地，皆應於中學。學此略攝波羅密多，於一切法知廣略相？」佛言：「如是！如是法門，利根能入，中根亦能入，定根能入，不定根亦能入，若專於中學，無不能入，非懈怠等之所能入，若如所說而學，能隨證得六度二十空等，福聚甚多，善知所緣門，善知行相門，善知字門，善知非字門，善知言，不言，一增語，二增語，乃至善知界，善知非界。又善知色等作意，又善知色等色等相空，又善知止息道，不止息道，生滅住異，乃至善知安立三乘方便。」善現白佛：

「菩薩云何當行般若，當引般若，當修般若？」佛言：「觀色等乃至老死寂靜故，可破故，不自在故，體虛妄故，不堅實故，應行般若。又如引虛空，應引般若，如修虛空，應修

般若。」又問：「為經幾時當行、當引、當修？」佛言：「從初發心，乃至坐菩提座，應行、應引、應修。」又問：「住何等心，無間當行、引、修？」佛言：「從初發心，乃至菩提，不容發起諸餘作意，唯常安住一切智智相應作意，應行、引、修般若，如是行、引、修般若，乃至能令心心所法，於境不轉。」又問：「菩薩行、引、修般若，當得一切智智不？不行、不引、不修般若，當得一切智智不？亦行亦不行般若等，當得一切智智不？非行非不行般若等，當得一切智智不？」佛一一答言：「不也！」又問：「若爾，菩薩云何當得一切智智？」佛言：「如真如！云何真如，如實際！云何實際，如法界！云何法界，如我界！乃至補特伽羅界，云何如我界等。」佛言：「若我若有情等，為可得不？」善現言：「不也！」佛言：「若我等不可得，云何可施設我界等，若菩薩不施設般若，亦不施設一切智智，及一切法，定得一切智智。」善現又問：「為但般若不可施設，為靜慮等亦不可施設耶？」佛言：「一切法皆不可施設。」又問：「云何可施設是地獄，是傍生，乃至是諸佛，是一切法耶？」佛言：「有情施設，及法施設，實可得不。」善現言：「不也！」佛言：「菩薩行般若時，應學一切法皆不可施設。」善現又問：「豈不應於色等學？」佛言：「應於色等學，不增不減。」又問：「云何應於色等學，不增不減？」佛言：「應於色等不生不滅故學。」又問：「云何應於色等不生不滅故學？」佛言：「應於色等不起作諸行若有若無故學。」又問：「云何應於色等不起作諸行若有若無故學？」佛言：「應觀諸法

自相皆空故學。如是應於色等不起作諸行若有若無故學。」又問：「云何應觀諸法自相皆空故學？」佛言：「應觀色等色等相空故學。」又問：「若色等色等相空，云何菩薩當行般若？」佛言：「由此般若不可得，菩薩不可得，行亦不可得，若能行者，若由此行，若所行處，皆不可得，是故都無所行，是行般若，以於其中一切戲論不可得故。」又問：「初修業菩薩，云何當行？」佛言：「從初發心，應於一切法常學無所得，修施等時，以無所得而為方便，應修施等，住內空等時，以無所得而為方便，應住內空等。」又問：「云何名有所得？云何名無所得？」佛言：「諸有二者，名有所得，諸無二者，名無所得，諸眼諸色為二，乃至諸菩提諸佛為二，如是一切有戲論者，皆名有二。非眼非色為無二，乃至非菩提非諸佛為無二，如是一切離戲論者，皆名無二。」又答善現：非由有所得故無所得，亦非由無所得故無所得，然有所得無所得平等性，是名無所得，菩薩於有所得無所得平等性中，應勤修學，如是學時，名學般若無所得義，離諸過失。善現白佛：「若不著有所得，不著無所得，云何從一地至一地，漸次圓滿？」佛言：「非住有所得中，能從一地至一地，亦非住無所得中，能從一地至一地，何以故？般若無所得故，菩提無所得故，行者、行處、行時、無所得故，此無所得法，亦無所得故，應當如是修行般若。」又問：「若般若等俱不可得，云何菩薩修行般若時，於一切法常樂決擇，謂此是色等？」佛言：「雖於諸法常樂決擇，而不得色等。」又問：「若不得色等，云何能圓滿六度，入正性離生位，嚴淨佛土，

成熟有情，得一切智智，轉法輪，作佛事，解脫有情生死眾苦，令證涅槃？」佛言：「菩薩不為色等故修行般若」，又問：「為何事故修行般若？」佛言：「無所為故，以一切法無所為，無所作，應以無所為無所作而為方便，修行般若。」又問：「若一切法皆無所為無所作，不應安立三乘差別？」佛言：「非無所為無所作法安立可得，要有所為有所作法安立可得。所以者何？愚夫異生，執著色等，由執著故，念色得色，乃至念菩提得菩提，作如是念，色等實可得，我當決定證得菩提，脫諸有情生死眾苦，令獲究竟常樂涅槃。是諸愚夫無聞異生，顛倒因緣，作如是念，則為謗佛。何以故？佛以五眼求色等尚不可得，若有決定當得菩提，及脫有情生死，令獲涅槃，無有是處。」又問：「若諸如來，皆以五眼求色等不可得故，諸有情類亦不可得，則定無有證得菩提，及脫有情生死，令獲涅槃。云何世尊證得菩提，安立有情，三聚差別？」佛言：「我以五眼如實觀察，決定無我能證菩提，安立有情，三聚差別，然諸有情，愚癡顛倒，於非實法，起實法想，於非實有情，起實有情想，我為遣除彼虛妄執，依世俗說，不依勝義。」善現復問：「為住勝義證得菩提耶？為住顛倒證得菩提耶？將無世尊不證菩提耶？佛皆言：不也！我雖證得菩提，然不住有為界，亦不住無為界，如諸如來所變化者，雖不住有為無為界，然有去來坐立等事，亦行布施等，亦住內空等，如來亦爾，知一切法皆如變化，說一切法皆如變化，雖有所作，而無真實，雖度有情，而無所度，如所化者，度化有情，如是菩薩修行般若，應如佛所化者，雖

有所為而無執著。」次引過去善寂慧佛，留化半劫，作諸佛事，應信諸法皆如變化。次明佛身由法性故，作淨福田，化佛亦爾；由法性故，作淨福田，供佛供化，福皆無盡，慈敬憶念，散華稱名，善根亦皆無盡，菩薩應以諸法法性而為定量，修行般若善巧方便，入諸法法性已，而於諸法不壞法性，謂不分別此是般若，此是般若法性等。善現白佛：「云何如來自壞諸法法性，謂佛常說此是色等，乃至此是有為法，此是無為法？」佛言：「我不自壞諸法法性，但以名相方便，假說諸法法性，令諸有情得悟諸法法性無差別理。」又問：「云何佛於無名無相法，以名相說，令他悟入耶？」佛言：「我隨世俗假立名相，方便宣說諸法法性，而無執著，如諸愚夫，聞說苦等，執著名相，不知假說，佛及弟子，如實知隨世俗說，無有真實諸法名相，菩薩住一切法但假名相，應行般若，而於其中不應住著。」善現又問：「若一切法但有名相，菩薩為何事故，發菩提心，勤苦修行？」佛言：「以一切法但有名相，但假施設，名相性空，諸有情類顛倒執著，生死不脫，是故菩薩發心行行，證得一切相智，以三乘法，度脫令出生死，入涅槃界，而諸名相無生無滅，亦無住異施設可得。」又問：「三智有何差別？」佛言：「一切智，共二乘。道相智，共菩薩。一切相智，是如來不共妙智。一切智者，謂蘊處界等，二乘亦能了知，而不能知一切道相及一切法一切種相，菩薩應學遍知一切道相，雖令此道作所應作，而不令其證於實際，知一切法皆同一相，謂寂滅相，故名一切相智。復次，諸行狀相能表諸法，如來如實能遍覺知，故

名一切相智。」又問：「道與涅槃，俱無自性，佛何故說此是預流，乃至此是如來？」佛言：「如是一切，無為所顯。」又問：「無為法中，實有預流乃至如來差別義不？」佛言：「我依世俗言說顯示，不依勝義。非勝義中有語言路，或分別慧，或復二種，然彼彼邊斷，立彼彼後際。」又問：「既一切法自相皆空，前際尚無，況有後際？」佛言：「如是！然諸有情，不解諸法自相皆空，為饒益彼，方便為說此是前際，此是後際，然一切法自相空中，前際後際俱不可得，菩薩達一切法自相空已，修行般若無所執著，次達般若波羅密多名義。次明行般若甚深義趣，應作是念，我不應行貪等義非義，我不應行色等義非義，所以者何？如來得菩提時，不見有法，能與少法為義非義，如來出世，若不出世，諸法法性，法住，法定，法爾常住，無法於法為義非義，如是菩薩應離義非義，常行般若甚深義趣。」

大般若經之餘四

實說品第六十二。佛答善現：「譬如良田種樹，是人雖復不見此樹根莖枝葉華果受者。而種樹已，溉灌守護，漸得生長，眾人受用，愈疾獲安。菩薩亦復如是，雖不見有有情佛果，而為有情求趣菩提，修六度滿，證得菩提，令諸有情受用佛樹，葉饒益者，脫惡趣苦，華饒益者，生人天中，果饒益者，住三乘果。是諸有情得成佛已，復用佛樹枝葉華果饒益有情。雖作如是大饒益事，而都不見真實有情得涅槃者，唯見妄想眾苦寂滅。如是菩薩修行般若，不得有情，及彼施

設，然為除彼，我執顛倒，求趣菩提，甚為難事。」善現白佛：「當知菩薩，即是如來？」佛言：「如是！若無菩薩，則無三世諸佛，亦無三乘，亦無有能永斷三界。若由此真如施設如來，即由此真如施設獨覺，乃至施設色等及一切法，如是一切法真如，一切有情真如，一切如來真如，一切菩薩真如，實皆無異，故名真如。菩薩於此真如修學圓滿，證得菩提，故名如來。如是菩薩應學真如甚深般若，若學真如甚深般若，則能學一切法真如，則能圓滿一切法真如，則於一切法真如得自在住，則能善知有情根性勝劣，則能具知有情勝解差別，則知有情自業受果，則能具足願智，則能淨修三世妙智，則能無倒行菩薩行，則能如實成熟有情，則能如實嚴淨佛土，則能證得一切智智，則能轉妙法輪，則能安立有情於三乘道，則令有情入涅槃界。菩薩見是自利利他一切功德，應發無上覺心，勇猛精修般若，堅固無退。」次較福勝，次問初發心菩薩，何所思惟？佛言：「恒正思惟一切相智，無性為性，無性為所緣，正念為增上，寂靜為行相，無相為相。」又問：為色等亦無性為性？佛印述之。又問：「何緣一切相智無性為性。色等亦無性為性？」佛言：「一切相智自性無故。若法自性無，是法無性為性，色等亦爾。」又問：「何緣一切相智自性無？」佛言：「無和合自性故。若法無和合自性，是法則以無性為性。」色等一一問答亦爾。復次，一切法皆以空無相無願為自性，皆以真如法界等為自性。善現白佛：「若一切法皆以無性為自性者，初發心菩薩，成就何等善巧方便，能行布施等，能住內空等，成熟有情，嚴淨

佛土？」佛言：「謂雖修學知一切法皆以無性為其自性，而常精勤成熟有情，嚴淨佛土，雖常精勤成熟有情，嚴淨佛土，而勤修學知諸有情及諸佛土。皆以無性為其自性。是菩薩雖行布施等。住內空等，學菩提道而知菩提道，無性為自性，如是修行布施等，安住內空等，學菩提道，乃至未得如來十力等，皆名學菩提道未得圓滿。若於此道已得圓滿，則於一切波羅蜜多亦已圓滿。由一剎那相應妙慧，證得如來一切相智。以無障礙清淨佛眼，遍觀十方三界諸法，尚不得無，況當得有，如是菩薩最勝善巧方便，謂行般若，觀一切法尚不得無，況當得有。常作是念，諸法皆以無性為性，如是無性，本性自爾，非佛等所作，以一切法皆無作者，離作者故。」善現白佛：「一切法皆無知為性，云何菩薩修行般若，顯示諸法若有若無。」佛言：「隨世俗故顯示，非隨勝義。」又問：「世俗勝義為有異不？」佛言：「不也！世俗真如，即是勝義。顛倒妄執，於此真如不知不見，哀愍彼故，隨世俗相，顯示諸法若有若無。復次，有情於蘊等法起實有想，菩薩哀愍彼故，分別諸法若有若無，令知皆非實有。」

巧便行品第六十三。善現白佛：「當於何處，行菩薩行？」佛言：「當於色等空行菩薩行。如佛菩提，於諸法中，不作二相。」次答佛陀名義，菩提名義。次問行布施等時，住內空等時，於何等法為益為損，為增為減，為生為滅，為染為淨。佛言：「菩薩為菩提故，行布施等時，住內空等時，於一切法無益無損，乃至無染無淨。」又問：「若為菩提，行深般若，於一切法都無所緣而為方便，不為益，不為損，乃

至不為染不為淨故現在前者，云何攝受六度二十空等？」佛言：「不以二故，攝受施等，乃至不以二故，證得菩提。」又問：「若不以二故，攝受施等，云何從初發心，乃至最後心起，於一切時，善法增長？」佛言：「若以二故行，則諸善法不得增長，行不二故，善根堅固，不可制伏。」次明若不敬供諸佛，不能圓滿善根。不得善友攝受者，不能證得一切智智。又雖敬供佛等，遠離方便善巧力故，猶不能證一切智智。因即廣明方便善巧修行六度之相，及修一切善法之相。

遍學道品第六十四。佛告善現：「菩薩能於色等無性自性無動。」善現問言：「有性法能現證無性不？無性法能現證有性不？有性法能現證有性不？無性法能現證無性不？」佛皆答言：「不也！」又問：「將無世尊不得現觀？」佛言：「有得現觀，然離四句，非有非無，絕諸戲論，乃名現觀，得亦如是。」又問：「何為戲論？」佛言：「觀色等若常無常，乃至若是所遍知，若非所遍知，是為戲論。復次，若作是念，苦應遍知，集應永斷，滅應作證，道應修習，應修四靜慮等。應超預流果等，應行布施等，應住內空等，應趨入正性離生，應圓滿十地正行，應成熟有情，應嚴淨佛土，應起佛十力等，應斷煩惱習氣，應證無上菩提，是為戲論。復次，菩薩行深般若時，應觀色等若常若無常等，不可戲論故，不應戲論。復次，觀苦聖諦，若應遍知，若不應遍知，不可戲論故，不應戲論。以一切法有性不能戲論有性，無性不能戲論無性，有性不能戲論無性，無性不能戲論有性，離有無

性，法不可得。若能戲論，若所戲論，若戲論處，都無所有。是故色無戲論，乃至佛菩提無戲論。菩薩應行無戲論甚深般若。」善現白佛：「云何觀一切法皆無戲論。」佛言：「觀色等無自性，若法無自性，則不應戲論，是故色等無戲論。」又問：「菩薩用何等道，得入正性離生？」佛言：「非用聲聞道，非用獨覺道，非用佛道，然於一切道先遍學已，用菩薩道而入正性離生。謂菩薩從初發心，勇猛勤修六度，以勝智見，超過靜觀，至獨覺等八地，用道相智而入正性離生。復用一切相智，永斷習氣，入如來地，乃成一切智智。是菩薩所學第八，乃至獨覺若智若斷，皆是菩薩摩訶薩忍。」又問：「云何當起一切淨道相智？」佛言：「若諸行狀相，能顯發起淨道相智，菩薩遍現等覺，如實為他宣示施設，令諸有情得無倒解，趣向利樂。菩薩應於音聲語言，皆得善巧，遍為有情說法，令所聞皆如谷響，雖有解了，而無執著，應如實知有情隨眠意樂種種差別。應如實知六道因果，隨其所應，遮障彼道，及彼因果，應如實知三十七品，乃至三智，三乘道及因果，以如是道，安立有情。」善現白佛：「若一切種菩提分法及諸菩提，皆非相應，非不相應，無合、無散、無色、無見、無對、一相所謂無相。云何如是菩提分法，能取菩提。譬如虛空，於一切法無取無捨，自相空故，諸法亦爾。自相皆空，非於餘法有取有捨？」佛言：「如是！如是！然諸有情於一切法自相空義，不能解了，哀愍彼故，方便宣說菩提分法能取菩提。復次，若色等一切法，於聖法毘奈耶中，皆非相應非不相應，乃至一相無相。佛為饒益有情，令

得正解，入法實相，以世俗說，非以勝義，菩薩於二乘法，學智見已，如實通達，不應攝受。於一切智智相應諸法，學智見已，如實通達一切種相，應可攝受。」善現又問：「若菩薩不於如是諸法相學，亦應不於諸行相學，既不能學，云何能超二地？乃至以三乘法安立有情，令脫眾苦？」佛言：「若一切法實有相者，菩薩應於中學，以一切法實非有相，無色、無見、無對、一相，所謂無相。是故不於有相法學，亦不於無相法學。」又問：「若爾！云何菩薩能修般若，超二乘地，乃至安立有情？」佛言：「如汝所說，一切法非有相，非無相，非一相，非異相。若菩薩知一切法若有相，若無相，若一相，若異相，咸同一相，所謂無相。修此無相，是修般若。」又問：「云何修此無相，是修般若？」佛言：「若修遣色等，亦遣此修，是修般若。」又問：「云何修遣色等，亦遣此修？」佛言：「若念有色等，有遣此修，非修般若，何以故？非有想者能修般若。是故修遣色等，亦遣此修，是修般若。復次，住有想者，若修布施等，若住內空等，必當執有我及我所，便著二邊，不解脫生死。無道，無涅槃。云何如實能修布施等，能住內空等。」又問：「何等是有，何等是非有？」佛言：「二是有，不二是非有，色想等為二，色想等空為不二，乃至一切想皆為二，乃至一切二皆是有，乃至一切有皆有生死，不能解脫。諸想空者，皆為無二，皆是是非有，皆無生死，則能解脫。由此一切有二想者，定無六度，無道無果，亦無現觀，下至順忍，彼尚非有，況有色等遍知，況得三乘聖果。」

三漸次品第六十五。善現白佛：「住有想者，若無道果，住無想者，豈有道果？」佛言：「如是！」又問：「菩薩行深般若時，為有有想有無想不？為有色等想不？為有色等想，有色等斷想不？」佛言：「於一切法，皆無有想，亦無無想，當知即是順忍，即是修道，即是得果。當知無性即菩薩道，無性即菩薩現觀。」又問：「若一切法皆以無性為自性者，云何如來現等覺已，於一切法及諸境界，皆得自在？」佛言：「我本修學菩薩道時，無倒修行六度，入四靜慮，於諸靜慮，及靜慮支，雖善取相，而無所執，都無味著，都無所得。無所分別，具足安住，善淳熟已，發起五通，亦無所執，乃至無所分別，以一剎那相應妙慧，證得無上菩提，謂現等覺四諦，都無所有，成就十力等無邊功德，安立三聚有情，令獲利樂。」又問：「云何如來能起無性為自性四靜慮，能發無性為自性五神通，能證無性為自性菩提，能立無性為自性有情，作三聚已，令獲利樂？」佛言：「若諸欲惡不善法等，有少自性，或復他性為自性者，我不應通達彼無性為自性已，能入靜慮。以彼無自他性，但以無性為自性故，我通達已，能入靜慮，廣說五通，乃至有情，亦復如是。」又問：「云何於無性為自性法中，有漸次業，漸次學，漸次行，由此證得菩提？」佛言：「菩薩聞一切有情一切行，一切法，皆以無性為自性，思惟勝解，發趣菩提，為度有情，作漸次業，修漸次學，行漸次行。如諸過去菩薩，次第修行六度，六念，二十空等，如是學一切法，皆以無性為其自性，於中尚無少念可得，況有念色等。」又問：「則應無色等，乃至一切法，

皆應是無？」佛言：「於一切法皆以無性為自性中，有性無性為可得不？」答言：「不也！」佛言：「若有性無性俱不可得，云何可為是問，則應無色等。」善現白佛：「我於是法，無惑無疑。然當來世，有苾芻等求三乘者，彼作是說，佛說一切法，皆以無性為其自性。誰染誰淨，誰縛誰解，彼於染淨縛解不了知故，破戒、破見、破威儀、破淨命，當墮三塗，受諸劇苦，輪迴生死，難得解脫。我觀未來有是可怖畏事，故問如來如是深義？」佛言：「善哉！如汝所說，有性無性俱不可得，不應於此執有無性。」

無相無得品第六十六。善現白佛：「若一切法，皆以無性為自性者，菩薩見何等義，為利有情，求趣菩提？」佛言：

「以一切法皆以無性為自性故，菩薩為利有情，求趣菩提。何以故？有情具斷常見，住有所得，難可調伏。愚癡顛倒，難可解脫。由有所得想，無得，無現觀，亦無菩提。若無所得，即是得，即是現觀，即是菩提，以不壞法界故。若有於是無所得中，欲有所得，欲得現觀，欲得菩提，當知彼為欲壞法界。」又問：「云何得有極喜地等？」佛言：「以一切法無所得故，得有極喜地等。」又問：「六度有何差別？」佛言：「無所得者，皆無差別，為欲令彼有所得者離染著故，方便宣說有差別相。」又問：「何故無所得者，皆無差別？」佛言：「不得布施，不得施者，不得受者，不得所施，而行布施，乃至不得一切佛法而得無上菩提，菩薩行是無所得般若，魔及眷屬所不能壞。」又問：「云何一心具攝一切佛法？」佛言：「所行布施等，所住內空等，不離般若，皆為般若之

所攝受，如是一剎那心，則能具攝一切諸法。」又問：「云何諸有所作，不離般若，般若所攝受故，一剎那心則能具攝施等？」佛言：「菩薩所行布施等，所住內空等，皆為般若所攝受故，遠離二想。」又問：「云何雖行施等，而無二想？」佛言：「為欲圓滿施度故，即於施度中攝受一切佛法而行布施，由是因緣而無二想。廣說乃至修八十好，亦如是。復次，行施等時，住無漏心而行施等，故無二想。」又問：「云何住無漏心而行施等？」佛言：「以離相心，修行施等。」又問：「於一切無相無覺無得無影無作法中，云何能圓滿施等？」佛言：「以離相無漏之心而行施等。」——廣明行相。

無雜法義品第六十七。善現白佛：「云何於一切無雜無相自相空法中，能圓滿修六度。云何於一切無漏無差別法中，施設如是諸法差別，及可了知？云何於般若中，攝受一切世出世法？云何於一切異相法中，施設一相，所謂無相？及於一相無相法中，施設種種差別法相？」佛言：「安住如夢如響乃至如變化事五取蘊中，修行六度，如實了知如夢等，五取蘊皆無相。所以者何？諸夢響等，皆無自性，無性則無相，無相則一相。由此因緣，布施無相，施者無相，受者無相，施物無相。若如是知而行布施，則能圓滿施度，則不遠離六度，則能圓滿一切佛法。廣說乃至般若亦爾。」

諸功德相品第六十八。善現白佛：「云何如夢響等，而可安立是善是非善，乃至是菩提，是能證耶？」佛言：「愚夫異生，得夢，得見夢者，乃至得變化事，得見變化事者，得已，顛倒執著，造身口意業，福、非福、不動行、往來生

死，流轉無窮。菩薩行深般若，觀察畢竟無際二空，安住畢竟無際二空，為彼有情宣正法言，色等是空，無我我所。色等如夢等，都無自性，當知此中無色等，無夢等，亦無見夢者等，一切法皆無實事，皆以無性而為自性。汝等虛妄分別力故，無色中見有色，乃至無無為法中見有無為法。當知蘊處界等一切法性，皆從眾緣和合建立顛倒所起，諸業異熟之所攝受。汝等何為於是虛妄無實事法，起實事想。是時菩薩修行般若，方便善巧，拔濟有情，令修施等一切佛法。若諸有情，耽著有為施等及果，以諸方便安慰拔濟，令住三乘。如是菩薩觀察安住畢竟無際二空，雖知諸法如夢響等，而能安立是善是非善等，皆無雜亂，甚奇希有。次更分別菩薩甚奇希有之法，謂住異熟生布施等法，及四攝等。」善現白佛：

「若一切法，一切有情，自性畢竟皆不可得，云何菩薩修行布施等，安住內空等，乃至住異熟生六神通已，為諸有情說法。世尊！不可得中，無有情，無有情施設，無色等，無色等施設，一切有情法及施設，既不可得，云何菩薩為諸有情說法，何以故？菩薩行深般若時，尚不得菩提，況有菩提分法可得，尚不得菩薩，況有菩薩法可得？」佛言：「如是！一切有情，有情施設，一切法，法施設，皆不可得，無所有故。當知內空，乃至無性自性空，真如空，乃至不思議界空，苦聖諦空，集滅道聖諦空，色空，乃至八十隨好空，見一切法皆悉空已。為諸有情說法，令離顛倒，而於有情及法，都無所得，於諸空相，不增不減，無取無捨，由是雖說諸法，而無所說，於一切法，得無障智，不壞諸法，無二分別，如

化如來，教所化眾。雖不分別破壞法相，而能如實安立有情，住所應住，雖於有情及法，都無所得，而令有情解脫妄想顛倒執著，所以者何？色等本性無縛無脫，則非色等，畢竟淨故。復次，以無所住為方便故，住色空等，色等無所住，色空等無所住，色等無自性不可得，色空等無自性不可得，非無自性不可得法有所住故，非無性法住無性法，非有性法住有性法，非無性法住有性法，非有性法住無性法，非自性法住自性法，非他性法住他性法，非自性法住他性法，非他性法住自性法。何以故？是一切法皆不可得，不可得法，當何所住，菩薩以是諸空修遣諸法，亦能如實說示有情。」善現白佛：「若真法界真如實際無轉越者，色等與法界真如實際為有異不？」佛言：「不異。」又問：「若不異者，云何世尊安立黑法感黑異熟，白法感白異熟，非黑非白法感非黑非白異熟？」佛言：「依世俗諦安立，不依勝義。勝義諦中，不可說有因果差別。色等無生無滅，無染無淨，以畢竟空無際空故。」又問：「若依世俗安立因果，不依勝義者，則愚夫異生皆應有三乘果？」佛言：「愚夫異生不如實知世俗諦，及勝義諦，無聖道，無修聖道，云何有聖果。唯諸聖者，如實知二諦，有聖道，有修聖道，得有聖果差別。又菩薩自於諸法無所執著，亦能教他於法無所執著，無執著故，於一切處皆得無礙，如佛所變化者，雖行施等，而於彼果不受不著，唯為有情般涅槃故。」

諸法平等品第六十九。善現白佛：「云何於一切法，善達實相？」佛言：「如佛所變化者，不行於貪等，乃至不行

於道果。於一切法都無所行，是為善達諸法實相，謂於法性都無分別。」又問：「一切色等皆如化不？」佛言：「如是，一切法皆如化。」又問：「諸所變化，皆無實色等，云何菩薩於諸有情，有勝士用？」佛言：「菩薩頗見有情可脫三界不？」答言：「不也！」佛言：「菩薩於一切法，知見通達，皆如幻化。」又問：「為何事故修行施等？」佛言：「若諸有情，能知皆如幻化，則菩薩不應無數劫為有情行道，以有情自不能知，皆如幻化，是故菩薩為諸有情行道。復次，若菩薩不如實知皆如幻化，則不應無數劫修菩薩行，嚴淨佛土，成熟有情。以如實知皆如幻化，故無數劫修菩薩行。」又問：「若一切法如夢幻等，所化有情，住在何處，拔濟令出？」佛言：「住在名相虛妄分別，拔濟令出，名皆是客，皆是假立，皆屬施設，謂此名色等，愚夫妄執，菩薩教令遠離。說離名法相有二種：一色相。二無色相。愚夫執著，取相分別，生諸煩惱，菩薩教令遠離二相，雖教安住無相界中，而不令其墮二邊執。謂此是相，此是無相。」又問：「若一切法但有名相，皆是假立，分別所起，非實有性，云何於諸善法能自增進，亦能令他增進？」佛言：「若諸法中少有實事，非但假立有名相者，則應於善法不自增進，不令他進。以諸法中無少實事，是故以無相為方便，能圓滿般若等諸善法，亦令他滿。復次，若諸法中，有毛端量實法相者，則菩薩於一切法不應覺知無相無念亦無作意無漏性已，證得菩提，安立有情於無漏法。何以故？諸無漏法，皆無相無念無作意故，安立有情於無漏法，乃名真實饒益他事。復次，菩薩學三脫

門，則能學五蘊等無量無邊佛法。」次廣答學五蘊等。又問：

「若行般若時，如實了知五蘊等法展轉差別，豈不以色等壞法界耶？法界無二，無差別故？」佛言：「若離法界，餘法可得，可言彼法能壞法界。然離法界無法可得，故無餘法能壞法界。菩薩應學法界無二無別不可壞相。」又問：「欲學法界，當於何學？」佛言：「當於一切法學，以一切法，皆入法界故，不由佛說。若學一切法，即學法界。」又問：「若一切法，皆入法界，無二無別，云何菩薩當學般若，亦學靜慮等。非法界中有如是等種種分別，將無由此分別，行於顛倒，無戲論中，起諸戲論。世尊！法界非色等，亦不離色等，法界即色等，色等即法界？」佛言：「如是！色等非法界，亦不離色等別有法界，色等即法界，法界即色等，菩薩知一切法即法界，以方便善巧無名相法，為諸有情寄名相說，謂此是色等，如幻師幻作種種，無有實事可得。」

大般若經之餘五

不可動品第七十，善現白佛：「若有情及有情施設畢竟不可得，菩薩為誰修行般若？」佛言：「以實際為量故，修行般若，以有情際，不異實際，以不壞實際法，安立有情於實際中。」問言：「若有情際即是實際，則為安立實際於實際，則為安立自性於自性？」佛言：「不可安立實際於實際，亦不可安立自性於自性，然般若方便善巧，能安立有情於實際中，而有情際不異實際。如有情際，與實際，無二無二分。」又問：「何等名為方便善巧？」佛為廣說。又問：「本

性空中，有情及法俱不可得，亦無非法，云何菩薩為諸有情求證菩提，常作饒益？」佛言：「以一切法皆本性空，是故菩薩住一切法本性空理，修證菩提。為饒益有情，說本性空法。復次，本性空中，我等不可得，色等不可得，雖為有情說本性空，而諸有情實不可得，哀愍彼墮顛倒法故，拔濟令住無顛倒法，謂無分別，此無所有，即本性空。菩薩安住此中，見諸有情墮顛倒想，方便善巧，令得解脫無我我想，乃至亦令解脫無菩提菩提想。當知此中無我可得，乃至亦無菩提可得。菩薩唯為諸法本性空故。求趣菩提。是本性空，前後中際，常本性空，未曾不空。即本性空，名為佛眼。」善現白佛：「菩薩甚為希有，行本性空，而於本性空，曾無失壞。謂不執色等異本性空。世尊！色等即是本性空，本性空即是色等？」佛印述之！復次，若色等異本性空，本性空異色等，色等非本性空，本性空非色等，則菩薩不應觀一切法皆本性空，證得菩提。以色等不異本性空(云云)。是故觀一切法皆本性空，證得菩提，以離本性空，無有一法是實是常，可壞可斷。本性空中，亦無一法是實是常，可壞可斷。唯諸愚夫，迷謬顛倒。起別異想，謂執色等，異本性空。不如實知色等，便執著色等，計我我所，著內外物，受後色等。菩薩住本性空，修行般若，不執受色等，亦不壞色等若空若不空。所以者何？色等不壞空，空不壞色等，謂此是色等，此是空。譬如虛空不壞虛空。如是諸法，俱無自性，不可相壞。謂此是空，此是不空。善現白佛：「本性空中，都無差別，菩薩為何所住，發無上心，無上菩提，無二行相，非二

行相，能證菩提？」佛言：「如是菩提無二，亦無分別。若行二相有分別者，必不能證。菩薩不於菩提，行於二相，亦不分別，都無所住，發無上心。於一切法，不行二相，亦不分別，都無所行，則能趣證菩提。謂不於色等行，不緣名聲執我我所。不作是念，我行於色等。復次，菩薩所有菩提，非取故行，非捨故行，如佛化身，如羅漢夢，都無行處，本性空故。」又問：「若都無行處，豈不行布施等？」佛言：

「菩薩所有菩提，雖無行處，而要行施等，乃得菩提。」又問：「若無行處，將無不住施等久修令滿？」佛言：「雖無行處，而要住施等久修令滿，乃得菩提。復次，菩薩欲得菩提，應住色等本性空，應住一切法一切有情本性空，修諸功德，令圓滿已，便證菩提。是本性空，最極寂靜，無有少法能增能減，能生能滅，能斷能常，能染能淨，能得果，能現觀。依世俗言說施設法故，說修般若。如實了知本性空已，證得菩提，非真勝義，真勝義中，無色等可得。菩薩修行般若，從初發心，雖極猛利，為諸有情行菩提行。而於此心，於諸有情，於大菩提，於佛菩薩，都無所得。」善現白佛：

「云何行菩提行，云何能得菩提？」佛言：「汝得果時，頗見有情若心若道若諸道果有可得不？」答言：「不也！」佛言：「云何言得阿羅漢果？」答言：「依世俗說，不依勝義。」佛言：「菩薩亦復如是！」

成熟有情品第七十一。善現白佛：「若菩薩修行布施等，安住內空等，若未圓滿不能證得菩提。云何修菩薩道，令得圓滿？」佛言：「菩薩方便善巧，修行布施等，不得布施等，

不得能修，不得所修，不得所為，亦不遠離如是諸法，而行布施等，則能圓滿修菩薩道，能證菩提。」舍利子問：「云何勇猛正勤，修菩薩道？」佛言：「方便善巧，不和合色等，不離散色等，以如是諸法皆無自性可合離故。」又問：「若一切法都無自性可合離者，云何引發般若於中修學，能得菩提？」佛言：「如是！要學般若，乃證菩提，非無方便善巧而可證得。菩薩行般若時，不見有法自性可得，當何所取，如實了知一切法性皆不可取。是不可取波羅密多，即是無障波羅密多，即是般若波羅密多，應於中學。」又問：「若一切法，都非實有，依何等事而可了知此是異生，此是異生法，乃至此是如來，此是如來法？」佛言：「為實有色等，如諸愚夫異生執不？」一一答言：「不也！但由顛倒愚夫異生有如是執。」佛言：「菩薩修行般若方便善巧，雖觀諸法都非實有，而依世俗發趣菩提，為有情說，令得正解。」又問：「云何方便善巧，雖觀諸法皆無自性，而依世俗發趣菩提，為有情說，令離顛倒？」佛言：「方便善巧者，謂都不見有少實法可於中住，而有罣礙，有退沒，心劣弱，生懈怠。唯有愚夫，迷謬顛倒執著色等，菩薩觀一切法本性空寂，自性空寂，修行般若。為有情說法，令得三乘，於諸有情，非有所得，唯有世俗，假說有情，菩薩安住二諦，為有情說法。雖二諦中，有情不可得，有情施設亦不可得。而方便善巧，為有情說法，有情聞已，於現法中尚不得我，何況當得所求果證。舍利子！若有情類，諸趣生死，先有後無，菩薩如來，應有過失，先無後有，理亦不然。如來出世，若不出世，法

相常住，終無改轉，尚無我等，況有色等，既無諸法，何有諸趣生死，生死既不可得，云何令得解脫，唯依世俗，假說為有，以如是法自性皆空。菩薩從過去佛如實聞已，為脫有情，顛倒執著，發趣菩提。於發趣時，不作是念，我於此法，已得當得，令彼有情，已度當度。是菩薩常於菩提不起猶豫，雖脫有情迷謬顛倒諸趣生死，而無所得，但如幻事。」善現白佛：「云何修行布施方便善巧，成熟有情？」佛廣答之。又問淨戒及餘大菩提道？佛略答之。

嚴淨佛土品第七十二。善現念言：何法名菩薩道？佛言：六度，三十七品，二十空等，總一切法，皆菩薩道，若菩薩不學一切法，終不能得一切智智。善現問言：「若一切法自性皆空，云何學一切法？」佛言：「以一切法自性皆空，是故菩薩能得菩提。若諸有情，知一切法皆自性空，則菩薩不應學一切法，證得菩提，為有情說，菩薩初修學時，應審觀察諸法自性，都不可得，唯有執著和合所作，我當審察皆畢竟空，不應執著色等，雖無執著，而於諸法常學無倦，觀察了知有情心行，但行虛妄所執，方便善巧，教授教誡，令修施等，令勿恃此而生憍逸，此中都無堅實事故。如是以無所住而為方便，雖行施等，而無所住，以如是自性，行者，行相，一切空故。」善現白佛：「若一切法皆不生者，云何菩薩起菩提道？」佛言：「諸無所作無所趣者，知一切法皆不生故。然諸有情，不了諸法，法界，法爾常住，菩薩為饒益故，起菩提道。又不用道得菩提，亦不用非道得菩提，菩提即是道，道即是菩提。菩薩若已圓滿施等妙法，以一剎那金

剛喻定相應妙慧，永斷二障羸重習氣相續，證無上覺，乃名如來。於一切法，得大自在，盡未來際，利樂有情。」又問：

「云何嚴淨佛土？」佛言：「從初發心，乃至究竟，常清淨自他三業羸重，則能嚴淨佛土，十惡是羸重，五分不清淨，六蔽，離三十七品等一切善法，貪二乘果證，起色等想皆名羸重。遠離是已，自行施等，教他亦爾，持此善根，與諸有情平等共有。迴向所求嚴淨佛土，令速圓滿，利樂有情。又以通願力，施妙七寶，妙音樂，妙香華，妙飲食塗香衣服，妙五塵境，供三寶等。又自住內空等，修四念住等，亦勸他住等，一一發願迴向，由此便能嚴淨佛土，自他成就善法，莊嚴相好。又成正覺時，所化有情，咸生彼土。土中不聞有三惡趣等聲，但聞空無相無願等聲。十方如來，皆稱讚彼名，及自說法，有情不疑。又於所化眾生，不具善根，墮惡趣者，以神通方便教化，令離惡趣，修習勝行，定得無上正等菩提。」

淨土方便品第七十三。善現白佛：「菩薩住何等聚？」佛言：「正定聚！」又問：「何乘正定聚？」佛言：「佛乘。」又問：「何時安住？」佛言：「初心，不退，最後身，皆悉安住。」又問：「為墮惡趣不？」佛言：「由菩薩初發心時修諸勝行，伏斷一切惡不善法，不墮八難。」善現白佛：「何故世尊說自本生，亦生惡趣，爾時善根，為何所在？」佛言：

「非由不淨業，受惡趣身。但為利樂有情，由故思願而受彼身，不為傍生過失所染。菩薩為得菩提，一切善法，皆應圓滿。若一切善法未能圓滿而得菩提，無有是處。受傍生身，如佛化作，如羅漢化，亦如幻作，安住般若，能作如是善巧

方便。」又問：「云何引發神通，能往十方供佛聞法，種諸善根？」佛言：「由遍觀空方便善巧，能引發殊勝神通自在，成熟有情，嚴淨佛土，證得菩提。若遠離神通，如鳥無翅不能飛翔，菩提資糧未具，不得菩提。一切善法，皆是菩提資糧。」

無性自性品第七十四。佛答善現：「如是法即菩薩法，亦即佛法，雖位有異，而法無別。」善現又問：「自相空中，云何得有種種差別？」佛言：「有情於一切法自相空理，不能盡知，造作諸業，罪業墮三塗，福業生人天，不動業生上二界，無漏業得二乘果。若知諸法自相皆空，或入菩薩地，或證佛菩提，由此因緣，諸菩薩修行布施等，安住內空等，令圓滿已，證得菩提，說名如來，利樂有情，諸有所為，常無失壞，不墮輪迴。」又問：「佛證菩提，為得諸趣生死法不？為得黑業白業黑白業非黑白業不？」佛皆言不也！又問：「云何施設此是地獄，乃至此是如來？」佛言：「以諸有情不知諸法自相空故，流轉受苦，菩薩聞一切法自相空已，求證菩提，設教拔諸有情生死。」又問：「為由四諦得涅槃，為由四諦智得涅槃？」佛言：「非由四諦四諦智得涅槃。我說四諦平等性，即是涅槃。但由般若證平等性，名得涅槃。菩薩修行般若時，無有少法不如實見。於一切法如實見時，都無所得，則如實見一切法空，能入菩薩正性離生，即住菩薩種性地中，不從頂墮，安住奢摩他地，能決擇一切法，及隨覺四聖諦，起隨順趣向臨入菩提之心，於一切法觀察實相。」

次更為廣說夢喻、像喻、響喻、陽燄喻、光影喻、幻事喻、變化喻、尋香城喻。

勝義瑜伽品第七十五。善現白佛：「諸見實者，無染無淨，不見實者，亦無染無淨，乃至無自性有自性法，亦無染無淨，何故有時佛說有清淨法耶？」佛言：「我說一切法平等性，為清淨法，依世俗說，不依勝義，勝義諦中，無分別，無戲論，一切音聲名字路絕。」又問：「若一切法如夢像等，云何菩薩依止如是非真實法，發菩提願？」佛言：「汝所說法，豈不亦如夢像等耶！」答言：「如是！云何菩薩行般若時，發誠諦言，我當圓滿一切功德，利樂有情，非夢所見物等能行布施等法，況能圓滿？」佛言：「如是！如汝所說，非實有法，尚不能行施等，況能圓滿。復次，施等非實有故，不能證得菩提，如是諸法，一切皆是思惟所造作法，皆不能得一切智智。如是諸法，於菩提道雖能引發，而於其果無資助能，由是諸法無生無起無實相故。菩薩從初發心，雖起種種身語意善，而知一切如夢像等。復次，如是諸法雖非實有，若不圓滿，決定不能成熟有情，嚴淨佛土，證得菩提。復次，菩薩隨所修行一切善法，皆如實知如夢像等。復次，菩薩於一切法不取為有，不取為無。何以故？施等不可取故，乃至無為法亦不可取故，知一切法不可取已，求趣菩提。所以者何？以一切法皆如夢等，然諸有情不知不見，為度彼故，求取菩提。復次，菩薩從初發心，為有情故，修行施等，不為己身，非為餘事。復次，菩薩見諸愚夫於非我中而住我想，乃至非使見者而住使見者想，深生憐愍，方便教他，令離顛

倒妄想執著，安置無相甘露界中。由此方便，自於諸法無所執著，亦能教他無所執著，此依世俗，不依勝義。佛證菩提所得佛法，亦依世俗故說，若依勝義，能得所得，俱不可得。若謂此人得如是法，便執有二，執有二者，不能得果，亦無現觀。執無二者，亦復如是。若無二無不二，即名得果，亦名現觀。」善現復問：「何謂法平等性？」佛言：「若於是處都無有性，亦無無性，亦不可說為平等性。如是乃名法平等性，既不可說，亦不可知。除平等性無法可得。離一切法無平等性，異生，聖者，俱不能行，非彼境故。」又問：「如來於一切法，皆得自在，云何可言法平等性，亦非所行境耶？」佛言：「如來於一切法，雖得自在，若平等性與佛有異，可言是所行境。然平等性與佛無異，云何可說佛行彼境。」又問：「平等性中，異生聖者法及有情俱無差別，云何三寶出現世間？」佛言：「佛法僧寶，與平等性，各有異耶？」答言：「皆無有異，然佛於無相中，方便善巧建立差別。」佛言：「如是，若佛不證菩提，設證菩提，不為有情施設諸法差別之相，有情能自知此是地獄，乃至此是如來等不？」答言：「不也！」佛言：「是故佛於無相法，方便善巧，雖為有情施設差別之相，而於平等法性，都無所動。」又問：「一切異生等，亦於平等法性無所動不？」佛言：「如是！」又問：「若一切法平等性，令一切法及諸有情相各異故，性亦應異，是則法性亦應各異。云何於諸異相法等，可得安立法性一相？云何菩薩修行般若，不分別法及諸有情有種種相？若不分別，則應不能修行般若，不能從一地至一地，不能趣

入正性離生，超二乘地，不能圓滿神通，乃至不能證得菩提？」佛言：「諸色等法性，是空性不？」答言：「如是！」佛言：「於空性中，色等異相為可得不？」答言：「不也。」佛言：「由此當知平等法性，非色等，不離色等。」又問：「平等法性是有為？是無為？」佛言：「非是有為，非是無為。然離有為法，無為法，不可得。離無為法，有為法亦不可得。即有為無為平等法性，說名勝義。修般若時，不動勝義，而行菩薩行。」

無動法性品第七十六。善現白佛：「平等法性，皆本性空，於有無法，非能所作，云何不動勝義，而作菩薩所應作事？」佛言：「若諸有情，自知諸法皆本性空，則佛菩薩不現神通作希有事，謂於諸法本性空中，雖無所動，而令有情遠離妄想顛倒安住無為界，解脫生死苦。無為界者，即諸法空，依世俗說，名無為界。」又問：「由何空故，說諸法空？」佛言：「由想空故，復次，無一法非化，是諸化者，無不皆空，依如是法，施設異生，乃至如來。」又問：「世界蘊處界等，可皆是化，出世波羅密多等，豈亦是化？」佛言：「無非是化。然有是聲聞所化，有是獨覺所化，有是菩薩所化，有是如來所化，有是煩惱所化，有是善法所化。由此說一切法，皆如變化，若法不與生滅相合，是法非化，即是涅槃。」又問：「佛說無有少法非自性空，云何涅槃可言非化？」佛言：「此自性空，非佛等所作，其性常空，此即涅槃。非實有法名為涅槃。可說無生無滅非化。」

常啼菩薩品第七十七。善現白佛：「云何教授教誡初業菩薩，令其信解諸法自性畢竟皆空？」佛言：「豈一切法先有後無。然一切法非有非無，無自性，無他性，先既非有，後亦非無，自性常空，無所怖畏。應如是教初業菩薩，令其信解。」復次，欲求般若。應如常啼菩薩。今在大雲雷音佛所，修行梵行。本求般若時，不惜身命，不顧珍財，不徇名譽，不希恭敬，居阿蘭若，聞空中聲，從是東行，復作是念，我寧不問至何城邑，復從誰聞。悲泣歎恨，有佛像現，為說過五百踰繕那，妙香城中，法涌菩薩，常啼聞已，於一切法中，起無障智見。即入五十四三摩地，見十方佛宣說般若，咸共慶讚，令歡喜已，忽然不現。常啼從三昧起，作是思惟，佛從何來，今往何所，我當疾詣法涌菩薩，彼能為我斷如是疑。漸次至一大城，高唱賣身，魔隱蔽其聲，不令人聞，唯長者女宿善根力，魔不能蔽。帝釋化作少婆羅門試之，買血髓心。常啼出血，出髓，將欲剖心，長者女止之，帝釋愧謝。長者女白父母同往，至妙香城，以供養具，分作二分，先持一分，詣寶臺所，供養般若。復持一分，供養法涌菩薩，菩薩威神，令所散華，合作一妙華臺，香成一妙香蓋，衣成一妙寶帳。長者女，并諸眷屬，皆發無上心願。常啼自述始末，并問佛從何來？今往何所？

法涌菩薩品第七十八。法涌告常啼言，法身無所從來，亦無所去，諸法實性，皆不動故。兼說陽燄、幻事、鏡像、谷響、光影、尋香城、變化事、夢所見等喻。若執如來身是名是色，有來有去，迷法性故。愚癡流轉，遠離般若。若於

甚深法義，能如實知，不執佛身是名是色，亦不謂佛有來有去。由不執故，能行般若，勤修佛法，鄰近菩提。復次，如海中寶，非十方來，非有情作，亦非無因緣生，有情善根力故，海有寶生，善根力盡，令彼滅沒。諸有為法，緣合故生，緣離故滅，都無生者滅者。是故諸法，無來無去。佛身亦然。依本修淨行圓滿為因緣故，及依有情先修見佛業成熟故，有如來身出現於世，因緣和合力盡，即便滅沒。是故諸佛無來無去，又如箜篌，種種因緣和合，而有聲生，是聲生位，無所從來。於息滅時，無所至去，佛身亦爾。說是法時，大千六種變動，八千眾生，證無生忍，八十那庾多眾生，發無上心，八萬四千眾生，生淨法眼。常啼上昇虛空七多羅樹，帝釋化作無量香華助之，奉散供養，下禮雙足，以身奉充給使。時長者女，及諸眷屬，亦以身奉常啼，常啼以奉法涌，法涌受已，還施常啼。日將欲沒，法涌還宮。常啼於七歲中，不坐不臥，唯行唯立，長者女等亦爾過七歲中，空中聲言，卻後七日，法涌當從定出，宣說正法，常啼敷師子座，求水灑地，魔隱蔽水，常啼刺身出血，長者女等亦爾。帝釋變血，成栴檀水，化作妙華，奉施常啼，常啼受已，分作二分，一分嚴布其地，一分擬奉大師。法涌過七日已，昇座宣說般若，常啼聞已，得六十億三摩地門。現見十方各恒沙佛，聞說如是般若。

結勸品第七十九。先向善現結勸，次囑阿難受持(已上共四百卷)。

大般若經之餘六

第二分。緣起品第一。佛住鷲峰山，與五千苾芻，五百苾芻尼等俱。並如初分中說。

歡喜品第二。佛知有緣眾，一切來集，告舍利子言：「菩薩欲於一切法，等覺一切相，當學般若。」舍利子歡喜禮問。佛言：「應以無住而為方便，安住般若，所住能住，不可得故；復以無所得而為方便，應修習四念住，乃至無量無邊佛法。如是諸法，不可得故；復次欲疾證一切智智，乃至成就無量功德，當學般若，若修行般若，天人歡喜。」舍利子問：「菩薩決有父母妻子等耶？」佛言：「或有、或無、或示受五欲，厭捨出家。」

觀照品第三。舍利子問：「云何修行般若？」佛言：「應如是觀，不見有菩薩，不見菩薩名，不見般若，不見般若名，不見行，不見不行，何以故？菩薩自性空、菩薩名空，色等自性空，不由空故，色等空，非色等。色等不離空，空不離色等，色等即是空，空即是色等。如是自性，無生無滅，無染無淨，不見生滅染淨故，不生執著，觀一切法，但有名，實不可得。如是修行般若，除諸佛慧，二乘等慧所不能及，以不可得空故。」舍利子問：「三乘般若差別，既不可得，云何說菩薩所修般若，二乘所不能及？」佛言：「菩薩皆作是念，我當修行六度，成熟有情，嚴淨佛土，滿佛十力等法，度無量眾。譬如日光，照無不遍，二乘如螢，無如是念，依菩薩故，一切善法出現世間，便有人天三乘。」又問：「與何法相應故，言與般若相應？」佛言：「與色等空相應故，

不見色等若相應若不相應，若生若滅，若染若淨，無有少法與法合者，以本性空故。復次，入一切法自相空已，不觀一切法若合若散。復次，不著色等有性無性，常無常，乃至無願有願。不作是念，我行般若，不行般若，亦行亦不行般若，非行非不行般若，不為布施，乃至不為平等性故，修行般若，以不見諸法性差別故，如是與般若相應，則能安立無量有情於涅槃界，魔不得便，佛菩薩皆護念，諸天擁護，苦報轉輕，常不離佛。是菩薩不見諸法與空相應，亦不見空與諸法相應，是為第一與空相應，普能引發十力等佛法，畢竟不起慳貪犯戒等心。」舍利子問：「與般若相應菩薩，從何處來生，從此生何處？」佛言：「有從餘佛土來，有從睹史天來，有從人中來，從此間沒，生餘佛土，常得值佛。」次廣分別無方便善巧，有方便善巧，種種差別之相，乃至淨五眼，發六通，不自高舉，於著不著，俱無所著，說此修行般若獲勝利時，三百苾芻，以衣奉佛，發無上心，佛授其記，一萬有情，各隨願力生萬佛土。

無等等品第四。舍利子、大目連、善現、大飲光、滿慈子等，同讚菩薩般若，佛印成之。

舌根相品第五。世尊現舌根相，量等大千，出無數光，照十方界，十方無量菩薩，皆來供養，諸天亦來供養，佛令供具，合成臺蓋，量等大千，百千俱胝那庾多眾，悟無生忍，佛授其記。

善現品第六。佛告善現：「汝以辯才，為菩薩宣說般若！」善現白佛：「我都不見有一法可名菩薩，可名般若，云何令

我為菩薩宣說般若？」佛言：「菩薩唯有名，般若唯有名，如是二名，亦唯有名，不生不滅，唯假施設，不在內外兩間，不可得故，如世間我等、色等，唯有假名，如是假名，不生不滅，唯假施設謂唯我等，菩薩於一切法，名假、法假、方便假，應正修學，不應觀色名若常無常、樂苦、我無我、淨不淨、空不空、有相無相、有願無願、寂靜不寂靜、遠離不遠離、雜染、清淨、生滅，乃至意觸為緣，所生諸受，名亦如是。若菩薩，若菩薩名，若般若，若般若名，皆不見在有為界中，亦不見在無為界中，於一切法，不作分別，能修布施等，能住內空等，善達實相，於名法假如實覺已，不執著一切法，增益六度，趣入正性離生，見佛聞法，一切陀羅尼門，三摩地門，皆得自在。復次，即色等是菩薩不？離色等有菩薩不？」善現一一答言：「不也！」佛言：「善哉！若菩提，若薩埵，若色等法，不可得故，菩薩及所行般若，亦不可得，菩薩應如是學。復次，即色等真如是菩薩不？離色等真如有菩薩不？」善現一一答言：「不也！」佛言：「善哉！色等法不可得故，色等真如亦不可得，菩薩及般若亦不可得，應如是學。復次，色等增語，色等常無常等增語，是菩薩不？」善現一一答言：「不也！」佛言：「善哉！色等法及常無常等不可得故，增語亦不可得，菩薩及般若亦不可得，應如是學。復次，諸法不見諸法，諸法不見法界，法界不見諸法，法界不見法界，有為界不見無為界，無為界不見有為界，非離有為施設無為，非離無為施設有為，菩薩於一

切法都無所見，其心不驚，恐怖、沈沒、憂悔，應如是教誡教授諸菩薩，令於般若皆得成辦。」

入離生品第七。善現白佛：「菩薩欲圓滿六度，欲遍知一切法，欲斷一切惡，修一切善，得一切佛法，滿一切有情心願等，當學般若。」舍利子問：「何名頂墮？」善現答言：「無方便善巧而行六度，住三脫門，退墮二乘地，是名頂墮。若不見空，依空觀空，如實知色等不應執，知心本性清淨，無變異，無分別，一切法亦無變異，無分別，能如是學，住不退地，則為遍學三乘諸法。」

勝軍品第八。善現白佛：「我於菩薩及般若，皆不知不得，云何令我以般若相應法，教菩薩，我於色等一切法，若增若減，不知不得，如何可言此是色等，是色等名，皆無所住，亦非不住，是色等義，無所有故，我於菩薩及般若若義、若名，不知不得，若以是法教諸菩薩，我當有悔。若菩薩聞如是說，心不沈沒憂悔、不驚恐怖、決定已住不退，以無所住方便而住，若無方便善巧，我我所執所纏擾故，心住色等，於色等作加行，不能攝受修學圓滿般若，不能成辦一切智智。何以故？色等不應攝受，便非色等，本性空故，乃至其所攝受修學圓滿甚深般若，亦不應攝受，便非般若，本性空故。以本性空，觀一切法，心無行處，是名無所攝受三摩地，不共二乘，其所成辦一切智智，亦不應攝受，便非一切智。以內空故，乃至無性自性空故，非取相修得，諸取相皆是煩惱，若取相修得一切智智者，勝軍梵志於一切智智不應信解，彼生淨信，由勝解力，思察一切智智，不以相為方便，亦不以

非相為方便，以相與非相俱不可取故，雖名隨信行，而能以本性空悟入一切智智，不取諸相，乃至涅槃，亦不取著，菩薩雖於一切皆無所取，而以本願所行未滿，所證未辦，終不涅槃，雖能圓滿所行，成辦所證，而不見四念住，乃至十八不共法。以四念住，即非四念住，乃至十八不共法，即非十八不共法，以一切法，非法非非法故，是菩薩雖不取著一切法，而能成辦一切事業。」

行相品第九，善現白佛：「菩薩無方便善巧，若行色等，是行其相，若行常無常等，是行其相，非行般若。」又謂舍利子言：「若於色等住想勝解，則作加行，不能解脫，尚不能證二乘，況證菩提，此名無方便善巧者。若不行色等，不行色等相，不行常無常等，不行常無常等相，有方便善巧故，能證菩提，是菩薩不取行，不取不行，不取亦行亦不行，不取非行非不行；於不取亦不取，由般若以無性為自性故，是名無所取著三摩地，不共二乘，若菩薩於是勝三摩地，恒住不捨，速證菩提。」復有健行三摩地等，略舉一百十五名，及餘無量無數三摩地門，陀羅尼門，若能恒善修學，亦令速證菩提，菩薩雖依一切法平等性，證入如是等持，而於平等性及諸等持，不作想解，以無所有中，分別想解無容起故。佛讚印云：「菩薩應如是學於一切法，都無所學。」舍利子問：「若爾，諸法如何而有？」佛言：「諸法如無所有，如是而有，若於如是無所有法，不能了達，說名無明，由無明及愛勢力，分別執著斷常二邊，於諸法不知不見，不能出離

三界，於三乘法，不能成辦。若以無所得為方便，速能成辦一切智智。」

幻喻品第十。善現白佛：「設有問言，幻士能學般若等，能成辦一切智智不，當云何答？」佛言：「色等與幻有異不？」答言：「色等不異幻，幻不異色等，色等即是幻，幻即是色等。」佛言：「幻有染淨生滅不？」答言：「不也！」佛言：「無染淨生滅法，能學般若成辦一切智智不？」答言：「不也！」佛言：「於五蘊中起想等想，施設言說，假名菩薩不？」答言：「如是！」佛言：「假建立者，有生滅染淨不？」答言：「不也！」佛言：「無想、無等想、無施設、無言說、無假名、無身身業、語語業、意意業、無染淨生滅法、能學般若，成辦一切智智不？」答言：「不也！」佛言：「菩薩以無所得而為方便，修學如是甚深般若，速成一切智智，乃至若無方便善巧，不為善友所攝受者，聞說是法，心驚恐怖，有方便善巧者，其心不驚恐怖。」次更分別善友惡友之相。

譬喻品第十一。佛答善現，無句義是菩薩句義，如空中鳥跡等，次釋善不善法等，次釋摩訶薩義。

斷諸見品第十二。舍利子亦說摩訶薩義，以能說法，令斷諸見故，善現亦說摩訶薩義，發菩提心，不取著故。

六到彼岸品第十三。滿慈子亦說摩訶薩義，普為利樂一切有情，修行六度，於一一度，皆修六度，令得圓滿，是名被大功德鎧故。

乘大乘品第十四。舍利子問：「云何菩薩乘於大乘？」滿慈子答：「以一切智智相應作意，大悲為首，用無所得而

為方便，雖行六度等，而不得六度等，如實觀察一切，但有假名，施設言說不可得故。」

無縛解品第十五。善現白佛：「云何菩薩被大乘鎧？」佛言：「六度三十七品等，雖有所為，而無其實，諸法性相，皆如幻故。」善現言：「不被功德鎧，當知是為被大乘鎧，以一切法自相空故。」佛言：「一切智智無造無作，一切有情亦無造無作，菩薩為此事故，被大乘鎧，由諸作者，不可得故。」善現言：「色等無縛無解。」滿慈子問：「何等色無縛無解。」答言：「如夢如響等色，去來現在善不善無記等色，一切無縛無解，以一切法無所有故，遠離故，寂靜故，無生滅染淨故。」

三摩地品第十六。善現白佛：「何等是大乘相，齊何當知發趣大乘，從何處出，至何處住，為何所住，誰乘而出？」佛言：「六度是大乘相，二十空，百千三摩地，是大乘相。」

念住等品第十七。復次，四念住等，三十七品(於中身念住觀最詳)，三解脫門，十一智，三無漏根，三三摩地，十隨念，四靜慮等，十力，四無所畏，四無礙解，十八不共法，入諸字門，得二十種功德，是大乘相。

修治地品第十八。答齊何當知發趣大乘之問，明初地修治十勝業等。

出住品第十九。答從何處出，至何處住之問。謂從三界中出，至一切智智中住，然以無二為方便故，無出無住。又答誰乘而出之問，都無乘是大乘出者，以若所、若能、若時、若處、皆不可得故。菩薩修行般若，雖觀諸法皆無所有，畢

竟淨故。無乘大乘而出住者，然無所得而為方便，乘於大乘，從生死中出，至一切智智中住，盡未來際，利樂有情。

超勝品第二十。善現讚大乘超勝，佛廣明之。

無所有品第二十一。廣明大乘與虛空等，普能容受，無來無去，無住可見，前中後際，皆不可得，三世平等，超出三世，故名大乘。菩薩修行般若時，住此三際平等性中，精勤修學一切相智，無取著故，速得圓滿。

隨順品第二十二。滿慈子問：「如來令善現說般若，今何故說大乘？」佛言：「般若大乘二名，義無異故。」

無邊際品第二十三。善現明三際菩薩皆不可得，一切法無邊際故，菩薩亦無邊際，即一切法，離一切法，菩薩不可得，諸法畢竟不生，但有假名，都無自性。舍利子一一重問，善現廣答。次白佛言：「菩薩修行般若，觀察諸法無受、無取、無住、無著，亦不施設為我，以不見一切法故，以一切法性空，無生滅故，一切法不生不滅，即非一切法，以一切法與不生不滅，無二無處，不生不滅法，非一非二，非多非別故，一切法入無二法數。」

遠離品第二十四。舍利子問：「云何菩薩？云何般若？云何觀察諸法？」善現對曰：「勤求菩提，利樂有情，名菩薩。具如實覺，遍知一切法相而無所執，名摩訶薩。有勝妙慧，遠有所離，遠有所到，名般若。觀一切法，非常無常等，名觀察諸法。」次白佛言：「菩薩見一切法無生，畢竟淨故。」舍利子言：「六趣應無差別，三乘不應得果。」善現對曰：「非勝義中，有三乘六趣等。」次明諸法不生，都無所依，

次明應淨菩提道，有世出世二種六度。次明大功德聚，皆由般若所辦，般若為善法母，三乘從此生故。舍利子言：「若菩薩住如是住，恒不捨離成就大悲相應作意者，則一切有情，亦應成就菩薩，以一切有情，亦於此住，及此作意，常不捨離，則菩薩與有情，應無差別。」善現報言：「善哉！能如實知我所說意，雖似難我，而成我意。何以故？有情非有故，無實故，無性故，遠離故，寂靜故，無覺知故，當知如是住及作意，亦非有，乃至無覺知，歷一切法，廣說亦爾。由此因緣，菩薩於如是住及此作意，常不捨離，與諸有情，亦無差別，以一切法無差別故。」佛讚印之，大千震動，佛笑顯益。

帝釋品第二十五。諸天來集，佛光赫奕，帝釋重問：「何謂般若，云何應住，應學？」善現先勸諸天發心，次示以無所得而為方便，思惟世間法皆無常苦等。佛讚印之！善現白言：「為報恩故。」又為帝釋說如所應住，不應住相。舍利子念言：「若一切法不應住，云何應住般若？」善現謂言：「同諸如來，於一切法都無所住，亦非不住，以色等法，無二相故。」天子作念：「咒句猶可了知，般若竟不能解？」善現告言：「我曾不說一字，汝亦不聞，當何所解，如化、如夢、谷響、幻事，說聽及解，都不可得。」天子復念：「轉深轉妙！」善現告言：「色等非深非妙，色等自性非深非妙。」天子復念，善現所說不施設色等，善現告言：「從初發心，應住無說，無聽、無解、甚深般若。」

信受品第二十六。天子作念：「善現欲為何等有情，樂說何法？」善現告言：「欲為如幻化夢有情，樂說如幻化夢之法。」諸聲聞及菩薩同問：「誰能信受？」阿難答以有能信受。善現告諸天子，其中實無能信受者。舍利子問：「豈不於中說三乘法，乃至令得最勝妙辯？」善現答言：「誠如所說，此般若中，以無所得而為方便，說三乘法等，由內空等故。」

散華品第二十七。諸天化華散供，佛令合成華臺，善現念為從心化出，帝釋言：「但變現耳！」善現言：「既非生法，則不名華，乃至一切法亦如是？」佛答帝釋，善現不違色等假名，而說法性。善現謂言：「菩薩知一切法但假名已，應學般若，不於色等學，不見色等可於中學故。」舍利子問：「何故不為攝受色等，亦不為壞滅色等故學？」善現對曰：「不見有色等可攝受，可壞滅，亦不見有能攝受及壞滅者，若能、若所，內外空故。以無所學無所成辦為方便故，而學般若，則能成辦一切智智。」次明諸法皆無依持，隨順世俗，說依佛力。次答菩薩所學般若，不應於色等求，不應離色等求，帝釋歎般若大，無量無邊！善現印之。

授記品第二十八。天仙三返唱善，佛述見然燈佛得授記事，預命帝釋，勤加守護。

攝受品第二十九。佛為帝釋說現法當來功德勝利。

宰堵波品第三十。佛明修般若者，能降自他貪等刀仗，是大明咒等，書經功德，勝於供設利羅。

福生品第三十一。佛印帝釋歎經功德。

功德品第三十二。諸天及佛，皆勸帝釋受持般若。

外道品第三十三。外道來求佛過，帝釋念般若退之，魔軍亦爾。

天來品第三十四。慶喜白佛：何緣但讚般若？佛言，般若為尊為導故。帝釋更說功德。佛又廣說功德，并明諸天龍神來禮般若之相，是故經典隨所在處，應周匝除穢，掃拭塗治，香水散灑，寶座安措，香華珍寶莊嚴供養。

設利羅品第三十五。帝釋答佛，於設利羅寧取般若，以諸佛身，皆因般若生故。

經文品第三十六。佛為帝釋展轉較顯書經功德，帝釋白佛，應以種種巧妙文義，為他演說，佛又較顯功德，并明說相似法，真正法，不同之義。

隨喜回向品第三十七。慈氏菩薩，與善現酬唱隨喜迴向之法，諸天讚美。

大師品第三十八。舍利子向佛廣讚般若，佛言，般若即是大師。善現亦歎般若是大波羅密多。

地獄品第三十九。舍利子問，能信解者，從何處來，乃至修習，為已久如？佛言，從十方法會來，乃至信解甚久，又為善現分別修學久近之相。并說謗般若者，墮三塗相。

清淨品第四十。佛與舍利子明一切法，畢竟淨故，是法清淨，最為甚深。善現答帝釋問所起執著。佛又為說微細執著。

無標幟品第四十一。善現問：「云何應行般若？」佛言：「不行色等若常若無常等。」善現白佛：「菩薩如為虛空擐

功德鎧。」會中有一苾芻作念：般若微妙難測，雖非有法，而亦非無。佛讚印之。善現答天帝釋，若欲守護修般若者，不異守護虛空幻夢化等。諸天以佛神力，見十方各有千佛同說般若，佛告善現，慈氏證菩提時，亦於此處宣說般若，乃至諸天慶慰唱言，今見第二轉妙法輪，佛告善現，如是法輪，非第一轉，亦非第二，於一切法，不為轉故，還故，出現世間，但以無性自性空故，標幟名言，皆不可得，是故名大波羅密多。

不可得品第四十二。善現廣歎，佛為釋成。

東北方品第四十三。帝釋念聞經善根，舍利子讚信解功德，佛答帝釋云何住習之問，又印舍利子甚深等讚，舍利子又說王都前相等喻，佛讚印之。又印善現甚深等讚，次為舍利子說此經從東南方，乃至最後於東北方興盛。

魔事品第四十四。佛為善現說修行時留難魔事。

不和合品第四十五。次說學法與持法者，種種兩不和合，皆為魔事，及說惡魔所化作事。

佛母品第四十六。佛告善現：佛觀般若，如子護母。

示相品第四十七。諸天問：「般若以何為相？」佛言：「以空、無相、無願等為相，依世俗說，不依勝義。當知般若遠離眾相，不應問言以何為相，乃至一切法相，如來如實覺為無相，般若不見色等故，名示色等相，能為如來顯色等世間空，示色等世間遠離寂靜等，由是能示世間實相，名如來母，能生如來。又色等皆不可思議，不可稱量，無數量，無等等，以不可得故，於是四眾得益，菩薩得記。」

成辦品第四十八。佛答善現，般若能辦六度十八空等，信解般若菩薩，從人中來，或從他方佛處來，或從睹史多天來。

船等喻品第四十九。佛為善現說海船破喻，不取所依，則溺死，能取所依，則至岸，菩薩亦爾。不依般若，則退入二乘，能依般若，則定證菩提。及說度曠野等諸喻。

初業品第五十。佛答善現，初業菩薩，應親近真淨善友。

調伏貪等品第五十一。善現白佛，誰於般若，能生淨信勝解，若生信解心，何性何相，何狀何貌？佛言：「心心調伏貪瞋癡等，為性相狀貌。」

真如品第五十二。諸天散華禮讚，佛印述之，又讚善現隨如來生，善現答之。大千震動，天又散華。善現復說真如相義，眾生獲益，六千菩薩，成阿羅漢，佛告舍利子，此由不攝受般若，遠離方便善巧，如大鳥無翅故。次諸天謂菩提極難信解證得。善現謂極易信解證得，舍利子謂若易信解證得，不應有退屈者。善現問：「色等有退屈不？色等真如有退屈不？離色等及色等真如有法有退屈不？」舍利子一一答言：「不也！」然佛何故說三種乘？滿慈子令問：「為許有一菩薩乘不？」善現以真如義反徵辯竟，結云：「若菩薩聞說諸法真如不可得相，心不驚恐怖等，速證菩提，定無退屈。」佛讚印之。善現請問：「菩薩欲疾成辦菩提，當於何住？應云何住？」佛廣答之，二千菩薩，得無生忍。

不退轉品第五十三。佛為善現說不退轉菩薩諸行狀相，乃至常得身語意淨，魔不能惑。

轉不轉品第五十四。佛答善現，不退轉菩薩，既名不退轉，亦得名退轉，於色等想有退轉故，復次，不退轉菩薩，當作上士，不作下士，常不遠離念佛作意，聞法作意，生生之處，常不離佛，恒聞正法。

甚深義品第五十五。善現白佛：「惟願復為菩薩說甚深義，令住其中，能修施等，令速圓滿。」佛言：「種種增語，皆顯涅槃為甚深義，乃至色等亦名甚深，色等真如甚深故，色等真如，非即色等，非離色等，是故甚深。」次較顯如教住，如說學之功德。又較顯隨喜迴向功德，又答無數無量無邊之義，又明依止無增減無所有為方便，修行般若，由此為門，集諸功德，便證菩提。如焰燄炷，非初非後，不離初後。

夢行品第五十六。舍利子問：夢中行此三三摩地，於深般若有增益不？善現答言：晝行有增益者，夢行亦有增益，次與彌勒菩薩問答。

願行品第五十七。佛告善現，菩薩修行施等，為諸有情發大願行。

殑伽天品第五十八。授天女記。

習近品第五十九。佛答善現，觀色等空，不令心亂，則不見法，不作證，未入定位，繫心於所緣，已入定時，不繫心於境，不退施等，不證漏盡，如壯士過曠野，如堅翅翔虛空等。

增上慢品第六十。佛為善現說菩薩不退轉相，及說增上慢相，次明菩薩欲證菩提，應常親近真善知識。次說般若妙相，次較說經功德。

同學品第六十一。帝釋歎持說者，非少善根所能，佛為較顯勝德。帝釋復為一苾芻廣明勝德，兼為慶喜明仗佛力。佛又為慶喜分別有惱亂不惱亂之所由，次明菩薩與菩薩共住，相視應如大師。

同性品第六十二。佛答善現：「內空等是菩薩同性，住此中學，名為同學。」又問：「若一切法本性清淨，菩薩云何復於妙法而得清淨？」佛言：「於性淨中，精勤修學甚深般若，如實通達，遠離煩惱染著，故說復得清淨。復次，方便善巧威德力故，攝持增長，導引一切波羅密多，如薩迦耶見，如命根。」

無分別品第六十三。帝釋散華發願，問隨喜福，佛為較顯。善現問如幻心，云何能證菩提。佛為徵釋，并歎菩薩能為難事，善現復言，不應說彼能為難事，以所證、能證、證法、證者、證處、證時、都不可得，如幻、如影，乃至如化、如機關等。無分別故。舍利子言：「若一切法皆無分別，云何分別五趣三乘？」善現答言：「有情顛倒惑業因緣，施設五趣差別，無分別故，施設三乘聖者，三世如來，皆由分別斷故，可施設有種種差別，菩薩應行無所分別甚深般若，便能證得無所分別微妙菩提，覺一切法，無分別性，盡未來際，利樂有情。」

堅非堅品第六十四。善現答舍利子，菩薩修行般若，行非堅法，不行堅法。又為諸天明希有事，如欲調伏虛空，當知色等離故，即施等離。又答佛不沈不沒之問，次問何等菩

薩，為佛讚歎。佛言：住不退轉位者，又隨不動佛為菩薩時所行而學者，又隨寶幢頂髻二菩薩所行而學者。

實語品第六十五。佛為帝釋歎善現住於勝住，然猶不及菩薩所住甚深行住。六百苾芻，發菩提願，佛授其記，次以般若付囑慶喜。并現不動佛國，令大眾見，又出舌相，再囑慶喜。

無盡品第六十六，佛答善現，般若菩提，皆如虛空，不可盡故，應觀色等無盡故，引發般若，乃至魔皆愁苦。

相攝品第六十七。佛答善現，六度互相攝取之相。

巧便品第六十八。佛答善現，菩薩成就巧方便者，發心甚久，乃至善根甚多，又般若雖於五度最為前導，而無分別作用真實自體。菩薩為有情故，勤行六度，前五攝在般若，性無差別，為度有情，假說差別，又般若於一切法，都無所捨，若不思惟色等，便能增長善根，圓滿六度，證得菩提，乃至著無所有不可取法，則離般若，般若如轉輪王，一切善法，隨行隨至，又能示現道非道相，又如實觀色等非相應非不相應，是能與六度常共相應，不相捨離。又般若是諸善法所趣向門，如水趣海。又應於諸法如實了知略廣之相，又應觀色等彫落故，破壞故，乃至性虛偽故，行深般若，如引虛空，引深般若，破壞諸法，修深般若，從初發心，至菩提座，應行，應引，應修，無容橫起諸餘作意。又應學一切法皆不可施設而趣菩提，都無所行，是行般若。從初發心，常學無所得而為方便，應修布施等，應住內空等，諸有二者，名有所得，諸無二者，名無所得，雖於諸法常樂決擇，而不得色

等，以無為無作而為方便，行深般若，佛以淨五眼，求色等不可得，雖證一切智智，不住有為界，亦不住無為界，如變化者，度化有情，如來與變化佛，俱為真淨福田，諸法法性為定量故。又一切法，但有名相，唯假施設，名相性空，有情執著，沈淪生死，菩薩悲愍，發心行行，證得一切智智，拔濟令出。然諸名相，無生無滅，亦無住異施設可得。又前際後際，俱不可得。達一切法自相空已，應行般若，無所執著。次釋般若不與諸法為義非義。

樹喻品第六十九。善現以空中種樹，喻菩薩能為難事，佛以良田種樹之喻答之，次釋菩薩當知如佛，并較發心不退，乃至如來功德，展轉增勝。又答初發心菩薩，恒正思惟一切智智，信解一切法，皆無性為性。

菩薩行品第七十。佛答善現，當於色等空，行菩薩行，不以二故，攝受修行六度，乃至證得一切智智，恒時增長一切善法。

親近品第七十一。佛答善現，若不親近諸佛，圓滿善根，承事善友，尚不名菩薩，豈能證一切智智。

遍學品第七十二。佛答善現，菩薩成就最勝覺慧，雖能受行清淨深法，而不攝受殊勝果報，於法自性，能不動故，次明離四句，而有得有現觀，以一切法常無常等為戲論，應離諸戲論，行深般若，遍學諸道，由菩薩道，得入正性離生，於聖法毘奈耶中，應如是學甚深般若，修除遣一切法，若一切有二想者，定無布施等，下至順忍，彼尚非有，況能遍知一切法，況能得一切智智。

漸次品第七十三。佛答善現，住無想者，亦無順忍，菩薩於一切法，皆無有想，亦無無想，以無性為聖道，以無性為現觀，若一切法有少自性，或復他性為自性者，佛不應通達一切法無性為性已，入四禪，起五通，證菩提，度有情，菩薩初發心位，聞一切法，及諸有情，皆以無性為性，證得此故，說名為佛，乃至預流深信此故，名賢善士，故我定應發趣菩提，普為有情得涅槃故，作漸次業，修漸次學，行漸次行，所謂六度、六念，乃至一切相智。

無相品第七十四。佛答善現，以一切法，皆以無性為性，諸有情類，具斷常見，住有所得，難可解脫，若無所得，即是得，即是現觀，即是菩提，以不壞法界相故，由此故得有初地，乃至十地，得有異熟神通六度等法，由離諸相無漏心力，能於無相無作法中，圓滿一切功德。

無雜品第七十五。佛答善現，安住如夢等五取蘊中，為諸有情布施、持戒、安忍、精進、修定、學慧，如實了知如夢等五蘊，皆同一相，所謂無相。若如是知而行施等，則能圓滿一切善法。

眾德相品第七十六。佛答善現，愚夫異生，於夢得夢，得見夢者，乃至於化得化，得見化者，顛倒執著，造三業行，往來生死，菩薩以二種空，觀察諸法，一畢竟空，二無際空，安住二空，為說正法，色等是空，離我我所，如夢、如化，都無自性，又以方便神力，拔濟令出，得三乘果。次明菩薩甚奇希有之法，安住異熟六度五通等，隨應攝受有情，布施、愛語、利行、同事、財施、法施。說三十七品，乃至相好等

法。四十二字母等。不壞諸法，無二分別，為諸有情，如實宣說，令離妄想顛倒執著，趣三乘果，譬如化佛，教所化眾。又一切法，不異真法界等，而依世俗施設因果差別，菩薩於諸法中，自無執著，教他無執，善達諸法如實相故。

善達品第七十七。佛答善現，如所變化，於一切法都無所行，是為善達諸法實相，以諸法但有假立名相，是故菩薩於諸善法，能自增進，亦能令他增進。又如實知色等相，色等生滅，色等真如，是為能學三解脫門，則能學一切法。又欲學法界，當於一切法學，知一切法，即真法界，初中後際，常無差別。

實際品第七十八。佛答善現，菩薩但以實際為量，行深般若，由方便善巧力故，安立有情，令住施等，而不執著，觀本性空，都無所得，為度執有情想及法想故，行道相智，得三乘道，趣證無上菩提，佛眼常無斷壞。

無闕品第七十九。佛答善現，菩薩具足殊勝方便善巧，修行施等，不得施等，亦不遠離施等，修菩提道。次答舍利子，不和合一切法，不離散一切法，諸法皆無自性可合離故，如實了知一切法性，皆不可取，於一切法，得無障礙，安住二諦，宣說正法，如化食施化眾等，又答善現，修行施等，及餘大菩提道，皆能成熟有情。

道士品第八十。佛告善現，總一切法，皆菩薩道，不學一切法，定不能得一切智智，審察諸法，皆畢竟空，不應執著，而於諸法，學無厭倦，觀諸有情心行差別，如實了知，

但行虛妄所執，方便善巧教令遠離所執，修諸善行，然勿恃此而生憍逸。次明清淨自他三種羶重，能淨佛土。

正定品第八十一。佛答善現，是菩薩從初發心，至最後有，皆住菩薩正性定聚。次釋如來本生之疑，次明一切善法，皆是菩提資糧。

佛法品第八十二。佛答善現，即菩薩法，亦是佛法，由位有異，法性非異。

無事品第八十三。佛答善現，無性法中，無業無果，亦無作用，愚夫不了，顛倒發業，受三界身，為拔濟故，施設聖法，及毘奈耶分位差別，廣說夢、像、響、燄、影、幻、變化、尋香城喻。

實說品第八十四。佛答善現，我說一切法平等性為清淨法，菩薩知一切法不可取已，為饒益彼諸有情故，求趣菩提，不為己身，非為餘事，乃至依世俗故，說得菩提，若執有二，不能得果，亦無現觀，執無二者，亦復如是，法平等性，非佛所行，以與佛無別故。又復法平等性，非即一切，非離一切，說名勝義，菩薩行深般若，不動勝義而行菩薩行，成熟有情，嚴淨佛土，證得菩提，說法度眾。

空性品第八十五。佛答善現，若有情自知諸法皆本性空，則佛菩薩不現神通作希有事。又一切世出世法，無非是化，然有聲聞化，有獨覺化，有菩薩化，有如來化，有煩惱化，有諸業化，乃至非實。

有法，名為涅槃，是故可說涅槃非化，又一切法，先既非有，後亦非無，自性常空，不應驚怖。（已上共七十八卷，與初分品有開合，文略義同，但無常啼法涌二品。）

大般若經之餘七

第三分。緣起品第一。佛住鷲峰，與五億苾芻等俱，餘並同初二分，而九方文略。舍利子品第二。與初分學現品，至現舌相品同，而文較第二分又稍略。善現品第三。與初分教誡教授品，至淨道品同。天帝品第四，與初分天帝品，至歎眾德品同。現宰堵波品第五。與初分攝受品同。稱揚功德品第六。佛設利羅品第七。福聚品第八。隨喜迴向品第九。地獄品第十。歎淨品第十一。讚德品第十二。陀羅尼品第十三。魔事品第十四。現世間品第十五。與初分佛母品同。不思議等品第十六。譬喻品第十七。與初分辦事品等同。善友品第十八。真如品第十九。不退相品第二十。空相品第二十一。殑伽天品第二十二。巧便品第二十三。學時品第二十四。見不動品第二十五。即初分願喻品等。方便善巧品第二十六。即初分無盡品等。慧到彼岸品第二十七。妙相品第二十八。施等品第二十九。佛國品第三十。宣化品第三十一。（共五十九卷，與第二分，開合不同，亦無常啼法涌二品。）

第四分。妙行品第一。即善現教誡品等。帝釋品第二。供養宰堵波品第三。稱揚功德品第四。福門品第五。隨喜迴向品第六。地獄品第七。清淨品第八。讚歎品第九。總持品第十。魔事品第十一。現世間品第十二。不思議等品第十三。

譬喻品第十四。天讚品第十五。真如品第十六。不退相品第十七。空相品第十八。深功德品第十九。談夢覺義。較前三分更明暢。殑伽天品第二十。覺魔事品第二十一。善友品第二十二。天主品第二十三。無雜無異品第二十四。迅速品第二十五。幻喻品第二十六。堅固品第二十七。散華品第二十八。隨順品第二十九。(共一十八卷，隨順品中文，與初二三分不同。)

第五分。善現品第一。天帝品第二。宰堵波品第三。神咒品第四。設利羅品第五。經典品第六。迴向品第七。地獄品第八。清淨品第九。不思議品第十。魔事品第十一。真如品第十二。甚深品第十三。船等喻品第十四。如來品第十五。不退品第十六。貪行品第十七。姊妹品第十八。夢行品第十九。勝意樂品第二十。修學品第二十一。根栽品第二十二。付囑品第二十三。見不動佛品第二十四。(共十卷，較第四分更略。)

第六分。緣起品第一。佛住鷲峰，與四萬二千苾芻，七萬二千菩薩，及天龍鬼神眾俱，面門出光，照無邊界，還歸面門。東方普光佛所，離障菩薩。南方日光佛所，日藏菩薩。西方功德光明佛所，功德藏菩薩。北方自在王佛所，廣聞菩薩。東南方甘露王佛所，不退轉菩薩。西南方智炬佛所，大慧菩薩。西北方妙音王佛所，功德聚菩薩。東北方智上佛所，常喜菩薩。上方金剛相佛所，寶幢菩薩。下方金剛寶莊嚴王佛所，寶信菩薩。皆來集會。

通達品第二。最勝天王請問：「云何菩薩修學一法，能通達一切法？」佛答以修學般若，能通達十波羅密。

顯相品第三。佛答最勝，如地水火風空等相，甚深般若，亦復如是。

法界品第四。佛答最勝，菩薩學深般若。有妙慧故，通達法界，即是不虛妄性，不變異性，諸法真如，但可智知，非言能說。於是大千變動，菩薩脫衣敷座，諸天散華奏樂，龍澍香雨，十方佛放眉光，遍照此土，還歸佛頂，眾會獲益。最勝復問：「甚深般若，既絕語言，離諸文字，云何菩薩為諸有情說法，隨順甚深法相，不違世俗？」佛言：「具大方便善巧力故，謂大慈悲喜捨。」又問：「云何為度有情，示現諸相？」佛言：「相不可得，但由方便善巧威力，示現入胎，乃至涅槃種種化相。」

念住品第五。佛答最勝，菩薩行深般若，心正無亂，善修身受心法念住，及說如來功德大威神相。

法性品第六。佛答最勝，如來法性不可思議，如無價珠，墮在淤泥，不為所染，依此法性修習善根，具足方便大悲願力，不捨有情，遠離一切虛妄分別，心得清淨，深如大海，一一行中，具眾行故，生淨佛土，不為胎汙。於是舊住天神，空中讚歎，并為光德天子現淨土相。

平等品第七。佛答最勝法性平等之義，并為授記。

現相品第八。舍利子問先現苦行等事，最勝答之。

無所得品第九。善思菩薩問最勝得受記耶？答言：「我雖受記，而猶夢等。」乃至重重問答，令眾獲益，最勝問佛：

云何未發心者，即能發心，皆悉成就，得不退轉？佛言：「以純淨意，發菩提心，親近賢聖，樂聞正法。遠離慳嫉，正信業果，設為身命，終不作惡。」乃至佛為破四見故，說無常、苦、無我、涅槃、寂靜四法。次說神咒。

證勸品第十。佛為最勝說過去功德寶王佛時，治世輪王，問深正法，成然燈佛，彼時千子，即是賢劫千佛。最勝又問：云何修行，速成大道？佛言：一切善法，無不修滿。又問：現何色像？佛言：如鏡隨現。又般若猶如虛空，無有一法可為譬喻。

顯功德品第十一。佛答曼殊室利，過去多聞佛時，精進力菩薩，即今最勝天王。又答云何護持正法，云何能調伏心等問。

現化品第十二。最勝答善思問。佛所化身，更能化作無量化佛，往昔願力清淨故。及答護正法問，又有賢德天子，相與問答。

陀羅尼品第十三。曼殊室利及寂靜慧菩薩，共說眾法不入陀羅尼功德，大千振動，天雨妙華。佛說過去寶月佛時，寶功德菩薩，有大辯才，即今寂靜慧是。

勸誡品第十四。佛答曼殊室利，具明信受福聚，毀謗罪過。

二行品第十五。佛為曼殊室利說化他自行二種般若，及說五事不可思議，三十二相，八十隨好。

讚歎品第十六。曼殊室利、妙色天子、善名天子、大梵天王、各以頌讚、佛印成之。

付囑品第十七。佛以十法付囑阿難，一書寫、二供養、三施他、四諦聽、五披讀、六受持、七廣說、八諷誦、九思惟、十修習、及為持髻梵天，說佛讚三事，最為無上，一發菩提心，二護持正法，三如教修行。(八卷)

第七曼殊室利分。佛在給孤獨園，與百千苾芻，十千菩薩眾俱。曼殊室利明相現時，詣如來所，在外而立，舍利子等亦然，佛出敷坐跏趺，曼殊答佛，為欲利樂有情，以真如相觀於如來。次與舍利子互相酬唱，復答佛發明甚深般若，觀一切法，皆是佛法。於是舍利子，慈氏菩薩，曼殊室利，無緣慮女，皆歎聞說不沈沒驚怖者，已住不退轉地，佛印成之。又與舍利子互相問答，顯真法界性平等義。又與佛互相問答，明福田相不可思議，大地變動，眾會得益。次明初學不思議定，如初學射，久習成就，不復作意。大迦葉問當來誰能信解修學，佛具答之。次為曼殊說一相莊嚴三摩地，謂不動法界。念一如來，即為普觀三世諸佛，乃至佛現神力，護持般若久住世間，饒益有情。(二卷，與大寶積經第四十六會同。)

第八那伽室利分。佛在給孤獨園，妙吉祥菩薩，於日初分，著衣持鉢，漸將入城，龍吉祥菩薩見已問答，無能勝菩薩來讚，妙吉祥菩薩，答以一切非實，皆如谷響，龍吉祥復相問答，既承教誡，入海喻定。善思菩薩，變動大千，不能令出，後從定起，雨諸香花，向佛歸命。妙吉祥又為說無上法食，善現來問何所談論。妙吉祥詰以何法名為大士，如響，豈能有所談論，善現入無所得三摩地門，出定，向佛皈命，

妙吉祥又說諸法如幻夢等，善現又入滅定。舍利子來問答，善現出定，妙吉祥為說希有妙食，善現及舍利子，俱入滅定，次從定起，各各入城。善現化一女人，妙吉祥與諸菩薩聲聞等眾，各飯食已俱詣佛所，以如上事，具白世尊，佛讚印之。妙吉祥曰：「彼女所斷我見，即非我見，是故如來說名我見，乃至夫法想者，即非法想，是故如來說名法想。」次歎持四句頌，福聚甚多，世尊說頌，如星、翳、燈、幻、露、泡、夢、電、雲，於一切有為，應作如是觀。（一卷）

第九能斷金剛分。與流通金剛般若同本。頌曰：諸和合所為，如星翳燈幻、露泡夢電雲，應作如是觀。（一卷）

第十般若理趣分。佛住他化自在天王宮，與八百萬大菩薩俱，為諸菩薩，說一切德甚深微妙般若理趣清淨法門，此門即是菩薩句義，理極妙樂清淨句義，諸見永寂清淨句義，乃至一切有記無記法，有漏無漏法，有為無為法，世間出世間法，空寂清淨句義，是菩薩句義。復依遍照如來之相，說寂靜法性般若理趣現等覺門。復依調伏一切惡法釋迦牟尼如來之相，說調伏眾惡般若理趣普勝法。復依性靜如來之相，說平等智印般若理趣清淨法。復依一切三界勝主如來之相，說灌頂法門般若理趣智藏法。復依一切如來智印持一切佛秘密法門如來之相，說如來智印般若理趣金剛法。復依一切無戲論法如來之相，說離戲論般若理趣輪字法。復依一切如來輪攝如來之相，說入廣大輪般若理趣平等性。復依一切廣受供養真淨器田如來之相，說真淨供養甚深理趣無上法。復依一切能善調伏如來之相，說能善調伏甚深理趣智藏法。復依

一切能善建立性平等法如來之相，說性平等性甚深理趣最勝法。復依一切住持藏法如來之相，說有情住持甚深理趣勝藏法。復依究竟無邊際如來之相，說無邊無際究竟理趣金剛法。復依遍照如來之相，說三神咒，一一告金剛手受持功德。（一卷，與密部實相般若同，而咒不同。）

第十一布施波羅密多分。佛在給孤獨園，與千二百苾芻俱，再三命勸舍利子，為諸菩薩宣說布施波羅密多，舍利子言：「應緣一切智智，以大悲為上首，修行布施，則能攝受一切智智，疾證無上菩提。寧以無記心行施，或不行施，終不以迴向二乘地心行施。」次答滿慈子問，喻說菩薩聲聞行施勝劣意願。滿慈子亦說二施譬喻，舍利子廣說有巧方便所行布施，及隨喜迴向所引善根，如月、如日、如吠琉璃寶、如馬寶。又常於有情，作大饒益，如真金、如日月、如商主、如善士、如王種。次更廣說應起決定施心，應學無染布施，又觀諸法，若順若違，皆能助引一切智智。又明二乘於一切智，亦有助，然諸二乘作意，於一切智及此資糧，俱無助力，故制菩薩定不應起二乘相應作意。次明能捨眾相迴向菩提，欲為有情作大饒益，乃名能得無上善利，方便善巧，不取法相，得入居頂諸菩薩數。次明說如是法，皆如來力。佛囑阿難受持。滿慈子問：「若一切法，皆非實有，行布施，何所捨，成正覺，何所得？」佛言：「無所捨，無所得，無所損，無所益，如二幻師，戲為變易，以幻價直，易化美團等。」又舍利子答滿慈子，菩薩先應思惟一切法性，畢竟空寂，次應思惟一切智智，具勝功德，後應愍念一切有情貧乏

珍財，受諸苦惱，作是念已，便捨一切珍財，施諸有情，心無所著，亦以正法施諸有情，亦以無邊上妙供具，恭敬供養佛法僧寶，如是布施，隨順菩提，疾能證得一切智智，與諸有情，作大饒益。於是佛以神力，令諸大眾，見十方各各無數殑伽沙數世界，各有無量菩薩，行施精勤，乃結勸云：「菩薩欲疾證得一切智智，窮未來際，利樂有情，應觀法空，緣一切智，具勝功德，愍念有情，受貧匱苦，應行布施波羅密多，持此善根，普施一切，令脫惡趣生死眾苦。作是願言：十方世界諸有情類，由我善根功德威力，未發無上心者，令速發心，已發心者，令永不退，已不退者，令速圓滿一切智智。」舍利子問，最初發心，第二發心，住不退地，坐菩提座差別？佛答示之，并以神力，令見十方各無數界，無數菩薩，行菩薩行種種差別。無數如來，種種方便，饒益有情。乃結勸云：「若定發心求一切智，彼必當作世間第一真淨福田，及作大千最大法師，亦作如來，利樂一切有情。」次答舍利子問，廣明菩薩初心，勝於二乘後心，及明菩薩不退心力，於餘神力，最為無上。次滿慈子與舍利子互相問答，明退心者，非真菩薩，是增上慢，欲證菩提，應正發起一切智智相應作意，乃至佛囑阿難受持。（五卷）

第十二淨戒波羅密多分。佛在給孤獨園，與千二百五十苾芻俱，命舍利子，宣說戒度。滿慈子問：「云何應知菩薩持戒犯戒？」舍利子答：「若住二乘作意，是名非所行處，是名菩薩犯戒。」又問：「若求一切智智而修布施，豈不執著一切智智，成戒禁取，云何名為持菩薩戒？」答言：「一

切智智，遠離眾相，非方處攝，既非有法，亦非無法，由此因緣，不可執取，是故菩薩行施，持戒，迴向菩提，雖求證得一切智智，而不名為戒禁取攝，若迴向二乘地，執取淨戒，是失菩薩戒，名犯戒菩薩，若未見聖諦，未證實際，或有因緣，易可還淨。若見聖諦，證實際已，異見深重，難可還淨。又雖經沙數大劫修行淨戒令滿，而不迴向菩提，饒益有情，不能攝受菩薩戒度，雖經沙數大劫居家受妙五欲，而不發趣二乘地心，求一切智，增上意樂無退壞故，不名犯菩薩戒。又若見有少法名為作者，名為犯戒菩薩，若隨所修六度，皆用大悲為首，發起隨順迴向一切智智相應之心，是名具戒菩薩。」次廣歎初心一菩薩戒，遠勝世出世間一切淨戒，以其心無分限，普度有情，求大菩提，引發淨戒，是故除佛所有淨戒，於餘淨戒，最為第一。又寧遲證菩提，不為速求墮二乘地。又菩薩不應欲勝菩薩，不應輕慢菩薩，不應降伏菩薩，於餘菩薩，供養恭敬，應如如來，乃至應普恭敬一切有情。又一切法，無少有實，皆如幻事，故諸菩薩迴向趣求一切智智，皆由了達諸法非實，如幻、如化、有所堪能。又菩薩於六度二十空等，乃至一切相智，雖應精勇修習，如救頭然，不應味著。又明菩薩於二乘地，但應遠離，不應讚毀。佛讚印之，并為廣說方便善巧。又明如來皆深愍念一切有情，心無差別，不隨欲行，然於菩薩，最不棄捨。（五卷）

第十三安忍波羅密多分。佛在給孤獨園，與千二百五十苾芻眾俱，命滿慈子宣說忍度。舍利子問：「菩薩忍、聲聞忍、有何差別？」滿慈子答：「聲聞唯為捨棄自身煩惱，名

為少分安忍。菩薩欲度無量有情，名為具分安忍。於檀塗火燒，起平等心，俱欲畢竟利樂。又聲聞唯觀蘊等無我有情之所引發，菩薩亦觀蘊等無性無生之所引發，菩薩欲證菩提，應修其心，令與地水火風空等，寧受無邊大苦，而不愛著二乘自利眾善。又若住二乘地，起二乘作意，乃至樂觀蘊等常無常等，是為行他行處，若修六度一切智智相應作意，是為行自行處，一切惡魔，不能得便。」（一卷）

第十四精進波羅密多分。佛在給孤獨園，與千二百五十苾芻眾俱，滿慈子問菩薩精進。佛言：「初發心時，若身、若心，先應為他作饒益事，如僕任主，不應自在，諸有所為，皆隨主欲，亦如馬寶，盤迴去住，遲速任人，又常勤修六度二十空等，能為難事。」（一卷）

第十五靜慮波羅密多分。佛住鷲峰，與千二百五十苾芻眾俱。舍利子問：「菩薩云何方便，安住靜慮？」佛言：「漸次入四靜慮，引發五通，降魔成覺，又雖現入四禪四定，而不味著，亦不離染，雖觀一切法都不可得，而不棄捨一切智智。」滿慈子問：「何緣如來許諸菩薩入四禪四定，不許久住其中，心生染著？」舍利子答：「若生欲界，速能圓滿一切智智，生色無色，無斯用故！」滿慈子問：「云何安住靜慮，攝受般若精進忍戒施等。」佛一一答。又明若住二乘相應作意，名為散亂，若隨所集一切善根，迴向趣求一切智智，名為心定。舍利子問：「菩薩安住靜慮，云何方便，還從定起？」佛言：「於色無色靜慮等至，順逆次第，超越串習，極善純熟，遊戲自在，復入欲界非等引心，由起此心，還生

欲界，親近供養諸佛，引發菩提分法。生色無色，無如是能，上二界生，身心鈍故。」（二卷）

第十六般若波羅密多分。佛住竹林白鷺池側，與千二百五十苾芻，無量無數一生所繫菩薩眾俱，有善勇猛菩薩，請問何謂般若，云何修行，云何令速圓滿，云何惡魔不能得便，能覺魔事，云何安住，速能圓滿一切智法？佛言：「實無少法，可名般若，謂如實知一切法性，無實無生，亦無虛妄，雖不見有菩提心性，而能發起大菩提心，彼雖如是發菩提心，而於菩提無所引發。若能遠達諸法實性，是謂般若微妙甚深，實不可說，今隨世俗文句，方便演說，即蘊等，非般若，離蘊等，非般若，般若於一切法，都無所依，不在蘊等內，不在蘊等外，不在兩間，遠離而住，與蘊等非相應，非不相應，蘊等真如，不虛妄性，不變異性，如所有性，是謂般若。復次一切法無自性，是謂般若。一切法非一切法所行故，無知無見，是謂般若。一切法不捨自性，如是遍知，是謂般若。一切法與一切法非合非離，是謂般若。一切法非增非減，是謂般若。一切法非染非淨，是謂般若。一切法非有淨法，非有不淨法，是謂般若。一切法非移轉，非趣入，是謂般若。一切法非繫非離繫，非死非生，非生非死，非流轉非有流轉法，非盡非有盡法，非有集法，非有滅法，非有起法，非有盡法，非有變壞法，非無變壞法，非常非無常等，非有貪瞋癡法，非離貪瞋癡法，非作者非使作者等，非斷非常，非有邊非無邊，非見趣非見趣斷，非愛非愛斷，非善非非善，是謂般若。如是般若，非一切法攝，亦非遠離如是等法，別有

般若。如夢、如幻、如燄、如影、如響、如沫、如泡、如芭蕉、如虛空、如影光、如寶光、如燈光，非圓成實。」於是舍利子廣歎難見難覺，乃至無邊際等，佛一一印述之。舍利子問：「云何菩薩依如是法，行諸境相？」佛言：「尚不得法，何況非法，尚不得道，何況非道，知一切境，皆無境性，於一切境，皆無住著，以無邊法為所行境，如空、如風、無有少相而可得者。又此甚深法要，非但耳聞，即名為果，要不放逸，精進修行，如實了知，遠離眾惡，自他俱利，乃名為果。若於正法起異解行，不名聞法，若於法義起顛倒解，不正修行，定無順忍，不應深信微少善根，謂彼即能脫諸惡趣，若得順忍，能不復造感惡趣業，不復懈怠起順退分。」時舍利子告善現言：「云何具壽默然不說般若？」善現答言：「我於諸法都無所見，故無所說，乃至甚深般若不可說示。」佛告善勇猛言：「菩薩修行般若，於一切法，都無所行，以一切法，皆是顛倒之所等起，非實、非有、邪偽虛妄，若能行無所行，為行般若，遍知一切所緣而行，除遣一切所緣而行。」善勇猛言：「菩薩修行甚深般若，不可思議！」佛言：「如是一切法皆不可思議故，菩薩修行般若亦不可思議。」善勇猛言：「如是行深般若，是無上行、清淨行、明白行、無生行、無滅行、超出行、難伏行。」佛印成之。又明一切法皆以無性為性，不可修，亦不可遣，菩薩於一切法，無取無執，無住無著，成就功德智慧大威神力，能降伏魔。乃至付囑賢守導師等五百上首菩薩，及善勇猛菩薩，又復微笑放光，令大千界處處有情，互得相見，天龍鬼神，花香供養，

讚詠神力，無數菩薩，得無生忍，無邊有情，發無上心。(八卷)

大智度論

(有僧叡序) (南友投分切磨箴規仁慈隱北傳訓入奉母儀
諸姑伯叔)

龍樹菩薩造 姚秦北天竺沙門鳩摩羅什譯

緣起論(半卷)。釋初品(盡三十四卷)。釋摩訶般若波羅密經九十品，惟初品具譯全釋，故有三十四卷，餘皆什師十倍略之，取其足以開釋文意而已。

瑜伽師地論

(許敬宗序) (南節至靜北猶至氣)

彌勒菩薩說 唐大慈恩寺沙門釋玄奘譯

本地分第一。一者五識身相應地。二者意地。三者有尋有伺地。四者無尋惟伺地。五者無尋無伺地。六者三摩呬多地。七者非三摩呬多地。八者有心地。九者無心地。十者聞所成地。十一者思所成地。十二者修所成地。十三者聲聞地。十四者獨覺地。十五者菩薩地。十六者有餘依地。十七者無餘依地。如是略說十七，名為瑜伽師地。

五識身相應地第一。謂五識身自性，所依，所緣，助伴，作業、自性。謂了別五塵，所依，謂五淨色根。及前滅意，種子，阿賴耶識，所緣，謂五塵境。助伴，謂相應心所。作業，謂了別自境，自相，現在，一剎那，又隨意識轉，隨善染轉，隨發業轉，又復能取愛非愛果。復次要眼不壞，色現在前，能生作意，正復現起，所生眼識，方乃得生，餘四亦

爾。應觀所依如所乘，所緣如所為事，助伴如同侶，業如自功能。又所依如家，所緣如自受用，助伴如僕使，業如作用。

意地第二。意自性，謂心意識，彼所依，謂等無間依，種子依。彼所緣，謂一切法如其所應，彼助伴，謂五十一心所有法。彼作業，謂望餘識身有勝作業，有七種分別所緣(一有相分別，善名言者所起分別。二無相分別，不善名言者所有分別。三任運分別，隨境勢力任運而轉。四尋求分別，五伺察分別。六染汙分別，顧戀過去，希樂未來，執著現在，若欲害等，隨一煩惱隨煩惱相應。七不染汙分別，若善，若無記，謂出離分別，無害分別，無害分別，或隨與一信等善法相應，或威儀路，工巧處，及諸變化，所有分別。如是等類，名分別所緣)，有三種審慮所緣(一如理所引。二不如理所引。三非如理非不如理所引)。若醉若狂，若夢若覺，若悶若醒，若能發身語業，若能離欲，若離欲退，若斷善根，若續善根，若死若生等種子。若煩惱品所攝，名為羸重，亦名隨眠。若異熟所攝，及餘無記品所攝，唯名羸重，不名隨眠。若信等善法品所攝種子，不名羸重，亦非隨眠。法差別分別，有六百六十。

有尋有伺等三地，略以五門施設建立：一界。二相。三如理作意。四不如理作意。五雜染等起。界建立有八相：一數。二處。三有情量。四有情壽。五有情受用。六生。七自體。八因緣果。數者，三界。處所者，欲界三十六處(八大地獄，八寒地獄，餓鬼處，非天處，四大洲，八中洲，六欲天，魔宮，即他化攝。而高勝)。色界十八處(無想，即廣果

攝，復有超過淨居大自在住處，十地菩薩得生其中)。無色界四處所，或無處所。相施設建立有七種：一體性。二所緣。三行相。四等起。五差別。六決擇。七流轉。如理作意建立有八種：一依處。二事。三求。四受用。五正行。六聲聞乘資糧方便。七獨覺乘資糧方便。八波羅密引發方便。不如理作意十六種：一因中有果論。二從緣顯了論。三去來實有論。四計我論。五計常論。六宿作因論。七計自在為作者論。八害為正法論。九有邊無邊論。十不死矯亂論。十一無因見論。十二斷見論。十三空見論。十四妄計最勝論。十五妄計清淨論。十六妄計吉祥論。雜染施設建立三種：一煩惱。二業。三生。

三摩呬多地第六。總標故，安立故，作意差別故，相差別故，略攝諸經宗要等故。總標有四：一者靜慮，謂四靜慮，二者解脫，謂八解脫。三者等持，謂空無願無相三。又有尋有伺等三，又小大無量三，又一分修具分修二，又喜俱行樂俱行捨俱行三，又四修定，又五聖智，又聖五支，又有因，有具，聖、正、三摩地，金剛喻三摩地，有學無學非學非無學等三摩地。四者等至，謂五現見三摩鉢底，已見諦者，修此等至，是故名為現見等至。八勝處，十遍處，四無色，無想、滅盡定。安立者，謂唯此等，名等引地，非於欲界心一境性，由此定等無悔歡喜安樂所引。欲界不爾，非欲界中，於法全無審正觀察。作意差別者，謂七種根本作意，及餘四十作意。所緣差別者，略有四相：一所緣相。二因緣相。三

應遠離相。四應修習相。由四因緣，入初靜慮，乃至有頂。謂因力，方便力，說力，教授力。

非三摩呬多地第七。略有十二種相。

有心無心二地品第八、第九。一地施設建立門。二心亂不亂建立門(諸倒亂心，名無心地)。三生不生建立門(入因緣故，心或生或不生，名無心地)。四分位建立門(六位無心)。五第一義建立門(唯無餘依涅槃界，名無心地)。

聞所成地第十。謂於五明處，名句文身義中，無倒解了，一內明處(一由事施設建立相。二由想差別施設建立相。三由攝聖教義相。四由佛教所應知處相)。二醫方明處(一於病相善巧。二於病因善巧。三於已生病斷滅善巧。四於已斷病後更不生方便善巧)。三因明處(一論體性。二論處所。三論所依。四論莊嚴。五論負墮。六論出離。七論多所作法，體性有六種：一言論。二尚論。三諍論。四毀謗論。五順正論。六教導論。處所亦六種，所依有十種，所成立義有二：一自性。二差別。能成立法有八：一立宗。二辯因。三引喻。四同類。五異類。六現量。七比量。八正教。又同類者復五種：一相狀相似，二自體相似。三業用相似，四法門相似。五因果相似，異類翻此。現量有三種：一非不現見。二非已思應思。三非錯亂境界。又一色根現量。二意受現量。三世間現量。四清淨現量。比量有五種：一相比量。二體比量。三業比量。四法比量。五因果比量。正教者：一不違聖言。二能治雜染。三不違法相。莊嚴有五種：一善自他宗。二言具圓滿。三無畏。四敦肅。五應供。負墮有三：一捨言。二言

屈。三言過。出離者：一觀察得失。二觀察時眾。三觀察善巧及不善巧。多所作者：一善自他宗故，於一切法能起談論。二勇猛無畏故，處一切眾能起談論。三辯才無竭故，隨所問難能善酬答。四聲明處(一法施設建立相。二義施設建立相。三補特伽羅施設建立相。四時施設建立相。五數施設建立相。六處所根栽施設建立相)。五工業明處(營農，乃至音樂十二工業)。

思所成地第十一。一由自性清淨故。二由思擇所知故。三由思擇諸法故。

修所成地第十二。一者修處所。二者修因緣。三者修瑜伽。四者修果。如是四處，七支所攝：一生圓滿(依內有五，依外有五)。二聞正法圓滿(若正說法，若正聞法)。三涅槃為上首。四能熟解脫慧之成熟(毘婆舍那支成熟，奢摩他支成熟)。五修習對治。六世間一切種清淨(一得三摩地。二三摩地圓滿。三三摩地自在)。七出世間一切種清淨(一入聖諦現觀。二離諸障礙。三為欲證得速疾通慧，作意思惟諸歡喜事。四修習如所得道。五證得極清淨道，及果功德)。

聲聞地第十三。初瑜伽處種性地品第一(種性自性。種性安立。住種性者所有諸相。住種性補特伽羅)。趣入地品第二(自性。安立。諸相。已趣入補特伽羅)。出離品第三(由世間道而趣離欲。由出世道而趣離欲。若此二道所有資糧)。第二瑜伽處(補特伽羅品類差別二十八種。由十一差別道理，建立補特伽羅。有四種所緣境事。有四教授。有三勝學。有十種隨順學法，對治十種違逆學法。有四種瑜伽壞。有四瑜

伽：一信，二欲，三精進，四方便。有四作意，有四種瑜伽所作。有三種瑜伽師。有二種修：一想修。二菩提分修。有四修果即預流等。有六種補特伽羅異門。略有八種補特伽羅，略有四種建立因緣。略有四魔，有無量種魔所作事。由三因緣發趣，空無有果，一由諸根未積集故。二由教授不隨順故。三由等持力微劣故。第三瑜伽處(安住正念，往詣師所，師既慶慰，四種審問。四種處所。四種尋求。五處安立。一護養定資糧處，二遠離處。三心一境性處。四障清淨處。五修作意處)。第四瑜伽處(由七作意，離欲界欲。由七作意，證出世果)。

獨覺地第十四。一種性。二道。三習。四住。五行。

菩薩地第十五。初持瑜伽處種性品第一(一持。二相。三分。四增上意樂。五住。六生。七攝受。八地。九行。十建立)。發心品第二(一自性。二行相。三所緣。四功德。五最勝)。自他利品第三(一自利處。二利他處。三真實義處。四威力處。五成熟有情處。六成熟自佛法處。七無上正等菩提處)。真實義品第四(一者依如所有性諸法真實性。二者依盡所有性諸法真實性。復有四種：一世間極成真實。二道理極成真實。三煩惱障淨智所行真實。四所知障淨智所行真實)。威力品第五(一聖威力。二法威力。三俱生威力)。成熟品第六(一成熟自性。二所成熟補特伽羅。三成熟差別。四成熟方便。五能成熟補特伽羅。六已成熟補特伽羅)。菩提品第七(一煩惱障斷故，畢竟離垢。一切煩惱不隨縛智。二所知障斷故，於一切所知無障無礙智)。力種性品第八(具多勝解。

求五明處。求聞正法。法隨法行。於法正修止觀。八種教授。四攝法)。施品第九(一自性施。二一切施。三難行施。四一切門施。五善士施。六一切種施。七遂求施。八此世他世樂施。九清淨施)。戒品第十(一自性戒，至九清淨戒)。忍品第十一(九忍如上)。精進品第十二(九精進如上)。靜慮品第十三(九靜慮如上)。慧品第十四(九慧如上)。攝事品第十五(四攝事亦各九種，如上)。供養親近無量品第十六(一設利羅供養。二制多供養。三現前供養。四不現前供養。五自作供養。六教他供養。七財敬供養。八廣大供養。九無染供養。十正行供養)。成就八支，能為善友，眾相圓滿，具五種相，能為善友，所作不虛。成就五相，令善友性，作信依處，由五種相，於所化生，為善友事，由四種相，方得圓滿親近善友，作五種想。應從善友，聽聞正法，於說法師，由五種處，不作異意。略有三種修四無量：一有情緣無量，二法緣無量，三無緣無量。菩提分品第十七。二種慚愧，二種堅力持性，五因緣故，心無厭倦，善知五明處論，善知世間，修正四依，修四無礙，二種菩提資糧，大乘三十七品。四行名止，四行名觀，十二種善巧方便，四種妙陀羅尼，五種正願，三三摩地，四種法嗢陀南(無常、苦，無我、涅槃寂靜)。菩薩功德品第十八。五希奇法，五不希奇法，而名成就甚希奇法，五種其心平等，五種非饒益事，五種常當欣讚，五加行，五順退分，五順勝法，五種相似相功德，實是過失。五種真實功德，十處無倒調伏有情，六位記別，三種決定。五處定所應作，五處常所應作，十最殊勝，四種施設建立，四種如實遍

智，五無量能起善巧作用，說法有五大果勝利，七大性共相應，名為大乘，八法具攝大乘，十種菩薩。第二持隨法瑜伽處菩薩相品第一，有五真實菩薩相。分品第二，一善修事業(六波羅密)。二方便善巧有十種。三饒益於他(依四攝事)。四無倒迴向(以前三門，迴向菩提)。增上意樂品第三。發起七相憐愍：有十五種增上意樂，能作十事。住品第四。一種性住。二勝解行住。三極歡喜住。四增上戒住。五增上心住。六覺分相應增上慧住。七諸諦相應增上慧住。八緣起流轉止息相應增上慧住。九有加行有功用無間缺道運轉無相住。十無加行無功用無間缺道運轉無相住。十一無礙解住。十二最上成滿菩薩住。由能攝持菩薩義故，說名為地，能為受用居處義故，說名為住。第三持究竟瑜伽處生品第一。略有五種，攝一切生：一除災生。二隨類生。三大勢生。四增上生。五最後生。攝受品第二。略有六種：於諸有情無倒攝受。一頓普攝受。二增上攝受。三攝取攝受。四長時攝受。五短時攝受。六最後攝受。地品第三。一種性地。二勝解行地。三淨勝意樂地。四行正行地。五決定地。六決定行地。七到究竟地。行品第四。一波羅密多行，二菩提分法行，三神通行。四成熟有情行。建立品第五。諸佛有百四十不共法(三十二相八十隨好。四一切種清淨。十力、四無所畏、三念住、三不護、大悲、無忘失法、永害習氣、一切種妙智)。第四持次第瑜伽處發正等菩提心品。

有餘依地第十六。一地施設安立。二寂靜施設安立，三依施設安立。

無餘依地第十七。一地施設安立。二寂滅施設安立。三寂滅異門安立。

攝決擇分中，五識身相應地，意地。由八種相，證阿賴耶決定是有。謂若離阿賴耶，則依止執受，最初生起，有明了性，有種子性，業用差別，身受差別，處無心定，命終時識，皆不應理。略說阿賴耶識，由四種相建立流轉，由一種相建立還滅，一建立所緣轉相(了別內執受故，了別外無分別器相故)。二建立相應轉相(與五遍行心法，恒共相應)。三建立互為緣性轉相(阿賴耶識，一為轉識種子。二為轉識所依。又諸轉識：一於現法中能長養阿賴耶種子故。二於後法中，為阿賴耶得生，攝植彼種子故)。四建立識等俱轉轉相(或一俱轉，乃至或七俱轉)。是謂由四種相建立流轉，阿賴耶識，是一切雜染根本，由趣入通達修習作意，建立轉依。是謂由一種相建立還滅。廣明蘊善巧，界善巧，處善巧，緣起善巧，處非處善巧，根善巧。

有尋有伺等三地燄摩，名為法王，由能饒益諸眾生故。煩惱由五種相建立差別。一自性故。二自性差別故。三染淨差別故。四迷斷差別故。五對治差別故。業由五相建立差別：一事。二想。三欲樂。四煩惱。五方便究竟。生雜染義略有十一：一，一向樂生(一分諸天)。二，一向苦生(諸那落迦)。三，苦樂雜生(一分諸天人鬼傍生)。四，不苦不樂生(一分諸天)。五，一向不清淨生(欲界異生)。六，一向清淨生(已得自在菩薩)。七，清淨不清淨生(色無色界異生)。八，不清淨清淨處生(欲界般涅槃法，有暇處生)。九，清淨不清淨

處生(色無色界異生)。十，不清淨不清淨處生(欲界異生，不般涅槃法，設般涅槃法，無暇處生)。十一，清淨清淨處生(色無色界諸有學者)。王過失有十，王功德有十，王衰損門有五，王方便門有五，王可愛法有五，能引王可愛法有五。八苦各由五相。下中上三士差別。

三摩呬多地，多隨煩惱染汙相續，不能正證心一境性(一有諂。二有誑。三有詐。四無慚愧。五不信。六懈怠。七忘念。八不定。九惡慧。十慢緩。十一猥雜。十二趣向前行。十三捨遠離軌。十四於諸學處不甚恭敬。十五不顧沙門。十六唯希活命，不為涅槃而求出家)。釋隨身念經。釋二解脫。釋法因緣經。釋眠纏。五種定相違法：一犯戒、二無無間加行、三無殷重加行、四有沈沒、五他所擾惱。有三種遠離：一住處遠離、二見遠離、三聞遠離。有五厚重過失，能為定障：一忿、二慢、三欲貪、四薩迦耶見、五不能堪忍。四靜慮，各有五種所治：初五支、二四支、三五支、四四支。非三摩呬多地。

有心地諸心差別而轉。略由五相：一由世俗道理建立故。二由勝義道理建立故。三由所依能依建立故。四由俱有建立故。五由染淨建立故。

無心地心不生因，略有七種：一緣闕故。二作意闕故。三未得故。四相違故。五斷故。六滅故。七已生故。聞所成慧地由五處觀察所歸，乃可歸依。一由身業清淨故。二由語業清淨故。三由意業清淨故。四由於諸有情起大悲故。五由成就無上法故。欲造論者，要具六因：一欲令法義當廣流布。

二欲令種種信解有情，由此因緣，隨一當能入正法故。三為令失沒種種義門重開顯故。四為欲略攝廣散義故。五為欲顯發甚深義故。六欲以種種美妙言辭莊嚴法義，生淨信故。

思所成慧地，略說有四種思議：一事思議。二有非有思議。三因果思議。四乘思議。

修所成慧地，略有十六種修：謂聲聞乘相應作意修，大乘相應作意修，影像修，事邊際修，所作成辦修，得修，習修，除去修，對治修，小分修，遍行修，動轉修，有加行修，已成辦修，非修所成法修，修所成法修。

聲聞地，略有十種聲聞，謂清淨界聲聞，已遇緣聲聞，雜染界生聲聞，清淨界生聲聞，末法時生聲聞，賢善時生聲聞，未得眼聲聞，已得眼聲聞，清淨眼聲聞，極清淨眼聲聞。略有七處攝毘奈耶及別解脫：一教敕。二開聽。三制止。四犯處。五有犯。六無犯。七出罪。

菩薩地有十發心，謂世俗受發心，得法性發心，不決定發心，決定發心，不清淨發心，清淨發心，羸劣發心，強盛發心，未成果發心，已成果發心。

有餘依及無餘依二地。

攝釋分，文是所依，義是能依，文有六種：一名身。二句身。三字身。四語。五行相。六機請。義有十種：一地義。二相義。三作意等義。四依處義。五過患義。六勝利義。七所治義。八能治義。九略義。十廣義。釋略有五：一法。二等起。三義。四釋難。五次第。

攝異門分，言瑜伽者，受持，讀誦，問難，決擇，正修，加行。

攝事分中契經事行擇攝第一。處擇攝第二。緣起食諦界擇攝第三。菩提分法擇攝第四。調伏事總擇攝。本母事序辯攝。